夕刊
滿洲日報
六月二十六日

外出必携藥 メンソレータム 外傷アレ止

政府の運命を決する嚴肅なる御前會議
不戰條約案の報告詳細を極め
樞府本會議午後に亘る

【東京特電二十六日發】前議會閉會以來政界の注目を集めた不戰條約案問題に最後の解決を與ふべき樞密院本會議はいよ〳〵今廿六日午前十時より宮中東溜間に於て、聖上御親臨の下に開かれた、之より先倉富、平沼正副議長以下各顧問官(九鬼隆一男、井上勝之助侯、平山成信男缺席)二上書記官長、政府側から田中首相以下各大臣、前田法制局長官、吉田外務次官外各關係官參集、午前十時陛下御親臨あらせられ全員最敬禮の裡に玉座に着御あらせられ倉富議長開會を宣し頗る緊張、嚴肅の空氣のうちに議事開かれ先づ當日の御諮詢案の中

一、文部省官制中改正の件(社會教育局及び學生部新設に關する件)
二、社會教育官の特別任用に關する件

の兩案に就いて精査委員長山川健次郎男より委員會の經過報告ありて全會一致之を可決した後いよ〳〵

三、千九百廿八年八月廿七日パリーに於いて調印したる戰爭放棄に關する件(同條約第一條中「其各自の人民の名に於いて」なる字句に關する帝國政府の宣言付御批准の件)

を議題となし精査委員長伊東巳代治伯より精査委員會の經過及び結果を詳細に報告する處あつたが同委員長の報告内容は既報の如く帝國全權が署名調印せる不戰條約の精神其のものは異存なきも同案中の第一條中「其の各自の人民の名に於て」なる字句は帝國憲法の條章より見て帝國に限り適用せざる旨の留保宣言を附して御諮詢を奏請したる政府の手續は當然の措置と認め委員會は滿場一致之を承認したと述べ更に委員會に於ける政府の說明、委員との問答の內容、特に自衞權確保、國際聯盟規約との關係、公式令から見たる留保の形式等に就いて極めて詳細に報告した斯くして伊東委員長報告だけで正午近くなつたので一旦休憩し陛下の入御を奏請し正午賜餐を拜受、午後一時再び御親臨を仰いで審議を續行したが各顧問官より委員長及び政府に對する質問に次で重要なる討議が行はれた

内田伯が辭任しても政府では無關心
昨日閣議で方針決定

【東京廿六日發電】政府は廿五日閣議席上廿六日の樞府本會議は大した波瀾もなく政府原案を可決するものと思はれ從つて内田伯の進退問題等起らぬと豫想されるが、萬一内田伯が辭任するやうな結果を招來するとも政府は本問題に關する限り絕對に投出すことなしと肚を決めた

滿洲某事件の責任者處罰範圍
水町守備隊司令官と河本參謀の二名だけ

【東京廿六日發電】滿洲某事件の調査結果發表と同時に若くは其の直後に於て行はれることになつてゐるが其の範圍は獨立守備隊司令官水町少將及び當時の關東軍參謀河本大佐の二名にとゞめると內定した、從つて水町少將は來月の定期異動で進級せず當時直接警備の衝に當つてゐた三島中佐等は事件發生直後鐵道破壞の責任に依つてそれ〴〵譴責處分に附せられてゐるから更めて處罰されないであらう、中央部では村岡軍司令官は責任なしとしてゐるが、同中將は定期異動に於て大將に進級するに先立ち辭職するであらうと見られてゐる、處罰については何等の理由を附せず單に官報に辭令を揭載する形式に依るはずである

田中首相が翰長慰留
今朝私邸で

【東京廿六日發電】田中首相は二十六日午前九時樞府本會議に先立つて青山の私邸に鳩山翰長を招致し警視總監起用其の他に基く鈴木系の不滿から鳩山翰長に辭任の意ありとの說につき眞意を質し慰留するところあつた

民政黨の內閣糾彈案

【東京廿六日發電】民政黨では今回黨を擧て內閣問責運動のた

四國條約を無視し米支が航空契約
輕視すべからざる問題として我政府で眞相調査

【東京二十六日發電】確なる方面への情報に依れば米國の某航空會社が國民政府との間に航空路開設の契約を締結したとのことである其の內容は特許契約に依るもので航空路は上海を中心とし漢口を經て廣東に向ふものと上海より北上して天津、北平、奉天を經てハルビンに往復するものとが計畫せられ着々準備中と傳へられてゐるが右に對し外務當局ではワシントン會議に於ける四國條約中支那に於ける交通々信機關を獨占することを禁ずる項に抵觸するもので其の性質は鐵道問題、無電問題以上に重大問題であり殊に國防上より見ても輕視すべからざる問題であるとし海軍當局と共に目下調査中であるが場合に依ては國民政府及び米國に對して抗議的注意を喚起する模樣である

きのふ蔣介石氏が馮系全軍隊に通電
馮氏外遊後の方針を

【南京特電二十六日發】蔣介石氏は國民政府主席の名をもつて二十五日附馮系全軍隊に與ふる通電を發した、その大要左の如し
閻の報告によれば馮の外遊には誠意あり、大局は和平解決を望むべく實に黨國の幸なり、各同志よろしく大義を明らかにし中央に忠を誓ふべし、西北軍は閻の外遊を取消さしめ編遣會議の決議通り整理し至急軍閥地方割據の弊風を打破し悉く中央に直屬せしめ中央軍と同じ待遇を與ふべし、馮の身體の安全は閻錫山により萬全を期すべきにつき兄等一致團結西北の警戒に當られよ

閻氏と馮氏對時局意見交換
昨夜太原の省政府で

【太原二十五日發電】馮玉祥氏は介休まで出迎へた閻錫山氏の案內で午前十一時太原に着いた、今夜省政府で閻錫山、馮玉祥兩氏正式の對時局意見交換をなし最後の態度を決定するはずであるが、閻錫山氏は兎も角馮玉祥氏は天津經由先づ日本に到り次で米國に赴くことは疑ひなき模樣である

馮氏晉祠に赴く

【太原特電二十五日發】馮玉祥氏は昨日午後晉祠に赴いたが四五日以內にはまだ出發する模樣はない

首相內相に辭職勸告
民政委員から
携し輿論を喚起す

【東京二十六日發電】民政黨有志代議士政府問責委員高木益太郎、加藤鯛一、戶田由美、深水清の四氏は二十六日午前八時より田中首相、望月內相を歷訪して辭職勸告書を手交した

問責實行委員會

【東京二十六日發電】內閣問責に關する民政黨有志代議士會實行委員は二十五日本部に會合し協議の結果二十六日より直に倒閣運動に着手すると共に不戰條約問題及び宮田警視總監の醜行爲問題に關し田中首相、望月內相、宮田光雄三氏に問責決議書を提示することに決した

滿洲事件聲明書

【東京二十六日發電】民政黨では二十六日夜十一時滿洲某事件に關する聲明書を發表し該事件の事前並に事變に於ける政府の措置の誤まれる事を指摘し其の失態の責任に殉ぜんことを政府に要求した

一、來月三日頃全國的黨員大懇親會を開き總裁自から陣頭に立つ
一、近く全國支部長會議を開く
一、黨外では二十八日の時局懇談會と呼應して反政府各團體と提携め起つことに一致し之が具體案を左の如く決定した

宋夫人を伴ふて蔣氏入平す
嚴重警戒裡ホテルへ

【北平二十五日發電】蔣介石氏は衞隊二列車を先頭に午後五時着平宋美齡夫人其の他隨員と共に嚴重警戒裡を北京ホテルに入つたが芳澤公使を代表して有野一等通譯官が出迎へたのみで外交團は一人も見えず案外物淋しかつた

閻錫山氏が馮氏保護
外遊の通路で

【北平特電二十六日發】閻錫山氏より國民政府が馮玉祥氏の逮捕令を取消さぬ限り、薄作義氏等に命じ馮氏外遊の通路は西派の勢力範圍內は責任を以て保護するかると

不戰條約[illegible]委員會の[illegible]通り

【東京特電二十六日發至急報】午後これ[illegible]審議の結果精査委員[illegible]

鮮農放逐を公安局長否定す
我領事の抗議に對し

【遼陽特電二十六日發】遼中縣後尖山子事件に就いては二十五日吉遼陽領事代理から遼陽縣公處を經て遼陽公安局長に對し交渉したところ、同處公安局長から鮮農放逐は事實無根である、鮮農の水田は支那人の小作地であつて境界に就き未だ斷定せず上双方の關係者が致取調中なるが鮮農は誇大に報告したものであらう[illegible]と釋明するも辭せず、鮮農三戶十四人あり、五六年前より水田を經營し現在三十晌地と畑三十晌地を耕作してゐるが、五六日前同地の巡警來り、居住證明なきを理由として立退きを要求されて居る故保護を頼むと、二十五日遼陽警察署に出頭した、この鮮人は居住證明あるも該證明は東邊道にのみ有效のものだと、遼中縣で解釋して立退きを迫り居るもので ある

藤根滿鐵理事龍井村着

【間島特電二十六日發】藤根滿鐵理事はじめ京城に於ける鐵道聯絡會議に出席した滿鐵側の人々十餘名は琿春方面の視察を終へて廿六日龍井村着同三日滯在の筈である

地方部長會議

【東京二十六日發電】道府縣警察部長會議は二十六日午前九時內務省會議室に開會望月內相以下秋田次官關係各局長課長各警察部長並に植民地警察部長八十餘名出席、望月內相の訓示、橫山警保局長の挨拶あり、指示事項諮問事項につき關係課長より說明し正午休憩した

英支交涉
昨夕三回目

【南京二十五日發電】威海衞回收に關する英支交涉は本日午後四時より王正廷氏官邸にて第三回目を開會し同七時散會したが、勞頭王部長は英本國より回訓ありしや否やを質したるところラムプソン氏は未だ來ない旨を答へ交涉は何等進展を見なかつた

夜深更まで多數の要人參集せるを以て、特に密偵多數を派し其行動を監視中であるが、一說には奉天某重要人物も此會議に參加せる模樣にて警備司令部は頗る神經を尖らしてゐる

關東廳官制改正案
樞府御諮詢は來月上旬
廿八日の閣議に上程

關東廳官制改正即ち財務局の新設及び之に伴ふ稅務課設置、視學官特別任用令、海務局理事官新設、警務局監察官增員、審查室專任事務官設置、大連消防署獨立その他改正案は既に法制局を通過し二十八日の閣議に上程されるが樞府御諮詢は多分七月七、八日ごろとなるであらうと、なほ日下文書課長は神田警務局長の歸朝までに各事務を整理し局長歸廳後詳細の打合せをなしその使命を帶び來月七日か八日ごろ東上することゝなつたが、日下文書課長は東京にて西山財務部長と事務打合せの上一旦歸廳し更に上京する筈である、用件は拓殖局時代に關東廳より提出した諸法規改正申請その他の提案につき拓務省に說明のためであると

人事異動は十日前後に發表
神田局長の朝鮮入りは疑問
財務局長には西山氏

關東廳官制改正に伴ふ人事異動は七月十日前後に發表を見る豫定であるが傳へらるゝ神田內務局長の朝鮮總督府入りは從來の事情から見て實現の可能性あるが如くに思はれるが朝鮮の內務局長たること必ずしも榮轉とは見るを得ないのみならず寧ろ現職の方が對滿蒙及對外關係より考へて重要であるから氏自身としても相當考慮するであらうし又關東州在住者一般には氏の如き圓滿なる人物の轉出を好まぬこと明瞭であるから多分動くまいとも見られる、財務局長に西山現財務部長の昇進は確定的であり同時に財務局は現在の經理財務二課の外に稅務課が新設され同課長には財務課事務官源出松三氏が任命されることに內定してゐる、其他審議室の專任事務官、海務局の理事官等種々の下馬評はあるが未だ確定的ではなく警務局關係に於て相當の異動ある見込みであるが之れも未だ報道の時期ではない

王占元氏を中心として舊軍閥頻に策動
天津警備司令部嚴戒

【天津特電二十六日發】最近天津警備司令傅作義氏は商震氏及び閻總司令よりの命令で、各種事機關に對し密令を下し反動分子の策動を監視中であつたが、殊に英租界にある元兩湖督軍王占元氏を中心に舊軍閥の頭首に馮玉祥一派を加へ何事か劃策の模樣で、同派內は逮

東京府會民政獨專の
政友系議員は悉く退場

【東京二十六日發電】二十五日夜の臨時東京府會は頗る奇異な場面を演出した、即ち長岡新警視總監が赤塚議長の紹介で登壇するや沈默を守つてゐた政友系議員「退場々々」と叫びつゝ三十四名一人殘らず退場した、長岡總監は其の後姿を冷やかに見送りつゝ抱負の一端を披瀝して降壇するや民政黨系議員忍澤の餘り宮田前總監の醜行爲や政友會を痛罵するも反對者一人もなく民政黨の府會の如き奇現象を呈した

旅順補習科出は正教員になれぬ
滿洲だけの證書交附

小學校教員養成の目的で本年度より開設された旅順高等女學校補習科乙部は來年の三月新卒業生を出すが卒業期を前にして關東廳學務當局では其の資格問題につき種々考慮中である、勿論同校は正式な師範教育でないから小學校本科正教員の資格は勿論尋常科正教員の資格をも得ることは極めて困難であるが、學務當局としてはなるべく有利なる資格を與へることに努力してゐる、之につき學務當局者は語る
卒業生を直に小學校教員として任用することは困難であるが、結局文部省令による小學校訓導の免許狀は授與されず滿洲に於てのみ有資格者として認定されることになるであらう、尙ほ卒業生の資格問題は第二學期中に解決したい希望である、認定證書交附の形式は關東長官の權限によつて設令されることになるであらう

矢野代議士失格

【東京廿六日發電】宮崎縣選出政友會代議士矢野力治氏は業務上橫領被告事件につき去る十四日大審院に於て上告棄却となり懲役八ケ月に確定したる爲め議席を喪失したる旨本日衆議院より發表された

間島新總領事着任

【間島特電二十五日發】新任間島總領事は家族同伴廿五日午後七時半着列車で着任し、廿六日內鮮官民と顏合せをなした

英下院議長選擧

【ロンドン二十五日發電】保守黨議員キャプテン、フイツロイ氏は滿場一致でイギリス下院議長に再選された

甲種巡閲

警務局の甲種巡閲は七月中旬から金州、貔子窩、開原、四平街、公主嶺、長春各警察署の順により行ふことに決定した

グルーバー氏廿九日離連
滿鐵を研究調査して

滿鐵の招聘により去る一月八日着連以來五ケ月に亘り滿鐵の鐵道に就て巨細に研究調査を遂げ滿鐵側に多大の裨益を與へたグルーバー氏は愈來る二十九日出帆のうる丸にて離連、橫濱を來月四日解纜のエンプレス、オブ、ロシヤ號にて歸米すると

米露兩國の通商促進
近く協議開始

【ワルソー廿五日發電】波蘭政府の發表に依れば波蘭政府顧問アメリカ人チャールスデューエイ氏は近く再び勞農ロシアを訪問すると共に勞農ロシア政府に代りて米露通商關係促進並に未解決の諸問題につき協定取極めの目的で協議するのであらうと噂されてゐる

人事

▲服部省三氏(滿鐵顧問)廿六日出帆はるびん丸で內地へ
▲原田猪八郎氏(原田組主)同
▲三谷清氏(奉天憲兵分隊長)同上
▲大汽千山丸受賑乘組員一行十三名　同上
▲助川德輔氏(旅順刑務所典獄)典獄會議出席同上
▲篠崎嘉郎氏(大連商工會議所書記長)二十六日夜出發朝鮮經由東京へ出張來月十五日歸連の豫定
▲山西恒郎氏(撫順炭礦長)廿六日朝來連ヤマトホテルへ

繪行脚
【六】淺枝次朗
効かない雄辯

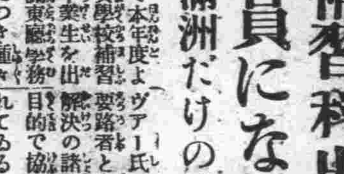
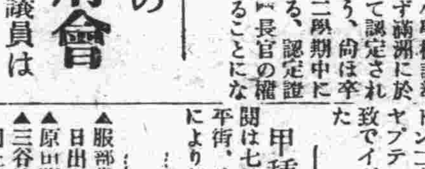
◇「エヽツ、も一つまけとけ。男は度胸だ女は愛嬌だ坊さんお經だ鶯はホケケウだ……
これでも買はんかまさか內地の娘アに相談する程の品物でもあるまい。
これでも買はんか、もう賣つて呉れと云つて賣つてやらんぞ。
◇見物は輪をつくつてゐるが、あきんどさん雄辯を振えど振えど一人もお客がつかない、顏をあげて見渡すと見物は中國人ばかり
さあ買はん奴は歸つた歸つた、浪速町の夜店商人。

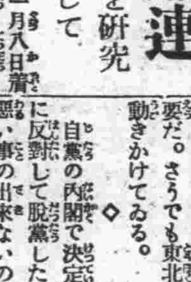
大觀小觀

◇北平で蔣、閻、張の三頭會議開かる。東北四省と山西のモンロー主義、未して事無きを得るや。
◇うつかり捕てに乘らぬことが必要だ。さうでも東北四省の根柢が動きかけてゐる。
◇自黨の內閣で決定した警視總監に反對して脫黨したものがある。悪い事の出來ないのが不滿であるらしい。
◇民政黨邊の攻擊には痛痒を感ぜぬといふ現內閣も、ソロ〳〵內訌で崩れかけるか。
◇關東廳と滿鐵、一齊に大地震の豫報あり。但し實際は豫想ほどでないとの說もある。
◇大連の野球界は何となく革新期に入つたやうに思はせられる。

天氣豫報

廿七日(曇り)南東の風一時晴れ
日出四時廿八分日沒七時廿二分
滿潮前零時五十五分後一時卅分
干潮前六時四十分後八時十五分

妖怪百鬼夜行物語
息詰る物凄さ! 怖ろしさ!
大評判! 講談雜誌 七月增刊
生靈・死靈・亡靈・怨靈篇
●怪談牡丹燈籠(小島政二郎)
●佐倉宗吾の怨靈(橋爪光雄)
●隅田川續俤(知耕一)
●蔦紅葉宇都谷峠(淺野權助)
●玉菊燈籠緣起(南龍一)
鬼神・妖精・惡鬼・妖魔篇
▼その夜の地獄部屋(大倉桃郎)
▼血の淚葛の葉狐(額田六福)
▼執念の蛇美人(樂土寺俊)
▼妖鬼小坂部明神(淡路呼潮)
▼評判有馬の怪猫(中内蝶二)
■哀婉蘭蝶夜話 吉井勇
■喘き泣く死美人 横溝正史
■毒殺船大捕物 長谷川伸



俳優怪談情話集
○凄婉血染の女湯——中野英治
○怪談雨の夜双紙——川田芳子
○女學生狐を生む——林長二郎
○伊藤博文公の亡靈——酒井米子
○乳をのませる亡靈——實川延若
○悲鳴をあげる人形——水谷八重子
○怪しき幽靈帽——栗島すみ子
○女幽靈を戀ふ——花柳章太郎
○エキストラの幽靈——入江たか子
○逢魔ケ刻の四疊半——喜多村綠郎
○怪異不死身の化猫——岡田嘉子
妖怪屋敷化物屋敷の卷
幽火陰々怨靈大繪卷集
怪奇變態世界珍聞の卷
○婦人に抱かれて蘇生○男がお產をする風○情なや春を賣る神經史○姦通の制裁○結婚に手拔き○札返しの入らずの間○變態見世物展○怪異犯罪の女○血染の饅頭○舌を出す魔法○花嫁は仲人と添寢
講談雜誌 七月增刊
又々奪合ひ!
定價四十錢(送料二錢)
東京市 博文館(振替東京二四〇番)

書の法則、良き手本、速成的な達の三つは字を習ふ中で最も大切なことである。本會の通信敎授はこの三點に於て最も優れたる
この內容見本附會則は無代進呈す。
東京本郷帝大正門前電話小石川1010
帝國習字速成學會
習字速成法
初夏
白米病(脚氣)襲ふ
ころばぬ先きの杖
ヴイタミンB多量含有
御常食をお奬め致します
壽印 胚芽米
發賣元 大連精糧株式會社 電話九五四六(クイシロ)
販賣所 滿鐵消費組合 關東廳購買組合 米穀店食料品店

夏のレヴュー (1)

海の魅力
人魚はおどる

(一)

○—夏がもたらした涼しい海と山と街のレヴューを御覽に入れませう

○—まづ海から——海の魅力は旅大の人々には稀薄であるが、奧地の人々にはトテモ大きな憧れとなつてゐる

○—海を憧れる人々は、大連附近の各海水浴場をさしてぞく〳〵やつて來てゐるハルビン、天津、北平の外人、さては滿鐵沿線の邦人の家族たち。この寫眞は夏家河子海岸に於ていしぶきに濡れた子供たちを撮つたもの

○—海水にひたる心地よさを御覽なさい

馮玉祥氏宛の火藥 取引不能で宙に迷ふ
蔣馮間惡化で上海に荷揚出來ず
大連埠頭に保管依賴

瑞典のゴーデンベルグ港より馮玉祥氏にあてた大砲小銃用の火藥約七萬六千餘封度が馮玉祥氏と蔣介石氏の關係惡化に伴つて宙に迷つてゐる、卽ちノールウエー船バスナコツクランド號は去る五月下旬馮玉祥氏宛の火藥を積込み

瑞典を 出帆したが南京政府では此度馮玉祥氏の護照を認めず、馮氏發行の護照では効力なしとの理由で上海で行はるゝ筈であつた火藥の取引が斷然不能に陷り上海揚荷は望みなく却て南京政府より沒收さるゝやも知れずと一時大連方面に保管し徐ろに馮玉祥氏と交渉する事となり、大連埠頭危險倉庫に保管方依賴して來た、然して同船は本月十一日既に印度のサバン港を拔錨、上海には寄港せず一路

大連に 來港の筈で兩三日中には入港するであらうと云はれてゐる、なほ右につき官廳側では放火藥の保管方はこの際困難であらうと觀測を下し一先づ關東廳に報告善後策につきその指令を仰いで居る

海水浸入激しく 一名も救はれず
遭難者は四十四名
松島炭坑の椿事

【長崎二十六日發電】長崎縣西彼杵郡松島炭坑の海水浸入椿事はその後の調査によれば遭難せるは副坑長平田茂治氏以下四十三名で廣田坑長以下多數極力遭難者の救助排水作業に努力してゐるが、海水の侵入激しく二百餘名の救援隊必死の活動も意の如くならず遂に一名をも救出するを得ず現場は戰場の如き光景を呈して居る、廣田坑長は語る

海水は恐るべき勢を以て浸入し坑內の送電が出來ず電力に依る總ての救助作業が不能なので、手の附けようがない、綱で坑內に行つて見たが海水の浸入激しきため自分も引返す外なかつた現在の所では一人の生存者も有り得まい、併し出來るだけの事はしてやる積りで努力してゐる

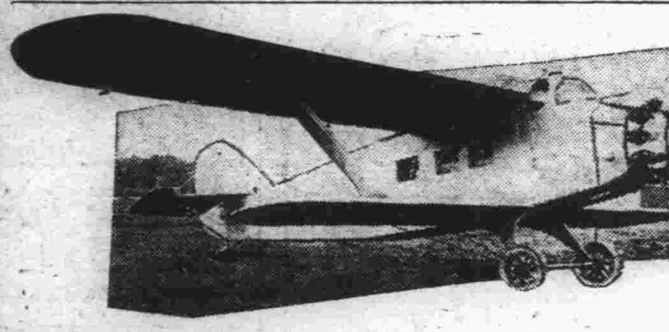
排水作業中 天井落盤

【長崎廿六日發電】副坑長以下四十三名の遭難せる松島炭坑は一坑より四坑まであり、工夫三千五百名を使用しその內三坑は最も有望視され一日一千噸の採炭量あり此の儘廢坑となる場合に於ては其の損害莫大に上るべく、右三坑の出水と共に四坑も危險に瀕せる爲め工夫は全部引揚た、三坑は去る二十二日より多少浸水しつゝあつたので排水に努めてゐたものであるが天井落盤のため排水作業中の抗內に居つた四十四名が此の災厄に遭つたもので入口の四百名はすぐ飛び出したものである、

太田選手惜敗す
英少壯選手に

【ウインブルトン二十五日發電】英國ナショナル庭球選手權大會第二日第二ラウンドでわが太田選手は英國の少壯選手エイチ、ジー、エヌ、リー氏のため惜敗した

リー		太田
五	—	七
六	—	四
六	—	四
七	—	五



東京、大連間を三日で往復
客を乘せて空の旅
日滿連絡は十月頃

母國と植民地の航空路設定。歐米では政府の保護と民間の努力でこゝ十年間にすばらしい發達を遂げてゐる、英國の印度、アフリカとの間、佛伊のアフリカとの間に於けるが如くこうなると植民地に居り乍ら、少しの寂寥も感じない、通信、食物、旅客の輸送、それに病人の運搬迄やると云ふ心やすさ、おくれ乍ら日本にも植民地迄の空をつなぐ日本航空會社が出來た(これは資本金一千圓であつて政府は昭和三年以降十一年に亘つて一千九百九十七萬圓の補助金を與へてゐる)

◇—◇

さてこの大がゝりな植民地を繋ぐ航空路の內、日、鮮、滿の航空郵便の連絡は過ぐる二十一日より開始された、殘る旅客機の飛ぶのは何時?東京、大阪間は來月、大阪、福岡間は八月飛ぶと云ふ、そして朝鮮、滿洲への連絡は十月だと云ふ。一方モスクワ、オムスク間の航空郵便は開始され、近くは東支線迄伸びると云ふ、南方支那の方面でも既にこの四月中國々民航空公司と米國のアビエーション、エキスプロレーション會社との間に上海—漢口、南京—北平、漢口—廣東の三線施設契約が出來、その整備は六ケ月以內に出來上る筈である。

◇—◇

日本航空會社の日滿をつなぐ旅客機は和蘭でつくられた、フオッカー、エフ、七型三發動機付八人乘りで、現在一週三回ロンドン、カルカッタ間を飛行してゐる旅客機は十六人乘りボート付きと云ふのであるが、これは比べると約半分だ、發着時間は未だ決定してゐないが、まづ東京を早朝に出ると大阪、福岡を經て夕刻には京城に着いてゐる、こゝで多分一泊となり翌朝京城を出發してその日の正午大連着と云ふわけ。

◇—◇

又大連から出發するのはこれと反對である、大連、東京を一日半でゆけると云ふ事は急ぎの用事を持つ人には大助かりである、尚旅客飛行の料金內譯は大連、京城間四十圓、大阪間百十五圓、大連、東京間百四十五圓となつてゐる。(寫眞は日滿をつなぐフオツカー、エフ、七型八人乘旅客機)

動員演習成績

二十五日に行つた大連管內の動員演習成績は發令人員一千八百七十五名の內、司社交付不能三百九十二名、病氣其他の理由による不參者百卅九名、無屆不參者百卅八名應召人員千三百〇六名であつた

毎月十日に 訓練デー
昨日大連署で交通打合會議

大連市に於ける交通事故の頻出に鑑み廿五日午後一時より大連署應接間に於て關東廳より齋藤警部、大連署より高山署長、原田保安主任、水上署より窪田警務主任、小崗子署より柴田、沙河口署より板津保安主任出席、定例交通打合せ會議を開催 各署自轉車の車體檢査を行ふこと、交通標識を統一すること、毎月十日訓練デーを行ふほか各署で適當の時期を選んで毎月一回交通取締デーを行ふこと、懇談會も意義あるものとして出來得べくんば毎月一回開催し各方面の意見を徵すること、之れに要する豫算を各署適當に編成して關東廳に申請すること等協議し同六時閉會した

ばいかる丸遭難事件懇談會

大連海務協會ではばいかる丸遭難當時に於ける同船乘組員の乘客に對する救助作業の不徹底なりしと批難した本紙今朝刊所報の日本海員組合本部の調査報告書發表に刺戟され近日中當地在住の多年海員として經驗ある權威者を糾合しばいかる丸遭難事件に關する專門家としての批判及び將來に於ける海難豫防策等につき硏究的懇話會を開催の筈だと

女流鳥人の飛行競爭
アメリカで

【ニューヨーク二十五日發電】千九百二十九年度の超モダーン女流飛行家の飛行競爭が來る八月二十四日から九月二日まで約十日間に亘りクリーヴランド市に擧行に決した、この競爭には全米の一流女子操縱士全部參加する筈でスタートはキャリフォルニア州サンタモニカ、着陸地はクリーヴランド市のムニンパルエヤーポート、第一着者には賞金一萬ドルを與へる、使用機は自己所有のもので單獨操縱の事と取決められてゐる

ふたり共謀して 拳銃彈丸の密輸
受取りに來た處を逮捕

拳銃その他禁制品の動く時期に入り當地水上署においては嚴重警戒中であるが廿四日入港定期船はるびん丸乘客手荷物中にモーゼル二號拳銃六挺、彈丸六百發が隱匿しあること發覺、直に手配して廿五日午後埠頭手荷物取扱所において該拳銃を受取りに來た原籍愛媛縣西宇和郡夏柑商淸水新次郎(三一)並に原籍岡山縣上房郡現住沙河口京町七十九請負業豐田長次郎(四三)を逮捕取調べた結果、兩人共謀で內地より運んだことを自白したので廿六日檢察局送りとなつた

張氏第四夫人渡日

張宗昌將軍、第四夫人徐素琴(二一)は張氏からの「別府に避暑にでも來い」と云ふ招電に接し妹の素容(一〇)と共に承啓官王相亭氏の案內で廿六日出帆のはるびん丸で別府に向つた

世界映畫界の最高峯
『メトロポリス』封切會
『ブラッド・シップ』との名番組で
廿八日夜協和會館

獨逸ウフア社超特作品「メトロポリス」は世界映畫界の最高峯として激賞されファンから絕大な期待を以て渴仰されつゝあつたが、本社にてはこの名映畫を廣く紹介するために來る廿八日午後七時半から滿鐵協和會館に於てコロムビア映畫「ブラッド、シップ」(流血船)と組合せて近來

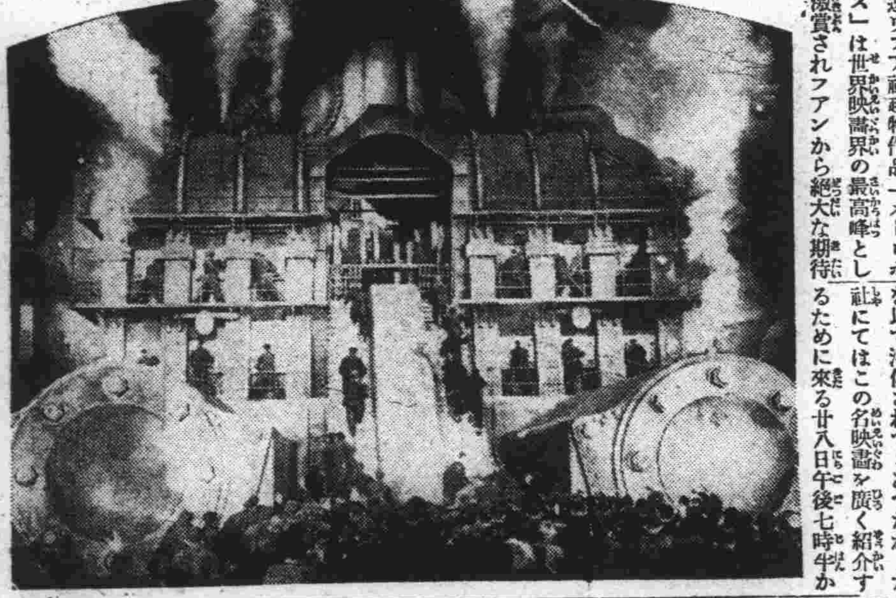
≡稀な≡ 名番組を以て封切映畫會を催すことになつた

映畫「メトロポリス」は目下「月の世界」を製作しつゝあるウファ社の巨匠フリッツ、ラングが七百萬弗の製作を費し獨逸映畫界に問題を起した規模雄大な大作品で材題を百年後の世界—メトロポリスにとりテレビジョンをはじめて映畫撮影に應用したそのセットは壯觀華麗を極め凝刺たる構想と鮮烈なる描寫は全くわれ〳〵の豫想を許さぬものがある、蒼茫たる

≡天空≡ に鮮やかなスカイラインを劃つて建ちならぶ大ビルディングの窓から窓へ燕の如くひるがへる飛行機、怪奇極るロトワング博士の實驗室に於ける人造人間の創造等々、カメラはわれ〳〵の腦裡にまだ明かにその驚嘆すべき印象を殘してゐる「ヴアリエテ」の撮影者カール、フロイントで「メトロポリス」の撮影技巧は更に絕對的

≡驚異≡ であると稱せられてゐる、出演者も亦アベル、クラインロッゲ等の名優を網羅してゐるが、この映畫によつて發見された新しい名女優ブリギッテ、ヘルムは見逃せない大きな存在となつてゐる、またコロムビア映畫「ブラッド、シップ」は海洋劇の第一人者として名聲のあるホバート、ボスウオースの主演で全篇を貫く凄味は素晴らしいもので大平洋に於ける

≡爭鬪≡ が展開される物凄い名篇でこの一件によつてコロムビア映畫が映畫界に認められた作品である、尚會費は一般二圓で本紙讀者は優待割引券持參者に限り一圓に割引する、會券は廿七日より滿鐵社員俱樂部事務所に於て前賣し滿鐵社會課で後拂ひをするから賣切れぬうちに座席券と引換られたい



【寫眞は地下街のメトロポリスの心臟である大機關室】

兩替店の小僧 六千圓拐帶逃走
奉天から來連して御用

奉天小西門裡兩替店景泉盛かた店員劉興文(一九)は二十五日午後十時五十分ごろ敷島廣場を徘徊中擧動不審の廉で大連署安巡捕に取り押へられたが、同人は去る二日午後一時ごろ主人景泉盛の命により同地城內兩替店會元公に赴き現大洋一千元、金票五千圓計六千圓を受領して歸店の途不圖

惡心を 起し該金を拐帶逃走し撫順、營口を經て三日午前八時來連、劉鑑周と僞名し敷島町德昌旅館に止宿中なる事自白、なほ市場五十二號揭酌婦鳳仙および桂榮に金指輪、腕輪など買ひ與へたのを同旅館酌婦寶鳳が嫉み內縁の夫沙河口黃金町一七〇無職徐四章へ拐帶犯人だと密告され徐から日本官憲に運動して決して

罪人に ならぬやう驅計らつてやるから金を出せと恐喝され懷中金の中金票一千圓、大洋五百圓を提供した事實判明、徐は勿論共謀者として前記寶鳳および星街二四六寶瀾林も恐喝犯人として二十六日取り押へられた

日本の一 日本生命 基礎磐石

幼年工の酷使發覺
福島片倉製系

【東京二十六日發電】福島縣平町磐城片倉製系會社に幼年女工の酷使問題起り二十五日平署では青木女工監督主任を呼び出し嚴重取調中であるが、事件は一日十時間勞働契約で募集した女工二百餘名を十二時間に亘り酷使した爲め二十三日夜二人の幼年女工が酷使に堪へ兼て逃走し、續いて廿四日夜も十一名が嚴重な監督の隙を狙ひ一丈餘のトタン塀を乘り越えて逃走し負傷し乍ら平驛迄逃のびた處を取押へられた、幼年工夜業禁止期を前にして異常な注目を集めてゐる

留置場出また盜む

二十六日午前七時半市內稲星街三二五惠豐當方に金時計を入質せんとする支那人を沙河口署員が取調べたる處、此者は住所不定張性漈(二九)と言ひ前日留置場から出た許りで右品は沙河口元町五六佐藤方より窃取せる物と判明また古巢へ逆戻り

また衝突事故

二十五日午後八時二十分ごろ大連信濃町と岩代町の十字路に於て白雲山馬車收容所內宮運升(三〇)の乘用馬車と八幡町車夫合宿所內邱仲祥(二一)の人力車が衝突し人力車體は滅茶々々に破損

◇…罰金、罰金で明け暮れ鮮農から不法なる罰金を課徵する間島の支那地方官憲は最近和龍縣四茂社居住鮮農金祚範に對し牛が綱から離れてゐたといふので金二十五圓を、同く同地の鮮農洪鍾律には結婚の無屆は不都合とあつて金十五圓をそれ〳〵課徵【間島發】

◇…內蒙古錫盟阿巴嗄旗の貝子廟では去る十四日から二十日まで班禪喇嘛の讀經會が引續いて行はれ各地から參詣する內外蒙古人約二十萬人に達し盛況を呈したが察哈爾省黨部は三民主義宣傳の絕好機會となし早速黨部指導委員二名訓練學生團數名を急派右參詣蒙古人に對し大々的宣傳【哈爾賓發】

◇…フランコ少佐一行の搭乘する大西洋橫斷スペイン機は行方不明となり既に百時間を經過せるも消息がない、尙驅逐艦の搜査作業も全く無駄に終つた【マドリッド廿五日電】

びっくりする程 蚊が落ちる
專賣特許 イマヅ蚊取香

今津佛國理學博士は新しく專賣特許イマヅ蚊取香を發明された。本品は粉狀にて火鉢又は煙草盆の灰の上に細長く置き端へマッチにて點火し靜に火を吹き消して、燻燒すれば蚊はすぐ落ちて死ぬ。然も人畜無害で線香とは効力雲泥の差にて價格も安くつく。尙イマヅ獨特の燻燒器があり、之を使へは簡便に且つ頗る經濟である。一瓦入小罐卅五錢、一磅罐壹圓四十錢にて到る處の商店にて販賣 若し品切れの時は大阪市東淀川區三國本町。今津化學研究所へ送金。

株式名義書換停止公告
昭和四年七月一日ヨリ第廿四回定時株主總會終了ノ日マデ株式名義書換ヲ停止ス
昭和四年六月廿六日
大連製氷株式會社

九州藥學士 三村勝也著
生殖器障害 神經衰弱 自宅療法
四六判百頁 布裝上製本 金廿錢 送料共

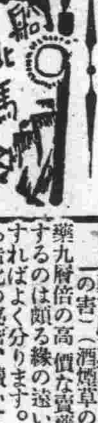
處方公開
【大略目次】生殖器の解剖的說明 男性生殖器の構造 男女生殖內分泌作用 生殖器機能障害諸症(發育不全短小畸形)(遺精夢精)(精液漏)(早漏)(陰萎)(男性不姙症)(機能神經衰弱)(房事過度)(手淫の害)(酒煙草の害)—腦と神經系統 障害患者の痛なる叫び 心機一轉療法に心がけよ 持間賣藥の裏面(浴びる程服んで効かぬは何故) 藥の處方公開 性機能障害根本的療法(氣候療法)(精神療法)(食物療法)(冷水療法)(電氣療法)(藥物療法)(器械療法)(腦神經衰弱の症狀) 腦神經衰弱の根本療法 精神療法 食物療法 氣候療法 水療法 冷療法 電氣療法 不眠症無藥療法 藥物療法 著者より讀者へ(以上)
藥九層倍の高價な賣藥を飮んで性機能障害や腦神經衰弱を癒さうとするのは頗る緣の遠い不經濟の事と思ひます、其理由は本書を一讀すればよく分ります。本書は以上目次の如く生殖器の構造化の秘密、續いて生殖器障害と腦神經衰弱に陷る特殊療法や著者專門の藥物調劑方を記述した譯であります(郵券代用一錢拾枚)
東京市麻布區笄町一七六 電話青山(三二六五番) 振替口座東京六八四二八三番 天眞堂書店

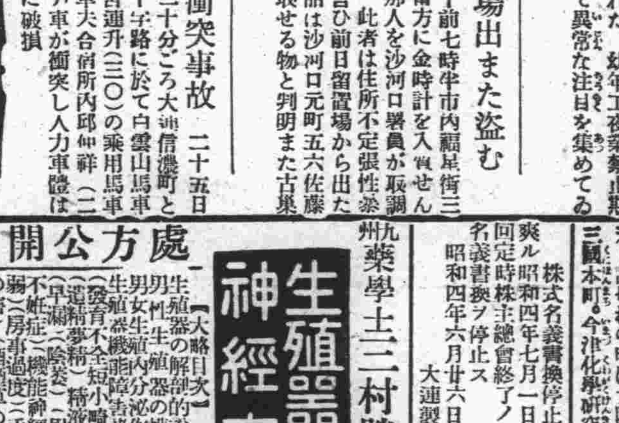
野一色電氣治療法!!
謹啓難病者の福音=絕望する勿れ、先づ健康へ、幸福はなし、既に世に定評あり、多くを語らず、本治療法の効果を總括すれば 一、氣分の爽快 三、全身の溫暖 三、食慾の佳良 五、自然便の快通 六、高熱の分解離等なり病める方は來たれ求めよさらば、いざ健康へ。詳細は來談を乞ふ。本機御入用の方には御
東京 野一色放射蒸熱電氣研究所出身
大連市西公園町一四五 中央公園停留場前南寄 野一色放射蒸熱電氣實驗所

開店御披露
謹啓時下日増しに炎暑相加り候處皆様には益々御健勝之段奉大賀候扨て今回宅の店中村氏別莊を改造し皆様方に御氣に召す樣設備萬端相整へ居り候得者何卒御引立の程幾重にも御願申上候 追而六月廿七日より開業仕候
星ケ浦樂天閣西隣(元宅の店中村氏別莊跡)
御料理 觀月 電話九六三六番

大分縣物產即賣大會
六月廿六日より 六月三十日まで 磐城町の……東亞物產館に於て
主催 東亞物產館
後援 大分縣

大女義太夫界の重鎮 竹本綾助 竹本住廣 大一座
六月廿四日より 於大連劇場 午後六時開場





廿五日より三十日まで 祝三週年 御禮
タル詰 生ビール(突出付) 大コップ 十五錢
トキワ橋 浪速亭 電話三六七八番

第拾五期決算公告
(自昭和三年十二月一日 至昭和四年五月卅一日)
貸借對照表

借方(資產之部)

科目	金額
拂込未濟資本金	七五〇、〇〇〇・〇〇
銀行預金	一七、七三六・三六
手形貸付金	四五七、三三八・八六
所有動產不動產	六、〇〇〇・〇〇
營業用什器	九、四〇〇・〇〇
代用證券	一六、三〇〇・〇〇
假拂金	一、九九一・三〇
未收入利息	四、三〇八・六一
未經過支拂利息	六八四・六八
現金勘定	二七一・九五
合計	一、二六三、九二一・七八

貸方(負債之部)

科目	金額
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	五、五〇〇・〇〇
支拂未濟配當金	一、九八三・四四
前期繰越金	九一六・〇四
借入金	一五六、二三六・〇〇
信認金	二四、〇〇〇・〇〇
證據金	二一、二三〇・〇〇
組合雜勘定	三五、〇九一・三九
假受金	一九、〇四四・〇五
未拂金	一、一六六・九七
未經過收入利息	二、二三〇・四三
當期純益金	六、四二六・六〇
合計	一、二六三、九二一・七八

右ノ通ニ候也
昭和四年六月
大連商品信託株式會社

大連海關協定の修正案に付協議

關東廳、滿鐵、其他工業家が廿六日大連商議で

關東廳、滿鐵及び管內工業家は廿六日午後三時大連商議に會合し「大連海關設置に關する協定を修正する件」を議題として協議會を開く筈であるが、其の協議內容は左の如くである

現行大連海關設置に關する協定は明治四十年五月所謂暫行方法として締結され、當事者双方は本協定實行上に生ずることあるべき不便を除くが爲め、必要ある毎に速に修正を約するものなり、即ち爾來二十有餘年關東州の事情は大に變化し今日に於ては單に通商貿易をなすに止まらず、工業投資正に八千萬圓一ケ年の生產額三千萬圓を超へ、從つて貿易の發達を主眼とせる本協定は工業の保護助成を閑却せるの傾あるを以て今日の實情に適せず當業者の不利不便は勿論延て租借地の發達を阻碍し日滿經濟關係に及す影響もまた尠からず、就中支那產品と外國產品（關東州を含む）とを混合製造したる場合に就き何等の規定なく支那海關にその製品に對し今日正税を課してゐるが之等は諸外國の實例に倣ひ一定條件を具備するものはこれを支那品と看做す規定を挿入することが現下の緊要である

といふにある

關税改訂と滿洲關係

篠崎書記長說明のため上京

大連商工會議所ではさきに日支關税改訂に關する諸問題を調査研究し、日支通商條約改訂に關する意見書を政府要路に發送するところあつたが、右は何れも滿洲財界にとつて密接重大なる問題で、これが成行如何は日本にとつても影響するところ少くないので篠崎書記長は政府要路に意見書の說明と實情を具陳すべく廿七日陸路上京することゝなつた、歸連は來月十五日頃の豫定

東京見本市に非難の聲

觀覽者の制限に對し市中の一般商人憤慨

廿六日から大連商工會議所階上で蓋開けした東京商品見本展示會は從來の例を破り、觀覽者を輸入組合員と一部日支著名商店とに制限を加へて

招待狀

を發し、一般商人にして觀覽せんとするものに對しては素ツ氣なくこれを拒絕したといふので端なくも市中一般商人間に非難の聲が高まつてゐる、即ち東京見本市の今回の處置は國產品を宣傳奬勵し販路を海外に擴めんとする主旨に反し小口にしては輸入組合員又は著名商店なるが故に特別の便宜を與へてそれ以外の商人に對して此種の機會を與へしめないとすることは極めて

不公平

の處置であると見られ、ことに最近一般小賣商店は消費組合その他大商店に壓倒されて、さなきだに疲弊し之が打開策として少しでも有利な取引方法と新味ある商品の仕入によつて活路を求めんとしてゐる折柄、輸入組合員又は著名でないが爲め見本市との取引する

機會を

得さしめないといふは極めて偏見で大局の主旨を沒却したものだと非難されてゐる

名義の書換と新券の引換

滿鐵株式の取扱方法

滿鐵會社では六月二十日定時株主總會において定款變更を議決したが右に關聯する同社株式名義書換並に新株券引換等の取扱方法は左の通りである

一、株式名義書換停止は七月一日より九月三十日迄（但し郵便によるものは六月三十日迄に同社に到着せるものを限り取扱ふこと）

二、新株券發行以前において取引せる賣買委任狀は銘柄株數等の誤記載をなす者相當ある見込みにつき缺損疑義あるものは訂正の餘地（捺印）し置くを便とす

三、右期間中の取引に係るものは特に新株券引換請求委任狀添付のこと

四、新券引換開始は昭和四年十月一日の豫定

五、分割方法

第一、二、三回募集株式（舊株）は金五十圓全額拂込株式二株第四回募集株式（第一新株）は金五十圓全額拂込株式一株と金二十五圓拂込株式一株

第五回募集株式（第二新株）は金二十五圓拂込株式二株

六、分割株の銘柄（新株發行後實施）

金五十圓全額拂込濟株式は舊株式

金二十五圓拂込株式は新株式

取引の確實を期して

と矢野東京商工課長語る

右につき東京府商工課長矢野惣氏は語る

招待狀を發した先は輸入組合にお願したことですから不公平かどうか私の方では分りませんが今回の如く觀覽者に制限を加へたのは確實な取引を行ふべく信用ある商店をお招きした譯です、ことに素見半分に來場され、混雜の爲め眞面目な取引が出來ないのを恐れた斷もあります

混保問題

けふ協議會

特產取引人組合

大連特產取引人組合では二十六日午後三時より取引所樓上會議室に於て研究委員會を開き鼻に特產懇談會にて決定した

一、混保規定改正案

二、三團體聯合委員會にて決定を見た混保大豆取扱改正實行案

三、新混保大豆上場案

を一括して審議研究する筈であるが新に議題に供せられた新混保大豆上場案の項目は左の通り

一、上場の時期

二、新舊混保大豆代用受渡關係

三、前項の代用受渡に於ける大豆及麻袋の格差

四、銘柄及代用品

五、代用品の格差

六、麻袋の種類及格差

七、立會時間及受渡期間

屠殺場の擴張と輸送設備の改善

滿蒙牛の註文殺到に滿鐵供給方法を攻究

既報の如く山東省奧地が永らくの內亂の影響を受けた結果として輸出牛の買付並に青島港迄の

搬出

が極めて困難となり更に國民政府が輸出税の增徵を開始せるため從來の內地向輸出が激減を來したので、俄然滿蒙牛の內地輸出を促し、爲めに滿蒙牛は頗る活氣を帶びることゝなつたが、例の滿蒙牛輸出會社設立準備中の東亞勸業公司へも最近內地よりの註文殺到しつゝある模樣である、然し現在の所では每月約六百頭內外の輸出に過ぎず、特に從來居牛場と積出港乃至輸送船と內地市場間の輸送聯絡及び冷藏設備が不圓滑不完全なるため內地到着後食味の低下を來して居り從つて內地市場に於て値段を叩かれると共に一般の嗜好にも適應し得ざることゝなり、此點は大量輸出を爲し得るに至る迄の當面の難關と視られてゐるが、滿鐵ではこれに對し目下奉天居牛場の規模擴張を行ひ、一日約二百頭の屠殺をなす設備を爲すと共に一方大連埠頭其他の完全なる冷藏設備及敏活なる輸送聯絡法に就研究中である

海路輸出と通關の手續き

一通每に領事の證明を要すと

安東海關より通知

【安東特電二十五日發】曩に岡田領事から二分五厘附加税拒否の通告をして以來、輸出申告により通關してゐた安東海關の海路輸出手續きは拒否直後一回每の輸出申告に領事の證明を受けて通關してゐた所

船積の關係上此手續方法等に不便が少なくないので領事の國籍證明したギヤランテー即ち輸出業者の證明捺印を豫じめ海關に屆出で、之に基き單なる輸出業者の申出申告にするやう便法を講ぜられたしと輸出業者より要求あり領事館を經て福本海關長に此ギヤランテーを提出し其考慮を求めてゐた處本月初め同海關長から領事館に對しギヤランテー制度は海關として認容し難いから他の海關同樣從來通りのアップルケーションによるやうにしたいとの通知が來た、右により數日前より輸出業者は會議所及び領事館に集合して協議の結果福本海關長の通告通り今後一通每に領事の證明ある拒否輸出申告書により海路輸出通關手續を執ることにした

領事館側では右に就き日曜祭日及び時間外でも輸出業者のため宿直員で證明し得るやう便宜を圖ることゝなつた、又領事館の證明については證明に關するに規定上無料證明は困難なるため一件につき二圓の證明を徵收することゝなつた

消費組合の物價

市中側より一割八分一厘安

五月末現在の比較

大連商工會議所調査による五月末現在の市內小賣物價と滿鐵消費組合物價と對比するに調査品目四十種の內市中側で騰貴品は干瓢、澤庵の二種、下落品は梅干の一種、保合三十七種で組合側で騰貴品は干瓢の一種、下落品はなく三十九種は保合を示し組合側の指數平均は本年五月末現在の一〇〇（指數は本年五月末現在の組合賣價を一〇〇とす）に對し市中側の指數平均は一一八・一を示し市中側は組合に比し指數一八・一の高率を示してゐるが重なる商品について兩者の小賣物價を示せば左の如し（單位錢）

品目	單位	組合	市中
滿洲米	一叺	八、一〇〇	八、六〇〇
糯米	一升	四〇	四二
小豆	同	四〇	四五
味噌（內地）	百匁	一四	一五
同（滿洲）	同	六	八
醬油（龜甲）	一升	六五	七〇
同（地物）	一升	五〇	六〇
食鹽	一升	四	五
酢	一合	三	五
ソース	一瓶	三一	三六
（イカリ）			
櫻正宗	一升	一、五五	一、七〇
忠勇	同	一、四五	一、六〇
札幌ビール	一本	二九	三〇
白砂糖	一斤	一〇	一二
サイダー	一本	一四	一六
シトロン	一本	一五	一五
牛肉ロース	百匁	五八	七〇
豚肉上	同	三六	四五
鷄肉上	同	七四	九〇
鷄卵	十個	三一	三三
干瓢	百匁	二五	九〇
椎茸	同	二、三〇	三、〇〇
梅干	同	一〇	一五
澤庵	同	八	一三
モスリン	一尺	一、一〇	一、一五
晒天笠	同	一〇	一二
晒木棉	一反	七三	七五

借倒し横行と組合の自衛手段

發達の見込ない現況

大連印刷業組合（下）

（團體めぐり）

◇太田君が組合長に就任してから二年目、即ち大正十二年に島渡商白い問題が起つた。それは大連市で商工學校を創設し、同校で印刷を安く引受けるやうになつたことだ、何しろ財界反動以來、打ち續く不景氣にスッカリ仕事がなくなり、さなきだに競爭激甚の折柄、こんなことをされては堪つたものではない、市中の印刷屋は當然あがつたりだ、と云ふので各組合員の憤慨は一通りでない、大騷ぎをした結果、太田組合長より時の市長村井啓太郞君（今の滿銀頭取）に直接談判を開始し、スッタモンダの末該商工學校も物にならず遂に廢校になつて終つた。

◇組合としてはこれが一寸した波瀾で、其の他には別に大した問題もなく極めて平凡裡に經過し、組合員間の融合もよく聯合に平穩な推移を示した、現組合員數は五十三名、會費は規格に依つて段階を設けて居るが不景氣の影響で、會費滯納者は相當にあるらしい、それでも會の基本金は、目下二千五百圓見當はあるさうな。顧客に對する組合の際規としては、昭和元年「註文の際は手つけとして必ず半額を申受く――」と云ふ申合せをした、これは不景氣で世の中が世智辛くなると、註文流れや、貸倒れが滅切り增加して、當業者に不測の損害を及ぼすと云ふので、全く組合員の自衛手段としての協定であつた。

◇然し世の中はこの位の申合せで註文流れや貸倒れを防止し得る程甘いものではなく、隨つて打續く不景氣に比例してその數も增すので組合では更に昭和三年八月の例會において「前金を申受なければ絕對に註文を受けないこと」と云ふ申合せをした、これが完全に實行さるれば、むろん組合員の中には、貸倒れも註文流れも生じない譯だが、お互ひに商賣である以上、この自衛手段が完全に實行され得べき筈のものではない、それに客の方でも必要に迫られた印刷物を作る上において、現金の有無に拘らず凡ゆる手段を講ずる、巧な方法に依つて借り倒す位はお茶ノ子サイ〳〵と云ふ連中が尠くないこと、何時の時代にも變りはない、然しそれもこれも畢竟不景氣の賜物である、一朝景氣風が吹けば、情勢は忽ち一變、印刷屋サン有頂天、と云ふ時期が到來することはこれまた言ふまでもない話であらう。

◇組合では年一回の總會と新年宴會を催す、その外に時々必要に應じて役員會を催し組合に於ける大小の問題を處理し、且つ當業者の發展を期する、而も組合も組合員も近年大して發展せず、他地に誇るべき良い印刷も出來ない、それと云ふのが餘り需要が少く隨つて設備が大きく出來ない、また優秀な技術者を招聘したいのは山々だが、高給を出すわけには行かない、だから例へば銅版にしろ彫刻にしろ、當地では引合はないので殆ど一人の專門技術家も居ないと云ふ始末、更にグラビア、コロタイプ等の高級印刷も、當地では當分望みがない、組合の發展も仲々容易ならぬわけだ。

黄塵

◇…信濃町御賣市場の改善問題、單一制度と複式制度の是非より、關係者の利權如何が何時も問題になる。

◇…前回の失敗を再びせぬやう、眞面目な改善に努力せんことを望む。

◇…習慣上なされたる普通の賣買でも、双方の出資で創立する會社組織でも、會社同志の合併交涉でも、總べてがこれ利權に見える。

◇…聖人に夢なし、又正直な心に惡は映らぬ。

◇…何んでもかでも利權に見える連中の心裡こそ淺猿しい。

◇…民政黨の綱紀肅正委員會とやらの「滿洲關係利權問題」吹聽は、蓋しその類。

◇…尤も自分では「ちやのみちや蛇の道」のつもりかも知れぬがね。

市況

特產

高粱は反落

山東に匪賊出で

今朝の定期は品薄の折柄手仕舞ものもあり槪して硬り商狀を示した大豆は買氣あり強調を辿り三等大豆は不申豆粕は人氣引立ちて強調を呈し豆油も又硬りし高粱は頃日來續騰を入れたが山東方面匪賊の橫行を傳へて反落を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六六〇	六五〇	六五〇	六五〇
七月末	六六〇	六六〇	六五〇	六六〇
八月末	六六七	六六〇	六六七	六六〇
九月末	六七〇	六七〇	六六〇	六六〇
十月末	六七〇	六七〇	六六〇	六六〇

出來高　百九十五車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（強調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二三八〇	二三八〇	二三八〇	二三八〇
八月限	二三七五	二三八五	二三七五	二三八五
九月限	二三六〇	二三六〇	二三六〇	二三六〇
十月限	二三五〇	二三五〇	二三五〇	二三五〇
十一月限	二三五〇	二三五〇	二三五〇	二三五〇

出來高　五萬七千枚

▲豆油（硬り）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一六四〇	一六四〇	一六三〇	一六四〇
八月限	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇
九月限	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇	一六〇〇
十月限	一六二五	一六二五	一六二五	一六二五

出來高　三千箱

▲高粱（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	四〇四〇	四〇四〇	四〇四〇	四〇四〇
七月末	四〇四〇	四〇四〇	四〇四〇	四〇四〇
八月末	四一〇〇	四一〇〇	四〇九〇	四一〇〇
九月末	四一〇〇	四一〇〇	四〇七〇	四〇八〇
十月末	四〇〇〇	四〇〇〇	三九七〇	三九八〇

出來高　二百八十車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付		大引
混保大豆袋込	六五五〇		六五六〇

大豆裸物　出來高　百三十車

三等大豆（出來不申）

豆粕　二三八〇　二三八五　出來高　一萬四千枚

豆油　一六二〇　一六二〇　出來高　一千六百箱

高粱　四一八〇　四一八〇　出來高　五車

包米（上もの）　四三五〇　四三五〇　出來高　二車

◇雜穀出來値（廿五日）（出來不申）

◇定期喰合高（廿五日・瓩入）前日對比較×印〆

大豆　二七四七車　×四七車

高粱　一四六五車　×二八車

豆粕　六四八千枚　五千枚

豆油　二〇七〇百函　三〇百函

錢鈔

前場（保合）

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片四分の一と（同事）先物二十四片十六分の五と（同事）紐育は五十二仙八分の三と（八分の一高）孟買銀塊は五十五兩十六分の十三と（十六分の五高）滙理は六十九兩〇七五滙中は七十二兩〇二五大洋圓四十五錢日米は四十三仙十六分の十三と（十六分の一安）英米クロスは八十四弗十三弗八分の七と（十六分の一高）上海三と（同事）米支は五十七と（十六分の一高）上海百七十一兩八と寄付き同七十一兩八と止めて當市の銀價は保合を呈してゐた

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	九三〇	九五五	九五五	九五五
遠期	九五五	九五五	九五五	九五五

出來高（期近・遠期）

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋
九時	九五五	一三七〇
十時	九五五	一三七〇
十一時	九五五	一三七〇
十二時	九五五	一三七〇

出來高（銀對金　十一萬八千圓）（銀對洋　六十二萬八千圓）

株式

內地變らず新甫平凡

錢鈔は低落

今朝內地は東西兩市場共保合を入れて當市も氣配變らず五品新豆共新甫は平凡に生まれた錢鈔は手數料引下げ聲明で直は八九十錢安に低落した現物の大新は三四十錢安新東は五六十錢高但株は保合出來高定期五百二十枚現物三百三十枚

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	二六、五	二七、〇	二七、〇
新豆 寄	一六、八	一七、〇	一七、〇
錢鈔 寄	二二、五		二三、九

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
大新				
新東				
五品				

後場（弱保合）

株

今朝內地相場は本日最後の決定をみるべき不況條約問題の成行を眺めて動かず東西兩市場共保合商狀を呈したので當市も五品初め諸株共變らず平凡な新甫發會であつた▲ただ錢鈔株は會社側が突如手數料率二割五分引下げを聲明したので直は八九十錢方の低〆を示した▲手數料を引下ぐれば商內は增加するといふ見方もあるが結局會社の收入減は免れない▲將來も今期同樣の賣買高だとすれば收入は五分の一減を來す譯だから八分配當が關の山であらう▲さすれば五分利廻りに買つて二十圓の相場だから採算株として現在の市價は割高である合併問題の鳴物入で現在の市價が保たれてゐるごとを株主は知る必要がある

豆

山東方面の匪賊の報を傳へて頃日來一氣に奔騰を續けつゝあつた高粱先物も最近匪賊の橫行甚だしく▲從つて同地向品の掠奪を懸念され今後の商談に支障を來すべしとの報に人氣惡化し來り三錢乃至六錢方の反落を呈した但しこれが爲め手仕舞ものありて手合は二百八十車に達してゐた▲大豆、豆粕、豆油の三品は品薄の折柄とて硬り商狀に推移して手仕舞商內に取引は賑ひを呈した▲現物大豆は油坊二十車、丁新昌、東永茂、建成、興記、三井、廣沅泰百十車で百三十車の商內を見た齊魯の賣物が十車位はあるらしい▲今日の豆粕手產高は三萬五千枚操業工場十八軒であつた

銀

海外材料の銀塊は倫敦成、同事紐育八分の一高孟買十六分の五高を入れ一方爲替は米日、日米共に十六分の一安を報じて銀高材料であつたが▲上海標金は材料海に氣乘りせず殆んど動きを見せないので地場鈔票としては保合を呈してゐた▲上海情報に依れば古買銀塊高と天裕永、大連筋恒興標金賣り三菱、住友外貨賣りに下押したるも突込み賣手無く保合ふ、三井少し買つた尙保合見込み▲合併問題附議の臨時總會を目睫の間に控へて兩派の秘策は愈々デリケートになつてくるそして人の動きが繁くなればなる程外間の窺知を許さぬとは言ふものゝ大勢は日を經ると共に少しづゝ明るくなつてゆくようだ

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊　二十四片四分の一

同先物　二十四片十六分の五

紐育銀塊　五十二仙八分の三

孟買銀塊　五十五留比十六分の十三

英米爲替　四弗八十四仙十六分の十三

米日爲替　四十三仙十六分の十三

米支爲替　五十七弗八分の七

棉花

◎米棉（換算百錢高）

現物	十八仙四五
七月	十八仙一〇
十月	十八仙二五
十二月	十八仙四七
一月	十八仙九九
三月	十九仙〇六

◎印棉

ペンゴール	二三〇留比
ヴローチ	三三〇留比
オムラ	二八二留比

前場

麻袋（強保合）產地鐵寄共に保合なるも爲替四分の一安と幾分引締りを報じ地場亦買氣潜在の姿で強保合裡に散會した引際氣配は現四十錢五厘、六月四十錢、七月三十八錢、八月三十六錢五厘、先物三十五錢四厘賣唱へであつた

綿糸（暴騰）大阪三品當限煎れ後益々強調に轉じ前場引は四圓方の暴騰を示し地場も薄商內乍ら硬り商狀を呈した

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	九月限	二三一、二〇	一〇〇
同	十月限	二三八、七〇	一〇〇
同	十一月限	二三七、六〇	一〇〇

出來高　三十梱

麥粉（出來不申）

大阪株式

銘柄　大株新、東株新、大阪紡新、日清新、郵船新、東洋紡新（前場寄・前場引）

東京株式

銘柄　東株新、東京（五品・新）（前場寄・前場引）

大阪期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

神戶豆粕

橫濱生糸

印度麻袋

奧地市況（廿六日前場）

定期　現物　合計　六一〇枚　五七〇枚　一、一八〇枚

特產

▲大豆　開原　長春　公主嶺　哈爾賓

▲高粱　開原　長春　公主嶺　哈爾賓

▲小麥　哈爾賓

錢鈔

奉天（奉票）現物・先限　開原（奉票）現物・先限　同（鈔票）現物・先限　安東（鎭平銀）期近・遠期　哈爾賓（大洋）現物

手形交換高（廿六日）

金　八八五枚　二、四七七、九七五圓

銀　三三五枚　一、三三三、九九五圓

上海爲替情報

【上海二十六日發電】寄鼻より大連筋圓金とともによく買ひ元茂永、福昌又買ひたる爲め材料に逆行して買人氣あと日本銀行筋圓賣りドル買ひの商內少しあり標金は大德成、志豐永殊に廣東筋賣りに保合ふ

上海標金

寄付	三七一兩八
高値	三七二兩四
安値	三七一兩四
大引	三七一兩七

爲替相場（廿六日正午）

◇正金（銀勘定）　日本向參着賣　同十五日買　上海向參着賣　倫敦向電信賣　同二ケ月買

◇正金（金勘定）　倫敦向電信賣　同二ケ月買　紐育向電信賣　米國向電信賣　同九十日期買

◇鮮銀（金勘定）　上海向電信賣　同參着賣　日本向電信買　同十五日買

（時報進呈）

蜂メリヤス　三ツバチ靴下

大量製產　良品廉賣

（見本陳列）

大阪南本町四　中川商店

淋巴腺結核　きれいる

グリグリ　切開手術の必要なく　和歌山の瘰癧藥と今大評判

瘰癧專門藥院　和歌山市三年坂

滿洲專賣所　ハレルヤ藥店

責任無効返金藥

りん病こしけ　別府淋藥の大好評

別府溫泉で出來た岩里家の家傳名藥　岩里天然堂大藥房

特約店募集

夏季特價賣出

ナイル號自轉車　新型荷着

元賣　大阪　木村商店　形錄進呈

〇人を助け自己を助け有望なる新職業

第五十三回募集（每月一日開始）

新式電療法教授

大日本電療學院　大阪市住吉區天王寺町

專賣特許　イマヅ蠅取粉

▲蠅、油虫、蚤、南京虫　其他家庭害虫の全滅藥

人畜無害

◎大掃除には衞生上是非本品をマカれよ

●蚊とりにイマヅ蚊取香

●農作物の害虫驅除にイマヅ殺虫劑

●便所くさみ止にイマヅ芳香油を用ひられよ

【ニセ物御注意】

大阪市東淀川區三國本町　本舖　今津化學研究所

平安異香(31)

栗多默太郎作　中一彌畫

宿の夜(一五)

「フ、、、ひどいことをしやがる泥棒だ」

彌五郎に投げ出されたからつけの勘兵衛は、危ふい所を、からくも窓敷にぶら下つて墜落を免れてゐる。

が、勘兵衛などに彌五郎は用はない。

「さあ、お秀坊、この紐を傳つて逃げた逃げた」

彌五郎が叫んだ時、百姓姿の源八郎だ、右手を伸ばして彌五郎の後襟を掴み左手がお秀の帶にかゝる。

「壁の目彌五郎、たう／＼底ヶ破つたな」

「かうなりやしやうがねエ、黒住の旦那、腕づくでお秀を貰つて行くんだ」

云ひもはてず、彌五郎いきなり源八郎に組付いて足搦みだ。

「何をしやがる!」

源八郎、輕く體を開いて彌五郎を投げた。が、その時、お秀の帶をとつた左手が弛んだのはいたし方がない。

お秀はその機に乘じた。

體をひねつてすり拔けると、脫兎、窓へ飛びついて命の綱の帶紐に手がかゝると、裾がヒラリと宙に躍つて白い臑、見たのも瞬間、早くも顏が窓から消える。

「待て!」

と源八郎

「なにくそ!」

と彌五郎、源八郎へ絡みかゝつて動かさない。

窓の下の、地に足の着いたお秀は流石にホウとした。うまくいつたと思ふのだつた。がこゝは敵地だ——。お秀は、裾をからげて帶に挾んで、薄闇を透して見ると、右手が白い道だ。川へ下りる道らしい。

「川へ下りる。それがよい」

突嗟にきめて駈け出した。が、二、三間、ほんの三歩か四歩、跳しつたと思つた時、

「待つたおつねさん! 何處へ行くんだ」

聲と共に、ムヅと抱きとめたものがあつた。

いふまでもなく彌陀六だ。おつねが窓から墜ちたまでは知つてゐるが、それから先何處へ轉がつて行つたか知らない彌陀六だ。庭へ下りて、血眼になつて探してゐる目の前を、つとよぎる女の姿。おつねの他の誰であり得よう——いきなり抱き止めたのだが、お秀にとつては迷惑千萬。

「アレ、お放し! 誰だね」

聲でも判りさうなものだが、場合が場合だ。心底惚拔いた女を失ひかけてゐた彌陀六は氣が顚倒してゐる。

「何をいふのだお前、おつねちやん。俺だ、俺だ、彌陀六だ。安心するだ。それ氣を鎭めて。慌てちやいけねエ、慌てちやいけねエ」

「放して、放して、放して、あたしは違ふよ、人違ひ——」

「まだあんなことを云つてらア。安心するんだ。泥棒は樹へ引つ縛つたがもう逃げたんだよ。だからもう御安心だ——いてエ!」

言葉半、彌陀六は頰を押へて振返つた。と、そこに立つてゐる男——源八郎だが彌陀六は初對面だ。

「何をしやがる」

「放せ。女を放すんだ。この女はお前の女とは違ふ。よく顏を見ろ」

引寄せたお秀の顏をつきつけてやると

「やあ!」

驚いて飛退いた彌陀六、向ふへやたらに走りながら、

「おうい、おつうちやんよう。おつねさんよう。何處にゐるんだよう。彌陀六が探しに來たんだよう」

その聲も、段々向ふへ消えて行く。

と、その時、源八郎が、ハツとなつて思はずお秀を抱き締めた。馬小屋の背後から、のつこり現れた人影を見たからだ。

それは汚ならしい老婆の姿だ。老婆も、源八郎を見て立つた。間隔は五、六間——灰色の朦朧を透かしてカツキと合つた四ツの眼。その瞬間、源八郎はゾツと背筋の凍るやうな戰慄を覺えた。

——奇しき老婆! 何奴!

源八郎の血が熱して來た。たぎつて來た。

拔くか——と見えたが、その時だつた。

くるりと、老婆の方が背を向けた。そして屈んだ腰にのせた二ツの手、片足は低く片足は高く、ノツコ／＼と木の下闇へ——。

「夢之助! さうだ夢之助!」

源八郎が叫んだ時、既に怪しい老婆の影も形も見えなかつた。

人造人間の創造

人間力と機械力の爭鬪を描く名映畫「メトロポリス」

別項記載の如く本社主催にて廿八日夜滿鐵協和會館に於てコロムビア映畫「流血船」と共に獨逸ウファ社の巨篇「メトロポリス」の封切會を催すが「メトロポリス」は材題を百年後即ち即ち西暦二千年の想像都市メトロポリスにとつて人力の否定か機械力の肯定かをテーマとして製作されたものでその梗概は左の如くである

一世紀未來の世界「メトロポリス」では科學文明の母胎から誕生した巨大な機械力支配下にあつて地上と地下の二街に分れ地下街では人間の意志を忘却された勞働者が機械の一個の槓杆となつて働きそこには物凄い魔術の如き火動力と大機械の世界が描き出されてゐる、地上街——そこの永遠の園ではブルジオアの子弟が遊び戲れメトロポリスの支配者の一人息子エリツクが地下街の女教師メリーに伴はれて通りかゝつた地下街の職工の子供を見てエリツクは地下街の生活に興味を持つやうになる、そして地下街に於けるエリツクの生活が始り彼の地下の同胞のために正義感に燃え立つた然し彼の父は益々物質主義を助長して遂に一切の人間力を封じて機械力全能の世界を建設すべく大發明家ロトワング博士をして「エフヰシエン」(能率)といふ名の人造人間を創造し地下街で女神のやうに崇められてゐるメリーの風貌を人造人間に扮飾せしめて支配者は己れの意圖を地下街に向つて遂行するべくロトワング博士に命ずる、博士の實驗室では大きな硝子管の中に挿められたメリーとの電力の交流で人造人間が出來上るが、魂を入れなかつた爲めに統制のない人造人間はその美しい姿に似ず地下街の勞働者を煽動する、突如激しい音響と共にメトロポリスの心臟である大機關室が爆發する地下街は大混亂に陷り遂に人造人間は勞働者の手に捕へられて焚殺される、そしてメトロポリスには人間の輝しい勞働が開始される

メリーと人造人間の二役に扮するブリギツテ、ヘルム孃は「メトロポリス」によつて忽ち人氣を集めたウファ社の名花で「メトロポリス」に次いで「妖花アラウネ」に主演して益々名聲を博してゐる【寫眞はヘルム孃】

各館とも普通番組でやるとバタ／＼と客足が薄くなるのでいよ／＼積極興行の聲が高い斯うなるといよ／＼今年の夏場の映畫街は面白くなつて來ることだらう▲演藝館の小唄映畫「青空」は所謂黑ン坊のメイ歌手が上海に去りまた歌手探しの名人小笠原君不在で▲已むを得ず男聲でやる筈だつたが、いよ／＼となつて物にならず帝キネの小唄物らしい氣勢が揚がらぬ樣に▲最近のキネマ旬報に本紙の記事が其儘轉載されてゐるのを見て長浪速館主曰く「新館建築も日本的になりました」はよかつた▲社告の如く來る廿八日夜協和會館で「メトロポリス」と「ブラツドシツプ」を本社主催で封切する

映畫案內

廿五日より六日間

流行際物の名に隱れて橫行する駄作品と一同視する勿れ
大阪松竹座に於いて堂々四週續演せし
レヴュー春のおどり「春の唄」の映畫化
君戀し姉妹篇 春の唄
八雲惠美子・島田嘉七・渡邊篤・奈良眞養

ワレラガ愛シ阪東壽之助主演 仇討ばやり 關間昇子・泉春子助演

新人 堀正夫主演 明暗 若月孔雀・淺間昇子助演

帝國館 二十五日より

壽々喜多呂九平原作脚色 二川文太郎監督作品
異說 清水一角 谷崎十郎・櫻木梅子主演
帝キネが定評の斯界獨特ジャズ小唄映畫 青空 藤間林太郎・歌川八重子主演
人間呪咀記錄 美男禍 實川延松・尾上紋十郎主演
「春の唄」「燃えるの唄」の美しいコーラスが聞かれます

演藝館 拾八日より特別大興行

メトロポリス ——マム—— 近日封切決定
◆日活が世界に誇る名篇 德富蘆花原作 日活特選作 山櫻

完成されし第八藝術篇・明日の映畫
灰燼 全十二卷 村田實監督
西南餘聞 悲戀哀詩
中野英治・夏川靜江・英百合子主演
金さん奉行 大河內傳次郎主演

浪速館 六月廿六日より

◆本年度最高文藝作品
▼河合の四谷怪談▲ 四谷怪談 全十六卷
脚色……名取甚五郎 監督……古海卓二
鈴木澄子・杉狂兒・葉山絢之助・松林清三郎・永井柳太郎・森野五郎

樂館

花嫁人形
原作脚色……山內英三 監督……高見貞衛
杉狂兒、那智惠美子主演
きんらんどんすの帶しめながら花嫁御寮はなぜ泣くのだろ文金島田に髮結ひながら花嫁御寮はなぜ泣くのだろ

下痢の危險と腹痛の苦惱を一掃せよ!

今や最も恐るべき急性慢性腸胃カタルに定評ある高貴藥

ヘルプ活用の季節

ほんとにきくのは **やつぱりヘルプ!**

事實にまさる宣傳なし

衆口一致の賞讃と感謝の聲に聞け!

◆醫者は學理上から……

「慢性になつた下痢や腹痛を放任して置くのは實に危險極まることで、患者の知らない間に腸胃の機能をすつかりそこなひ、ついには便に血液膿汁を混ずるやうな重病に陷るが、これを個人的に簡單に治療し豫防するための藥劑としては、柏村博士のヘルプが卓絕した効果をあげてゐる。ヘルプは腸內の異常醱酵・腐敗制止作用と消化・殺菌・鎭痛等の諸作用を備へた服み易くて即効のある高貴劑だから。」

◆賣藥店は親切から……

「腸カタルや胃カタルの藥でしたら、やつぱりヘルプをお求めになります。效きめがすぐにわかりますから。」

◆愛用家は體驗から……

「ヘルプ常用のおかげでぴん／＼してゐる。毎日三四錠のんでゐれば惡疫も恐るるに足らぬ。夏はヘルプなしでは過ごされないよ。」

◆子供は正直に……

「ヘルプは腸胃の藥の王樣ね。」

健康を享樂しようとする人はヘルプを常備して

■急激に下痢し腹痛……四錠
■食前食後胃部に痛み……四錠
■何となく腹工合に不安ある時……四錠
■食慾進まず腹はりむかつく時……四錠
■食過ぎ水あたり食あたりの時……四錠

柏村博士創製の腸胃カタル特効藥 ★★

ヘルプ

★★

全國各藥店にあり

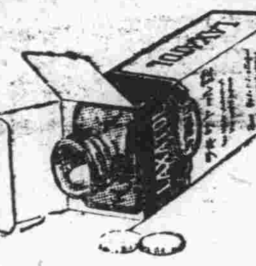
定價 二十錢・三十錢 旅行用ポケツト型 五十錢 (徳用)一圓・三圓・六圓

本舖 東京日本橋 津村敬天堂 出張部 東京池袋 七三三 振替東京八六四番

軍手現金卸 信濃町市場外部 山本洋行 電話四四五七番

皆樣おまちかねの
樽づめ生ビールが
到着いたしました
二階ホールも夏向きに新裝を
こらしました。
夏の夕べのナニブラの雜沓を
眺めながらの
生ビールの味は
又格別
浪速町
サクラカフエー
電話 四〇八五 六一九八番

ヒスイの眞價をお知らせする店が生れました
信用第一品質優良値段は廉價
是非一度ひやかしかたがた御來店下さい
當店は確實正札附
尚萬一當店にて御買上の品が御氣に召さぬ場合は何時でも御返し下さい
北京本場直輸入翡翠寶石象牙麻雀其他內地土産好適品
大連市磐城町七番地 電話八四七九番
商 福 福豐東
福豐東の屋號をおわすれなき樣お願ひ申ます



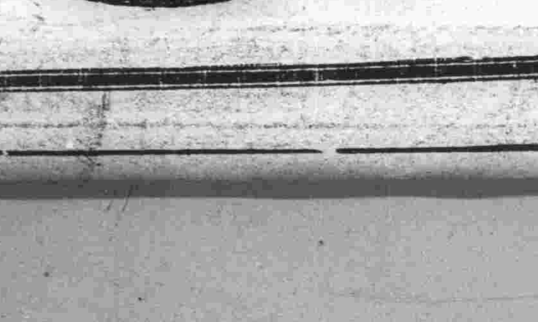
下劑 ラキサトール
小兒の便秘に
錠劑及粉末あり 各地藥店に販賣す
發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 鹽野義商店 東京日本橋區岩附町

大量製產直賣
梅本の白化靴
兼ねての皆樣方の要求に應ずる爲め店主店員工場員一同熱心努力不斷の研究…その結晶として堅牢無比・價格低廉しかも洗つて絕對にしみの出ぬ白靴必ずや皆樣方に御滿足を與へねば止まぬ意氣込でありますれば是非一度御試穿あらん事を
和製ヅツク短……4.00より
舶來リンネル短……5.50より
一足御買上の方に
型子 木帽 在水 保海
米國製輸入ブランコ
御好みに應じ一つ差上ます
大連市浪速町貳丁目
梅本靴鞄店
電七四八六番 振替大連七二番

蚤のピヨコ助 ピヨコリと死ぬ
日本產業最高章 綠綬褒章 御下賜
猪印臭蟲殺藥粉
安住大藥房

311

御園ほゝ紅
潑溂たる新時代の化粧美に
活々した自然なピンク色で…
日本人のお肌にぴつたり調和し…
今や賞讃の第一線に立つ…
すばらしい流行です
御料御園白粉本舖 伊東胡蝶園



岩波書店新刊

東京神田神保町
振替東京二六二四〇
電話九段一二一〇八・一二〇〇九・二一二八一・二六二六

配本開始

岩波講座 物理學及び化學

第一回配本 内容
石原純 物理學概論（完）
小平吉男 計算法及計算器械（完）
田丸卓郎 質點及剛體の力學（上）
遠藤美壽 靜電氣學（完）

特別題目
田中館愛橘 メートル法
平山清次 時の話
寺澤寛一 力學參考書に就て
【各項目毎に分册としてあります】

岩波講座 世界思潮

第一回配本 内容
大類伸 西洋思潮
矢吹慶輝 東洋思潮
三木清 現代思潮
宇井伯壽 佛陀
出隆 ソクラテス
辻善之助 聖徳太子
阿部次郎 ダンテ
安倍能成 ルノー
小山鞆繪 カント
西田幾多郎 希臘哲學に於ける「有るもの」
松本彦次郎 日本宗教運動

三木清著 史的觀念論の諸問題

菊判二九二頁 クロース裝函入 定價二圓 送料書留廿七錢

今やマルクス主義理論の普及と共に、從來非歴史的な見方を習としてゐたこの國の人々の思惟にとつても、歴史の理論が最も重要なる問題となるに到つた。このとき觀念論哲學の諸體系がこの問題を如何に提出し、如何なる方法によつて、如何に解決しようと企てたかを認識することは、一般に大切であるのみならず、特に唯物論者にも必要であらう。然るに我等はこの方面に關する文獻をなほ殆ど全くもつてゐない。あたかも本書はこの缺陷を滿すべきものである。我等の有する輝ける理論家たる著者は、こゝにおいてもまたその勝れたる才能を發揮して、透徹せる理論と鋭利なる論理とをまことに鮮かに示してゐる。

新明正道著 社會學

【續哲學叢書5】
▼定價一圓五十錢 ▼送料書留十八錢 ▼四六判三一六頁

本書は社會學への入門であるが、その内容は單なる主要問題の概説ではなくて、之を中心としてある組織を構成しようとしたものである。この意味において本書は、未完成ながら、更に次の、或は全く面目を一新するかもしれない社會學の試みに對して、重要な標識を成すものである（序文より）

戸坂潤著 科學方法論

【續哲學叢書10】
▼定價一圓五十錢 ▼送料書留十八錢 ▼四六判二八〇頁

此書物は紹介を目的としたものではない。もしかう云ふことが許されるならば、私は此書物によつて自分の思想と考察方法とを表現したかつたのである。同情ある讀者には、自分のかういふ小意志だけは、少なくとも理解して貰へると思ふ。始め一般的に、方法といふものが何を意味し得るかを分析する。そして其上で、吾々が知つてゐる幾つかの既成の科學方法論の、統一的理解を企てた。科學方法論といふ學界のテーマが、その固定性においてではなく、おのづから成る轉化の種々相に於てこそ始めて廣い展望を與へられはしないか、其やうな期待がこの書をとなつた（著者）

最新刊 近代支那外交史論

芳澤公使序　松岡副總裁序
王正廷著　竹内克己氏譯
財團法人 中日文化協會發行

四六判二三〇頁 定價金一圓五十錢 送料六錢

公使芳澤謙吉氏は本書に序を寄せて曰く『近代支那に於ける外交は可成複雜であり可成雙方とも難局にあつた。而してその外交舞臺上に活躍し、多くにたづさはり、花形であつた人はなんと云つても現國民政府外交部長王正廷氏であることは否み難い。その王正廷氏が昨年の著書にかかはる「近代支那外交史論」を竹内克己氏が編譯著述するといふことは我々支那を研究するものにとつて、極めて興味あることである。

著書の内容中聊か見方を異にする點もあるが、直接衝に當り、且つ現在支那の代表的外交家である王正廷氏の意見を味ふといふ意味に於て、日支外交研究の立場からは見逃し難いのである。』

發兌 大阪屋號書店
大連市浪速町 振替大連五五番
電話（代表）五一八八（事務）五七九〇番
（本店）東京（支店）京城、奉天、撫順
賣捌所 全滿各地書店

最新刊 滿蒙の植物野外花卉

賜天覽台覽
旅順高等女學校教諭 兼南滿洲專門學校講師 佐藤潤平先生著

菊判九ポイント約四百頁寫眞三百餘入總クロース金文字箱入
特價三圓八拾錢 定價四圓五十錢 送料十六錢

はたゞ觀賞するに止まり深く其の淵源を原ね分布を究めこれが改良の良策を講ずる者極めて尠し方今世擧つて歐米崇拜の思潮に驅られ單に舶來品種たるの故を以て愛好するの風あり焉んぞ知らん此等の品種も從來等閑視せる廣漠たる滿蒙の荒野に散布せることを米人既に茲に着眼し年々滿蒙の野外花卉を輸入し培養研究中なりと聞く然るに邦人未だかゝる擧に出でたるを聞かず著者は平素これを遺憾とし嚴寒皓暑常に野外を跋渉し足跡遍からざるなく多年斯道を研鑚し造詣甚だ深くその蘊蓄する所を本書に披瀝し三百有餘の寫眞を挿入し解説も亦舊套を脱し周到精密にして平易親切よく微に入り精を究め以て邦家の園藝家をして覺醒せしめんとして執筆せるものなれば學校圖書館教育家一般學生諸士の良參考書家庭園藝家の好伴侶たり

發兌 大阪屋號書店
大連市浪速町 振替口座大連五五番
電話（代表）五一八八（事務）五七九〇番
（本店）東京（支店）京城、奉天、旅順
賣捌所 全滿各地書店

ユニオンビール

品質向上

三ツ矢サイダー
三ツ矢平野水
三ツ矢レモラ

保健 榮養 衞生 の見地より酒精飲料中優良なるビールにまさるものなきは學説の一致するところであります
ユニオンビールは常にこの目的にかなふべきビールの生産に努力し年々に品質向上 常に優越の位置を占めて居ります
どうぞ御愛飲願ひます

宮内省御用達
日本麥酒鑛泉株式會社

一、資本金 貳百萬圓（拂込濟）
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
電話三三四七番・五〇〇二番・四八五二番
一般銀行業務確實に御取扱可申候

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
（略稱）共同建築事務所
電話三五五九、四五一九番
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

内科專門

大連市浪速町四丁目（扇芳亭横）
安富醫院
電話八五〇〇番

裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店
大連市浪速町四丁目

正隆銀行

頭取 安田善四郎

滿洲社會研究 七月號

滿洲之社會改題

英國勞働黨内閣……山田武吉
獨勞働組合會議の決議……澁谷泰一郎
イギリスの社會主義……河合榮治郎
關西地方の社會事業……楠原祖一郎
社會政策と其の概念……岡野鑑記
三民主義と東北四省……田原豐
アメリカの公設市場……TY生
大連に在る滿洲託兒所……菅野一
創作＝七九六番……阿井良生

發行所 大連市松山臺ノ五（電話五四二六番）
滿洲社會事業研究會

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

滋養飲料 カルピス

三共ヴィタミンA

效力肝油の25倍

下記諸症は、不知不識の間に於るヴイタミンAの缺乏に因ること多し、……
曰く 生來の虚弱者、腺病、佝僂病、夜盲症其他の眼炎、小兒發育障碍、榮養障碍諸症等而して本營養素の補給は一般疾病に對する抵抗力を増進すと稱せらる……
詳細説明書あり、御申込次第進呈す 御購求の節は三共ヴイタミンAと御指定を乞ふ

包裝 50球入 100球入 1000球入 の三種

東京室町 三共株式會社 出張所 大阪、臺北、京城

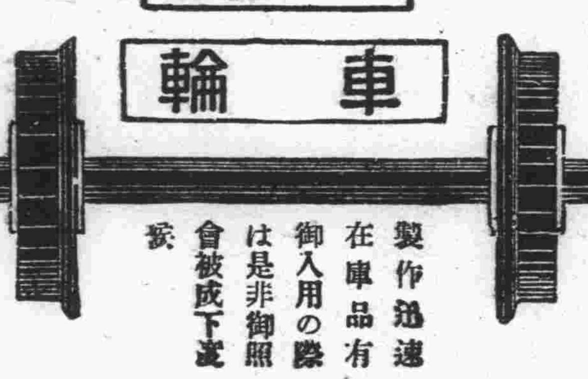
皆樣にキツト御氣に召す御寫眞……吉野町の内田へ……
大連市吉野町三丁目
内田寫眞館
電話四五一七番

車輪

車軸が折れずせず
空廻せずチルド完全なる

鐵道用品及附屬品 製作
製作迅速 在庫品有 御入用の際は是非御照會被成下度候

大連市沙河口町
鳥羽洋行鐵工部
電話⑤又一六八



良い醬油はキツコータツ
大連市伊勢町
丸辰醬油會社
電話四八五八番

自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
ケンネツト號
キツト號
ベーリス號

大連山縣通
田村商會本店
電話三九〇七、六二五二番
支店
旅順乃木町 電五一〇番
沙河口大正通 電九三九七番
奉天宇治町 電一四九〇番

最新刊

小泉信三著 マルクシズムとボルシエヰズム 賣價二圓四十二錢 送料十四錢
高平陸雄著 英米の投資證券 行と投資 賣價二圓六十二錢 送料十四錢
ヘンリーフオード著 フオードの產業哲學 賣價一圓十五錢 送料六錢
日本雄辯研究會著 祝賀弔祭 演説と式辭挨拶 賣價一圓八十九錢 送料十二錢
室伏高信著 田園・工場・仕事場 賣價一圓六十八錢 送料八錢
レーニン著 背教者カウツキー 賣價八十四錢 送料六錢
杉森孝次郎著 綜合倫理學 賣價二圓六十二錢 送料八錢
三宅恒方著 學者ひざくり毛 賣價二圓十錢 送料十錢
村松梢風著 新支那訪問記 賣價一圓五十七錢 送料十錢
尾崎久彌著 酒落本集成 賣價三圓六十七錢 送料十六錢
外村史郎著 わが批判者の批判 賣價一圓五十七錢 送料十錢
森山龍僊著 弘法大師觀 賣價一圓五十七錢 送料十錢
栢原祐義著 親鸞聖人及び其教 賣價一圓五十七錢 送料十錢
上田恭輔著 支那陶磁の時代的研究 賣價一圓廿六錢 送料六錢
戸坂潤著 科學方法論 賣價一圓五十七錢 送料十錢
岡田治川著 倫理學概論 賣價一圓八十九錢 送料六錢
千葉省三著 童話集トテ馬車 賣價九十九錢 送料六錢
瀬野榮一著 株式年鑑 賣價五圓廿五錢 送料廿七錢

大阪屋號書店

最新刊

上野瑞之友治著 金滿家になる秘訣百ケ條 賣價二十六錢 送料二錢
同 新健康術の獨習法 賣價六十三錢 送料四錢
秋野榮之助著 自動車運轉手試驗問答集 賣價一圓七十八錢 送料六錢
岡田稔著 玉かつま鈴屋集 賣價四十錢 送料四錢
渡邊幾治郎著 皇室新論 賣價二圓十錢 送料八錢
田中香涯著 趣味の大衆科學 賣價二圓十錢 送料十錢
受驗國文研究會著 全國高等專門學校入學試驗問題國語漢文解集 賣價四十二錢 送料四錢
岡本一二著 少年勤儉物語 賣價八十四錢 送料六錢
小泉信三著 マルクシズムとボルシエヰズム 賣價二圓四十一錢 送料十二錢
ヘンリーフオード著 フオードの產業哲學 賣價一圓十五錢 送料六錢
小野松二著 言行琴歩（春の巻）むこゝろ 賣價一圓五錢 送料四錢
小泉千樫著 川のほとり 賣價二十一錢 送料四錢
千葉省三著 童話集トテ馬車 賣價一圓 送料六錢
丸野佐十郎著 最新自動車運轉手試驗問答と解答 賣價一圓五錢 送料四錢
横瀬兒童文庫 一年生の國語一、二、三、四、五、六卷 賣價五十二錢 送料六錢
間崎勝著 ABCから始めて僅か一ケ月速成英語の覺え方 賣價九十錢 送料四錢

大連市大山通 大阪屋號書店

精査委員會決定通り 不戰條約案を可決
內田伯遂に辭表提出 政府の責任論起らん

【東京特電二十六日發】不戰案御諮詢の樞密院本會議は夕刊所報の如き經過を辿つた後午後再び聖上陛下の臨御を仰ぎて質問及討論に入り結局三顧問官の反對あつたのみで精査委員會決定通り政府の宣言附原案を可決したので此に不戰條約は其の效力を發生することゝなり帝國政府は近く中外に聲明することゝなつた、但し之に伴ひ內田伯の辭職あり政府は之に無關心であるが世論は漸く沸騰しやうとしてゐる

內田、櫻井兩顧問官 極力原案を支持す
結局反對主張者は僅かに三名 本會議論戰の內容

【東京二十六日發電】樞府本會議は二十六日午前伊東精査委員長の報告あつた後、質問に入り劈頭

八代六郎男 政府は憲法上妥當を缺ぐと言つてゐるが之は憲法に抵觸すると言ふことゝ政府は之を認めるか

田中首相 此の字句を以て憲法に抵觸するとは認めない

前田法制局長官、委員會に於ける答辯の大要を述べたる後

前田長官 問題の字句は人民の代理又は代表と云ふ如き權限職能を意味することゝせば憲法違反と云ふ說も出て來るが政府は左樣な考へは有せぬ、然し世間では種々の議論あり國論統一の意味を以て本案を提出した次第である、而して憲法上抵觸すと云ふ說あることも事實であり又しないと云ふ說の有ることも事實である斯くの如き議論ある以上不戰案の如き國民一致を以て支持すべき案に對して問題の字句は妥當を缺ぐと考へ本案を提出した次第であるが妥當を缺ぐと云ふことは廣き意味に於て憲法に抵觸するとも解せられてゐるやうであるが夫れは解釋者の見解に御任せする

八代男 斯くの如き宣言書附の條約は米國が同意する確實なる見込を有するのであるか若し同意せざる場合は事重大と思ふ

田中首相 此の宣言は條約を修正したり又は削除するものでない即ち條約の變更でないから米國も無論異議なしと思ふ

次で問題の人

內田康哉伯 自分は人民の名に於ての言葉は代表とか代理とかに解釋すべきものでなく人民の平和を愛好する心持を押して現はしたものであると信ずる問題の字句が憲法に違反するとは絕對に考へない、伊東委員長は委員會に於ける其の報告に關し如何なる考へを持たれてゐたか

伊東委員長 該字句を人民の代理又は代表と解すれば憲法に抵觸する

櫻井錠二氏 問題の字句を「人民の名に於て」と解釋するよりは「人民の爲めに」とするが適當である政府は斯樣な宣言附の條約案を批准奏請せず只右の解釋を政府の聲明書だけとして發表すればよいではないか、即ち自分は毫も憲法違反と考へぬ政府の所見如何

之にて正午休憩、午後一時四十分再開午前中の質問に對して

田中首相 「人民の爲めに」と解して種々の議論を生じたから政府は寧ろ「人民の名に於て」と直譯して宣言を附し國論を統一したら良いと考へたからである

櫻井顧問官 政府の苦心はよく察するが斯かる手續を爲さず寧ろ反對論を善導したらよかつたと思ふ

石黑忠悳子 「人民の名に於て」と云ふ事は如何なる意味か政府の說明以外に意味を有するか

前田長官 問題の字句に就ては種々學說あり「人民の爲め」「人民の利益の爲め」「國家の爲め」等の解釋もある然し政府は直譯して「人民の名に於て」としたのである

江木千之氏 政府は委員會の報告に贊成するや否や

田中首相 贊成する者である

石井菊次郎子 インザネーム云々の言葉はアメリカで行はれる民主々義的の言葉であつて斯かる文句は我國の憲法を傷くる恐れあるものと思ふ

久保田讓男 本條約は實質的、形式的との二樣に問題がある即ち實質的に戰爭を放棄することは極めて重大なる事と思ふ然るに本席上に於ては實質上の問題につき何等意見を聽く事が出來ぬ、然し日本のみ本條約に加盟せぬと云ふ譯には行かぬから贊成する外はない、而して形式上からは憲法に抵觸すると云ふが之は文字の末の事で如何やうにも解釋し得る、顧問官の中にも夫々異なる意見があり憲法專攻の學者間に於ても違憲ならずと云ふ者がある解釋は十人十色でどうでもよいではないか政府は又議會での聲明米國との交涉の事等にこだはることなく原案の儘批准を奏請し率直に其の意味を述べたら良いではないか

田中首相 事實上の自衛權の問題は廣義に解釋して滿蒙の權益に對しても當然發動し得るものと解釋してゐる、又形式上の問題に就ては御說の通り單純批准でよからうと思つてゐたが議論を生じた爲之を一擲して國論統一の爲め今回の如き案を提出した、素より國家の爲めに宜しかれとしてやつた事である

八代男 米國では石井顧問官の說の如く人民の名に於ては重大な意義ありと云ふ話であるから本案に對して果して米國が同意するか

田中首相 米國は初めより日本の憲法上異議の生ずる事ではない即ち代理關係を示すものではないと申して居るから苦情を言ふことはないと思ふ、然し相手のある事であるから確言することは出來ぬが大體良いと思ふ

之にて質問終了倉富議長採決を起立に問ひ內田伯、櫻井錠二兩顧問官は宣言書を附せざる原案を主張し、即ち政府案に反對し、八代顧問官は憲法違反の故を以て反對、結局三名の反對者があつたが他は全部政府案に贊成して可決二時三十五分散會した

各員は愼重に審議を盡せ
有難き聖旨を賜はる

【東京廿六日發電】本日の不戰條約案樞府本會議開會に先立ち畏くも聖上陛下には倉富議長に「不戰案は世に多くの議論行はれつゝあるにつき各員愼重審議を盡せ」との意の聖旨を賜はり倉富議長は恐懼し御前を退下し本會議開會劈頭諸員起立裡に右の聖旨を傳達し議事に入つた

御裁可を經て直に米國政府に寄託
同時に官報にて公布

【東京二十六日發電】樞府本會議にて不戰條約案が可決されたにつき倉富議長は直に聖上陛下に奏上する筈で其上政府は一旦右案の御下渡を乞ひ手續きを濟まして今明日中に改めて御批准奏請手續を採り御裁可を經て直にアメリカ政府に寄託し同時に官報にて公布する

御批准次第 中外に聲明

【東京廿六日發電】不戰條約字句問題は種々誤解を招きたるに鑑み外務省では御批准あり次第同問題は全く字句の疑義のための問題で條約の精神には贊成することを中外に聲明することゝなつた

條約成立を欣ぶ
內田伯の辭職は小問題 床次竹二郎氏談

【東京特電二十六日發】不戰條約御批准完了について床次竹二郎氏は語る

永い問題になつてゐた不戰條約案が樞府を通過し、御批准の運びになつたのは國家のため悅ばしい次第である、唯だ內田伯の辭職に伴ひ政府は苦境に立つであらうとの說に對しては此の際自分としては何も言ひたくない單に國內に於いて此の問題が一段落を告げたことを悅ぶものである、此の見地からすれば內田伯の辭職といふことは條約成立の前には小さな問題である、次に起る內閣改造問題も別に急ぐ必要はないであらう、田中首相から未だ何等の交涉もない

條約効力に無關係
政府側は樂觀

【東京廿六日發電】字句問題から意外の紛糾を來した不戰條約も宣言附で批准されることになつたが

宣言書の內容は實質上留保を意味するものであつても其形式が字句の解釋に就ての諒解を一方的に宣言したものであるから他の締盟國から抗議なき限り條約の效力に關係あるものでなく列國に對しては既に默認の諒解を得てゐる、斯くて御裁可あり次第批准寄託の手續を採り調印以來一年にして漸く署名國全部の顏が揃ふことゝなる譯である

宮相、侍從長 園公を訪問

【東京特電二十六日發至急報】鈴木侍從長は廿六日午後四時半極秘裡に西園寺公を駿河臺の自邸に訪問し密談時餘に及んで辭去した、之より先一木宮相も正午公を私かに訪問したる事實あり、兩氏の同公訪問は時節柄非常に重大視されてゐる

進退を考慮する何等の理由無し
政府側の意見一致す

【東京特電二十六日發】內田伯の進退問題に就いては政府は極力手を盡して辭職を阻止したが遂に伯は引責辭職をなした、之に伴うて政界には政府も連帶責任を負ふべしとの意見が相當有力に行はれてゐるが、田中首相は二十六日の樞府會議散會後、倉富、平沼正副議長から內田伯辭職の次第の報告を受けて前田法制局長官、鳩山翰長等と協議の結果、廿五日の閣議に於て協定通り政府は對外的立場と國論の歸一を表示する必要の上から便宜解釋留保附御批准を奏請したのであつて調印が直に憲法違反の措置とは思惟せぬのであるから此問題に關して進退を考慮すべき何等の理由無しといふに一致した

本會議散會後直に 內田伯辭表提出

【東京特電二十六日發】かねて其の進退を注目せられた樞密顧問官內田康哉伯は廿六日の樞府本會議で不戰條約案が宣言附御批准と決定したので同條約を調印せる全權としての責任を顧み本會議散會後直に倉富議長に辭表を提出した

山田氏新黨入り

【東京廿六日發電】新潟縣選出民政黨代議士山田又司氏は廿六日新黨俱樂部に入黨した、之で新黨所屬議員數は二十八名となつた

謹愼して御沙汰を待つ
內田伯の談

辭表を提出した內田康哉伯は事務局にて左の如く語る

私は本日の會議に鑑み只今正式に辭表を議長の手許まで提出した、此上は何分の御沙汰のあるまで謹愼して待つてゐるばかりです、それまでは何事も語ることが出來ませぬ

辭任の經緯

【東京廿六日發電】內田伯辭任の經緯に就ては本日の本會議で內田伯が問題の字句に對する根本觀念が「人民の名に於てとは人民の平和を愛好する心を表示したものであつて違憲でない」と主張した處伊東伯は個人として御答へするが人民の名に於てと云ふ言葉は明かに憲法に抵觸する、內田伯ともあらう人が斯くの如き理由を辨へぬとは不可解至極であると嘲罵的言辭を弄したので內田伯は自己の信念と伊東伯の暴言に憤慨して辭任したものと言はれてゐる

首相床次氏 愈よ本日會見か

【東京廿六日發電】田中首相は二十六日不戰條約問題が樞府本會議で無事終了するを待ち直に內閣改造に着手する方針により二十七日床次氏と會見入閣を懇請する事になるであらうと

駐伊米大使の辭表聽許

【ワシントン廿五日發電】伊太利駐在アメリカ大使フレッチヤー氏は辭表提出中の處大統領フーヴァー氏は之を聽許せりと

米國記者四氏 天津へ

米國記者團一行中のマトランタ・コンスチチューション支配人クラク、スクリツプス、ホワード新聞ワシントン特派員シムズ、ニューヨークヘラルドトリビユン社ホオーレスト、ニューヨークタイムス社マシュー等四氏は廿六日午後四時出帆の天潮丸にて天津へ向つたが、特に一行中には外務省より派された加來美知雄氏が東道役となつた、埠頭には松岡滿鐵副總裁、石井庶務部庶務課長、滿鐵囑託キニー氏、外大連新聞通信社員多數の見送りがあつた、一行は北平において廿五日夜先發した一行と共に落合ひ南支に赴く筈

米國記者團 北平へ向ふ
昨夜奉天發

【奉天特電二十六日發】アメリカ記者團一行十二名の中八名は二十六日朝八時五十分滿鐵情報課員と共に來奉、川村外人係の案內で北陵見物の後午後四時張學良氏別莊に於ける茶話會に臨み夜八時十五分發京奉線で北平に向つた、川村氏は青島まで案內役として同行の筈

軍縮の前途有望
マクドナルド首相發表

【ロンドン二十六日發電】マクドナルド首相は軍縮問題につき本日左の如く發表した

余は昨日米國大使ドーズ氏及び米國軍縮代表ギブソン氏と第二回會商を遂げたが余は軍縮の前途は最も有望なりと思ふ何れ兩三日中に余は軍縮交涉の方法、開催地、議題等につき確然たる發表をなす事が出來る立場に置かれる事と期待してゐる

英露國交の恢復提案
英國政府から

【ロンドン廿六日發電】英國政府は勞農露國承認の第一歩として本月英國自治領並に植民地政府に宛て、英國は露國との國交恢復を提案せる旨電報を以て通告した

下野外遊の意强く 閻氏、勸告を刎付く
馮氏を欺くに忍びず、と

【南京二十六日發電】胡漢民、戴天仇等の院長は閻氏に對し外遊中止勸告電報を發したが閻氏は之に對し昨日

馮氏は余と共に外遊するを條件として下野の決定を爲せるもので若し余一人留まらば是友を欺くものなり、眞に余を愛するならば余の外遊を阻止する莫れ

と回答して來た由で彼は箱根又は湘南地方に赴くものらしい

「外遊は決定的」と、馮氏太原にて語る

【太原二十五日發電】本日午前十一時十分太原に到着した馮玉祥氏は例の鬚を綺麗に剃り落し木綿の中山服に麥稈帽と云ふ輕裝で出迎への國民政府代表熊式毅及び商震氏等と握手を交し相携へて總司令部に入つた、馮氏は往訪の記者に對し口を緘して語るを避け只「余の外遊は決定的である」と言つたのみであつた、馮氏夫妻は太原より四十支里の晉祠に數日間滯在し其の閻氏との最終的態度を決するものと見らる

錢鈔取引人組合

大連錢鈔取引人組合は二十六日午後三時半前日に引續き更に評議員

回收を虞れ 會社側屈伏
天津の電車罷業解決

【天津發】天津電車公司の罷業問題は十三日間兩々相持して解けず此間工人側は暗殺隊や懲罰的木籠まで擔ぎ出し、同志の結束を計つた爲め支那街だけは完全に電車の運轉を休止した、この結果は昨今の炎天に下級民の怨嗟となり天津市政府も永く放任する譯に行かず調停中廿二日午後兩者の代表を召集して討論協議の結果、會社側の讓步に依る要求條項の大部分を容れ罷業期間の給料銀八千元を出し廿三日より一齊に復業する事になつた、因に今回の罷業に對し始め强硬なる態度に出でた公司側が全く屈伏的結果に陷つたのは、罷業が更に擴大し、重大なる國際問題化して更に電鐵の回收運動を促進するの機會を與ふる不利を考慮した爲めであると謂はれて居る

奉票價維持 便法を設く

【奉天特電二十六日發】廢紙に等しき奉票の止め度なき暴落は武力と雖も阻止すべからざる事を知つた張學良氏は奉天省首席翟文選氏の建議を容れ本日四ケ條の奉票維持便法を發布し直に官銀號をして奉票六十元を現大洋一元に交換を開始せしめた、その爲め相場は稍戻して來たが限りある現大洋準備を以て何時まで兌換を續け得るか疑問である

奉天煉瓦生產 一億五千萬個

奉天に於ける煉瓦の生產高は年額約一億五千萬個(日本側五千萬個支那側一億個)であるが本年は建築期に入ると共に例年に比し需要激增のため前年同期に比し約六、七割乃至十割方の價格昂騰を來し目下一個二錢見當を唱へつゝあるが原因として近來支那側に於いて著しく新築工事勃興し更に職工賃銀が二、三割方騰貴せるためであると

閻氏の宣慰使任命で 反蔣派團結促進か
支那側要人筋の觀測

【天津特電二十五日發】馮對解決問題の進展と共に國民政府は閻錫山氏を西北宣慰使に任命したが、此間の經緯に就いて某要人の談る處に依れば、昨今馮閻の關係が漸次近接し一大勢力の形成が豫想された爲め中央政府は飽くまで閻錫山氏を中央に引き止むる必要より太原會議に於て何成濬氏をして此種の優遇條件を

提出 せしめ、馮玉祥氏が山西入を決行するを待つて發表するに至つたもので、閻氏は飽くまで馮氏に對し下野出遊の約束履行を迫り若し應ぜぬ場合は斷をして中央擁護に出でしめんが爲めの一策に外ならない、然し閻馮兩者は更に特殊なる關係があり、充分の諒解が成立して居る故、閻氏が此際西北宣慰使に任命された事は馮玉祥氏に就つては、極めて好都合であつて、馮氏が下野外遊しても其部下が閻錫山氏に採つて善後處置される場合は、更に

徐ろ に機會を見て後圖を謀る事も出來る、故に表面上南京側に有利である樣に見えるが、結局は閻馮兩者大同團結を一層促進し時局の上に第二段の展開を實現する前提となりはせんかとも觀られる

直隸派蠢動
四川に在る吳佩孚氏の再擧をはかる

【天津特電二十六日發】表面は兎も角反蔣的氣分の濃厚な馮玉祥、閻錫山、唐生智、劉鎭華等の間に隱密に反蔣的大同團結が促進されて居るとの噂の高い時に、是れはまた、舊直隸系の人物が靳雲鵬氏の逮捕令取消を機會に擡頭せんと昨今蠢動を始めたと云ふ噂が高い、是が爲め孫傳芳、吳毓麟、張廷鍔氏等の一派が大連天津に亙つて活動を開始し、再起を謀り四川に蟄居する吳佩孚氏を再び時局の中心に擔ぎ出さんとして居る模樣であるが、當の靳雲鵬氏は大要次の如く語つて居る

自分の逮捕令は全く馮玉祥の陷穽であつて中央が逮捕令を取消したのと自分を起用するとは自ら別問題である殊に自分の逮捕令取消しと直隸軍とは毫も關係はなく直隸軍の再起運動に就いては何も知らないが自分一個の見解よりすれば、中央は決して直隸軍を起用しないだらう、何となれば吳佩孚氏は頭腦既に陳腐で現代に處せる人物でないからである

實績を擧ぐる 銀行の合同
五月末に九百八十六行 七年末には六百行に減少せん

【東京特電二十六日發】大藏省の勸奬による銀行合同は本年に入つても着々その成績を擧げ、五月末に於ける普通銀行總數は千行を割つて九百八十六行に激減し、貯蓄銀行も九十八行に減少して居る、この內取引停止中の銀行は四十餘行に上つて居るが、此等は殆ど再開業の見込みなく、大藏省にても之が整理を促進して居るが、何れも解散か他行への合併の他なき運命にある、此外休業銀行、睡眠銀行等各三十餘行あり、整理完了の見込なきものは逐次處分の意嚮である、而して新銀行法の規定により昭和七年末までに增資又は株式會社に組織變更すべき無資格銀行は、目下約四百行に上つて居るので此等が全部整理合併された曉は昭和七年までに銀行總數は六百行前後に減少するものと大藏當局は見て居る

會社業績

大連商品信託 二十五日定時株主總會を開いたが當期株主配當は前期より一分減の年五分配當に決定、利益金處分案左の如し(單位圓)

當期純益金	六、四八一
前期繰越金	九一六
合計	七、三九九

右處分 ▲法定積立金四〇〇▲株主配當金六、二〇〇(一株に付三十一錢年五步)▲後期繰越金七九九

奉天教專校の資格を認可
教專資格問題解決

【奉天特電二十六日發】奉天教育專門學校卒業生に在外指定の小學校教員としての資格を認可されたいと滿鐵學務課から關東廳に申請中であつたが、近く其の資格を認めることによつて解決する筈である、從つて來年度卒業生から正式の有資格者となるが、勿論同校の卒業生は全部其の恩典に預る譯である

撫順炭の近況
剝土剝岩作業に沒頭

【撫順發】撫順炭礦各坑の昨今は炭界の夏枯時に對應して出炭そのものには餘り力を入れず秋口以降の需要期の準備作業に懸命である、まづ露天掘では古城子坑のみ出炭をなしつゝあるが東ケ岡、楊柏堡、大山南坑とも採炭は一時中止し專ら採炭の豫備作業たる剝土剝岩作業に沒頭してゐる、且つ過般の如く大仕掛の選炭デーを實施する外事故防止獎勵法案を實施すべしとの點に科學的組織化され需要高期の戰闘準備に餘念がないから今冬撫順炭の活躍は目ざましきものがあらうと

パルロフオン レコード
七月新譜
本日發賣

水稻苗發育 一般に良好
農林省發表

【東京廿六日發電】農林省發表=六月半頃迄の水稻苗發育狀況に就き道府縣農事試驗場長よりの情報を綜合するに播種當時の氣候は北海道及び東北地方にては低温にして稍々不良なりしも其の他の地方は一般に順調なりしを以て播種は概ね適當に行はれたれども播種後の氣候は中國地方以西及び北海道地方は概ね適順なりしが其の他の地方は旱り勝く氣溫低かりしため苗の發育は九州地方は良好、中國、四國、近畿、東海及北海道地方は稍々良好、東北地方は不良關東北陸地方は稍々不良にて全國的に見るに稍々良好の狀態にある如し、尙苗虫害は東北關東及び北陸地方に苗腐敗の被害相當多き模樣なれども虫害は例年と大差無きが如し而て水田への移植は近畿以西の地方は未だ其の時機に非ざりしを以て事情不詳なるも東北地方の如き移植早き地方の狀況に就いて見れば苗の發育前記の狀態なるを以て數日間遲延せる處多きが如し

長春方面の農作狀況
大豆高粱は一割增收か

【長春發】農作物の第一期とも言ふべき五月二十一日から六月二十二日(夏至)に至る長春方面の作況について聞くに概して前年に比し氣溫高く農作物には好影響を齎してゐる 殊に五月下旬は降雨量多く豐作の兆があつたが六月に入つて氣溫例年より高かつた結果、乾燥甚だしく最近は全く降雨が杜絕したので發芽期にある農作物に被害がありはせぬかと氣づかはれてゐる

大豆は降雨量の豐富であつた五月下旬が恰も發芽期に當つたので成績良好である、最近高溫、嵐等や旱魃の兆があるが今の所平年の一割增收を見込まれてゐる

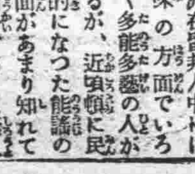
高粱は高溫を好む作物なる爲め最近の乾燥にも缺苗なく之亦一割增收の見込み、粟は抵抗力强きため多少の變化は影響を蒙むらざるべく先づ平年作と言はれ概して本年の農作物は發芽狀態良好にて平年作又は一割乃至五分增作であらうと

飯田司令長官來連

佐世保海軍鎭守府司令長官飯田延太郎氏は隨員戶塚參謀及松村副官と共に三十日入港の香港丸にて來連し埠頭、寺兒溝、大連窯業會社其の他を視察し來月一日赴旅碇泊中の第九驅逐隊の檢閱を行ひ、同夜黃金臺ホテルに一泊の筈

人事

▲日下辰太氏(關東廳文書課長)大和染工場視察のため二十六日山中商工主任を從へて來連



滿洲在留邦人中には趣味の方面でいろいろ多能多藝の人があるが、近頃頓に民衆的になつた能謠の方面があまり知れてゐないから一寸紹介すると▲素人の中でも別格の方に藤岡警務局長、田中大連民政署長、伍堂中將(以上寶生)土屋高等法院長、安岡檢察官長、田中豆信社務、內藤少將(以上觀世)和田敬三、木村滿鐵人事課長(以上梅若)等が錚々たるもの▲殊に伍堂中將の如きは素人の域を離れてゐると其の道の人は嘆稱してゐる

本日聽報を添ふ

滿洲日報

排日萬能時代

◇民國以來、支那の政治家の間に、反日家たることが立身出世の秘鑰でもあるかのやうな風潮が漸次濃厚となつて來たことは、邦人よりも支那自身の大いに考へねばならぬ現象である、曹汝霖、陸宗輿、段祺瑞氏等の所謂親日家が頭をならべて失脚の運命に陷つたに對し、顧維鈞氏以來青年反日家はこれ等親日家の手から政權を奪ふに至つた、そして遂に「出世と反日」とは離る可からざるものとなつた觀がある。

◇戴天仇氏などが訪日して臆面もなく朝鮮の獨立を說き、支那内地と日本の政治家とに自己をプロパガンダしてグン〱政界に地歩を占めて行くに反し、親日家の存在をすら忘れられやうとして、親日家の生命は全く支那の政界から失はれてゐる、それは章宗祥、曹汝霖、陸宗輿、顧維鈞、徐樹錚、殷汝耕、王克敏氏などは最早や學者として世を擧げて反日によるに非されば其聲名、其地位、其販路を保持することが不可能であるとし、滔々乎として天上天下滿目總てこれ反日萬能の時代を現出し、心にもなき反日、理由なき反日の横行を見るに至つた。

◇總ての言論を三民主義の鐵鎖によつて封じた國民政府治下の新聞紙に於て最も顯著に、この心にもなき反日、理由なき反日の横行を見る。しかもそれは心にもなく、理由なきものであるばかりでなく、將又反日せんがための反日でもなく、反日を利用せんがための反日でもなく、反日の盲目的沒頭、機械的反日活字の羅列であつて、我等日本人にとつて笑止の沙汰であるばかりでなく支那人讀者をすら聾嘅せしめずには措かぬ只「反日文字の玩弄」とまで流行して來た。

◇その一つの最近の例として最も滑稽を感ぜしめ失笑を禁じ得せしめないものは米國記者を迎へた滿洲支那紙の言論である、各地の支那紙は米國記者團の來着とともに一齊に歡迎の社說を揭げたが、その總ては反日の文字を羅列することそのことが即ち親米態度の表現であり第一儀禮の歡迎辭であると考へたかの如き觀を呈し稚氣滿々たる「反日活字上の自慰的狂跳亂舞」を演じて遺憾なく「現代支那の流行語たる反日」の内容を米國記者團の前に暴露した、即ち堂々千餘白の反日文字を以てした哈爾賓國際協報の如きはその一齣に「歐洲戰爭に際し支那は米國の八類和平の正誼を保障せんとするに追隨して參戰を宣布したが、不幸中日兩國の軍閥は所謂中日軍事共同契約を締結したために日本の遠征軍は公然東三省の腹地を通過して自由に駐兵したので、米國は已むを得ず高等委員會設置を提議して技術部を組織し、遠東鐵道監理の名を以て陰に架制監視の計をなし其後日本軍の撤退とともに技術部はこれに隨つて撤廢した」等それである、如何に遠隔の地に在る米記者と雖も斯くの如き文字を以ての歡迎には恐らく面をそむけざるを得なかつたであらう。

◇しかし如何に無智低級なるものとは言へ此種の反日流行が直接日支の關係を漸次悲しむべき事態に導くは言ふまでもなく、縱し支那自體が言ふが如く飽くまで日本を仇敵とし日貨を排斥し反日會が宣戰を決議するとも斯くの如き遊戯的反日、しかも一部職業的反日政客の煽動に原因する雷同的反日の流行は決して外に國際的信望を向上し内に新支那の建設を完たからしめるために何等の効果あるものではないのみならず、其支那自體に與ふる弊は到底斷髮、斷踊の流行などの如く單なる時代の一風潮として輕視すべく餘りに怖るべく且深刻なるものがあらう。

滿蒙鐵道驛傳競爭

大蒙古の陸海に流れる 牧童の歌ふ平和な歌

通遼の十字路にたつ奴隷市場

（第卅八信）通遼にて　南里紅班選手

◇四日午前十時十九分四平街着、櫻井支局長、滿日販賣所主任その他の出迎へを受け驛樓上應接間に休憩、午後零時二十分通遼直通列車に乘り四平街出發、この沿線は余にとつて餘りに馴染過ぎる緣故の深いところである、銃器の密輸密賣ではないが大正九年には故荒井泰治氏を中心とした出資で蒙古産業公司の事業が開始された當時の蒙古入りは生命財産を自警するほか途がないので銃器の攜行は止むを得ない事情であつた、然るに四鄭鐵道（當事列車の運轉は四平街、鄭家屯だけであつた）に託送することは頗る危險であつたゝめ各自モーゼルの一號拳銃を二挺乃至三挺づゝ懷中して四平街から鄭家屯へ盛んに運んだものである、

◇鄭家屯を本店として通遼、開魯、大坂上、林西、烏丹城等内蒙各地に支店を設置して蒙古開發の事業を開始したのは日本人として薄氏一派の同志が最初であつた、當時の關係者は薄益三氏を總辦として薄守次、早崎貞夫、玉木正平、田島、中込、若林、井上、山内勇吉ほか日本人四十名餘、支那人百名、蒙古人五十名餘で予は最初鄭家屯の會計を預つてゐた、過般播磨町に於ける殺人事件に關連した吉田武君なども古い薄の一味で參加してゐたが兎に角酒を呑む女は買ふ喧嘩はするといつた豪傑揃ひで當時の蒙古開發事業は惜かにこの意氣が必要であつた、若しこれがなかつたならば或は蒙古に於ける今日の基礎は未だ出來なかつたらうと思ふ、

◇四鄭線が洮南に延長され又通遼に延長された後の鄭家屯は一通過驛となつて蒙古貿易の市場は鄭家屯から通遼に移つたが鐵道の未設時代から四鄭線時代までの鄭家屯は蒙古貿易市場として重要な市街であつた、雜貨その他を馬車や牛車に積込んで惡路を鄭家屯から林西方面まで十數日を天幕に夜營しながら相往復してゐたときは惜に苦かつたが今鄭家屯から通遼（三日乃至四日を要してゐた）まで汽車の窓からこれを思ひ出すと苦んだ往時より十倍以上の愉快さが味へる、しかし綿牧薬地帶の一望千里、唯見る花毛氈の上を武裝めしく馬蹄にかけて旅を續けることも男性的な美しさがあらうではないか、

◇吉敦線の樹海内には武裝した阿片栽培者が巢くつてゐるが蒙古の陸海には牧童の平和な歌が流れてゐる、開けば彼等の全生命を捧げて歸依してゐるお寺の

建立の歌だ
紅をつけた氣立のいゝ
綺麗に着飾つた女達が
三々伍々と打連れて
廟堂へ參拜に
頰の白いやさしい
氣品の高いお役人達も
打ちつれだつて
廟會の盛典へと
花馬にまたがつて
鐵砲をかついだ
赤い服の兵隊さん達も
足並揃へて行かつしやる
ゴール公の兵隊さんが
コロ〱タイの廟を建たので
馬や牛や羊も澤山に増た
それは結構なことである
大王樣の兵隊さんも
黄金廟を建たので
斯うした今日のお祝で
大坂上の廟會は
千里の遠から
お役人や兵隊や
善男善女のお客さままで
上を下へと賑かなこつちや
（原歌蒙古パンテの譯）

こうした平和な歌が山紫水明の興安山麓コロ〱タイスームム（雉の廟）附近から汽車の窓に聞えて來るやうな氣持がする、

◇四平街で同車したパプチヤプ將軍の遺兒田中正君（第三男）奉天に遊びに行つた歸りだといふモリンスームの活佛、話は皆蒙古が題材となつていろ〱と出たが蒙古將來のため記事として紙面に書くことだけは遠慮して置く、田中君が鄭家屯に下車してからは活佛と二人きり、この佛さまは俗氣タツプリで賭博もやれば酒も好きだが佛さまだけに女は流石に買ふことあるまい？、通遼には別莊を建てモリン廟との間は自動車といふ豪勢さである、通遼に泊るなら是非別莊に泊れといふ、驛傳など〻忙しい旅でないなら久しぶりにお寺の御馳走もよかろうと遠慮はせぬがそれもならず午後六時三十分通遼着、佛さまには何れまた改めて訪問する由を告げて別れ予は驛長室に入り通過サインを求め蒙塵を沒する（二臺の馬車が續いて行けばお互ひの馬車は殆ど見えない沙塵である）中を馬車を飛ばして滿鐵公所に行き一夜を世話になる、

◇通遼所感も白班千田白班選手によつて盡されてゐるから省くとするが打通線驛が四洮線通遼驛內に店子となつて兩鐵道が同驛から發車するとになつてゐたことは乘客や荷主のため頗る便利であつた、在住日本人は三十名餘、比較的排日を見ないところで錢家店から通遼及開魯路にかけては地味も肥沃で農産物も豐富だが、遼河の上流が曲流してゐて往々大水害の被害に苦しむため農家の生活は富裕といふ程度まで行かぬらしい午前三時半頃になると十字街路に勞力苦力市場がたつ、所謂奴隸市場といつた形だ、簡單な鍬一丁を持つた苦力が五六百人集つて來て取引主を待つ、買手は何れも百姓で力の强さうな、仕事の上手さうな、よく働きさうなものを選り拔いて五人なり十人なりを買つてそのまゝ畑へ連込み直ちに仕事にかゝらせる、能率のあがる苦力は幾して怠る奴は一日で解放し更らに新しく買ひ入れるといふ式であるが買はれた苦力の一日の勞銀は小洋二十錢から三十錢、大連及營口から上陸して北上する山東出稼苦力が即ちこれである、

◇午前十一時過ぎ莆稍子驛に着く群がる人波を押し分けて驛長室へ入らんとする途端、背後から肩を叩くものがある。はつと思つて振返ると連日の惡戰苦鬪に疲れた、日に燒けた南里紅班選手の顏である、私は暫く言葉も出なかつたが、漸く驛長室でサインを貰ひ、二人で營口行の列車に乘り込み、種々打明け話を交したものである。折柄豪雨沛然として來り、天亦善戰せる紅班の爲めに泣くのか雷鳴さへ轟き始めるのであつた。

二人は雷鳴と豪雨の音を聽きつゝうと〱と車窓に淡い假睡を續けた。

是亦當分は掛聲のみか 葫蘆島の築港計畫

「新興支那」に欲しい金の力と技術

（第卅五信）營口にて　津田白班選手

午前八時過ぎ興城を過ぎて葫蘆島の築港で有名な連山驛を通過する。奉天出發前、宿屋で見た新聞に、張學良氏は愈々葫蘆島築港工事を約三千萬元を支出して完成するに決定した、と報じた記事のあつたことを憶ひ出した。

だが、現在の所では果して東北四省にそんな財政的餘裕があるだらうか？永い間の懸案となつてゐる築港計畫であり所謂三都連絡が不完全ながらも完成せる今日支那側にとつては問題は愈々具體化への一歩を踏み出すべき時期ではあるが、奉天票が底知れぬ崩落歩調を辿つてゐる今日では、やりたい意思は充分あつても一寸手が出せぬのではなからうか？

所詮、例の「不平等條約撤廢」の口號と同じく當分掛聲ばかりの「築港工事」であるだらう……いづれは滿鐵線、大連港に對抗して東三省の貨客を呑吐する日が來るではあらうが——。

◇一體、葫蘆島の築港計畫のみでなく、支那がほんとうに「新興支那」として甦生し、起ち上る爲には、莫大な資本と高度に組織された産業の組織、技術、訓練等が必要である。しかも、彼女は現在の所では、たゞ鸚鵡の如くに「帝國主義打倒！帝國主義打倒！」と繰返すのみである。

十億に餘る内外債整理は何うするのか？幣制の改革は？裁兵は？農工業の改良は？教育普及、鐵道修理、河川浚渫、産業道路の建設は一體何うして實現し樣と云ふのか？それ等の事業に必要な十數億の資金は何處から持つて來やうと云ふのか？有能誠實な政治家や優秀なエンヂニヤー、財政技術家……總て之れ等のものは「新興支那」にとつて是非共無くてはならぬものである。

然るに、上記の如き莫大な資本は天から降つて來る筈もなし、又有能な政治家、技術者等が早急に大量生産し得るものではない。結局それ等のものは矢張り支那自身が生み出すか、先進國のものを借りねばならぬ。勿論現在の支那にそんなものを生み出す力の有る筈がない。

だのに、彼女は月經期のやんちやなモ、ガみたいにヒステリカルに、頑强に、治法撤廢——租界回收、外人驅逐——支那人代用を叫んでゐるのだ！

◇玆で關外京奉沿線の主要都市錦州及附近の經濟事情を一瞥したい。錦州は遠く秦朝時代既に市街を形成してゐた東三省の最古都市の一で爾來明、清兩朝を經て幾多の變遷はあつたが地利上蒙古貿易の門戸を扼し逐年盛んな商業的發展を遂げ來り、現在人口七萬、景勝の地として附近に觀音閣、梨花園等があり、皮革類、獸毛、雜穀等の大量集散地である。尙ほ錦州、錦西、北鎭の各縣から黑山、綏中、興城地方へかけて古來遼陽地方と共に棉花の産地として名高い。即ち此の沿線の棉花の生産額は年千五百萬斤内外、滿洲に於ける總産出量の約六〇％以上を出しつゝあり今後栽培地の擴張、品種栽培法の改良其他科學的研究の加はるに伴れ支那有數の棉産地となるべき有望な地方であり、殊に新線四十番手までの細絲に好適な良品種もあるとの事であるから將來の此地方の經濟的發展は相當刮目すべきものがあらう。

品ガヨクテ安イ店
カバンで布團入
土井内商店
大連西通九三　支店沙河口京町
電話七九八二

齊克線の工事進捗

【哈爾賓發】齊克鐵道最近の工事状況について聞くところによると既に泰安鎭までは土工を全く終り軌條の敷設は塔哈爾站の北三哩の地點まで達し目下塔哈爾站の先にある烏裕爾河の木橋架設のため百名の工夫を督勵して工事を急いでゐる、また東支線との連絡は昂々溪驛から約一キロの地點に連絡ホームを設ける計畫で既に工事を完成したと

けふの放送

實用支那語會話

滿鐵學務課　秩父固太郎

第七

1 雨住了麽
2 沒有還下哪
3 一時不能住罷
4 怕是還要下哪
5 下不大、我要走
6 你先別走
7 今兒得早回去
8 還有甚麽事麽
9 路上還得躭悞
10 你穿着傘了嗎
11 我沒帶來
12 拿我的去罷
13 不用了、我有雨衣
14 這兒有一把洋傘
15 謝謝、我不要傘了
16 你嫌累贅麽
17 你別那麽說
18 還是拿着去罷
19 聽人話吃飽飯
20 你別取笑兒了

譯文

1 雨が止みましたか
2 イイエ、まだ降つて居ます
3 ちよいとには止みますまい
4 多分まだ降るでせうよ
5 大した降りでないからモウ參りませう
6 マアお出掛けなさいますな
7 今日は早目に戻らねば成りません
8 まだ何か御用がお有りですか
9 途中でまだ暇がとれます
10 貴方傘をお持ちですか
11 私は持つて來ません
12 私のを持つてお出でなさい
13 入りません、私はレインコートが有ります
14 此處に蝙蝠傘が一本有りますが
15 有難う私は傘は入りません
16 厄介でお厭やですか
17 そうぢや有りません
18 矢張り持つてお出でなさい
19 人の云ふ事を聽けば喰ひはぐりが有りませんね（俚諺）
20 御冗談でせう

（新字）躭。悞。傘。嫌。累。贅。取。笑。

特産

◇定期後場（銀建）

▲大豆（混合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六六二〇	六六四〇	六六二〇	[illegible]
七月末	六六三〇	六六六〇	六六三〇	[illegible]
八月末	六六二〇	六六三〇	[illegible]	[illegible]
九月末	六六〇〇	六六三〇	[illegible]	[illegible]
十月末	六六〇〇	六六一〇	[illegible]	[illegible]

出來高　七十五車

▲三等大豆　出來不申

▲豆粕（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	二三四〇	二三二〇	[illegible]	[illegible]
八月限	二三三〇	二三四〇	二三二〇	[illegible]
九月限	二三一〇	二三二〇	二三一〇	[illegible]
十月限	二〇一〇	二〇二〇	二〇一〇	[illegible]

出來高　二萬四千枚

▲豆油（保合）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	一六〇	一六〇	一六〇	[illegible]
八月限	一六一	一六一	[illegible]	[illegible]
九月限	一七〇五	一七〇五	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	四〇三〇	四〇三〇	四〇三〇	[illegible]
七月末	四〇九〇	四一〇〇	四〇九〇	[illegible]
八月末	四一〇〇	四一〇〇	四〇九〇	[illegible]
九月末	四一一〇	四一一〇	四一〇〇	[illegible]
十月末	三九九〇	三九九〇	三九八七	[illegible]

出來高　六十八車

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	六五七〇	六五七〇

大豆（裸物）出來高　二十車

三等大豆　出來不申

豆粕　二二九〇　一二三〇

出來高　九千枚

豆油　出來不申

高粱　出來不申

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	九四五五	九四五五	[illegible]	[illegible]
遠期	九四五五	九四〇〇	九四五〇	[illegible]

出來高（近期）八十三萬圓（遠期）九十九萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	九五五五	一三三七一	[illegible]
二時半	九六八五	一三三六〇	[illegible]
三時半	—	一三三七〇	[illegible]

出來高（銀對金）四千圓（銀對洋）五千圓

商品

後場

出來不申

神戸特產物（廿六日）

大豆現物 / 先物 / 豆粕現物 / 先物 / 滿洲小麥 / 豆油現物　[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九〇一〇	九〇[illegible]
大紡新	七九四〇	七[illegible]
鐘紡新	二六一八〇	二六[illegible]
日糖	一三一七〇	一三[illegible]
郵船	不申	不申
東新	二二七六〇	二二[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一三七一〇	一三[illegible]
東新	一二七〇〇	一二[illegible]
五品	當限落	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
中豆	不申	不申
豆	當限落	[illegible]
先中新	一六六〇	[illegible]

大阪綿糸

	後場寄	後場引
前	不申	[illegible]
後	不申	[illegible]
高値	不申	[illegible]
安値	—	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
七月	二五四九〇	[illegible]
八月	二四五五〇	[illegible]
九月	二三七九〇	[illegible]
十月	二三二八〇	[illegible]
十一月	二二九〇〇	[illegible]
十二月	二二八〇〇	[illegible]

限月	後場寄	後場引
六月	二九七九	[illegible]
七月	三〇六四	[illegible]
八月	三一三一	[illegible]

滿日案内

募集
寫眞　見習　店員　社員　女給　女給　社員　英語　タイプ　邦文　自動車　募集

貸家
求貸　貸家　高等　下宿　宿料　壹圓　宿

賣買
賣家　土地　住宅　和傘　ピアノ　不用　不用　古本　古本　電話　電話　讓店　ラヂオ

金融
金融　金融　寫眞　信用　信用　恩給　商品　電話

食料
牛乳　牛乳　牛乳　ニチ　淋病　鶴見　クサ　モミ　チチ　淋毒　胃腸　婦人

衣服
貸衣　古着　古着　名刺

印刷
印書　印書　寫眞　寫眞　寫眞

雜件
廉紙　讓店　料理　賣家　電話　寫眞　家具　金庫　實印　習字　門札　門札　ミシン　シン　龜甲　算盤　蓄電　刀劍　小鳥　家政婦　犬猫

藥　小寺藥局
質　洋服類專門　筑後屋質店
ハム・ソーセージ精肉は　井町大連製肉所
明圓社　花環　生花　葬儀取扱
ホネツギ　前田久郎　尙德館
野中醫院　大連市吉野町一二五　電話六〇四一番　性病　皮膚病
廣告の御用は電四四九一へ

早川科醫院
諸貨物運搬　日の出タクシー
時計や蓄音器の修理は　柴田時計店
氷　大連製氷特約配達所　大野商店氷部　電三六七四番へ
外科内分泌病　堀江醫院　醫學博士堀江憲治
ゴム底皮靴　短靴　不二製靴營業所

明るい家庭をつくりませう！
どうすれば速かに若返ることが出來るか？
滿朝秘法　滋養强壯
不老不衰　精力增進　長生の素
性的早老を……遍して活力旺盛に……
機能障害の……回復を根本的に……
男用　女用　二種あり　定價一瓶金五圓
大連市紀伊町　大德洋行

代表の新藥　肺結核
フアゴール
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎の諸症に對し卓越の偉效を奏す。持久し用ふれば食慾を增進し體重を增加し、盜汗及咯痰の量を輕減し、喀痰中の結核菌出現を減少せしめ、其病症を漸次輕快治癒せしむ。
吉本博士、中濱博士、佐藤博士、澄川博士、月岡博士の實驗報告はよく是を立證せり。
▼粉末錠劑共に各地著名藥店にて販賣す
▼實驗報告書は御申込により即時贈呈す
一手販賣元　東京市日本橋區本町　友田合資會社
（三共株式會社製造）
（FA-49）

滿洲日報 地方版

奉天

自働式電話工事順調に進捗
開通を目前に控へて 當局は使用方法宣傳に大童

既報の如く奉天における自働式電話工事はその後順調に進行し目下市外交換機に屬する引込線工事が一部未竣工にあるのみで市內交換の方は本年度の寄附電話五百名を加へ約二千八百名の加入者の分は殆ど竣工し目下第二次試驗執行中で來る七月廿七日に切替へを行ふ豫定であるが新自働電話の取扱方法に關しては出來るだけ徹底を期するため來月早々パンフレツトポスター等を配付し引續き市內數ヶ所で映畫宣傳と實物による說明を行ひ更に切替直前に局員約卅名が大童になつて加入者の戶別訪問をなし教示をして最後の大宣傳を行ふ筈である、本年度の寄附加入者五百名は舊交換機との關係がないので一般切替へ約十日以前に假開通を行ひ五百名相互間のみの市內通話を無料で試驗的に行はしめ宣傳の一助にする計畫であると

夏の犯罪 一日に三件

五月に入つてから最も犯罪の多い時期に於て奉天署に現はれた竊盜、誘拐、禁制品、詐欺等の犯罪數は五月一日から六月廿四日までの五十五日間に百六十五件の多きに達し一日平均三件となつてゐるがその中でも竊盜、詐欺が大部分を占めてゐる

客馬車と衝突

奉天鐵西櫓軍西居住馬車夫溫傳酒(二二)が廿五日午前八時頃平安通五番地先を驛方面に向け進行中同町宮本くに(五つ)が橫切らんとして轢き倒され右足部に擦過傷と打撲傷を負ふたゞがため馬車夫から治療費として二圓を出す事となり解決した

涼味豊かな太子河案內
遊覽船と漁船の料金

暑さの加はると共に本溪湖太子河行の團體は日曜毎に增加しつゝあるが同地における遊覽船及び漁船の料金は左の通りである

	日曜	常日	人員
甲	十圓	八圓	卅人迄
乙	七圓	五圓	十六人
丙	五圓	四圓	十二人
丁	三圓五十錢	二圓五十錢	八人

甲と乙は船を二隻組合せて一隻となし八疊敷となるも乙と丁は組合せを得ず尚鐵橋附近のみの船遊びはその都度臨時約束による
漁船(船頭つき)は甲五圓乙二圓
又甲は漁夫一人を附し投網して魚を漁りこれを提供する(日當を含む)乙は客船とす漁域鐵路旅
客賃は太子河三日浦まで片道廿錢

滿鐵消費組合の三年度の賣上高
八十五萬六千八百餘圓

昭和三年度(昭和三年四月から同四年三月に至る)における滿鐵消費組合奉天支部の總賣上高は實に八十五萬六千八百卅五圓の多きに達し三月末組合員二千百卅六名(獨身者を除く)の一ヶ年間一戶當り平均購買額は四百一圓その家族人口六千九十七名の一ヶ年一人當り平均百四十圓五十錢となつてゐる、最近同組合の販賣品種は食糧雜貨は勿論小は玩具文房具あり大は吳服類蓄音機に至るまで生活必需品のあらゆるものが陳列され品種制限どころか逐日新品種が增加し來り市中商人の脅威が愈加はりつゝある

待合室を荒す

廿四日午後六時頃市內浪速通四番地先にて支那衣類時價六十圓のものを所持し通行する擧動不審の支那人を警官が認め取調べた處彼は河北省生れ住所不定無職劉樹先(二六)と稱し奉天驛待合室を中心に各所で竊盜を働き合計八百八十八圓五十錢を捲き上げた事を遂一自白したので引續き餘罪取調中である

大泥棒捕はる

廿三日奉天署の司法刑事が市內稻葉町の淵良義宅に踏みこみ大泥棒を逮捕したこ奴は營城子生れ喬傳體(二七)と稱しこの程大連泰山街張洞氏方を襲ひ衣類その他價格七八百圓を竊取しそのまゝ姿を晦し奉天署にも捜査方手配があつたもので贓品は全部奉天青葉町藤浪町平安通等の支那質店に入質してゐたことを自白したゝめ該品全部を押收し本人は廿四日の急行にて大連沙河口署に押送した

人事

▲松井第十六師團長 廿五日過奉鐵嶺へ
▲小西代議士 廿五日朝來奉
▲岩崎關東軍々醫部長 廿四日過奉鐵嶺へ
▲森傳芳氏 廿四日夜歸連

開原

軍人分會 射擊會

開原在鄉軍人分會主催の射擊會は既報の通り二十三日守備隊射擊場に於て擧行したが近來稀な絕好の射擊日和にて役員諸氏は早朝より諸準備を整へ定刻午前八時射擊を開始した、來會者百餘名の多數にて成績は一般に良好にて優秀者には三田分會長より夫々賞品賞狀を授與し午後三時盛會裡に終了したが當日の成績優等者左の如し

▲步兵銃 評教育者の部 一等四二點牛田龜次郎、二等四一點廣瀨淸一、三等四〇點前田政治郎、四等同點河野延壽、五等同點茂木亮治、六等同點大橋謙吾
▲同 未教育者の部 一等三二點加藤俊秀、二等二八點辛谷圭介 三等二六點石部義太郎、四等二四點山上一雄、五等二四點大波多春藏
▲拳銃の部 一等三八點吉田陸太郎、二等三七點川越友吉、三等同點高山案志、四等三五點東野淸太郎、五等三二點月森六三

杉之原氏別宴

朝鮮銀行開原支店支配人杉之原孝善氏は今回長春支店に榮轉につき當地有志四十餘名は二十四日午後七時二葉に於て送別會を催したが定刻席定まるや川崎地方事務所長は一同を代表して送別の辭を陳べ杉之原氏の謝辭あり、一同乾杯宴に移り美妓の手踊りと酒間斡旋に歡を盡して盛會裡に十時頃散會した、因に同氏及び新任支配人鈴木忠之丞氏は挨拶のため各方面を歷訪した、尚杉之原氏は二十八日午後五時三十三分發急行にて赴任する由

市民協會總會 二十八日開催

開原市民協會にては來る二十八日公會堂に於て第一回總會を開催し事務及び會計報告並に役員改選を行ふと

學童の夏期聚落

當地開原小學校兒童の夏期聚落は左の通り決定したと

○星ヶ浦 海濱聚落 自七月十六日 至七月廿三日
○龍岳城 溫泉聚落 自七月十六日 至七月三十日

火陽溝に馬賊

鳳城縣中區雪裡站居住農業羅紀三は二十二日午前中接梨樹溝鷄冠山より西方一里餘に所用の爲め旅行した際火陽溝にて長銃及び拳銃を所持せる六名組の馬賊團が現れたるを發見直に支那官憲に急報したので鷄冠山より二十名の鄉團兵が出動した、尚我連山關三中隊江川中尉は部下十二名を引率して急派出動した

安東

賣り出し廣告に日本打倒の標語
支那街百貨店和源泰

支那街の百貨店として知られ從來內鮮人側に多くの顧客を有し多大の利益をあげてゐる和源泰が舊五月十八日(六月二十四日)から七月十六日迄記念大減價大賣出しをなすと新聞紙半頁大の宣傳ビラを二十一日二十二日兩日に亘つて支那街及び附屬地へ配付したが其の內に和源泰の標語として國貨提唱薄利多賣等を擧げ最後の第四項に大文字で「打倒一本萬利」と書き上げてゐるが此の「一本」とは土語で日本と言ふ事と同音で明かに打倒日本と表したもので白晝堂々と日支市街に撒布された如きは實に日支親善の提唱される今日此の如き行爲は日支間の問題を惹起するに至るであらうと思はれる

小學校の增築工事

大和小學校では生徒の增加に伴ひ教室の狹隘を感じ本年に至つて現在の校舍の西側に平家建一棟の增築工事を始めて居るが本月二十日本社よりの命令に依り該工事を二階建に變更したが竣工は十月頃の豫定である、教室數は四つで下が手工室及手工大教室(木工場)で二階は普通教室及理科準備室である

テニス硬球倶樂部 目下組織中

長春の硬式庭球愛好者が今度硬球倶樂部なるものを組織し會員を募集中である、コートは舊グラウンド內に目下工事に着手した許りだが、出來上り次第第一回の大會を開くと、尚入會希望者は會員の推薦を要し會費は每年四月徵收することゝし一般五圓軍人學生は三圓だと

國字改良の講演會

目下來滿中のカナモジ會主事稻垣伊之助氏は二十六日來長、午後七時三十分から社員倶樂部で國字改良問題講演會を行つた

長春

列車內の强盜

二十二日長春着東支貨物列車に連結された一輛の四等客車は苦力を滿載して双城堡驛附近を通過中、乘客にまぎれ込んだ賊四名がブローニングを擬して乘客の金品を强奪し飛び降りて逃亡した

駐屯軍の交替

第二聯隊と交替して長春に駐屯することゝなつた第三十八聯隊は人こそ異れ曾て暴虐なる支那軍隊の不意打ちに會ひ所謂寬城子事件の犧牲となつて全員殆ど全滅した悲壯な歷史を持つ聯隊なので、兵員の志氣壯なるものがある、同聯隊では來る二十五日から三日間タンクを中心に大規模な攻防演習を行ひ先輩の靈を慰めると

被服常識の講演會

家庭婦人に對し一通り心得置くべき被服常識を理論と實際の兩方面より注入し、併せて「衣」の方面から節約思想を喚起しやうと、桐生高等工藝學校染色科講師有久龍一氏が被服常識普及の講演行脚に上り近く長春に來るので滿鐵地事社會係が主催となつて來る七月六、七、八の三日間各日午前十時から午後三時まで滿鐵倶樂部で講習會を開くことゝなつた、講習事項は被服の保存、手入、洗濯、染色、其他被服に關する一般知識で會費は無料、材料費として五十錢を徵すると

警察對記者團野球

警察對記者團のスポンヂ試合は二十二日午後四時半から舊グランドで行はれ十四對八で記者團が優勝した

健げな姉弟を 續るこの哀話
親もなく緣者もなく 弟妹に盡すうち弟を喪ふ

【長春發】兩親もなく親類緣者もない姉弟三人がけなげにも社會の荒波をこぎぬけやうと申合せた甲斐もなく杖とも柱とも頼む弟が中途で鬼界にさらはれて行つた哀れな話がある

◇…この話の中心人物である女性は元長春地方事務所及び長春鐵道事務所にタイピストとして勤務し現在奉天鐵道事務所に女事務員としてかひ〴〵しく働いてゐる黑木ハマ子(二三)さんである

◇…一昨年慈母を失ひ昨年又父を失つて孤兒の境遇に陷いれられたハマ子さんは長春家政女學校を卒業してゐるのを幸ひタイピストとなつて働き弟勇藏君と妹スミエさんも女のかよはい腕で一人前の教育をして一人立ちの出來るやうにしてやらふと年頃であるにも拘らず花やかな家庭生活に入つてゆく多くの友人達に目もくれず雄々しい決心を決めた

◇…そして勇藏君を長春商業學校に妹スミエさんを長春高等女學校に入れて月々の學費を仕送り一方弟妹が夫々片附くまで自分の青春時代を犧牲にしてもと決心したハマ子さんはある目的の爲めに高女卒業資格檢定試驗に備ずべく勉學を怠らなかつた

◇…然しこの不幸な姉弟に冷酷な運命の手は尙も冷たくさし延べられた、商業學校の三年級に在學してゐた勇藏君は數日前突然急性腦膜炎を起して同僚や舍監の看護も効なく四五時間の後には十七歲を一期としてこの世を去つた

◇…電報を受取つて長春にかけつけたハマ子さんの心中を察して長春人は泣かぬものは無かつた

◇…殘された姉妹に對する同情と敎へ子への愛しさから暗然として喪心したやうな森川校長が白布に蔽はれた遺骨をもつて列車の前に立つた時、亡き友の前に整列した同僚や見送りの先生達の間には鳴咽の聲が聞へた、驛員や何も知らぬ旅行者までがこの光景に襟を正した、薄倖の姉妹二人はひしと抱き合つて泣いたことであらう

葬儀は二十二日太子堂で行はれ遺骸は愛しい姉にまもられて翌日奉天に向つた

北關夜話

佐賀の田舍からかどわかされて放浪二十年、鬼の手から鬼の手へと渡り歩いて果ては支那の三等料理店に身を潛め苦力相手の安賣りをしてゐた大和撫子▲各方面の同情が集まつて魔界から救ひ出され蒔竹の仲居になつたことは當時所報の通りだが▲薄倖な彼女を慰めてやらうと足を運ぶ親切者も多かつた▲この程に至つて彼女の姿が見えない▲同家の女將に聞いて見たら何時の間にか漂然と姿をかき消したのだと言ふ▲どうやら日本の窮屈な生活より元の古巢の方が戀しく逃げ去つたらしい▲やはり野におけ蓮華草か

哈爾賓

全哈スポンヂ野球大會

當地哈爾賓日々新聞社主催の全哈スポンヂ野球大會は二十七日各關係者打ち合せの結果來る七月七日から十四日まで新市街グラウンドにおいて興行することに決したが出場參加チームは十五六組に及ぶべく目下それ〴〵準備中である

夏期美術講習

哈爾賓美術協會では去る十七日から向ふ一ヶ月間の豫定で東京造型美術研究所教授寺島貞志氏を講師として夏期講習會を協會研究室で開いてゐる

鐵嶺

日支境界を踏査
近藤領事以下關係者 支那側からは縣長等參加

問題を起す當地日支境界の調査に關しては久しい前から日支代表者立合の上實地踏査を爲す筈であつたが漸く其の機を得二十五日午前九時日本側から近藤領事、寄地方事務所長大內署長齋藤土地係支那側から黃縣長其他が加し測量班を隨へ境界實地踏査を行ひ午後二時頃に終つた

甲種檢閱實施

關東廳警務局では七月中旬より鐵嶺以北五警察署の甲種檢閱を實施する旨通知があつた、檢閱官は警務局長同課長以下隨行六名であるが施行期日は未だ確定しない

滿期兵歸へる

鐵嶺衞戍病院看護卒十六名及駐劄大隊看護卒軍務兵九名は來る三十日を以て滿期除隊となり七月一日午前五時半發列車にて大連經由原地に歸還すると

家庭被服講習

現代の家庭婦人が被服の取扱智識に乏しく家庭としても國家經濟からも不利損失多大であるといふので滿鐵では今回桐生高等工業學校染色科講師有久龍一氏を招聘全滿要地五ヶ所に於て被服の常識講習會を開催する由鐵嶺は來る三十日及七月一、二の三日間に決定した講習種目は

被服の保存、手入、洗濯、染色其他被服の一般智識

等で會費を要せず實費五十錢を徵す開催の曉は家庭婦人多數の出席を希望すると

店旗特製募集

商工會議所では市內商店の爲めに大賣出し其他に使用する店名入りの特製廉價に註文斡旋すべく店旗特製希望を募つてゐるが、價格はナフトール赤地大巾一丈物一本五圓店名染出し五圓二十錢であるが商店のみでなく團體會社等の旗も註文に應ずると會議所では之等註文を一纏めとし內地に註文するのである

安全走行成績

鐵嶺機關區の安全走行目標百五十萬キロは全員一致の努力により一日と目標に近づき去る十八日までに百四十萬キロを完全に突破し、殘す十萬キロは七十日の豫定で走行し百五十萬キロに達せしむべく意氣込んでゐる

飛行郵便受附

二十一日から開始された內鮮滿聯絡飛行郵便は從來の飛行郵便に比して頗る早く利用者も相當多數に上る見込であるが、鐵嶺郵便局では每週日、火、木の三日を差出日と定め午前十一時五十分を同の締切時間とすると

新縣設置請願運動起る

昌圖縣管內八面城は四洮線の主要驛として樞要の地であり市街繁華人口多く商業地として省內屈指の都市に加へられ縣公署所在地昌圖を凌ぐ程に繁榮の地なる爲め市民及び附近住民間には八面城を以て縣公署所在地たらしめんとする希望があつたが今回八面城を中心として新縣設置の請願運動が起り省當局に對し猛烈なる運動を開始し其目的を貫徹せんと努力してゐるこれを知つた昌圖縣側では新縣設置の結果は當然管內の縮小を餘儀なくせらるゝを以てこれ又省當局に對し猛烈なる反對運動を開始したと言ふ

公休日

一尺二寸が「カマノヱ」の姓名だと傳へた處▲場所柄によつて曲尺一尺八寸が鯨の柄と呼ぶ處もあると訂正者が出た▲六寸長い處に價値がある▲これは瓦房店からの通信▲朝鮮國境警備の狀況視察でスツカリ保人になつた土屋局と保安佐藤警部▲「青田にみめうるはしき白衣裁」と土屋君駄句る▲「田のおもに住人ありけり平北路」と佐藤君▲白衣の鮮女が青い田に出て平和鄕の生活を樂んでゐることは疑はれるが▲採點は美女であつたと云ふ點に歸着してゐる▲總督の治政鮮に及ぶ餘情のないは玉に瑕か▲「天女の田草を摘むや平北路」これは飯島警部？

山口孃追悼演奏會

洋學研究山濱社中主催の故山口みき孃追悼演奏會は既報の如く廿二日夜七時から東本願寺に於て行はれた山崎師の讀經あり中濱氏司會者となり共に學んだ友達の燒香の後挨拶があつて數番孃生前愛好の曲目が演奏され清く美しい會合に十時頃散會した

旅順

盲人の救濟
調査遲る

恩賜財團慈惠資金で盲人の救濟をするため各民政署及支署に對し盲人の調査を行はしめ廿日締切であつたが、僅に普蘭店からの報告あり、それによると男女合計百四十名であつた、金州、大連、貔子窩、旅順の管內にも亦相當あるらしく全部で七、八百名に達する見込みである

青聯の役員會

青年聯盟旅順支部では來る七月二日午後八時から奧村幹事宅に於て役員會を開催し左記議案を協議する

一、基金募集の件
二、議會狀況報告の件
三、支部事業に關する件
四、會員募集の件
五、役員補欠選擧の件

猶右議案第三項は委員附託中のもので、同第四項會員募集の件は旣に關東廳、旅順驛等よりの加入申込者あり約二十名增加の見込で、第五項に就いては、現在の役員中二名が辭任を申出で居るので其後任者に關する件であると

金州

度量衡器の檢査
違反者二百件に達す 今後は容赦なく處罰

從來支那人間に使用されて居た支那秤は昨年八月迄の內に取り捨てることになつて居たが未だに之れを使用しつゝある者が多數に上り居る模樣であつたので民政署では此の際之れを撤去さすべく不時檢査を必要となし二十四日午前五時より總務課商工係山木屬、警務課保安主任我妻警部補並に關東廳度量衡所高橋技手が各三方に別れ先づ金州城內より一齊に檢査を行ひ新市街方面迄手を延ばして檢査した結果從來の支那秤を使用して居つた者が實に二百件の多數に上つた、これ等の秤はどし〳〵押收した上破棄處分に附したが今後は嚴重に取締若し違反者がある場合は容赦なくどし〳〵處罰する方針であると

金普庭球試合

當地庭球界ではリーグ戰等をやつて大いに氣勢を揚げて居るが今回普蘭店軍の挑戰に應じて來る七月十四日滿鐵コートに於て一戰を試みることゝなつた

南京故址考
間島出土の古銅印と古銅鏡に就て

間島 芥川長治

(六)

(二) 古銅鏡

發見の年月及場所並其由來
前述古銅印と同樣で發見の場所も同じく河床中で兩品共餘り距つて居らなんだ由である。

銅鏡の形質
(一)金質——青銅なるも多少黃色を呈せる部分あり
(二)形式——圓鏡にして直徑五寸二分厚さ一分强
(三)鈕及鈕座——分銅形鈕にして葉形變異なる複合四葉鈕座とす
(四)界圈——尖狀式二重圈
(五)緣邊——稍內方に傾き緣背半圓並球內側傾斜す
(六)構圖——內區に四個の乳頭を均等に布置し之を繞るに界圈を應用せる四枝八葉を以てし一見鈕座のそれの如く其の間に家常富貴と讀まるゝ小篆體四文字を外側より圓心に向け交互相對に配置す
(七)特殊性——本銅鏡は鈕座を圍むに直徑二寸一分の緣邊同樣十六半圓連球の凸圈幅約一分のものあり一見大小二面の鏡を累積せるの狀を爲す斯の如き複合の構圖は極めて珍奇とすべし

古鏡の考古的價値
元來支那に於ける鑄鏡は漢代に於て其技術最發達し文樣の如きも雄渾を極めて居るが三國乃晋に至つては大なる變化も進步も見せて居ないが隋唐時代に入つて其の絢爛せる文化の影響によつて斬新富麗な株式を作り出したが降つて宋より金元時代に入つては手法粗拙で僅かに其の裝飾の跡が表ほされて居る此の退化は諸種の因由がある所であらうが特に宋代から佛教が凄まじい勢で北進し來つたに伴ひ所謂佛教藝術が入込んで爲めに相當大なる變化を呼び起したものと想はれる青銅文化を誇つた通古斯族の工藝も此の交流に支配せられたことは拒み難い勢であつたと想ふ。

本銅鏡の形質は大體(ロ)項の樣であるが殆んど漢式の作法を離脫してしまつて居るかの觀がある、相對布置の描法は唐式の感化と認め得られる大體に於て謂はば北方文化の特異性を保つて居る所が見所のある所で確かに文樣構圖は獨創的な手法を現はして居る、殊に緣邊を斯の如く利用して居る手法は和鏡でも絕無で漢式にも頗る稀なるもので況して複合式の作法等に至つては非常に珍奇とする所である、然るにこれ程繁雜な構圖を極めて閑雅淸楚な氣品を漂はせて居る所は非凡の工匠と謂はねばならぬ、文字文樣を一、二、四、八、十六の數に布置して居る所は太極、兩儀、四象、八卦、十六想觀を象どつたもので混合せる文教を消化調和して此の莊重味を表はすに至つたものと想はれる。

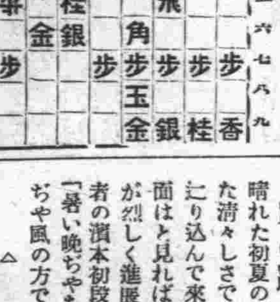
銅印との關係
以上の樣な特殊性を具へて居る鏡ではあるが金質が稍落ちて居る憾がある此の點から考察すると銅印と其の製作年代は略同じ位のもので或は儀錢の一種ではないかとも思はれる。

本鏡が直ちに南京史實の考證とはならないが恰かも右銅印と殆んど同所に同時に發見せられた點に徵して大體から其の年代を推定する間接の史料たるを失はぬのである。

想ふに本鏡は金末元初に於て女眞の鏡工が黑龍江の水で鍛ひ上げたもので之が赴任の官差等によつて次第に南京の城下に傳はり花紋雷紋の刺繡に飾られた高揚卷きの姑娘等が頰紅赤々と粧をこらした面影を寫したこともあつたであらう降つて太眞王國が十九年にして亡んだ後は元の後裔であるオランカイ族の土豪の家に傳へられ日本の鬼將軍加藤淸正の攻伐、淸の太祖努兒哈赤の進入等に遭ひ金銀財寶の大部分が燒かれ奪はれ取り殘された一部が土中深く埋もれ二百年に餘つて人跡殆んど絕へ南京の故址が空しく榛莽の蕃るに委し六十年前から北鮮の流氓が祖先墳墓の跡を尋ねて移來し今日の開拓を見たもので之が鮮農の手に拾ひ上げられた譯で七百年の後に再常世の春に逢ひ移り變れる世の樣を朧ろに映すも何等の奇緣と謂はねばならぬ【寫眞は古銅鏡】(終)

大連將棋聯盟特選
滿日五人拔戰

(玉名君二回勝三回目)
(六ノ四)手 平 先番初段▲永井喜太郎 初段△玉名勝夫



持駒 永井君 步三 玉名君 ナシ

(盤面以下の手順)
▲三八玉△三一玉▲五六步△四三金▲四八銀△三三桂▲六三步ナル△同銀▲六四步△五二銀▲五五步△四五步▲六八角△三四步▲三六飛△五五步

戰の跡 三段 宮本金三

晴れた初夏の空氣が淸涼劑の樣た淸々しさで、對盤中の室內へ辷り込んで來る……然し一方盤面はと見れば餘りに交戰の模樣が烈しく進展して行くので觀戰者の濱本初段も呆氣に取られて「暑い晩ぢやありませんか」これぢや風の方で不平を云ふだろう

△ ▽

御互に玉を交戰地域から遠ざけて又戰は續けられて行く、五筋三筋に手あり、勘考すべし……五筋とは、宗桂の將棋心得百ケ條の一つ、其意味で永井君の五六步含みあつて面白い四三金、四八銀と玉側を堅めて「サツ何時でも來たれ」……一旦六三步となり再び六四步と打ち五五步と仕懸けたのは巧妙でした斷りした手掛になると、永井君は實力以外の力が現はれて來る、四五步と一旦七二馬と引き、離しい六三步ナリの筋を防いで置きたかつた然る後五五步と取り込む方法四步は先ぎ過ぎて面白くない、次ぎの三角を迫つたのは至當、次ぎの三局面より勝ゝ事數寄でありました。それを譯の如く指し手順に敵が讀み筋通り五五步と取り五三打込みの斑を先手に與へたのは「自ら墓穴を掘る者」の類になつて惡かつた。

最近の滿蒙を紹介する優秀印畫の懸賞募集開始

新興滿蒙の文化的施設は躍進また躍進、殆ど底止する所を知らぬ勢ひである。この文化發達の洪波は、自然界の領域にまで侵入して、その形象に變革を與へる場合が少くない。即ち滿蒙諸地方の風物が舊態依然たらず、新名所と稱し得べき箇所が族出する所以である。この傾向に鑑みわが社は最近に於ける滿蒙各地の正しき姿態を紹介する意味から、常住座臥自然の風物に親み、その撮影寫收に努力を拂ひつゝある江湖のカメラマン諸君より廣く滿蒙の風物印畫の提示を乞ひ、その優秀なるものに對し些か賞金を贈ることゝした。印畫は各地の奇勝佳景又は名所舊蹟、習俗催事業にして春夏秋冬を論ぜず、苟も各地方の特色を紹介するに足るべき風物であり、且つ藝術的香氣を加味したものであれば如何なる種類の題意のものでも差支へない。而して應募者の資格は自由、應募點數も無制限、一度他に發表したもの又は複寫再製したものでなければ複作でもよろしい。この趣旨に基き左記規定熟知の上廣く應募されんことを切望する。

規定賞金

一、募集印畫 (イ)カビネ以上調色せぬものにて薄き臺紙に貼附の事 (ロ)臺紙の表面には題名又は撮影箇所名、撮影風物を紹介する簡單な說明を附し裏面には住所氏名明記の事
一、締切宛先 昭和四年七月二十日締切、印畫の宛先は「大連滿洲日報社懸賞寫眞募集係」とし郵券送付のものにして不採用の分に限り印畫を返戾す
一、審査 本社編輯局審査委員に於て入選決定
一、賞金 一等貳人金參拾圓宛 二等七人金拾五圓宛 三等貳拾人金五圓宛 合計貳百六拾五圓

選外佳作五十名に薄謝を呈し當選發表二週間後に賞金を送附す

滿洲日報社

泌尿器科 皮膚梅毒 專門
阪本醫院
西廣場滿銀橫
電話四三二五番

子規全集

偉大なる『子規』の人生と氣魄を見よ！

偉人の俤ある文壇人！それは子規を措いて他に誰があらふ。彼は皓々白雪の如き人格者。現前せる死を恐れずよく俳句三百年の積弊をくつがへし歌壇一千年の迷夢を打破した。彼は俳諧では芭蕉と竝立し、歌壇では萬葉の歌聖と相對峙す。その業績、その氣魄は彼の隨筆、小說、俳句、短歌を通じて鏘として聲を發す。特に彼がその園圃より輩出した漱石、左千夫、節、鳴雪、虛子、碧梧桐との交遊は古聖哲に見るの情懷を有す。此偉大なる子規の廉價全集を江湖に贈り得ることは本社の一大光榮とする所だ。

一正岡子規一

偉大なる文壇百年の宗師を仰ぐ

漱石の師匠
中村吉藏

子規は漱石の師匠、若くは指導者と云つたやうな地位にゐた人でもあるし、我々の青年時代に天下を風靡した新俳句の開祖でもあるし、實朝の歌を頌揚して、更に萬葉の古調に迫り、そこから新らしい歌を創めもしたし、いろんな意味で、つねに懷ひ出される傑れた文人であるが、殊にあの長年の激しい病苦と鬪つて、その戰ひの間からあゝした仕事を生み出したといふ事が、最も深く我々を感動させる。

子規の先覺的な頭
理學博士　寺田寅彥

子規と言へば、あの情熱的な併し鋭い大きな眼玉と、あの頃のホトヽギスを中心とした俳壇が生氣に溢れてゐたことを思ひ出します。子規は半分腐れたからだを引きずりながら、俳壇のみならず詩歌壇の上で鬪ひました。子規は俳人としては非常に頭のいゝ人であつたと思はれます。次に來るべきものをちやんと摑んでゐたところが偉いと思ひます。當時和歌では來るべき萬葉時代、俳句では來るべき蕪村時代の先導者であつた子規が、若し現存してゐるものとしましたら、蕪村の次に來るべきものとして芭蕉を捕へたに相違ないといふ氣がします。子規その人に就いては、夏目先生に紹介されて以來度々病床を訪ねたこともあり、いろいろ忘れ難い印象もありますが、兎も角も私の今迄會つた人の中でも最も偉いと思ふ人の一人であります。

批評家子規
佐藤春夫

明治二三十年代に行はれた評論のなかで讀んでみて今日でもなほ適用するものと云へば鷗外漁史の論文と子規居士のものだらうと思ひます。それだけのより外にはないやうです。漁史のは學問から得た見識が高いやうな氣がするし、居士のは多くは直感的の鋭さから出發してゐるやうです。居士の言說のなかには、今日通用するばかりでなく、今日も現に指示的な問題として殘されてゐる點がいくらも含まれてゐるやうです。この點或は漁史以上であるかも知れません。自分は詩人としての居士を讚美することに劣らず、評家としての居士に推服するものです。

『子規全集』內容細目

第一卷	俳句全集（第一卷）
第二卷	俳句全集（第二卷）
第三卷	俳句全集（第三卷）
第四卷	俳論及俳話（上卷）
第五卷	俳論及俳話（下卷）
第六卷	歌論歌話及評論
第七卷	和歌、新體詩、漢詩
第八卷	隨筆（上卷）
第九卷	隨筆（下卷）
第十卷	小說、紀行、小品
第十一卷	少年時代創作篇（上卷）
第十二卷	少年時代創作篇（下卷）
第十三卷	編著（上卷）
第十四卷	編著（下卷）
第十五卷	書簡（上卷）
第十六卷	書簡（中卷）
第十七卷	書簡（下卷）
第十八卷	日記及年譜（未發表作品を悉く收容）

第一回配本
六月二十五日開始

第八卷 隨筆篇
◇上卷◇

病苦が次第に募つて來て遂に云ふに忍びざる悲痛狀態になつてから、居士が多くの筆を執つたものは隨筆であつた。「病牀六尺」の如き、實に死の二日前までその稿が續いたのである。又有名な「墨汁一滴」が數章脫落のまゝ二十年以上も行はれて來たのを、今回子規庵所藏の切拔帖によつて補ひ得たことは、特筆するに足るものと信ずる。「仰臥漫錄」は居士の私記としても最も貴重なものである。中に自筆の繪などが多いので、其原畫は當時の面影を偲ばせるため、網版又は玻璃版にして收めることにした。

五月雨や上野の山も見あきたり

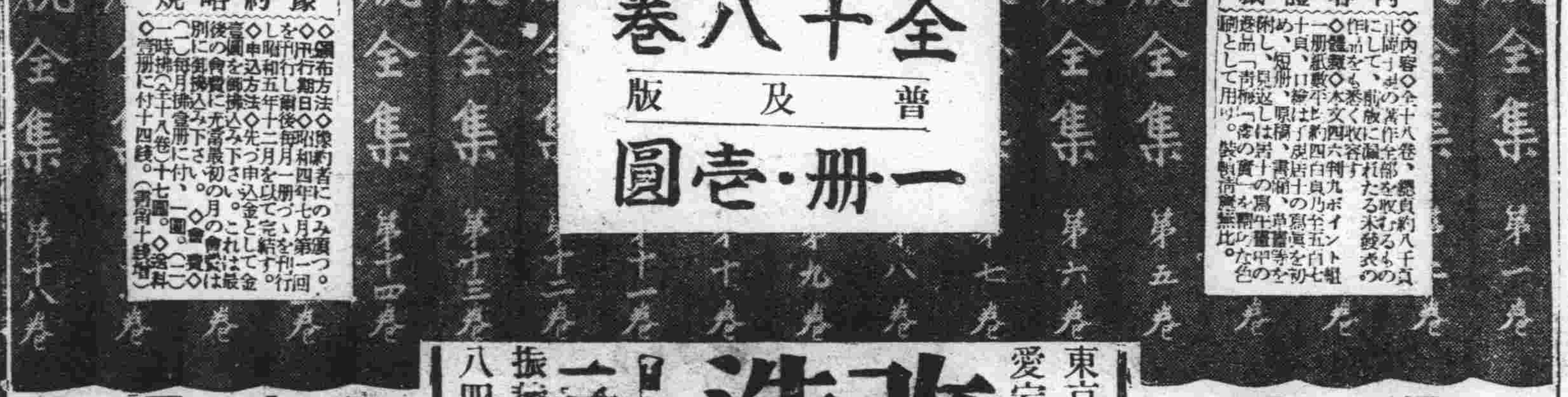
五月雨や棚へこりつくものゝ蔓

五月雨や背戸に落ちあふ傘と傘

根だ搖く川邊の宿や五月雨

病人に鯛の見舞や五月雨

佐保神の別れかなしも來ん春に
ふたゝび逢はんわれならなくに
○
別れゆく春のかたみと藤波の
花の長ふさ繪にかけるかも
○
夕顏の棚つくらんと思へども
秋待ちがてぬ我いのちかも



全十八卷
普及版
一冊・壹圓

締切　七月二十日

內容見本進呈

改造社　東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二

藝術の最高峰を示す本全集を仰げ！

人生稀有の記錄
佐渡丸遭難記念誌

日本橋圖書館長　橋本八五郎

佐渡丸遭難記念誌は、貝瀨氏の記念の爲めの自著出版である「明治三十七年六月佐渡丸の難に遭ひ一度玄海の鬼とならんとして纔かに回生、爾來春秋變るもの正に滿二十有五、茲に最も意義深き記念日を迎ふるに當り、聊か自祝の意を以て本書を編述し、謹みて平素恩顧知遇を忝ならせる上長先輩親戚知友に呈上す」ると卷頭にある。貝瀨氏が遭難者の一人であり爾後引續き我滿蒙經營の上に、最も重要な貢獻を成しつゝある一人であり、殊にまた、毎年六月十五日を期して、遭難同僚の慰靈祭と大連に於ける生存者の、喜びを共にする記念會とを主催する人であることを知る者は、本書が實に單なる思ひ付きの著述ではないことを悟るのである。

幸ひにして一本の惠與を得た私は、先づ第一に「餘香錄（遭難當時與へられたる慰問狀）」の項を繙いた。

そこには電報十四通、書信二十六通が寫されてゐる。當時に於ける國民精神の極度の興奮は、こゝに最も具體的に、局部的にではあるが、最も鮮明に描寫されてゐる。實は私は、最初よりひた押しに讀通す時間の缺乏を恐れて、それかと云つて、時間のある迄机上に放つて置くに忍びず、先づ手取り早く本書が讀者に傳へようとする所の氣分を味ふ爲めに、便宜上この項を目次から拾つたのであつたが、果して、本書に對する愛着は、湧然として喚起された。そこで後に思出したが、現在三十歲以前の人々には、當年國民精神の興奮も緊張も、實際としては經驗が無いのである。それらの人々が本書を讀むには、直に本文の「佐渡丸遭難記」に入る前に、先づこの項目を讀んだ方が、此書の氣分を味解する上に、却つて有効ではなからうか。之は勝手な想像だが。

併し私は尚本文を殘して「惠風錄（今回賜りたるもの）」を讀んだ。次に附錄中の數篇を讀んだことには「二十年前の大連」と題する關東州施政二十年記念式の當日閑院宮殿下が御覧になり、その夜ラヂオで放送されたものや、我滿鐵の創世紀時代を、最も簡潔に記述した「南滿洲鐵道」やがあり、昭和二年四月一日、滿鐵二十周年記念式に於て、恐らく列席者をして、肅然として襟を正さしめた、氏が社員を代表しての答辭もある、整齊緊肅の式場に於ける挨拶は、少くとも滿洲では得易からざるものであらう「滿鐵二十周年記念自祝會挨拶」も、亦名挨拶であつたらうことは、こゝの記載で容易に想像し得る所である。

自分は其の後親戚又は心安き海軍々人によく謂ふ。諸君は敵艦又假設敵に向て水雷を發射したのを見た事はあらう。しかし自分の乘て居る船に向て、進んで來る水雷を見た事があるかと」之は本文遭難記の中に、二度までも敵の魚形水雷に見舞はれた經驗を有する著者の時をり云ふ所の冗談として記されてゐる。過ぎての後にこそ冗談ではあるが、實際其の場に立つた人々は果して如何の言動であつたであらうか。

危急の前後に於ける指揮者の處置と、乘組鐵道隊員の態度は、概ね適當あつたらしく、たとへ適當でなかつたにしろ、それを咎める資格は先づ讀者の何人にも備はつてゐないところで、此の著者の或ひは死出の武裝を整へるべく肌衣を着換へたり、或ひは部下に諭して睾丸を握らせたりした所、誠に敬服の外は無いので、何等の修飾なくまた少しの誇張もない記述であるに拘らず、頻りに感激の淚を誘はれるのは、それが實に、人生稀有の記錄であるが爲である。

著者を始め、當時の遭難者に對しては或は罪を得る所以かも知らぬが、若し許されるなら、私はこの記述の中から、人間本來の一側面とでもいふべき點を尋ねて見たい。奇を好むのではなく、人間の本性を理解したい望みからである。

船內が大混亂に陷ると、船內に貯へられた酒は、日本酒と云はず洋酒と謂はず、殆ど飲み盡されたさうである。それ程に酒の威を借りて悲憤の念をまぎらさうとつとめたのであつた。

六月十五日の恐らしい一夜は明けて、十六日の朝となつた。中甲板に出て慘憺たる光景に驚いた著者は「更に船室內の狼藉の跡を見るに及んで殆ど愕然たるものがあつた。ロツクしておいた鞄は鋭利なる刄物で切裂かれ行李手ぃ等亦すべて引くりかへされ、衣類器具等處狹き迄に散亂して、比較的高價の品物は悉く紛失してゐる」之は夜陰に乘じて來た海賊の行爲かと著者は信じてゐるが、この同じ事實を惠風錄中に矢野亮一氏が述べてゐる。「提理（時の武內工兵中佐）の提案で、今川主計を呼んで、下の金庫から十萬圓の紙幣入の風呂敷を持出し、之を一同に分配せんとしたが、誰も手の出してが無かつたことじや、然るに敵艦一度去て漸く危機を脫するや否や、掠奪(?)を始めて吾々の革鞄や、手荷物も、一刀兩斷、中は空つぽに成て居た。そして右の十萬圓紙幣も、とう〳〵全部あと方も無くなつたといふことである」

更に本文に歸つて、遭難記中に著者が餘談として擧げたことであるが、曾て鐵嶺丸沈沒の際、乘客の一人に佐渡丸遭難者があつた。佐渡丸の時の經驗では、いち早く本船を見捨てた者は、却て多く死し死なぬまでも、本船に踏止まつた者以上の困苦を嘗め、沈沒の憂目を見るかと思つた本船殘留者が、鐵嶺丸も同樣の現象を繰返す者と妄信し、船長が下船を强制するのに肯ぜず、遂に船と運命を共にした者があるといふのである。經驗に膠着する行爲は、寧ろあはれを感ずるのであるが、併し事柄こそ違へ自己の經驗にとらへられぬ解脫自在の人が、世間にどれだけ在るかを思へば、この不幸な遭難者を、全然他人事とは思へぬ。

何にしても、近頃感激に打たれつゝ讀んだものであつた。本書に於ける材料蒐集の周到さによつて、著者平生の用意と、先輩同僚に對しその心遣りとかが窺はれて床しい。紙質の精良、製本の堅牢なことは、本書の裝幀も意匠も、悉く自身の手に成つたといふ事と相俟つて、著者の意の存する所であらう。惠與を忝うした者にも亦、傳家の書とするに適する（六月廿一日）

海外ニュース

ロンドン一流の劇作家エドガー・ミツドルトン氏は「ムツソリニーのランチ」と題する諷刺劇を書いて上演を禁止された

◇

佛國の詩人哲學者ヴオールテールの傑作「キヤンデイド」は米大藏省から猥本と決定され輸入を禁止された

◇

前米大統領クーリツヂ氏は世界第一の婦人雜誌レデイース・ホーム・ジヤーナルと大衆雜誌「コスモポリタン」に連續寄稿してゐるが、筆力の練達なのに人々を驚かしてゐる

ショー翁の近業
政治劇と全集の序文

【ロンドン發】世界的文豪であり古今獨步の皮肉屋であるショー翁の文壇生活は英國に於ける一般知識階級の間に常に興味の中心でありゴシップの材料を提供することに於ても亦天下無類である。

◇

ところでショー翁の近業につき確なる筋の報道によると翁は目下政治的戯曲を書くために腐心しつゝあるといふ。それは未來の勞働政府と國王との軋轢を取扱つたものでこれに對しては米國が干涉の手を伸べ其の間に男女關係のユーモアで色をつける事になつてゐるのださうである

◇

その外にショー翁は最近死去した英國の名女優エレン・テリーの書簡集に序文を書く。それらの書簡中二百餘通はテリーからショー翁に寄せたものである。

◇

またショー翁はこの八月までに戯曲「林檎車」を書き上ることになつてゐる。併し現在一般から大に期待されてゐるのは近く上梓さるべき翁の全集である。これには翁が五十年前書いた處女作で今度始めて發表する「未成品」が加へられる。殊にそれには自叙傳めいた翁の序文がつく。そして處女作執筆當時の翁の境遇や幼年時代の家庭生活なども記述されることになつてゐるから出版の曉には又復洛陽の紙價を高からしむるに相違ないといふ評判である。

「滿洲短歌」を評す

諸谷司馬夫

【四】

初雷　上村哲彌氏作　十首

春雨は即ち降りてゐたりけり初雷すでに遠のける時に

初雷が遠のいて、そのあとで雨が降り出したのだ。然し初雷はいつ鳴りはじめいつなり止むだか、そのけじめがつきにくいものだ。それに春雨がそうつと音もなく降り出すものだから、錯覺が起る、不思議な天然現象の面白さだ。こゝを作者は巧に捉へた。そして、表現法もとぼけた樣をしてゐ乍ら、即ちふりこと拔け目なく効かしてゐる。作者會心の作か否か存ぜぬが、吾らは、かゝる歌も亦好む。

ともしかる田に水ひきて鮮人の農夫貧しく苗床つくる

ともしかる、貧しくと、ぱつとせぬ同義を多く挿むのは考慮したいものだ。苗床つくるも結句としては稍輕くはなからうか。

住み仲間ともしく住めば野に馴む人らは馬に親しむらしも

住み仲間は新造語であらう。新奇がつてゐないので、耳に馴れて柔かく響く。一首、平凡な言葉のうちにするめの滋味を藏してゐる。親むらしもは親むのだとの斷定ではないが、親むのであらうわい――多分親んでゐるらしいと程に解し度い。疑問にのみ終るとすれば、此一首は力弱くされる。非常にデリカである。

温籍な作者の人柄が偲ばれる。

鴉子は驚きさめてこうこうと夜のくたちにむらたちにけり

鴉子――子鴉でないので、言葉に變化があつて平板にならない。こうと鳴くのは西洋流の鳴聲のつもりだらう。なかなか、しやれた子鴉どもだ。こうこうを色々に高く低く又は太く、長く、讀み變へたりして、悦びに耽つた。この作者は、右に列擧した通り、しやれ氣があつて、而も不眞面目ではないのだから、深刻にはならうとは思はないであらうが、食後の紅茶のおつとめぐらゐをさせるのであれば、悠々となし遂げるであらう。食後の紅茶！を侮つてはならぬ。吾ら紅茶を愛好する故にこの言を爲した。諒せられよ。

關東廳の圖書館
讀書率は低い

四、五の二ケ月に關東廳圖書館に出入した閲覽者は四千七百九十七名に達し毎日平均五十名內外となつてゐる、五月中の閲覽者を細別すると官吏が百八十四名、實業家が二百二十六名、婦人十七名、學生五百九十五名、男生徒六百五十一名、女生徒六十四名、軍人十七名、兒童百六十二名である其のうち學生とあるは工大生で總數の上から言へば成績はよいが、婦人連や、官吏、軍人の多い土地柄に割合に讀書率の少いのは餘りよい傾向でない、特に婦人が十七名は失望を感じさせる、實業家が比較的地理的に不便に拘らず多い舊市街に分館が開設されたならば一層利用者が多くなるであらう因に現在の所藏圖書は大谷文庫の三四八五册を合して總數一萬八千八百廿一册で四月以降から同館では九百七十五册の新刊書を購入した讀書の種類は一般に社會科學ものとか肩のこらぬものが歡迎され夏らしい氣分を現してゐる

滿日詩壇

●敬賀田岡喜代女士婚禮之禧（海城恩志清女士）

生辰佳應天長節、詩禮家傳父作師、今日學成名立後、莫教愛國讓男兒

先生幸得自由權、半謝爺娘半謝天、詩詠關雎無限樂、人間艷福勝神仙

●送越川詞宗歸越中次其留別韵　田岡淮海

忽憶吳中鱸膾好、飄然千里買舟還、本知邱壑神堪養、未歎風塵鬢已斑、淡泊常存素心客、青葱不改故鄉山、西湖勝景臨亭迹、妙句惟希屢遠頒

其二

萍蹤相遇同心許、詩酒追隨歲幾更、天地我今甘蠖屈、江湖久君主鷗盟、論交忽起風塵感、臨別頻牽故舊情、一夢寒梅仙境遠、江南掉首趁花行

●越川自越中見寄詩依韵却寄　田岡淮海

山陰好去趁鱸蓴、便向鄉園一往親、文旆何若歸此地、大江南北踏[illegible]

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番

皇帝時代とリボン
――二人の女性に就て――

横澤宏

1

何んといふのか忘れましたが――そら、あの電氣の傘になんかかけてゐる綺麗な糸、例の編物をする何んとかつて糸――あれで人形を造つたりしますね。

恰度、その人形のようなのです

そして眼が骨牌の女王樣にどこか生き寫しである、勿論、睫毛に化粧をほどこし適當なるくまもつける。

かの女は、すゝめれば幾らでも葡萄酒を飲む……恰も、その一しづくを搖かれた唇から――。

碧眼紅毛（本當に厭な言葉である）といふ感じは微塵もない、超國境的である。かと言つて絕對にシヤンだと――僕は保證する譯ではない。

だか、何所かいゝ所があるのだ（これは或雜誌に書いたことであるが）或晩。

かの女をつかまへて

I love you

とからかつたら、かの女は次のように訂正して呉れた。

I like you

まあ、ちよつと斯うした女である。

斷つて置くが、かの女は英語をほんのちよつとしか知らない。僕達が行くと黑いナメシ皮のノオトを出して來て

「あなたの名前を書いて下さい」

と言ふのがせいぜいである。

葡萄酒で童話らしく眼もとをほんのりさせ夢のなかで唄ふ歌聲のような發音をする。

かゝ言つて絕對に素晴らしいシヤンであると――僕は强辯しないだが、どこかにひかれる所があるのだ。

若し諸君が、この女性に面會したいと考へるならばキヤバレー、ポンペイをアタツクし給へ。

そして「ニーナ」といふ名子を呼んで御覧なさい。

2

太い眞黑な一本の糸の如く病的どこの線も鋭い。だから絕對に「雛姫」を必要とする女性である三十度の角度を以て形成されてゐる、かの女を僕は屢みる――みるだけで言葉をきいたことがない。だから僕は此の氷のなかに埋めたアスパラカスのようなかの女を烈しい日光のなかに置いてみたいといふ欲望を時たま感じるのである。

大低かの女は洋裝をしてゐる。だが時にはかの女は袖のながい日本服を着ることがある――こんな時には大きなリボンを、頭にとまらして鋭角的に歩いてゐる……五月の青空を剪るツバクラのように。

斯ういふ時のかの女は決して病的な感じではない。殊に遠景に於けるかの女は寧ろ潑剌としてゐる。

そこで――何故にかの女が太い眞黑な一本の糸の如く病的にみえる時と、花のように潑剌とみえる時との二面を持つてゐるのか。

或時。

僕は或る詩人の家で一枚の繪を見せて貰つたことがある。

猫を抱へた婦人像。

全體が、まことに明るい色調を以て描かれてゐる、淡々たる明るさである。然し不思議なことにその婦人像の何處かに漸く步るものがある。

何か解らない。

明るい色が持つ特殊な暗さである。それが僕の心をひく。繪はマリイ、ローランサン描くところのものである。

僕は・かの女を見るたびに此の繪を想ひだす。その描かれてゐる婦人と何所か一脈の連ながりを持つてゐるやうである。

多分。

かの女が呼吸してゐるように、詩人の家の書架でも同じ呼吸がされてゐるかも知れないのだ。

3

1と2

この二人の女性、決して昨今流行のモダンガールでない事を特に注意して貰ひ度い。

1は皇帝時代に於ける露西亞の女であり、2は大きなリボンを頭にとまらす稽古風なる令孃である

妻の病氣は一家の大難

子宮病血の道で悲嘆の御婦人は――

直ぐ中將湯を召上れ！

今最初の一杯が幸福なる生涯への第一步です

妻の病氣、まして婦人病は自分一人の苦痛のみならず夫婦生活を破壞し家庭を暗くします

なあに――頭痛眩暈は誰にもある事、こしけは女に附物、女は腰足が冷えるもの、月經不順も普通有勝な事と思つてゐたら大間違ひで、それは皆病氣の爲です

それを放つて置くから、子宮內膜炎、不姙症、夫婦生活の破產、短命と次々に取返しのつかぬ不幸を招くのです、決して油斷せず身の爲め一家の爲め治療と豫防にお忘れなく中將湯を召上れ

產科婦人科諸博士推奨

中將湯

主効

子宮病・血の道・こしけ・月經不順

下腹痛・頭痛眩暈逆上耳鳴・不眠症

腰足冷込・內股引つり・肩凝・息切

ヒステリー・產前產後・つわり・寸白

藥の撰擇は

お間違えなきやう……

「婦人藥は中將湯に限る」と

御記憶下さい

CHUJOTO

定價	
二日分	五角
六日分	壹元
十三日分	貳元
二十日分	參元
卅五日分	伍元

本舖　津村順天堂

本店　東京市日本橋區通三丁目　電話日本橋六〇八　振替東京六〇八

支店　大阪市南區長堀橋筋一丁目　電話南二五四五六　振替大阪

トリート
淋病新藥

淋病藥の權威として

實驗者が激賞するのは

トリートが眞によく『キク』からである

患者がトリートを求めた時は已に全治に向ふ第一步である

○淋病は淋菌が尿道に侵入して害をする症狀であるから完全な殺菌力を有つ藥劑を服めば最も容易に治癒するのであるが、現代の治淋劑を見渡す處何れも效力不十分なるものが多い。

○トリートが獨有する殺菌性利尿作用は實に完璧に等しい有效なもので尿道の最深部の淋菌の一片をも殘さず全殺し、これを獨特の利尿作用によつてごん〳〵排外するから尿道內は清掃され炎症は去る

○淋菌が死滅せばうみは直ぐ止り、痛みは消えて夢のように短期日で全快の喜びを得る……全く厭な淋菌を一日も早く治すにはトリートに限る!! 藥價重症用特製トリート三圓、五圓、十圓、輕症用トリート二圓、四圓、……

各藥店にあり

本舖　大阪市堂島　高橋盛大堂本店　振替大阪二五〇〇番

耳鼻咽喉科

大連市西廣場伊勢町角

中西醫院

電話八七三三番　ハナミミ

●滿洲の溫泉

場所は熊岳城

砂湯

●砂湯の準備も整ひました

●汽車賃三割引（五人以上團體）半額

熊岳城

溫泉ホテル

電話二七番

ヘルメス
ウヰスキー

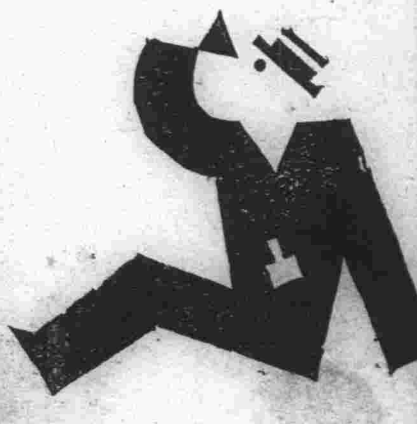
ポケット瓶

あり　身輕

氣輕う　ス

テッキ代用

遠出の御供



H295

油の乘つた明大軍 滿倶を零敗せしむ 明滿第二回戰

得點 明9—0滿 安打 明15—4滿

滿倶明大第二回野球戰は二十六日午後四時二十分より滿倶球場で行はれた、明大先攻岩瀨（球）宮武（壘）兩氏の審判で滿倶は濱崎をベンチに置いて小松を立て、明大前日實業に好投した八十川を連投させ、最初は兩軍投手共盛んにカーブを連發して投手戰を演じたが五回目に至つて小松のコントロール漸く亂れてきたのに明大安打を集中してノツクアウトしこれに代つた兒玉を頻りに亂打してその回に四點、九回に四點計九點を擧たのに反し滿倶は八十川投手の十字火球に完全に打撃を封ぜられて最後まで三壘を踏む者一人もなくつひに九對零の慘敗に終り午後六時廿五分閉戰した

		一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶	得點	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	安打	0	0	1	1	1	0	0	0	1	4
	敵失	0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
明大	得點	1	0	0	0	4	0	0	0	4	9
	安打	1	1	0	1	5	0	0	2	5	15
	敵失	1	0	0	0	2	0	0	0	0	3

▲第一回 明大岩瀨四球針持の一二間安打に一擧三壘に進むや綠川の返球を吉野失して岩瀨生還次打者凡退▲滿倶無爲（明一滿零）

▲第二回 明大松井右前安打したが後援なし▲滿倶無爲（兩軍零）

▲第三回 明大無爲▲滿倶吉野三遊間內野安打に出たが次打者凡打（兩軍零）

▲第四回 明大井ノ川粘つてフアウル十を打つたのち四球、玉井の投手犧バントと松井の中前安打で三進、米澤の三ゴロに井ノ川本壘に刺され八十川投前▲滿倶二死後片岡遊撃強襲安打に出たが濱崎一飛（兩軍零）

▲第五回 明大一死後岩瀨遊撃右に針持は中前直球安打、吉相は二遊間に各安打して岩瀨生還、井ノ川の中前安打で針持生還玉井投御後（小松退き兒玉投手となる）松井右翼線外に二壘打して吉相、井ノ川生還、米澤打者の際兒玉の投手暴投に三進米澤四球八十川投御▲滿倶綠川二壘の內野安打に出たが後援なし（明四滿零）

▲第六回 明大無爲▲滿倶永澤の三ゴロ猛球を小林轉びながら好捕したが一壘に高投して二壘を與へたのみで次打者凡退（兩軍零）

▲第七回 明大無爲▲滿倶濱崎の二壘ライナーを岩瀨追ひかけて雙手に收め、綠川の遊直難球も吉相好捕し吉野三飛（兩軍零）

▲第八回 明大松井米澤共に安打に出て八十川捕邪飛小林三振岩瀨打者の時松井米澤重盜に成功したが岩瀨投邪飛▲滿倶南條投御後兒玉四球に出たが永澤の二飛で封殺され芝田は遊御一失に生きたが芥田右邪飛（兩軍零）

▲第九回 明大針持投御後吉相遊間テキサスに出で二盜井ノ川の三壘右安打に生還玉井も三遊間を拔き松井第一球を打つて五本目の安打を放てば三壘打となり、走者を一掃し投手暴投で井ノ川も生還米澤右前安打小林三御に死んだが一擧四點を奪つて大勢を決した▲滿倶最後の攻撃に入つたが片岡中飛濱崎遊御後綠川右前安打に出たが吉野三御につひに零敗を喫した

滿倶	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	失策
二 永澤	4	0	0	0	0	0	0	0
一 定田	4	0	0	0	0	0	0	0
中 芥田	4	0	0	0	0	1	0	0
捕 片岡	4	0	1	0	0	1	0	1
左 濱崎	4	0	0	0	0	0	0	0
右 綠川	4	0	2	0	0	0	0	0
三 吉野	4	0	1	0	0	0	0	1
遊 南條	3	0	0	0	0	0	0	0
投 小松	1	0	0	0	0	0	0	0
投 兒玉	1	0	0	0	0	2	1	2
計	33	0	4	0	0	2	1	4

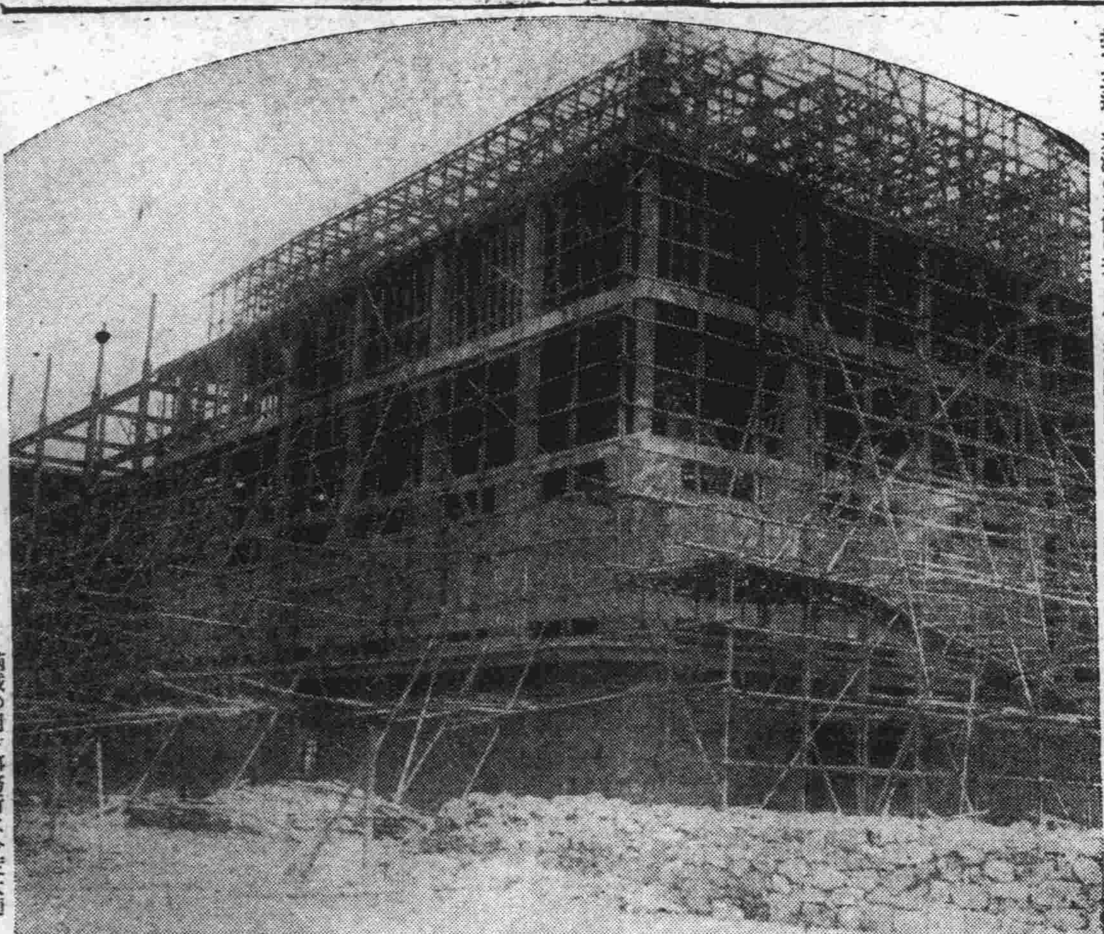
明大	打數	得點	安打	犠打	盜壘	三振	四球	失策
二 岩瀨	4	2	1	0	0	0	1	0
左 針持	5	1	2	0	0	0	0	0
遊 吉相	5	2	2	0	1	0	0	1
捕 井ノ川	4	2	2	0	0	0	1	0
一 玉井	4	1	1	1	0	0	0	1
右 松井	5	1	5	0	2	0	0	0
中 米澤	4	0	2	0	2	1	1	0
投 八十川	5	0	0	0	0	0	0	0
三 小林	5	0	0	0	0	1	0	1
計	41	9	15	1	5	2	3	3

二壘打 松井、針持
三壘打 松井
殘壘數 明大九、滿倶六
審判 岩瀨（球）宮武（壘）
所要時間 二時間五分

簡保の加入者を無料で診斷
大連に健康相談所を設置 醫師會は極力反對

遞信局では簡易保險加入者の福利增進を圖る目的の下に簡易保險健康相談所並に局從事員およびその家族のため遞信診察所を設置すべく豫算二萬六千圓を計上し大連愛宕町森本病院跡借入交涉を了り着々準備中であるが簡易保險健康相談所は現在大連に於ける四萬五千の契約者に對し病氣その他の場合、無料診斷を行ひまた診斷の結果希望により處方箋も書くもので遞信診療所の方は滿鐵社員に對する滿鐵醫院と同樣、局從業員および其家族が病氣その他の場合成るべく實費で診療するもので尚之が爲め遞信局長會議出席の爲上京中の櫻井遞信局長は內地に於て囑託醫を物色中だとも傳へられ一方看護婦、藥品並に廳令發布等の準備を急いでゐるが之に關し日本人開業醫六十一名、支那人開業醫十名を包擁する大連醫師會では民業壓迫なりと反對し右計畫具體化の曉は臨時總會を開きその決議により關東長官に上申し極力阻止すべく寄々協議中である

滿鐵用度事務所 新築工事大いに進捗す



滿鐵の用度事務所は今度大連埠頭に移轉すべく新築工事中の處七、八分通り鐵筋コンクリート工事を終つたが、新館は總延坪數二萬三千平方米の五階建、五階が事務所に當て他は倉庫とし一日平均千五六百噸の物品を揚卸しするため三噸のエレヴエータ二臺、三噸のクレーン一臺、一噸のホイツプ・ホイス二臺並に人員エレヴエータ二臺を設備し約百五、六十萬圓の工費で遲くとも本年中には竣工の豫定であると（寫眞は工事進む用度事務所）

ピス健事件の指輪の行方 五年目に判る

【大阪特電二十六日發】去る大正十四年巧な變裝で全國を荒し廻つたピス健事大西愛次郎（當時四十歳）事件の內たゞ一つ殘されてゐた八十個の指輪の疑問の行方が此度大阪築港警察署の手で解決された、大西が十四年十二月十二日神戶市北長狹通り三丁目一〇二ちやぶや星の家事宇野茂八方で逮捕される前々日の十日午前四時半頃京都市下京區大宮西入賀屋前田次作方から強奪した金指輪八十個全部を宇野が猫ババを極めたことを築港署で探知し同署刑事課が本月廿三日宇野方を家宅搜索した結果八十個の內十個を發見して前田に鑑定せしめた處前記の品に間違なきこと判り早速茂八を同署に引致嚴重取調べた處ピス健が逮捕される前日指輪の處分方を依頼されたがピス健逮捕され十五年十二月六日に大阪刑務所で死刑を執行されたので宇野はもう大丈夫と自宅臺所で全部を鑄つぶし自身の指輪を造り尙殘りは親戚の者に夫々分け與へたと申立てゝゐるが同署ではこの申立に不審の點があるので、尙嚴重取調を續けてゐるが之で兇暴無類のピス健に絡まる疑問の犯罪も全部解決されたものである

阪急沿線荒しの學生辻强盜就縛
數ケ所の罪狀を自白

【大阪特電二十六日發】岡山縣津山署の手で捕へられた大阪市外阪急沿線中井の辻强盜犯人兵庫縣川邊郡長尾村字山本野上久太郎（二二）同村役場給仕山田一郎（二二）同村中山寺池田師範學校生徒山村新作（二〇）の三名は二十五日夜伊丹警察署へ身柄を移し嚴重取調べの結果、彼等は池田師範三年生川邊郡川西町五小田春松（二〇）と共謀し去る二日夜阪急寶塚淸荒神參詣道でも二三回辻强盜を働き九日までに寶塚植物園、新花屋敷、伊丹町外四、五ケ所を荒し廻つた辻强盜なる事判明した、尙去る十日午後一時頃長尾村大田ヤスヱ（四二）の親子三人連れを途中で襲ひ現金二十圓を强奪した事をも自白したが餘罪取調べ中

野球天狗がリーグ戰を擧行
滿鐵、市中兩ＯＢと記者團 卅日から火蓋を切る

滿鐵オールドボーイス對記者團の野球試合は大連における名物の一つとされてゐたが、二十六日午後一時半から滿鐵情報課に黒田國際、飯塚商船、加藤福昌、寒河江情報、中澤滿倶、今尾大每、長澤時事、三好滿日の諸氏參集協議の結果、今年から市中側オールドボーイスをも加へて三チームのリーグ戰を擧行することに決定した、而してその幕は松岡滿鐵副總裁の始球式によつて來る卅日午前十時から滿倶球場で市中對記者團により切つて落されるが、七月四日には午後四時から滿鐵對記者團、十日には午後四時から滿鐵對市中の試合を行ふ筈である、因に各軍選手の顔觸れは左の如し

市中側 山田（正金）山口（郵船）山本（扶桑生命）井本（鮮銀）村田（恐）飯塚（商船）黒田（國際）吉村（同）松本（同）水池、上野（大汽）宮崎（市議）槇（三井）古澤（日清製油）中西（醫師）高橋（滿銀）

滿鐵側 西田、折田、古川（數）猪子、和田、山岡（鐵道部）小日山理事、藤井秘書役、平野（學務）金井（衛生）寒河江（情報）小倉（社會）白濱（會計）貝瀨、長濱、石橋、岡部、小林、森田

記者團 小池、中川（大連）今尾（大每）吉川、三藤（電通）馬場、川島、加藤、新井（聯合）長澤（時事）矢動（哈日）保科（旅）竹內（燕塵社）米野、小笠原、木村、三好（滿日）

野球場人夫請負
割込みに暴力を揮ふ 仁義社を警察で監視

大連若狹町二二八仁義社經營者川上要次郎（四二）は豫て當地實業野球團所要の人夫請負を希望してゐたが、同野球團は從來市內鳳組橫井謙太郎に請負はしめてゐるので同人並に實業野球團監督市會議員宮崎壓一氏に對し割込方交涉したが纏まらぬので更に西公園町七五大連公司吉田辰五郎を介し宮崎氏より直接橫井と妥協す可き旨を諭され橫井と交涉するも妥協成立せず

交涉中

偶々本月九日實滿野球戰の擧行となつたので川上は人夫七人を野球場に同伴したけれども既に橫井は野球場に入り自己所屬の人夫配置を爲したので其まゝ引揚げ橫井の周圍の者に對し橫井を打つとか殺すとか不穩の言動をなし暗に橫井を牽制し同人より先に同伴して何等作業しなかつた人夫七人分の賃金十五圓を

不法に

領得した爲め、大連署より嚴重警告を發せられたにも拘らず更に反省する處なくこの二十一日實業野球場に於ける明大對實業の野球戰當日同グランド入口に於て川上は部下一名と共に橫井に對し我々仁義社の事を警察に密告したのは不都合だと毆打し全治まで十日間を要する傷害を加へたので二十六日遂に橫井から告訴された、なほ同署高等係では右仁義社が暴力團化せんとする傾向濃厚なので目下監視中

濟南の山田氏 切腹自殺

【濟南廿六日發電】濟南銀行監查役にして商業組合の重鎭山田常太郎（長崎縣人）氏は多年の財界不況に今朝十時切腹自殺を遂げた

紳士淑女のポケットには
長生素
長生素は生命の天糧なり
監部通 總發賣元 大德洋行 電五七三三

萬引小僧路上に轉倒して重傷す
邦人の夜店で墓口を萬引 昨夜十時浪速町で

廿六日午後十時十分頃大連駿河町一八裁縫業德盛東方見習ひ王永盛（一三）は浪速町三丁目一〇八梅園前の夜店、西公園町七七袋物商吉富ある處の墓口一個を萬引し逃走せんとしたが、氣付かれた吉富のために足を掬はれて轉んだ拍子に大道へ後頭部を强打し腦震盪を起し一時人事不省に陷つたので大騒ぎとなり櫻井病院に擔ぎ込み應急手當を施したが却々重態である尙大連署よりは吉岡部長現場に出張して檢證した

天下取りの賭博氣
張宗昌氏、噂の種を蒔く 駄々羅あそびの彼が身邊に別府署の眼光る

「五族共和大同盟」の大旆を押し樹て、四川の山寺に君鄉の世捨人吳佩孚老將軍をかつぎあげ山東の一角に四百餘州統一の夢を描いた山東製ドン、キホーテ張宗昌氏は牟平の一戰利あらず行李につめた陸海軍大將の正裝も遂に用ふるの時なく、身をもつて長山列島にのがれ、今は別府に落ちのびて例によつて例の如く駄々羅遊びに快々の鬱を散じてゐるが、持つて生れた天下取りの賭博氣は已み難く、いろんな噂の種を蒔いてゐる

×

軍艦を買ひ込んで支那には無い海軍を組織し揚子江を溯上して南京紫金山の中山墓にドカンと一發お見舞し蔣介石一派の心膽を寒からしめるとか、一寸手の屆かぬ間島方面にひそかに部隊を潛入せしめて馬賊と聯絡し張作霖氏擡頭以來幸人の鐵蹄下に氣息奄々たる吉林八旗と結んで「吉人治吉」と滿人の天地を建設するとか、將又同病相あはれむ程の敗將アタマン、セミヨノーフ氏と北滿露境に白系露人を糾合し打倒赤化滿蒙旗族の獨立で黄赤の中間に白い天地をつくるとか、別府と大連天津あたりに要人の來往があるたびに噂は色をかへてまちまちである、もつとも亡命當時は南に走つて白崇禧氏のあとを追ひ廣西軍に加はらうとは水上署あたりの人にも語つてゐた程だつた、

×

廣西軍その後の形勢は廣東攻略見事に失敗して白崇禧氏の陣亡說さへ傳へられて出鼻を碎かれ一週間が一月となり、一月が二月となつて駄々羅遊の湯治の日が長くなり再起の夢も砂風呂に子供がつくるまゝごとの——砂上樓閣——となつて今後の身のふりかたをそろそろ考へねばならぬ時が來たやうだが、馮玉祥氏の下野外遊說が實現しさうになり蔣の天下と定まつたかのやうな形勢のうちに、新黨鄒氏の逮捕令取消から直隷派の暗中飛躍、王占元氏邸の策動など反蔣氣分濃厚の說は反つて昂まつて來て張氏のムズがゆい尻を一層落ちつかせないものか所轄別府署ではホトホト持て餘し彼の宿所に警官を張り込ませ來往の人々に嚴重な眼をくばらせてゐる（別府發）

救はれた三人の孤兒
同情金により

本月八日唯一人の父親に死別れた吉村チヅ子（一七）等三人の孤兒の保護に就て廿六日親戚の長崎市大浦元町五三田島藏太郎より旅費として四十五圓送つて來たが右三人は既に岩城勝太郎、戶田珍木、松島男敏氏等の世話に依り沙河口巴町近隣の同情に旅費外七十圓餘りも惠まれ內地へ還された後なので三氏の希望もあり該金子は子供の養育費の一端にもと又內地へ送り返す事とした

劇場の掃除勵行

大連署管內には劇場四館、活動常設館四館計八館あるが、署では公衆衛生の萬全を期する爲め毎月一回藥物消毒を施行する外、十日目毎に大掃除を行はしめ且つ座蒲團その他の日光消毒をも行はしめる

けふのラヂオ

昭和四年六月廿七日（木曜日）

自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分 相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時三十分
一、ニュース
二、支那語講座「實用支那語會話」滿鐵學務課秩父固太郎
三、謠曲「加茂」梅若流岩村和處
四、長唄「えにしのはし」唄、三味線杵屋六寒次
五、落語「長もち」柱三木鋼
六、支那唱「坐宮盜令」（唱）于鎮亭（師付）王鎮泉
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操

うらる丸

二十七日午前七時大連港外着の豫定、主なる乘客は杉野耕三郎、白川友一氏等

時計を送らぬ

去る四月上旬第二艦隊が大連に入港した際特務艦能登呂乘組の水兵最所治策は十一日夜上陸して逢坂町を素見中朝鮮料理店華山樓抱酌婦淸子こと金順化（二五）に勸誘され懷中無一文のため時計を代償として遊興し、仁川迴航後一圓五十錢の遊興代を送附したけれども右時計を送る送料がないからと折返しの手紙だつたので更に五十錢を送つたが未だに時計の送つて來ないのみか便り一つもないから取調べて呉れと二十六日大連署へ書面で願つて來た

呉服屋さん書入れ
ボーナス月で

ボーナス月の呉服屋は例に依つて繁昌してゐる本年の流行と言つては格別目新しいものはないが絽織物の九圓五六十錢から十二圓位の品が賣行最もよく紅梅織銘仙絞なども亦相當に賣れてゐる、柄は矢張り絣物より極華美な模樣が賣れる處にも植民地氣分が窺はれる、産地は八王子産の江戶模樣なども相當來るが何と言つても本場の京都西陣產が大部分を占めてゐる、浴衣地は最近婦人雜誌の宣傳模樣が流行で生地は薄物が歡迎されてゐる、また變つた處では外人間にハツピーコートが流行して錦紗地に裏付で七八十圓の高級品が北支方面からの避暑客に相當賣れる、コンナ珍客の來連で昨今の呉服屋さんは有卦に入つてゐる

メトロポリス封切會
讀者優待割引券
（この券持參者に限り一圓に割引）
主催 滿洲日報社

メトロポリス封切會
讀者優待割引券
（この券持參者に限り一圓に割引）
主催 滿洲日報社

「メトロポリス」封切會
海洋劇『ブラツド・シツプ上映』
會期 六月廿八日午後七時半
會場 滿鐵協和會館に於て
會費 一般一圓五十錢、讀者割引一圓
主催 滿洲日報社

神經痛の人に 耳よりな話

神經痛にリウマチスは厄介な難病の一つとして、中年の人の惱みの種であるが、最近安樂散といふ快な藥が發賣されて實驗界の問題となつてゐる。この藥は從來の一時的な鎭痛劑と違つて、鍼や灸や藥や溫泉で治らぬ人にもピタリと合つた有効藥でアメリカあたりから注文がドシドシ來るといふ。初夏の神經痛やリウマチスで惱んでゐる人にはステキに耳よりな話ではないか尙安樂散はどこの藥店にもあるが、病理を說明した文獻の欲しい人は東京本鄉區坂町五二河合洋行へ申込めば無代で送呈する由

小男も大男となる
發明昭和四年登錄 身長器
全身發育不全體質虛弱の人、最新式身長器を借りず自宅で人手を借りず脊の低きは高く體重增加强壯體となる、公益の一大寶發明也
PATENT
公益の爲器械を無料貸與す ハガキで申込め說明見本實驗集を送呈
東京京橋入船町 大連野村商會

日本各地名產・珍物
清酒澤龜
新荷着
御家庭に、御清遊に、夏の御衛生
米國製グレープジユース（ぶどう液）
同 フルーツソルト 外シルツプ各種、エツセンス各種
七月一日より 御中元御贈答品大賣出し
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
世界各國酒類・食料品
電話代表 五一九九

新匠
各種岐阜提燈
御誂扇子團扇
涼風扇各種賣出仕候
大連市浪速町通 藤井丸扇舖
電話五八七四番 振替大連五三三番
祭禮儀式用品調進所

常に新柄と新型 ユルヤカニ シツクリト！
大連 丁子屋洋服店
電話六二七 振替大連三四三九

貴金屬製作には
浪速町一ノ一五 電話三七二八
大村洋行へ

西田內科醫院
入院隨意
大連市若狹町（越後町角）
西田英雄
電話七五七五番

Cigarettes Kyriazi CAIRO (EGYPTE)
キリヤージ
煙草の覇王 帝王の煙草
內地土產に贈答用に
百本入 壹罐 金七圓五十錢

愛慾の窓 (21)

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

生活の淵（一）

自分の事務机に頰杖を突いて、久彥がぼんやりと投げる視線のやりどころは、否でも應でも、眞向ふの小森商事の事務室の四角い窓であつた。それは互ひのビルディングが背なか合せになつてゐたので、隔たりと云つたら僅か二間の露次だつたから、さう大きな聲を出さずとも、互ひに相呼應することも出來るくらゐ、向ふから此方の樣子も見えるであらうが、此方から向ふの樣子も、窓硝子越によく見える、それに向の加減なのであらう、小森商事のその事務室は採光が不充分らしく、晝でもカン〱と電燈が點されてゐるので、丁度暗い觀客席から、照明されてゐる舞臺を眺めるやうな工合に、窓で切り拔かれてゐる部分から、室內に動く人々の氣配をあり〱とうかゞふことが出來るのである。

だが、今までは、久彥は努めて視線をそこへ向けないやうにしてゐた。それは勝手口から他人の家を覗き見するやうで、久彥には愉快ではなかつたからである。然し友永から妙な役割を科せられてしまつた今となると、今度は逆に向ふのその窓が氣になつてならない。ひよつとすると小森英輔の姿が現れやしないかなど、久彥は我知らず鋭い視線をそこへ注いだりするのであつた。

すると或る朝――それは友永を新京ホテルに訪れてから、もう十日ほども經つた時分だつたが――彼はその窓際に、今までそこで見掛けたことのない若い女性の上半身を、斜に橫から見るやうな狀態の下に發見した。おや、と彼は呟いて眼を瞠つた。

「……何だい、いやに熱心に見惚れてゐるね、向ふの窓を……」

と、久彥の肩を叩いたのは同僚の三谷であつた。

「美人でもゐるのかね……？」

「……ゐるよ、見給へ！」

久彥は微笑して、氣輕なこの同僚の顏を振返つた。

おや？と、彼は心で呟いたのである。

「……ほう！成程な、あ、さうだ、この間ちうから、小森商事では女事務員を募集してゐたやうだよ。多分あの美人は應募した女事務員の一人だらう」

三谷は、強度の近眼鏡を外して手帛で丁寧に曇を拭ふと、まるで望遠鏡でも宛るやうに眼にあてゝ窓枠のところから乘り出した。

「……君、仲々美人らしいぜ、俯首いてゐるんで、どうもはつきり顏が見えないんで殘念だが」

「……止せよ〱！向ふにわかるといけないぜ」

「……かまふもんか！顏を擧てくれんかな、顏を……」

輕躁な三谷は、まだ出勤の時間には少し早いので、社員の姿が久彥以外には室內に見えないのを幸ひ、大聲でそんな言を叫んでゐた。その氣配が、先方の窓へも傳はつたのであらうか、その若い女性はコバルト色に白のテープで緣取つた小ざつぱりとしたワンピースの上半身を卓から擡げるやうにして、窓硝子越に此方を見たが、直ぐつか〱と起ち上つて來て、日除の窓懸をカラ〱とおろしてしまつた。

「……チエツ！仲々颯爽としてるやアがるわい！見たか草野君！」

と、三谷は聞えよがしに喚んで唇を鳴らした。

「……止せよ！だから止せつて云つたんぢやないか抗議が來るぜ」

久彥は三谷を嗜めたが、卓から起つて來て、カラ〱と窓掛をおろした僅かの瞬間に、久彥は先方の若い女性の白い顏を眞面に、見ることが出來たのだつた。同時に

七月川柳課題

七月五日締切 「波、浪」 中沼若蛙選
七月十日締切 「暗 號」 篠田醉雷選
七月十五日締切 「扇風機」 高橋月南選
◇用紙はがき必ず別記のこと
滿日文藝係

新刊紹介

▲東洋易學研究（六月號）大阪市北區中之島大阪市役所產業部調查課（定價卅五錢）
▲維新（六月號）東京府豐多摩郡大久保町百人町一八二無形社（定價廿五錢）
▲產業興國（六月號）東京市麻布區中町卅二番地產業興國社（定價三十錢）
▲電氣の文（六月號）東京市京橋區南金六町五番地電氣之友社（定價四十五錢）
▲九州山口朝鮮新短歌選集（安部源太郎編）福岡縣粕屋郡宇美町九州新短歌協會（定價五十錢）
▲三重（六月號）三重縣津市西裏町一一三四三重支黃社（定價三十五錢）
▲實業青年（七月號）東京市麴町區平河町六ノ一二四實業界社內實業青年修養會（定價二十錢）
▲伊藤痴遊全集（西鄕南洲前篇）第一卷四回配本四六版布表裝六一七頁東京市麴町區下六番町一〇平凡社
▲新進傑作小說全集（岡田三郞、尾崎士郎集）第十卷三回配本二一二頁東京市麴町區下六番町一〇平凡社
▲世界戲曲全集（佛蘭西古典劇集）第卅二卷廿五回配本セギルの理髮師ボオルマルセエ作フイガロの結婚ボオマルセエ作外六篇を收む、四六版六〇二頁東京市神田區錦町三丁目九番地世界戲曲全集刊行會
▲征病篇 醫博三浦謹之助著 大東日發行の健康增進叢書の第一卷で誘導篇、疾病篇、結婚篇、運動篇、老年篇等の內容を持ち保健上大いに參考になる良著である
▲ぬかご（七月號）東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社（定價四十五錢）
▲實業（六月號）東京市芝區田村町八番地實業社（定價三十錢）

專賣特許は政府の證明
世界一根治療法
りん病
酒も乘馬も勞働も止めずして自分でヒミツ簡單安全に再發せぬ樣根治し得らる（說明書進呈）特に治淋上の御相談に應じます 症狀御報次第秘密に回答します
福岡市上東町（大博劇場前） 東京新富堂支店

拾冊組合せ只の貳圓
左の本社特賣の良書十冊定價拾圓を拾冊同時注文者限りに金貳圓に大投賣す（外に小包送料三十錢）
●代金引替十冊一時に注文者はハガキ申込次第二圓四十八錢で急送す
最新手紙辭典 ●本書一冊で實用、趣味、交際、ハガキ文、口語文、商用文其他手紙百般何んでも分る。 手紙研究會編 菊半美本三百餘頁 定價壹圓五拾錢
男女隱し藝全書 ●本書は男女の隱し藝流行唄、端唄、都々逸、踊り、三味線、其他遊藝の事は一切分る。 寺生夢人著 菊半形洋裝美本 布入・定價 壹圓
五分間演說秘訣 ●本書は宴會、集會、祝賀、送迎に必要な演說、挨拶、式辭の秘訣と文例を編纂した良書也 日本雄辯會編纂 三五判三百二十頁 定價壹圓貳拾錢
催眠術秘傳獨習書 ●本書は催眠術の秘傳と極意が誰にもスグ分る樣に全部繪入說明で實行の出來る獨習書。 尾形雷堂先生著 菊半形美本上製 定價壹圓
字くずし辭典 ●本書は現今最も必要なペン習字、字くずし等々數百の文例と共に敎へた有益な辭典である 寺田利一先生著 菊半截美本 上等紙質定價壹圓
食パンと菓子の製法 ●道具も入らず家庭でスグ手輕に美味に出來る食パンと菓子の製法秘訣を委しく敎えた良書 榮養研究會編 三五判美本 定價七拾錢
文際の秘訣 ●本書は世渡り上手や夫婦和合の秘訣と心得を書いた良書にして若い人々の絕好良書。 鈴木晴峰先生著 菊判上製美本 定價七拾錢
日常便利辭典 ●本書は何人にも必要な日常の常識や、家庭醫學、家庭秘傳秘法等を說明した無二の良書也 積文堂編纂部編纂 三五判上製 定價壹圓也
男女生殖器研究 ●本書は男女が親兄弟にも聞けない性の事が全部圖解で誰れにも分かる樣說明した大珍本也 日本醫學研究會編 菊半截洋裝美本 定價壹圓也
男女愛の手紙 ●本書は著者が多年の經驗を苦心の結果發表した若い男女の戀愛文集の寶本である。 市川富美子女史著 菊半上製美本 定價五拾錢
●拾冊一時に注文者は外割引なし一冊宛の注文は定價通り送金の事●
發行所 東京中野雜色一七七 振替東京八〇二四三番 文秋社投賣部

純熱製ハナキ長命氷囊
純熱製ゴムに貼てある日ハナキは天下此氷囊あるのみ
一つ買へば全快するまで破れぬ 比類なき耐久力有る氷囊は 此の……長命氷囊です ゴムも● 命も●長命
於大禮博 優良國產賞受領
新案登錄番號第九三八二八號
東京府下南千住町三丁目 日本ハナキ護謨製造所 電話淺草一〇二四番 振替口座二四二六九番
全國著名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢前納あれば一個直送す

美術御履物
刺繡表仕立 雨傘、運動靴
三福屋履物店 電話四九七一番

A―16
病菌繁殖 時節柄 御家庭に 御旅行に 御執務に
下痢腹痛の御用意に
專賣特許 強力吸着劑 糖衣アドース錠
腸內に醱酵する有毒瓦斯毒素細菌を吸着し淸掃するに極めて強力なる作用を有するを以て夏季に向ひ必備必携の止瀉整腸劑です
一五錠 〇、二〇 五〇錠 〇、五〇 一二〇錠 一、〇〇 五〇〇錠 三、五〇
藤澤友吉商店 本店 大阪市東區道修町二 支店 東京・京城

典雅にして貴品ある 紫檀細工 各種製造販賣
伊勢町吉野町角 大連日支公司 電六七四八番

食料雜貨 たばた商店商報 若狹町交番隣 電話三八三三
白米（滿洲特等） 一叺 八圓二十錢 味の素 小かん 一圓卅五錢
同（一等米） 一叺 七圓四十錢 花かつを 一袋 十四錢
白鶴 一升 一圓七十錢 梅干 百匁 十錢
櫻正宗 一升 一圓 白梅干 百匁 十四錢
サツポロビール 一本 二十八錢 椎茸 十匁 二十錢
リボンシトロン 一本 十八錢 ミリンラツキヨ 百匁 二十錢
蜂ブドウ酒 一本 九十八錢 上等のり 一帖 十五錢
內地燒酎（寶印） 一升 一圓 內地ソーメン 百匁 十六錢
キツコウマン醬油 一升 七十錢 冷麥 十把 三十錢
同 斗樽 五圓四十錢 イマヅハヘトリコ 一かん 二十六錢
カルピス 大瓶 一圓卅五錢 白クツスミ 一瓶 二十八錢
キツコウキ特等 一升 六十錢 ホシブドウ 一函 二十二錢
押麥 一升 十六錢 ロシヤアメ 百匁 十五錢
大納言（小豆） 一升 四十錢 同 大かん 四十五錢
砂糖 一斤 十錢 木炭小丸（本溪湖產） 二圓五十錢
朝鮮根炭（新幕產） 一圓三十錢
△すべて正札ですから安心してお買物が出來ます
△御註文の品は飛行式にお屆けいたします

みふと屋の名物 小いふか 電話 6085

滿日社廣告用電話 四四九一番 六三四八番

小粒 大粒 仁丹 四博士責任劑 消化素、口香料
△活用▽ 胃腸痛に 目まいに 口渴きに 疲勞に 執務に 外出に 惡醉に 莨代りに
仁丹のハミガキ 仁丹の煉歯磨 仁丹の体温計
金言 小人は、人を制し、達人は喝采を求むる之を（先哲）

建築―設計―監督 構造―計算―鑑定
大連市播磨町六七 宗像建築事務所 電話三四九五番 工學士 宗像主一

びみ滋ようぶどう酒 赤玉ポートワイン
夏の日課として朝夕一杯の美味滋養葡萄酒赤玉を用ふることは夏季の婦人衛生上極めて必要で從て例年夏季の赤玉は其製品の大半は御婦人方に需用し盡されるのであります
健康への入口 946

井上醫院 大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビユーロー 大連案內所
伊勢町浪速町角電五五五四 電話開通 二一五三四

大阪商船出帆
●門司神戶（大阪行）午前十時出帆
うらる丸 六月廿九日
香港丸 七月二日
あめりか丸 七月五日
はるびん丸 七月八日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸 六月
盛京丸 六月
長沙丸 七月八日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
關東丸 七月一日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戶四日市橫濱經由）
ありぞな丸 七月八日
●紐育行（神戶四日市橫濱經由）船客お斷り
はばな丸 七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あるたい丸 七月二日
●天津行
武昌丸 六月
貴州丸 六月廿九日前十時
河南丸 七月六日
●橫濱直行（後三時出帆）
武昌丸 六月廿七日
貴州丸 七月四日
河南丸 七月十一日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三一七番
專屬船客案內所滿洲旅館協會 信濃町遼東ホテル內電四一三一一番
乘船切符發賣所 ジャパンツーリストビユーロー大連市伊勢町 大連案內所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一一番
大山通り列荷發賣所電七〇三四番 沙河口切符發賣所 東來洋行內電話九五〇六番
ニホーム荷扱所 電話四八〇二番

大連汽船出帆
●靑島、上海行
榊丸 六月廿七日前十一時
大連丸 六月卅日前十一時
奉天丸 七月三日前十一時
●天津行
長平丸 六月廿九日後一時
濟通丸 七月一日前十一時
天津丸 七月三日後五時
●登州府、龍口行
龍平丸 六月廿九日後六時
●安東行
濟通丸 六月廿七日後六時
●香港廣東行
興順丸 七月七日
●備天津丸 七月八日
永安丸 七月十五日
●名古屋行
五大星丸 六月廿八日
東崗丸 七月八日
●營口行
長順丸 七月三日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連數島町）永和公司 電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一

社船大連出帆
●鹿兒島長崎行
南都丸 六月廿九日
●日本海行
千壽丸 七月八日
●靑島大阪行
富士丸 六月廿九日
大連市山縣通一二九 栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本各港經由小樽行
大成丸 六月廿七日
鮮海丸 七月九日
●寄港地鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸 七月廿四日
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二三三

高橋汽船大連出帆
●芝罘行
大連芝罘間命令定期船
福壽丸 六月廿七日午後六時
●大連龍口安東縣命令定期船
龍口登州府行
海壽丸 六月廿七日午後六時
大連加賀町三〇
代理店 鹿玉軒記 電六一一七・三八五一

政記輪船出帆
茂利號 六月廿七日營口行
吉地號 六月廿八日芝罘行
永利號 六月廿八日芝罘行
有利號 六月廿八日龍口行
廣利號 六月廿九日威海行
純利號 七月三日上海行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、靑島行
第十六共同丸 七月一日後七時
●靑島行
第廿一共同丸 六月廿八日後七時
●芝罘、威海衛、仁川行
第廿六共同丸 六月卅日後七時
●鎭南浦行
長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電長六八九一・五〇〇一番

日本郵船出帆
●歐洲行
敦賀丸 七月廿一日漢堡行
對馬丸 八月廿五日漢堡行
だあばん丸 七月四日孟浦行
でらごあ丸 八月三日孟浦行
●紐育行
高岡丸 七月三日

近海郵船大連出帆
●長崎、神戶、大阪、横濱行
相模丸 七月十一日
淡路丸 八月一日
●橫濱行
玄武丸 六月廿八日
相模丸 七月四日
勝浦丸 七月廿日
●天津、牛莊行
淡路丸 七月四日
相模丸 七月五日
勝浦丸 七月十二日
玄武丸 七月十八日
●基隆、高雄行
第二養老丸 七月三日

日清汽船大連出帆
●靑島、上海行午前九時出帆
唐山丸 六月
華山丸 七月四日
大阪商船株式會社
代理店 大連支店 電話四一三一七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一一番

朝鮮郵船大連出帆
●靑島、仁川行
會寧丸 七月四日
●仁川、長崎、鹿兒島行
錦江丸 七月十日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
キユーナード汽船會社船客業務代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九番 七八四六番
專屬客荷取扱店監部通（吾妻通）丸二商會 電話四二四六・五八八八番

夕刊
滿洲日報
六月二十六日
發行兼編輯人 谷山庄太郎　印刷人 井下鑑郞
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

外出必携藥　外傷アレ止　メンレータム

政府の運命を決する嚴肅なる御前會議
不戰條約案の報告詳細を極め樞府本會議午後に亘る

【東京特電二十六日發】前議會閉會以來政界の注目を集めた不戰條約案問題に最後の解決を與ふべき樞密院本會議はいよ／＼今廿六日午前十時より宮中東溜間に於て、聖上御親臨の下に開かれた、之より先倉富、平沼正副議長以下各顧問官（九鬼隆一男、井上勝之助侯、平山成信男缺席）二上書記官長、前田法制局長官、吉田外務次官外政府側から田中首相以下各大臣、各關係官參集、午前十時陛下御親臨あらせられ全員最敬禮の裡に玉座着御あらせられ倉富議長開會を宣し頗る緊張、嚴肅の空氣のうちに議事開かれ先づ當日の御諮詢案の中

一、文部省官制中改正の件（社會教育局及び學生部新設に關する件）
二、社會教育官の特別任用に關する件

の兩案に就いて精査委員長山川健次郞男より委員會の經過報告あつて全會一致之を可決した後いよいよ

三、千九百廿八年八月廿七日パリーに於いて調印したる戰爭放棄に關する件（同條約第一條中「其各自の人民の名に於いて」なる字句に關する帝國政府の宣言付御批准の件）

を議題となし精査委員長伊東巳代治伯より精査委員會の經過及び結果を詳細に報告する處あつたが同委員長の報告內容は既報の如く帝國全權が署名調印せる不戰條約の精神其のものは異存なきも同案中の第一條中「其の各自の人民の名に於て」なる字句は帝國憲法の條章より見て帝國に限り適用せざる旨の留保宣言を附して御諮詢を奏請したる政府の手續は當然の措置と認め委員會は滿場一致之を承認したと述べ更に委員會に於ける政府の說明、委員との問答の內容、特に自衞權確保、國際聯盟規約との關係、公式令から見たる留保の形式等に就いて極めて詳細に報告した斯くして伊東委員長報告だけで正午近くなつたので一旦休憩し陛下の入御を奏請し正午賜餐を拜受、午後一時再び御親臨を仰いで審議を續行したが各顧問官より委員長及び政府に對する質問に次で重要なる討議が行はれた

內田伯が辭任しても
政府では無關心
昨日閣議で方針決定

【東京廿六日發電】政府は廿五日閣議席上廿六日の樞府本會議は大した波瀾もなく政府原案を可決するものと思はれ從つて內田伯の進退問題等起らぬと豫想されるが、萬一內田伯が辭任するやうな結果を招來するとも政府は本問題に關する限り絕對に投出すことなしと肚を決めた

滿洲某事件の責任者處罰範圍
水町守備隊司令官と河本參謀の二名だけ

【東京廿六日發電】滿洲某事件の警備上の責任者處罰は同事件の調査結果發表と同時に若くば其の直後に於て行はれることになつてゐるが其の範圍は獨立守備隊司令官水町少將及び當時の關東軍參謀河本大佐の二名にとゞめると內定した、從つて水町少將は來月の定期異動で進級せず當時直接警備の衝に當つてゐた三島中佐等は事件發生直後鐵道破壞の責任に依つてそれ／″＼謹愼處分に附せられてゐるから更めて處罰されないであらう、中央部では村岡軍司令官は責任なしとしてゐるが、同中將は定期異動に於て大將に進級するに先立ち辭職するであらうと見られてゐる、處罰については何等の理由を附せず單に官報に辭令を揭載する形式に依るはずである

田中首相が翰長慰留
今朝私邸で

【東京廿六日發電】田中首相は二十六日午前九時樞府本會議に先立つて青山の私邸に鳩山翰長を招致し警視總監起用其の他に基く鈴木系の不滿から同翰長に辭任の意あるとの說につき眞意を質し慰留するところあつた

民政黨の內閣糾彈案

【東京廿六日發電】民政黨では今回黨を擧て內閣問責運動のた

四國條約を無視し米支が航空契約
輕視すべからざる問題として我政府で眞相調査

【東京二十六日發電】確なる方面への情報に依れば米國の某航空會社が國民政府との間に航空路開設の契約を締結したとのことである其の內容は特許契約に依るもので航空路は上海を中心とし漢口を經て廣東に向ふものと上海より北上して天津、北平、奉天を經てハルビンに往復するものとが計畫せられ着々準備中と傳へられてゐるが右に對し外務當局ではワシントン會議に於ける四國條約中支那に於ける交通々信機關を獨占することを禁ずる項に抵觸するもので其の性質は鐵道問題、無電問題以上に重大問題であり殊に國防上より見ても輕視すべからざる問題であるとし海軍當局と共に眞相調査中であるが場合に依ては國民政府及び米國に對して抗議的注意を喚起する模樣である

首相內相に辭職勸告
民政委員から

【東京二十六日發電】民政黨有志代議士政府問責委員高木益太郞、加藤鯛一、戸田由美、深水清の四氏は二十六日午前八時より田中首相、望月內相を歷訪して辭職勸告書を手交した

問責實行委員會

【東京二十六日發電】內閣問責に關する民政黨有志代議士會實行委員は二十五日本部に會合し協議の結果二十六日より直に倒閣運動に着手すると共に不戰條約問題及び宮田警視總監の醜行爲問題に關し田中首相、望月內相、宮田光雄[illegible]問責決議書を提示する[illegible]に決した

滿洲事件聲明書

【東京二十六日發電】民政黨では二十五日夜十一時滿洲某事件に關する聲明書を發表し該事件の事前並に事變に於ける政府の措置の誤まれる事を指摘し其の失態の責任に殉ぜんことを政府に要求した

め起つことに一致し之が具體案を左の如く決定した

一、來月三日頃全國的黨員大懇親會を開き總裁自から陣頭に立つ
一、近く全國支部長會議を開く
一、黨外では二十八日の時局懇談會と呼應して反政府各團體と提携し輿論を喚起す

宋夫人を伴ふて蔣氏入平す
嚴重警戒裡ホテルへ

【北平二十五日發電】蔣介石氏は衞隊二列車を先頭に午後五時着平宋美齡夫人其の他隨員と共に嚴重警戒裡を北京ホテルに入つたが芳澤公使を代表して有野一等通譯官が出迎へたのみで外交團は一人も[illegible]かつた

部長會議は二十六日午前九時內務省會議室に開會望月內相以下秋田、湖南大官關係各局長課長各警察部長並に植民地警察部長八十餘名出席、望月內相の訓示、橫山警保局長の挨拶あり、指示事項諸問事項につき關係課長より說明し正午休憩した

鮮農放逐を公安局長否定す
我領事の抗議に對し

[illegible]

閻錫山氏が馮系保護
外遊の通路

【北平特電二十六日發】閻錫山氏は國民政府が馮玉祥氏の通緝令を取消さぬときは高農、傅作義氏等に命じ馮氏外遊の通路中山西派の勢力範圍內は責任をもつて安全をはかると

【奉天特電二十六日發】[illegible]尖山子事件に就い[illegible]は二十五日[illegible]井領事代理から遼陽縣公處を經て遼陽公處に對し交涉したところ、同處公安局長から

鮮農放逐は事實無根である、鮮農の水田と支那人の農耕地との境界に就き不斷爭ひあるため、これが解決上双方の關係者を招致取調中なるを、鮮農側より誇大に申出でたものであらう場合によれば公安局長が遼陽に赴き釋明するも辭せず

と答へてゐる、尙遼中縣積賢村にも鮮農三戸十四人あり、五六年前より水田を經營し現在三十晌地と畑三十晌地を耕作してゐるが、五六日前同地の巡警來り、居住證明なきを理由として立退きを要求し居る故保護を賴むと、二十五日[illegible]に陳情した、この鮮人[illegible]も該證明は東邊道[illegible]にのみ有效のものだと、遼中縣では解釋して立退きを迫り居るもので ある

きのふ蔣介石氏が馮系全軍隊に通電
馮氏外遊後の方針を

【南京特電二十六日發】蔣介石氏は國民政府主席の名をもつて二十五日附馮系全軍隊に與ふる通電を發した、その大要左の如し

閻の報告によれば馮の外遊には誠意あり、大局は和平解決を望むべく實に黨國の幸なり、各同志よろしく大義を明らかにし中央に忠を誓ふべし、西北軍は閻の外遊を取消さしめ編遣會議の決議通り整理し至急軍閥地方制據の弊風を打破し悉く中央に直屬せしめ中央軍と同じ待遇を與ふべし、馮の身體の安全は閻錫山により萬全を期すべきにつき兄等一致團結西北の警戒に當られよ

地方部長會議

【東京二十六日發電】道府縣警察

閻氏と馮氏對時局意見交換
昨夜太原の省政府で

【太原二十五日發電】馮玉祥氏は介休まで出迎へた閻錫山氏の案內で午前十一時太原に着いた、今夜省政府で閻錫山、馮玉祥兩氏正式の對時局意見交換をなし最後の態度を決定するはずであるが、閻錫山氏は兎も角馮玉祥氏は天津經由先づ日本に到り次で米國に赴くことは疑ひなき模樣である

馮氏晋祠に赴く

【太原特電二十五日發】馮玉祥氏は昨日午後晋祠に赴いたが四五日以內にはまだ出發する模樣はない

縮行脚

【六】淺枝次朗

効かない雄辯

◇

「ヌ、ツ、も一つまけとけ。男は度胸だ女は愛嬌だ坊さんお經だ鶯はホケケウだ……これでも買はんかまさか內地の娘アに相談する程の品物でもあるまい。これでも買はんか、もう賣つて與れと云つて賣つてやらんぞ。

◇

見物は輪をつくつてゐるが、あきんどさん雄辯を振えど振えど一人もお客がつかない、顏をあげて見渡すと見物は中國人ばかり

◇

さあ買はん奴は歸つた歸つた、浪速町の夜店商人。

英支交涉
昨夕三回目

【南京二十五日發電】威海衞回收に關する英支交涉は本日午後四時より王正廷氏官邸にて第三回目を開會し同七時散會したが、劈頭王部長は英本國より回訓ありしや否やを質したるところランプソン氏は未だ來ない旨を答へ交涉は何等進展を見なかつた

懸した

關東廳官制改正案
樞府御諮詢は來月上旬
廿八日の閣議に上程

【東京二十六日發電】關東廳官制改正即ち財務局の新設及び之に伴ふ稅務課設置、視學官特別任用令、海務局理事官新設、警務局監察官增員、大連消防署獨立その他務官設置、審查室專任事改正案は既に法制局を通過し二十八日の閣議に上程されるが樞府御諮詢は多分七月七、八日ごろとなるであらうと、なほ日下文書課長は神田警務局長の歸朝までに各事務を整理し局長歸廳後詳細の打合せをなしその使命を帶び來月七、八日ごろ東上することゝなつたが、日下文書課長は東京にて西山財務部長と事務打合せの上二日歸廳し更に上京する筈である、用件は拓殖局時代に關東廳より提出した諸法規改正申請その他の提案につき拓務省に說明のためであると

人事異動は十日前後に發表
神田局長の朝鮮入りは疑問
財務局長には西山氏

關東廳官制改正に伴ふ人事異動は七月十日前後に發表を見る豫定であるが傳へらるゝ神田內務局長の朝鮮總督府入は從來の事情から見て實現の可能性あるが如くに思はれるが朝鮮の內務局長たること必ずしも榮轉とは見るを得ないのみならず寧ろ現職の方が對滿鐵及對外關係より考へて重要であるから氏自身としても相當考慮するであらうし又關東州在住者一般には氏の如き圓滿なる人物の轉出を好まぬこと明瞭であるから多分動くまいとも見られる、財務局長に西山現財務部長の昇進は確定的であり同時に財務局は現在の經理財務二課の外に稅務課が新設され同課長には財務課事務官源出松三氏が任命されることに內定してゐる、其他審議室の專任事務官、海務局の理事官等種々の下馬評はあるが未だ確定的ではなく警務局關係に於ても相當の異動ある見込みであるがこれも未だ報道の時期ではない

王占元氏を中心として舊軍閥頻に策動
天津警備司令部嚴戒

【天津特電二十六日發】最近天津警備司令傅作義氏は商震氏及び閻總司令よりの命令で、各軍事機關に對し密令を下し反動分子の策動を監視中であつたが、殊に英租界なる元兩湖督軍王占元氏を中心に舊軍閥の頭首に馮玉祥一派を加へ何事か劃策の模樣で、同區域內は嚴戒

旅順補習科出は正教員になれぬ
滿洲だけの證書交附

小學校教員養成の目的で本年度より開設された旅順高等女學校補習科乙部は來年の三月新卒業生を出すが卒業期を前にして關東廳學務當局では其の資格問題につき種々考慮中である、勿論同校は正式な師範教育でないから小學校本科正教員の資格は勿論尋常科正教員の資格をも得ることは極めて困難であるが、學務當局としてはなるべく有利なる資格を與へることに努力してゐる、之につき學務當局者は語る

卒業生を直に小學校教員として任用することは困難であるが、結局文部省令による小學校訓導の免許狀は授與されず滿洲に於てのみ有資格者として認定されることになるであらう、尙は卒業生の資格問題は第二學期中に解決したい希望である、認定證書交附の形式は關東廳長官の權限によつて發令されることになるであらう

らしてゐる

矢野代議士失格

【東京廿六日發電】宮[illegible]選出政友會代議士矢野[illegible]治氏は[illegible]務上[illegible]領被告事件につき去る十四日大審院に於て上告棄却となり懲役八ケ月に確定したる爲め議席を喪失したる旨本日衆議院より發表された

夜遲更まで多數の要人參集せるを以て、特に密偵多數を派し其行動を監視中であるが、一說には奉天某重要人物も此會議に參加せる模樣にて警備司令部は愈神經を尖

間島新總領事着任

【間島特電二十五日發】新任間島總領事は家族同伴廿五日午後七時半着列車で着任し、廿六日內鮮官民と顏合せをなした

英下院議長選擧

【ロンドン二十五日發電】保守黨議員キャプテン、フィツロイ氏は滿場一致でイギリス下院議長に再選された

甲種巡閲

警務局の甲種巡閲は七月中旬から鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、長春各警察署の順により行ふことに決定した

人事

▲服部省三氏（滿鐵顧問）廿六日出帆はるびん丸で內地へ
▲原田猪八郞氏（原田組主）同
▲三谷淸氏（奉天憲兵分隊長）同上
▲大汽千山丸受取乘組員一行十三名 同上
▲助川德輝氏（旅順刑務所典獄）典獄會議出席同上
▲篠崎嘉郞氏（大連商工會議所書記長）二十六日夜出發朝鮮經由東京へ出張來月十五日歸連の豫定
▲山西恒郞氏（撫順炭礦長）廿六日朝來連ヤマトホテルへ

藤根滿鐵理事龍井村着

【間島特電二十六日發】藤根滿鐵理事はじめ京城に於ける鐵道聯絡會議に出席した滿鐵側の人々十餘名は琿春方面の視察を終へて廿六日龍井村着兩三日滯在の筈である

民政獨專の東京府會
政友系議員は悉く退場

【東京二十六日發電】二十五日夜の臨時東京府會は頗る奇異な場面を演出した、即ち長岡新警視總監が赤塚議長の紹介で登壇するや沈默を守つてゐた政友系議員「退場々々」と叫びつゝ三十四名一人殘らず退場した、長岡總監は其の後姿を冷やかに見送りつゝ抱負の一端を披瀝して降壇するや民政黨系議員忍瀨の餘り宮田前總監の醜行爲や政友會を痛罵するも反對者一人もなく民政黨の府會の如き奇現象を呈した

グルーバー氏廿九日離連
滿鐵を研究調査して

滿鐵の招聘により去る一月八日着連以來五ケ月に亘り滿鐵の鐵道に就て巨細に研究調査を遂げ滿鐵側に多大の裨益を齎したグルーバー氏は愈來る二十九日出帆のうらる丸にて離連、橫濱を來月四日解纜のエンプレス、オブ、ロシヤ號にて歸米すると

大觀小觀

北平で蔣、閻、張の三頭會議開かる。東北四省と山西のモンロー主義來して事無きを得るや。

◇

うつかり慌てに乘らぬことが必要だ。さうでも東北四省の根柢が動きかけてゐる。

◇

自黨の內閣で決定した警視總監に反對して脫黨したものがある。惡い事の出來ないのが不滿であるらしい。

◇

民政黨邊の攻擊には痛痒を感ぜぬといふ現內閣も、ソロ／＼內訌で崩れかけるか。

◇

關東廳と滿鐵、一齊に大地震の豫報あり。但し實際は豫想ほどでないとの說もある。

◇

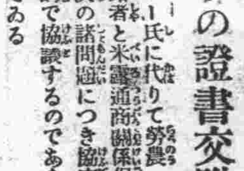
大連の野球界は何となく革新期に入つたやうに思はせられる。

米露兩國の通商促進
近く協議開始

【ワルソー廿五日發電】波蘭政府の發表に依れば波蘭政府顧問アメリカ人チャールスデューエイ氏は近く再び勞農ロシアを訪問すると而して氏はアメリカ現大統領フーヴァー氏に代りて勞農ロシア政府要路者と米露通商關係促進並に未解決の諸問題につき協定取極めの目的で協議するのであらうと噂されてゐる

天氣豫報

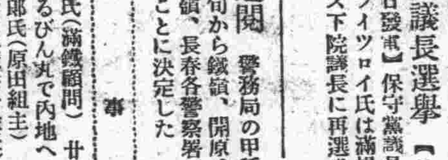
廿七日（曇り）南東の風一時晴れ
日出四時廿八分日沒七時廿二分
滿潮前零時五十五分後一時卅分
干潮前六時四十分後八時十五分



妖怪百鬼夜行物語
息詰る物凄さ！怖ろしさ！
大評判！講談雜誌 七月增刊

生靈・死靈・亡靈・怨靈篇
●怪談牡丹燈籠（小島政二郞）
●佐倉宗吾の怨靈（橋爪光雄）
●隅田川續俤（畑耕一）
●蔦紅葉宇都谷峠（淺野權助）
●玉菊燈籠緣起（南龍一）

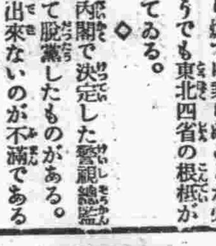
鬼神・妖精・惡鬼・妖魔篇
▼その夜の地獄部屋（大倉桃郞）
▼血の淚葛の葉狐（額田六福）
▼執念の蛇美人（藥王寺俊）
▼妖鬼小坂部明神（淡路呼潮）
▼評判有馬の怪猫（中內蝶二）
■哀婉蘭蝶夜話 吉井勇
■喘ぎ泣く死美人 橫溝正史
■毒殺船大捕物 長谷川伸


英治　八重子　たか子　すみ子

俳優怪談情話集
○凄婉血染の女湯―中野英治
○怪談雨の夜双紙―川田芳子
○女學生狐を生む―林長二郞
○伊藤博文公の亡靈―酒井米子
○乳をのませる亡靈―實川延若
○悲鳴をあげる人形―水谷八重子
○怪しき幽靈鴑―栗島すみ子
○女幽靈を戀ふ―花柳章太郞
○エキストラの幽靈―入江たか子
○逢魔ケ刻の四疊半―喜多村綠郞
○怪異不死身の化猫―岡田嘉子

妖怪屋敷化物屋敷の卷
幽火陰々怨靈大繪卷集
怪奇變態世界珍聞の卷
○戀人に抱かれて蘇生○男がお産をする風○濃なや袢を賣る神婢○姦通の制裁○結婚に毛拔き○枕返しの入らずの間○變態見世物秘史○怪異犯罪の女○血染の饅頭○舌を出す禮法○花嫁は仲人と添寢

又々奪合ひ！
講談雜誌 七月增刊
定價四十錢（送料二錢）
東京市 博文館（振替東京二四〇番）


書の法則、良き手本、速成的な達、の三つは字を習ふ中で最も大切なことである。本會の通信教授はこの三點に於て最も優れたる
習字速成法
この內容見本附會則は無代進呈す。
東京本鄕帝大正門前電話小石川一〇一〇
帝國習字速成學會

初夏
白米病（脚氣）襲ふ
ころばぬ先きの杖
ヴイタミンB多量含有
壽印 胚芽米
御常食をお奬め致します
發賣元 大連精穀株式會社 電話九五四六（クイシロ）
販賣所 滿鐵消費組合 關東廳購買組合 米穀店食料品店

夏のレヴュー（A）

海の魅力　人魚はおどる

（一）

○―夏がもたらした涼しい海と山と街のレヴューを御覽に入れませう

○―まづ海から――海の魅力は旅大の人々には稀海であるが、奥地の人々にはトテモ大きな憧れとなつてゐる

○―海を憧れる人々は、大連附近の各海水浴場をさしてぞく〳〵やつて來てゐるハルビン、天津、北平の外人、さては滿鐵沿線の邦人の家族たち。この寫眞は夏家河子海岸に於ていしぶきに濡れた子供たちを撮つたもの

○―海水にひたる心地よさを御覽なさい

馮玉祥氏宛の火藥　取引不能で宙に迷ふ

蔣馮間惡化で上海に荷揚出來ず　大連埠頭に保管依賴

瑞典のゴーデンベルグ港より馮玉祥氏にあてた大砲小銃用の火藥約七萬六千餘封度が馮玉祥氏と蔣介石氏の關係惡化に伴つて宙に迷つてゐる、卽ちノールウエー船バナコツクランド號は去る五月下旬馮玉祥氏宛の火藥を積込み瑞典を出帆したが南京政府では此度馮玉祥氏の護照を認めず、馮氏發行の護照では効力なしとの理由で上海で行はるゝ筈であつた火藥の取引が斷然不能に陷り上海揚荷は望みなく却て南京政府より沒收さるゝやも知れずと一時大連方面に保管し徐ろに馮玉祥氏と交渉する事となり、大連埠頭危險倉庫に保管方依賴して來た、然して同船は本月十一日旣に印度のサバン港を拔錨、上海には寄港せず一路

大連に　來港の筈で兩三日中には入港するであらうと云はれてゐる、なほ右につき官廳側では放火藥の保管方はこの際困難であらうと觀測を下し一先づ關東廳に報告善後策につきその指令を仰いで居る

海水浸入激しく　一名も救はれず

遭難者は四十四名　松島炭坑の椿事

【長崎二十六日發電】長崎縣西彼杵郡松島炭坑の海水浸入椿事はその後の調査によれば遭難せるは副坑長平田茂治氏以下四十三名で廣田坑長以下多數極力遭難者の救助排水作業に努力してゐるが、海水の浸入激しく二百餘名の救援隊必死の活動も意の如くならず遂に一名をも救出するを得ず現場は戰場の如き光景を呈して居る、廣田坑長は語る

海水は恐るべき勢を以て浸入し坑内の盗電が出來ず電力に依つて總ての救助作業が不能なので、手の附けようがない、綱で坑内に行つて見たが海水の浸入激しきため自分も引返す外なかつた現在の所では一人の生存者も有り得まい、併し出來るだけの事はしてやる積りで努力してゐる

排水作業中　天井落盤

【長崎廿六日發電】副坑長以下四十三名の遭難せる松島炭坑は一坑より四坑まであり、工夫三千五百名を使用しその内三坑は最も有望視され一日一千噸の採炭量あり此の優良坑となる場合に於ては其の損害莫大に上るべく、右三坑の出水と共に四坑も危險に瀕せる爲め工夫は全部引揚げた、三坑は去る二十二日より多少浸水しつゝあつたので排水に努めてゐたものである

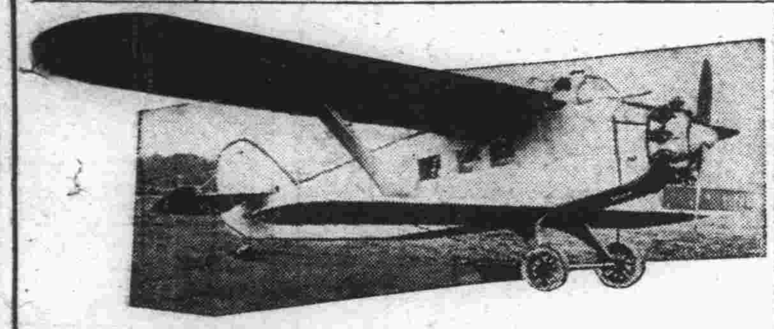
が天井落盤のため排水作業中の坑内に居つた四十四名が此の災厄に遭つたもので入口の四百名はすぐ飛び出したものである

太田選手惜敗す

英少壯選手に

【ウインブルトン二十五日發電】英國ナショナル庭球選手權大會第二日第二ラウンドでわが太田選手は英國の少壯選手エイチ、ジー、エヌ、リー氏のため惜敗した

リ｛五―七、六―四、六―四、七―五｝太田



東京、大連間を三日で往復

客を乘せて空の旅　日滿連絡は十月頃

母國と植民地の航空路設定。歐米では政府の保護と民間の努力でこゝ十年間にすばらしい發達を遂げてゐる、英國の印度、佛伊のアフリカとの間に於けるがアフリカとの間に於ける。如くこうなると植民地に居り乍ら、少しの寂寥も感じない、通信、食物、旅客の輸送、それに病人の運搬迄やると云ふ心やすさ、おくれ乍ら日本にも植民地迄の空をつなぐ日本航空會社が出來た（これは資本金一千圓であつて政府は昭和三年以降十一年に亘つて一千九百九十七萬圓の補助金を與へてゐる）

◇―◇

さてこの大がゝりな植民地を繫ぐ航空路の內、日、鮮、滿の航空郵便の連絡は過ぐる二十一日より開始された、殘る旅客機の飛ぶのは何時？東京、大阪間は來月、大阪、福岡間は八月飛ぶと云ふ、そして朝鮮、滿洲への連絡は十月だと云ふ。一方モスクワ、オムスク間の航空郵便は開始され、近くは東支線迄伸びると云ふ、南方支那の方面でも旣にこの四月中國々民航空公司と米國のアビエーション、エキスプロレーション會社との間に上海――漢口、南京――北平、漢口――廣東の三線施設契約が出來、その整備は六ケ月以內に出來上る筈である。

◇―◇

日本航空會社の日滿をつなぐ旅客機は和蘭でつくられた、フオツカー、エフ、七型三發動機付八人乘りで、現在一週三回ロンドン、カルカツタ間を飛行してゐる旅客機は十六人乘りボート付きと云ふのであるが、これは比べると約半分だ、發着時間は未だ決定してゐないが、まづ東京を早朝に出ると大阪、福岡を經て夕刻には京城に着いてゐること多分一泊となり翌朝京城を出發してその日の正午大連着と云ふわけ。

◇―◇

大連から出發するのはこれと反對である、大連、東京を一日半でゆけると云ふ事は急ぎの用事を持つ人には大助かりである、尙旅客飛行の料金內譯は大連、京城間四十圓、大連、福岡間八十圓大連、大阪間百十五圓、大連、東京間百四十五圓となつてゐる。（寫眞は日滿をつなぐフオツカー、エフ、七型八人乘旅客機）

毎月十日に訓練デー

昨日大連署で交通打合會議

大連市に於ける交通事故の續出に鑑み廿五日午後一時より大連署に於て關東廳より齋藤警部、大連署より高山署長、原田保安主任、水上署より窪田警務主任、小崗子署より柴田、沙河口署より板津保安主任出席、定例交通打合せ會議を開催

各署自轉車の車體檢查を行ふこと、交通標識を統一すること、毎月十日訓練デーを行ふほか各署で適當の時期を選んで毎月一回交通取締デーを行ふこと、懇談會も意義あるものとして出來得べくんば毎月一回開催し各方面の意見を徵すること、之れに要する豫算を各署適當に編成して關東廳に申請すること等協議し同六時閉會した

ばいかる丸遭難事件懇談會

大連海務協會ではばいかる丸遭難當時に於ける同船乘組員の乘客に對する救助作業の不徹底なりしと批難した本紙今朝刊所報の日本海員組合本部の調査報告書發表に刺戟され近日中當地在住の多年海員として經驗ある權威者を糾合しばいかる丸遭難事件に關する專門家としての批判及び將來に於ける海難豫防策等につき研究的懇話會を開催の筈だと

女流鳥人の飛行競爭

アメリカで

【ニューヨーク二十五日發電】千九百二十九年度の超モダーン女流飛行家の飛行競爭が來る八月二十四日から九月二日まで約十日間に亘りクリーヴランド市に於て擧行に決した、この競爭には全米の一流女子操縱士全部參加する筈でスタートはキヤリフオルニア州サンタモニカ、着陸地はクリーヴランド市のムニンパルエヤーポート、第一着者には賞金一萬ドルを與へる、使用機は自己所有のもので單獨操縱の事と取決められてゐる

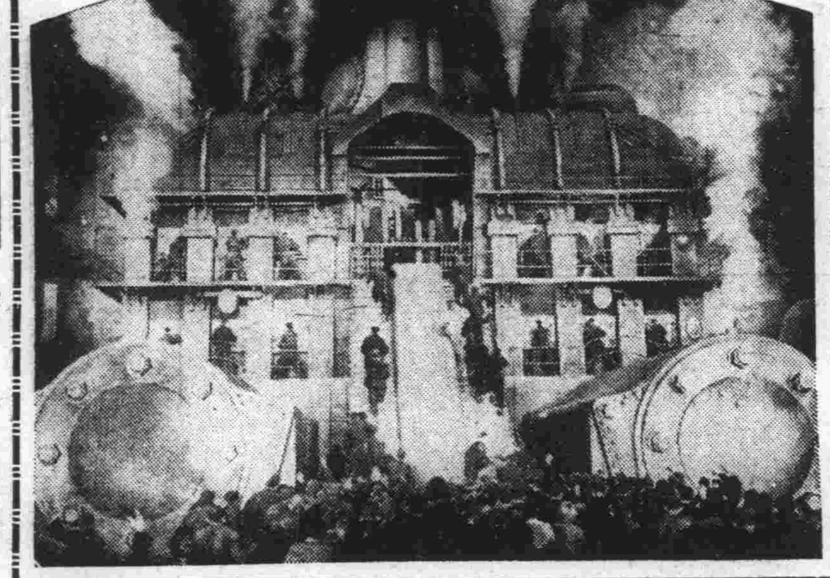
張氏第四夫人渡日

張宗昌將軍、第四夫人徐素琴（二二）は張氏からの「別府に避暑にでも來い」と云ふ招電に接し妹の素容（一〇）と共に承啓官王相亭氏の案內で廿六日出帆のはるびん丸で別府に向つた

ふたり共謀して拳銃彈丸の密輸

受取りに來た處を逮捕

拳銃その他禁制品の動く時期に入り當地水上署においては嚴重警戒中であるが廿四日入港定期船はるびん丸乘客手荷物中にモーゼル二號拳銃六挺、彈丸六百發が隱匿しあること發覺、直に手配して廿五日午後埠頭手荷物取扱所において該拳銃を受取りに來た原籍愛媛縣西宇和郡良（？）柑商清水新次郎（三）並に原籍岡山縣上房郡現住沙河口京町七十九請負業豐田長次郎（四）を逮捕取調べた結果、兩人共謀で內地より運んだことを自白したので廿六日檢察局送りとなつた



世界映畫界の最高峯『メトロポリス』封切會

「ブラッド・シップ」との名番組で　廿八日夜協和會館

獨逸ウフア社超特作品「メトロポリス」は世界映畫界の最高峰として激賞されファンから絶大な期待を以て渴仰されつゝあつたが、本社にてはこの名映畫を廣く紹介するために來る廿八日午後七時半から滿鐵協和會館に於てコロムビア映畫「ブラッド、シップ」（流血船）と組合せて近來

＝稀な＝

名番組を以て封切映畫會を催すことになつた映畫「メトロポリス」は目下「月の世界」を製作しつゝあるウフア社の巨匠フリッツ、ラングが七百萬克の製作を費し獨逸映畫界に問題を起した規模雄大な大作品で材題を百年後の世界――メトロポリスにとりテレビジョンをはじめて映畫撮影に應用したそのセットは壯觀華麗を極め潑剌たる構想と鮮烈なる描寫は全くわれ〳〵の豫想を許さぬものがある、蒼茫たる

＝天空＝

に鮮やかなスカイラインを劃つて建ちならぶ大ビルデイングの窓から窓へ燕の如くひるがへる飛行機、怪奇極るロトワング博士の實驗室に於ける人造人間の創造等々、カメラはわれ〳〵の腦裡にまだ明かにその驚嘆すべき印象を殘してゐる「ヴアリエテ」の撮影者カール、フロイントで「メトロポリス」の撮影技巧は更に絶對的

＝驚異＝

であると稱せられてゐる、出演者も亦アベルラスプ、クラインロツゲ等の名優を網羅してゐるが、この映畫によつて發見された新しい名女優ブリギツテ、ヘルムは見遁せない大きな存在となつてゐる

またコロムビア映畫「ブラッド、シップ」は海洋劇の第一人者として名聲のあるホバート、ボスウオースの主演で全篇を貫く凄味は素晴らしいもので大平洋に於ける物凄い

＝爭鬪＝

が展開される名篇でこの一件によつてコロムビア映畫が映畫界に認められた作品である、尙會費は一般二圓で本紙讀者は優待割引券持參者に限り一圓に割引する、會券は廿七日より社員倶樂部事務所に於て前賣し滿鐵社會課で後拂ひをするから賣切れぬうちに座席券と引換られたい【寫眞は地下街のメトロポリスの心臟である大機關室】

兩替店の小僧六千圓拐帶逃走

奉天から來連して御用

奉天小西門裡兩替店景泉璽かた店員劉興文（一九）は二十五日午後十時五十分ごろ敷島廣場を徘徊中擧動不審の廉で大連署安巡捕に取り押へられたが、同人は去る二日午後一時ごろ主人景泉璽の命により同地城內兩替店會元公に赴き現大洋一千元、金票五千圓計六千圓を受領して歸店の途不圖

惡心を

起し該金を拐帶逃走し撫順、營口を經て三日午前八時來連劉繼周と僞名し敷島町德昌旅館に止宿中なる事自白來連と同時に馴染んだ小崗子市場五十二號抱酌婦鳳仙お榮に金指輪、腕輪など買ひ與へたのを同僚酌婦寶鳳が嫉み沙河口黃金町一七〇無職徐に拐帶犯人だと密告され徐から官憲に運動して決して

罪人にならぬ

やうにしてやるから金を出せと脅され懷中金の中金票一千圓と百圓を提供した事實判明、勿論共謀者として前記寶鳳お同居街二四六徐濤林も恐喝罪として二十六日取り押へられた

動員演習成績

二十五日に行つた大連管內の動員演習成績は發令人員一千八百七十五名の內、司社交付不能三百九十二名、病氣其他の理由による不參者百卅九名、無屆不參者百卅八名應召人員千三百〇六名であつた

幼年工の酷使發覺

福島片倉製糸

【東京二十六日發電】福島縣平町磐城片倉製糸會社に幼年女工の酷使問題起り二十五日平署では靑木女工監督主任を呼び出し嚴重取調中であるが、事件は一日十時間勞働契約で募集した女工二百餘名を十二時間に亘り酷使した爲め二十三日夜二人の幼年女工が酷使に堪へ兼て逃走し、續いて廿四日夜も十一名が嚴重な監督の隙を狙ひ一丈餘のトタン塀を乘り越えて逃走し負傷し乍ら平驛迄逃のびた處を取押へられた、幼年工夜業禁止期を前にして異常な注目を集めてゐる

留置場出また盜む

二十六日午前七時半市內稲星街三二五惠豐當方に金時計を入質せんとする支那人を沙河口署員が取調べたる處、此者は住所不定張性暴（一九）と言ひ前日留置場から出た許りで右品は沙河口元町五六佐藤方より窃取せる物と判明また古巢へ逆戾り

また衝突事故

二十五日午後八時二十分ごろ大連信濃町と岩代町の十字路に於て白雲山馬車收容所內宮運升（三〇）の乘用馬車と八幡町車夫合宿所內邱仲祥（二一）の人力車が衝突し人力車體は滅茶々々に破損

◇…罰金、罰金で明け暮れ鮮農から不法なる罰金を課徵する間島の支那地方官憲は最近和龍縣四茂社居住鮮農金龍範に對し牛が綱から離れてゐたといふので金二十五圓を、同く同地の鮮農洪鍾律には結婚の無屆は不都合とあつて金十五圓をそれ〴〵課徵【間島發】

◇…內蒙古錫盟阿巴噶旗の貝子廟では去る十四日から二十日まで班禪喇嘛の讀經會が引續いて行はれ各地から參詣する內外蒙古人約二十萬人に達し盛況を呈したが察哈爾省黨部は三民主義宣傳の絶好機會となし早速黨部指導委員二名訓練學生團數名を急派右參詣蒙古人に對し大々的の宣傳【哈爾賓發】

◇…フランコ少佐一行の搭乘する太西洋橫斷スペイン機は行方不明となり既に百時間を經過せるも消息がない、尙驅逐艦の搜查作業も全く無駄に終つた【マドリツド廿五日電】

日本一の　日本生命　基礎磐石

大分縣物產即賣大會

六月廿六日より　六月三十日まで

磐城町の……東亞物產館に於て

主催　東亞物產館

後援　大分縣

開店御披露

謹啓時下日增しに炎暑相加り候處皆樣には益々御健勝之段奉大賀候扨て今回宅の店中村氏別莊を借受け室內も改造し皆樣方の御氣に召す樣設備萬端相整へ居り候得者何卒御引立の程幾重にも御願申上候追而六月廿七日より開業仕候

星ケ浦樂天閣西隣（元宅の店中村氏別莊跡）

御料理　觀月

電話九六三六番

野一色電氣治療法！！

諸難病者の福音＝絶望する勿れ、先づ健康へ健康にまさる幸福はなし、既に世定評あり、多くを語らず

本治療法の効果を總括すれば

一、氣分の爽快　二、全身の溫暖　三、食慾の增進　四、睡眠の佳良　五、自然便の快通　六、高熱の分解　七、疼痛の分離等なり病める方は來たれ求めよさらば、いざ健康へ〳〵

詳細は來談を乞ふ。本機御入用の方には御取次致します

東京野一色放射蒸熱電氣研究所出身　荒井かつ

大連市西公園町一四五　中央公園停留場前南寄　野一色放射蒸熱電氣實驗所

處方公開

生殖器障害　神經衰弱　自宅療法

九州藥學士　三村勝也著　四六判百頁布裝上製本　金廿錢　送料共

【大略目次】生殖器の解剖的說明　男性生殖器の構造　女性生殖內分泌作用　生殖器機能障害諸症（發育不全、短小畸形）（遺精、夢精、精液漏）（早漏）（陰萎）（男性不妊症）（機能神經衰弱）（房事過度）（手淫の害）（酒煙草の害）（腦と神經系統）

腦神經衰弱の悲痛なる叫び　心機一轉療法に心がけよ　根本療法　精神療法　食物療法　氣候療法　冷水療法　電氣療法　藥物療法　不眠症療法　無藥療法　器械療法　著者より讀者へ（以上）

藥九層倍の高價な賣藥を飮んで性機能障害や腦神經衰弱を癒さうとするのは頗る緣の遠い不經濟の事と思ひます、其理由は本書を一讀すればよく分ります。本書は以上目次の如く生殖器各部分の構造から造化の秘密、續いて生殖器障害と腦神經衰弱に對し、自宅で出來る特殊療法や著者專門の藥物調劑方を記述した諸子の最も親切な相談相手であります（郵劵代用二錢拾枚）

東京市麻布區笄町一七六（電話靑山三二六五番）振替口座東京六四三八三番　天眞堂書店

株式名義書換停止公告

來ル昭和四年七月一日ヨリ第廿四回定時株主總會終了ノ日マデ株式名義書換ヲ停止ス

昭和四年六月廿六日　大連製氷株式會社

びつくりする程　蚊が落ちる

專賣特許　イマヅ蚊取香

今津佛國理學博士は新しく、專賣特許イマヅ蚊取香を發明された本品は粉煙にて火鉢又は煙草盆の灰の上に細長く置き端へマッチにて點火し靜に火を吹き消して、燻燒すれば蚊はすぐ落ちて死ぬ。然も人畜無害で線香とは効力雲泥の差にて價格も安くつく。尙イマヅ獨特の燻燒器があり、之を使へは簡便に且つ頗る經濟である。

・百瓦入小罐卅五錢・一磅罐壹圓四十錢にて到る處の商店にて販賣若し品切れの時は大阪市東淀川區三國本町今津化學研究所へ送金。

第拾五期決算公告

（自昭和三年十二月一日　至昭和四年五月卅一日）

貸借對照表

借方（資產之部）	
拂込未濟資本金	七五〇、〇〇〇・〇〇
銀行預金	一七、七二六・三八
手形貸付金	四五七、三二八・八六
所有動產不動產	六、〇〇〇・〇〇
營業用什器	九、四〇〇・〇〇
代用證劵	一六六、二〇〇・〇〇
假拂金	一、九九一・三〇
未收入金	四、三〇八・六一
未經過支拂利息	六六四・六八
現金勘定	二七一・九五
合計	一、二六三、九二一・七八
貸方（負債之部）	
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	五、五〇〇・〇〇
支拂未濟配當金	一、九八三・三四
前期繰越金	九一六・〇四
借入金	一五六、二七六・〇〇
信認金	二四、〇〇〇・〇〇
證據金	二一、二〇〇・〇〇
組合勘定	二五、〇九一・三九
假受金	一九、〇七四・〇一
未拂金	一、一六六・九七
未經過收入利息	二、三三〇・四三
當期純益金	六、四三八・六〇
合計	一、二六三、九二一・七八

右ノ通ニ候也

昭和四年六月

大連商品信託株式會社

當る六月廿四日より　於大連劇場

大阪女義太夫界の重鎮　竹本綾助　竹本住廣　大一座

午後六時開場

底皮十ヶ月保證劵付　ちよだ附ス靴

各地ちよだのセーラー、スーパー靴をお求め下さい

廿五日より三十日まで　祝三週年御禮

タル詰　生ビール（突出付）大コップ十五錢

トキワ橋　浪速亭　電話三六七八番

大連海關協定の修正案に付協議

關東廳、滿鐵、其他工業家が廿六日大連商議で

關東廳、滿鐵及び管內工業家は廿六日午後三時大連商議に會合し「大連海關設置に關する協定を修正する件」を議題として協議會を開く筈であるが、其の協議內容は左の如くである

現行大連海關設置に關する協定は明治四十年五月所謂暫行方法として締結され、當事者双方は本協定實行上に生ずることあるべき不便を除くが爲め、必要ある每に速に修正を約するものなり、即ち爾來二十有餘年關東州の事情は大に變化し今日に於ては單に通商貿易をなすに止まらず、工業投資正に八千萬圓、一ケ年の生産額三千萬圓を超へ、從つて貿易の發達を主眼とせる本協定は工業の保護助成を閑却せるの傾あるを以て今日の實情に適せず當業者の不利不便は勿論延て租借地の發達を阻碍し日滿經濟關係に及す影響もまた尠からず、就中支那産品と外國産品（關東州を含む）とを混合製造したる場合に就き何等の規定なく支那海關にその製品に對し今日正税を課してゐるが之等は諸外國の實例に倣ひ一定條件を具備するものはこれを支那品と看做す規定を挿入することが現下の緊要であるといふにある

滿洲關係 關税改訂と

篠崎書記長説明のため上京

大連商工會議所ではさきに日支關税改訂に關する諸問題を調査研究し、日支通商條約改訂に關する意見書を政府要路に發送するところあつたが、右は何れも滿洲財界にとつて密接重大なる問題で、これが成行如何は日本にとつても影響するところ少くないので篠崎書記長は政府要路に意見書の説明と實情を具陳すべく廿七日陸路上京することゝなつた、歸連は來月十五日頃の豫定

東京見本市に非難の聲

觀覽者の制限に對し 市中の一般商人憤慨

廿六日から大連商工會議所階上で蓋開けした東京商品見本展示會は從來の例を破り、觀覽者を輸入組合員と一部日支著名商店とに制限を加へて

招待狀

を發し、一般商人にして觀覽せんとするものに對しては素ツ氣なくこれを拒絶したといふので端なくも市中一般商人間に非難の聲が高まつてゐる、即ち東京見本市の今回の處置は國産品を宣傳奬勵し販路を海外に擴めんとする主旨に反し小口にしては輸入組合員又は著名商店なるが故に特別の便宜を與へてそれ以外の商人に對して此種の機會を與へしめないとすることは極めて

不公平

の處置であると見られ、ことに最近一般小賣商店は消費組合その他大商店に壓到されて、さなきだに疲弊し之が打開策として少しでも有利な取引方法と新味ある商品の仕入によつて活路を求めんとしてゐる折柄、輸入組合員又は著名でないが爲め見本市との取引する

機會を

得さしめないといふは極めて偏見で大局の主旨を沒却したものだと非難されてゐる

取引の確實を期して

と矢野東京商工課長語る

右につき東京府商工課長矢野總氏は語る

招待狀を發した先は輸入組合にお願したことですから不公平かどうか私の方では分りませんが今回の如く觀覽者に制限を加へたのは確實な取引を行ふべく信用ある商店をお招きした譯ですことに素見半分に來場され、混雜の爲め眞面目な取引が出來ないのを恐れた點もあります

混保問題

けふ協議會 特産取引人組合

大連特産取引人組合では二十六日午後三時より取引所樓上會議室に於て研究委員會を開き嚢に特産懇談會にて決定した

一、混保規定改正案
二、三團體聯合委員會にて決定を見た混保大豆取扱改正實行案
三、新混保大豆上場案

を一括して審議研究する筈である而して新に議題に供せられた新混保大豆上場案の項目は左の通り

一、上場の時期
二、新舊混保大豆代用受渡關係
三、前項の代用受渡に於ける大豆及麻袋の格差
四、銘柄及代用品
五、代用品の格差
六、麻袋の種類及格差
七、立會時間及受渡期間

名義の書換と新券の引換

滿鐵株式の取扱方法

滿鐵會社では六月二十日定時株主總會において定款變更を議決したが右に關聯する同社株式名義書換並に新株券引換等の取扱方法は左の通りである

一、株式名義書換停止は七月一日より九月三十日迄（但し郵便によるものは六月三十日迄に同社に到着せるものを限り取扱ふこと）
二、新株券發行以前において取引せる賣買委任狀は銘柄株數等の誤記載をなす者相當ある見込みにつき缺損疑義あるものは訂正の餘地（捺印）し置くを便とす
三、右期間中の取引に係るものは特に新株券引換請求委任狀添付のこと
四、新券引換開始は昭和四年十月一日の豫定
五、分割方法
第一、二、三回募集株式（舊株）は金五十圓全額拂込株式二株第四回募集株式（第一新株）は金五十圓全額拂込株式一株と金二十五圓拂込株式一株
第五回募集株式（第二新株）は金二十五圓拂込株式二株
六、分割株の銘柄（新株發行後實施）
金五十圓全額拂込濟株式は舊株式
金二十五圓拂込株式は新株式

屠殺場の擴張と輸送設備の改善

滿蒙牛の註文殺到に 滿鐵供給方法を攻究

既報の如く山東省奥地が永らくの內亂の影響を受けた結果として輸出牛の買付並に青島港迄の

搬出

が極めて困難となり更に國民政府が輸出税の增徴を開始せるため從來の內地向輸出が激減を來したので、俄然滿蒙牛の內地輸出を促し、爲めに滿蒙牛は頗る活氣を帶びることゝなつたが、例の滿蒙牛輸出會社設立準備中の東亞勸業公司へも最近內地より註文殺到しつゝある模樣である、然し現在の所では毎月約六百頭內外の輸出に過ぎず、特に從來屠牛場と積出港乃至輸送船と內地市場間の輸送聯絡及び冷藏設備が不圓滑不完全なるため內地到着後

食味

の低下を來して居り從つて內地市場に於て値段を叩かれると共に一般の嗜好にも適應し得ざることゝなり、此點は大量輸出を爲し得るに至る迄の當面の難關と視られてゐるが、滿鐵ではこれに對し目下奉天屠牛場の規模擴張を行ひ、一日約二百頭の屠殺をなす設備を爲すと共に一方大連埠頭其他の完全なる冷藏設備及敏活なる輸送聯絡法に就研究中である

海路輸出と通關の手續き

一通毎に領事の證明を要すと 安東海關より通知

【安東特電二十五日發】嚢に岡田領事から二分五厘附加税拒否の通告をして以來、輸出申告により通關してゐた安東海關の海路輸出手續きは拒否直後一回毎の輸出申告に領事の證明を受けて通關してゐた所

船積の關係上此手續方法等に不便が少なくないので領事の國籍證明したギヤランテー即ち輸出業者の證明捺印を豫じめ海關に屆出で、之に基き單なる輸出業者の申出申告にするやう便法を講ぜられたしと輸出業者より要求あり領事館を經て福本海關長に此ギヤランテーを提出し其考慮を求めてゐた處本月初め同海關長から領事館に對しギヤランテー制度は海關として認容し難いから他の海關同樣從來通りのアツプルケーションによるやうにしたいとの通知が來た、右により數日前より輸出業者は會議所及び領事館に集合して協議の結果福本海關長の通告通り今後一通毎に領事の證明ある拒否輸出申告書により海路輸出通關手續を執ることにした

領事館側では右に就き日曜祭日及び時間外でも輸出業者のため宿直員で證明し得るやう便宜を圖ることゝなつた、又領事館の證明については證明に關するに規定上無料證明は困難なるため一件につき二圓の證明を徴收することゝなつた

消費組合の物價

市中側より一割八分一厘安 五月末現在の比較

大連商工會議所調査による五月末現在の市內小賣物價と滿鐵消費組合物價と對比するに調査品目四十種の內市中側で騰貴品は干瓢、澤庵の二種、下落品は梅干の一種、保合三十七種で組合側で騰貴品は干瓢の一種、下落品はなく三十九種は保合を示し組合側の指數平均一〇〇（指數は本年五月末現在の組合賣價を一〇〇とす）に對し市中側の指數平均は一一八・一を示し市中側は組合に比し指數一八・一の高率を示してゐるが重なる商品について兩者の小賣物價を示せば左の如し（單位錢）

品目	單位	組合	市中
滿洲米	一叺	八、一〇	八、六〇
糯米	一升	四〇	四三
小豆	同	四〇	四五
味噌（內地）	百匁	一四	一五
同（滿洲）	同	六	八
醤油（龜甲）	一升	六五	七五
同（地物）	一升	五〇	六〇
食鹽	一升	一四	一五
酢	一合	三	五
ソース（イカリ）	一瓶	三一	三六
櫻正宗	一升	一、五五	一、七〇
忠勇	同	一、四五	一、六〇
札幌ビール	一本	二九	三〇
白砂糖	一斤	一〇	一二
サイダー	一本	一四	一六
シトロン	一本	一五	一五
牛肉ロース	百匁	五八	七五
豚肉上	同	三六	四五
鷄肉上	同	七四	九〇
鷄卵	十個	三〇	三二
干瓢	百匁	一五	四〇
椎茸	同	三、〇〇	三、四〇
梅干	同	一〇	一五
澤庵	同	八	一三
モスリン	一尺	一、一〇	一、一五
晒天笠	同	一〇	一二
晒木棉	一反	七二	七五

團體めぐり

借倒し横行と組合の自衛手段

發達の見込ない現況

◇…大連印刷業組合（下）

太田君が組合長に就任してから二年目、即ち大正十二年に鳥渡面白い問題が起つた。それは大連市で商工學校を創設し、同校で印刷を安く引受けるやうになつたことだ、何しろ財界反動以來、打ち續く不景氣にスツカリ仕事がなくなり、さなきだに競爭濫造の折柄、こんなことをされては堪つたものではない、市中の印刷屋は當然あがつたりだ、と云ふので各組合員の憤慨は一通りでない、大騷ぎをした結果、太田組合長より時の市長村井啓太郎君（今の滿銀頭取）に直接談判を開始し、スツタモンダの末該商工學校も物にならず遂に廢校になつて終つた。

◇

組合としてはこれが一寸した波瀾で、其の他には別に大した問題もなく極めて平凡裡に經過し、組合員間の融合もよく與合に平穩な推移を示した、現組合員數は五十三名、會費は規格に依つて段階を設けて居るが不景氣の影響で、會費滯納者は相當にあるらしい、それでも會の基本金は、目下二千五百圓見當はあるさうな。顧客に對する組合の內規としては、昭和元年「註文の際は手つけとして必ず半額を申受く――」と云ふ申合せをした、これは不景氣で世の中が世智辛くなると、註文流れや、貸倒れが激增して、當業者に不測の損害を及ぼすと云ふので、全く組合員の自衛手段としての協定であつた。

◇

然し世の中はこの位の申合せで註文流れや貸倒れを防止し得る程甘いものではなく、隨つて打續く不景氣に比例してその數も增すので組合では更に昭和三年八月の例會において「前金を申受けなければ絶對に註文を受けないこと」と云ふ申合せをした、これが完全に實行さるれば、むろん組合員の中には、貸倒れも註文流れも生じない譯だが、お互ひに商賣である以上、この自衛手段が完全に實行され得べき筈のものではない、それに客の方でも必要に迫られた印刷物を作る上において、現金の有無に拘らず凡ゆる手段を講ずる、巧な方法に依つて借り倒す位はお茶ノ子サイ〳〵と云ふ連中が尠くないこと、何時の時代にも變りはない、然しそれもこれも畢竟不景氣の賜物である、一朝景氣風が吹けば、情勢は忽ち一變、印刷屋サン有頂天、と云ふ時期が到來することはこれまた言ふまでもない話であらう。

◇

組合では年一回の總會と新年宴會を催す、その外に時々必要に應じて役員會を催し組合に於ける大小の問題を處理し、且つ當業者の發展を期する、而も組合員も近年大して發展せず、他地に誇るべき良い印刷も出來ない、それと云ふのが餘り需要が少く隨つて設備が大きく出來ない、また優秀な技術者を招聘したいのは山々だが、高給を出すわけには行かない、だから例へば銅版にしろ彫刻にしろ、當地では引合はないので殆ど一人の專門技術家も居ないと云ふ始末、更に高級印刷も、グラビア、コロタイプ等の印刷も、當地では當分望みがない、組合の發展も却々容易ならぬわけだ。

黄塵

◇…信濃町卸賣市場の改善問題、單一制度と複式制度の是非よりも、關係者の利權如何が何時も問題になる。

◇…前回の失敗を再びせぬやう、眞面目な改善に努力せんことを望む。

◇…習慣上なされたる普通の賣買でも、双方の出資で創立する會社組織でも、會社同志の合併交渉でも、總べてがこれ利權に見える。

◇…聖人に夢なし、又正直な心に惡は映らぬ。

◇…何んでもかでも利權に見える連中の心裡こそ淺猿しい。

◇…民政黨の綱紀肅正委員會とやらの「滿洲關係利權問題」吹聽は、蓋しその類。

◇…尤も自分では「ちやのみちや蛇」のつもりかも知れぬがね。

市況

特産 高粱は反落 山東に匪賊出で

今朝の定期は品薄の折柄手仕舞ものもあり概して硬り商狀を示した大豆は買氣あり强調を辿り三等大豆は不申豆粕は人氣引立ちて强調を呈し豆油も又硬りし高粱は頃日來續騰を入れたが山東方面匪賊の横行を傳へて反落を辿つた

◇定期前場（鈔票）

▲豆（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	六四八〇	六五一〇	六四八〇	六四八〇
七月末	六四八〇	六五二〇	六四八〇	六五〇〇
八月末	六四七〇	六五一〇	六四七〇	六五一〇
九月末	六四七〇	六五一〇	六四七〇	六四九〇
十月末	六三八〇	六三八〇	六三八〇	六三八〇

出來高 百九十五車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（强調）單位厘 [illegible]

▲豆油（硬り）單位錢 [illegible] 出來高 五萬七千枚

▲高粱（低落）單位厘 [illegible] 出來高 三千箱

◇現物前場（銀建）

▲包米（出來不申） 出來高 二百八十車

混保大豆 袋込 六五五〇 寄付 六五[illegible] 大引

[illegible]

雜穀出來値（廿五日）

包米（上もの） 四三五〇 出來高 五車
高粱（上もの） 四一八〇 出來高 二車
（出來不申）

定期喰合高（廿五日） 前日對比較

大豆	二七四七車	[illegible]
高粱	一四六五車	[illegible]
豆粕	六四八千枚	[illegible]
豆油	二〇七〇百函	[illegible]

錢鈔

前場（保合）

今朝の錢鈔材料としては倫敦銀塊は二十四分の一と（同事）先物二十四分の五と（同事）紐育は五十分の三と（八分の一高）孟買五十五兩十六分の十三と（十六分の五高）滙理は六十九兩〇の十三と [illegible]

前場

[illegible]

後場（弱保合）

[illegible]

株式

內地變らず 新甫平凡 錢鈔は低落

今朝內地は東西兩市場共保合を入れて當市も氣配變らず五品新豆共新甫は平凡に生れた錢鈔は手數料引下げ説明で直は八九十錢安に低落した現物の大新は三四十錢安新東は五六十錢安出來高定期五百二十枚現物三百三十枚

前場

麻袋（强保合） 産地鐵齊共に保合なるも爲替四分の一安と幾分引締りを報じ地場亦買氣潜在の姿で强保合裡に散會した引際氣配は現四十錢五厘、六月四十錢、七月三十八錢、八月三十六錢五厘、先物三十五錢四厘賣唱へであつた

綿糸（暴騰） 大阪三品當限頻れ後益々强調に轉じ前場引は四圓方の暴騰を示し地場も海商の手から硬り商狀を呈した

◇定期 [illegible]

株

今朝內地相場は本日最後の決定をみるべき不戰約問題の成行を眺めて動かず東西兩市場共保合を呈したので當市も初め諸株共變らず平凡な新甫發會であつたが [illegible]

豆

山東方面虫害の報を傳へて頃日來一氣に奔騰を續けつゝあつた高粱物も最近匪賊の横行甚だしく [illegible]

銀

[illegible]

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同 先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]

棉花

◎米棉（換算六〇錢高）

現物	[illegible]
七月	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
三月	[illegible]

◎印棉

ペンゴール	[illegible]
ヴローチ	[illegible]
オームラ	[illegible]

大阪株式

[illegible]

東京株式

[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

神戸豆粕

[illegible]

横濱生糸

[illegible]

印度麻袋

[illegible]

奥地市況（廿六日前場）

[illegible]

特産

[illegible]

錢鈔

[illegible]

手形交換高（廿六日）

[illegible]

上海爲替情報

【上海二十六日發電】 [illegible]

上海標金

寄付	三七一兩八
高値	三七二兩四
安値	三七一兩四
大引	三七一兩七

爲替相場（廿六日正午）

◇正金（銀勘定） [illegible]
◇正金（金勘定） [illegible]
◇鮮銀（金勘定） [illegible]

（時報進呈）
品質優良 要部三重底
蜂メリヤス 三ツバチ靴下
大量製産―良品廉賣
（見本陳列）
大阪南本町四 中川商店

きれいる
淋巴腺結核
グリグリ
切開手術の必要なく
今大評判 和歌山の瘰癧藥
本舗 和歌山市三年坂 瘰癧專門藥院
滿洲專賣所 撫順東三條通り市場前 ハレルヤ店

責任無效返金藥
りん病こしけ 別府淋藥の大好評
別府溫泉で出來た岩里家の家傳名藥（岩里天然堂大藥房）
特約店募集

夏季特價賣出
米國ウエストフイルド會社製
國産品よりも安い舶來車
ナイル號自轉車
新型荷着 形録進呈
元賣 木村商店 大阪老松町

○人を助け自己を助け有望なる新職業
第五十三回募集 十一月開始
新式電療法教授
大日本電療學院

專賣特許
イマヅ蠅取粉
人畜無害
▲蠅、油虫 蚤、南京虫 全滅藥
●蚊とりに イマヅ蚊取香
●農作物の害虫驅除に イマヅ殺虫劑
●便所くさみ止に イマヅ芳香油
本舗 今津化學研究所 大阪市東淀川區

平安異香 (31)

多默太郎作 中一彌畫

宿の夜(一五)

「フ、、、ひどいことをしやがる泥棒だ」

彌五郎に投げ出されたからつけ…つの勘兵衛は、危ふい所を、からくも窓縁にぶら下つて墜落を免れてゐる。

が、勘兵衛などに彌五郎は用はない。

「さあ、お秀坊、この紐を傳つて逃げた逃げた」

彌五郎が叫んだ時、百姓姿の源八郎だ、右手を伸ばして彌五郎の後襟を掴み左手がお秀の帶にかゝる。

「蛇の目彌五郎、たう〳〵底ヶ破つたな」

「かうなりやしやうがねエ、黒住の旦那、腕づくでお秀を貰つて行くんだ」

云ひもはてず、彌五郎いきなり源八郎に組付いて足搦みだ。

「何をしやがる!」

源八郎、輕く體を開いて彌五郎を投げた。が、その時、お秀の帶をとつた左手が弛んだのはいたし方がない。

お秀はその機に乘じた。

體をひねつてすり抜けると、脱兎、窓へ飛びついて命の綱の帶紐に手がかゝると、裾がヒラリと宙に躍つて白い臑、見たのも瞬間、早くも顏が窓から消える。

「待て!」

と源八郎

「なにくそ!」

と彌五郎、源八郎へ絡みかゝつて動かさない。

窓の下の、地に足の着いたお秀は流石にホウとした。うまくいつたと思ふのだつた。がこゝは敵地だ——。お秀は、裾をからげて帶に挾んで、薄闇を透して見ると、右手が白い道だ。川へ下りる道らしい。

「川へ下りる。それがよい」

突嗟にきめて駈け出した。が、二、三間、ほんの三歩か四歩、跳しつたと思つた時、

「待て!おつねさん!何處へ行くんだ」

聲と共に、ムヅと抱きとめたものがあつた。

いふまでもなく彌陀六だ。おつねが窓から墜ちたまでは知つてゐるが、それから先何處へ轉がつて行つたか知らない彌陀六だ。庭へ下りて、血眼になつて探してゐる目の前を、つとよぎる女の姿。おつねの他の誰であり得よう——いきなり抱き止めたのだが、お秀にとつては迷惑千萬。

「アレ、お放し!誰だね」

聲でも判りさうなものだが、場合が場合だ。心底惚抜いた女を失ひかけてゐた彌陀六は氣が顚倒してゐる。

「何をいふのだお前、おつねちやん。俺だ、俺だ、彌陀六だ。安心するだ。それ氣を鎭めて。慌てちやいけねエ、慌てちやいけねエ」

「放して、放して、放して、あたしは違ふよ、人違ひ——」

「まだあんなことを云つてらア。安心するんだ。泥棒は樹へ引つ懸つたがもう逃げたんだよ。だからもう御安心だ——いてエ!」

言葉半、彌陀六は頰を押へて振返つた。と、そこに立つてゐる男——源八郎だが彌陀六は初對面だ。

「何をしやがる」

「放せ。女を放すんだ。この女はお前の女とは違ふ。よく顏を見ろ」

引寄せたお秀の顏をつきつけてやると

「やあ!」

驚いて飛退いた彌陀六、向ふへやたらに走りながら、

「おうい、おつうちやんよう。おつねさんよう。何處にゐるんだよう。彌陀六が探しに來たんだよう」

その聲も、段々向ふへ消えて行く。

と、その時、源八郎が、ハツとなつて思はずお秀を抱き締めた。馬小屋の背後から、のつこり現れた人影を見たからだ。

それは汚ならしい老婆の姿だ。老婆も、源八郎を見て立つた。間隔は五、六間——灰色、朦朧を透かしてカツキと合つた四ツの眼。その瞬間、源八郎はゾツと背筋の凍るやうな戰慄を覺えた。

——奇しき老婆!何奴!

源八郎の血が熱して來た。たぎつて來た。

拔くか——と見えたが、その時だつた。

くるりと、老婆の方が背を向けた。そして屈んだ腰にのせた二ツの手、片足は低く片足は高く、ノツコノツコと木の下闇へ——。

「夢之助!さうだ夢之助!」

源八郎が叫んだ時、既に怪しい老婆の影も形も見えなかつた。

人造人間の創造

人間力と機械力の爭鬪を描く

名映畫「メトロポリス」

別項記載の如く本社主催にて廿八日夜滿鐵協和會館に於てコロムビア映畫「流血船」と共に獨逸ウファ社の巨篇「メトロポリス」の封切會を催すが「メトロポリス」は材題を百年後即ち西曆二千年の想像都市メトロポリスにとつて人力の否定か機械力の肯定かをテーマとして製作されたものでその梗概は左の如くである

一世紀未來の世界「メトロポリス」では科學文明の母胎から誕生した巨大な機械力支配下にあつて地上と地下の二街に分れ地下街では人間の意志を忘却された勞働者が機械の一個の槓杆となつて働きそこには物凄い魔術の如き大動力と大機械の世界が描き出されてゐる、地上街——そこの永遠の園ではブルジオアの子弟が遊び戲れメトロポリスの支配者の一人息子エリツクが地下街の女教師メリーに伴はれて通りかゝた地下街、職工の子供を見てエリツクは地下街の生活に興味を持つやうになる、そして地下街に於けるエリツクの生活が始り彼の地下の同胞のために正義感に燃え立つた然し彼の父は益々物質主義を助長して遂に一切の人間力を封じて機械力全能の世界を建設すべく大發明家ロトワング博士をして「エフキシエン」(能率)といふ名の人造人間を創造し地下街に女神のやうに崇められてゐるメリーの風貌を人造人間に扮飾せしめて支配者は己れの意圖を地下街に向つて遂行するべくロトワング博士に命ずる、博士の實驗室では大きな硝子管の中に嵌められたメリーとの電力の交流で人造人間が出來上るが、魂を入れなかつた爲めに統制のない人造人間はその美しい姿に似ず地下街の勞働者を煽動する、突如激しい音響と共にメトロポリスの心臟である大機關室が爆發する地下街は大混亂に陷り遂に人造人間は勞働者の手に捕へられて焚殺される、そしてメトロポリスには人間の輝しい勞働が開始される

メリーと人造人間の二役に扮するブリギツテ、ヘルム孃は「メトロポリス」によつて忽ち人氣を集めたウファ社の名花で「メトロポリス」に次いで「妖花アラウネ」に主演して益々名聲を博してゐる【寫眞はヘルム孃】

各館とも普通番組でやるとバタ〳〵と客足が薄くなるのでいよ〳〵積極興行の聲が高い斯うなるといよ〳〵今年の夏場の映畫街は面白くなつて來ることだらう▲演藝館の小唄映畫「青空」は所謂黑ン坊のメイ歌手が上海に去りまた歌手探しの名人小笠原君不在で▲已むを得ず男聲でやる筈だつたが、いよ〳〵となつて物にならず帝キネの小唄物らしい氣勢が揚がらぬ樣に▲最近のキネマ旬報に本紙の記事が其儘轉載されてゐるのを見て長浪速館主曰く「新館建築も日本的になりました」はよかつた▲社告の如く來る廿八日夜協和會館で「メトロポリス」と「ブラツドシツプ」を本社主催で封切する

映畫案内

廿五日より六日間

流行物の名に隱れて横行する駄作品と同一視する勿れ
大阪松竹座に於いて堂々四週續演せし
レヴユー春のおどり「春の唄」の映畫化
君戀し姉妹篇 春の唄
八雲惠美子・島田嘉七・渡邊篤・奈良眞養

ワレラガ愛シ坂東壽之助主演 仇討ばやり 泉春子・間昇子助演
新人堀正大主演 明暗 若月孔雀・淺間昇子助演

「春の唄」「燃ゆるの唄」の美しいコーラスが聞かれます

帝國館

二十五日より
壽々喜多呂九平原作脚色 二川文太郎監督作品
異説 清水一角 谷崎十郎 櫻木梅子主演
帝キネが定評の斯界獨特ジャズ小唄映畫 青空 藤間林太郎 歌川八重子主演
人間呪咀記錄 美男禍 實川延松 尾上紋十郎主演
近日封切決定 メトロポリス

演藝館

拾八日より特別大興行
◆日活が世界に誇る名篇 德富蘆花原作
西南餘聞 悲戀哀詩 灰燼 全十二卷
◎本年度最高文藝作品 村田實監督
中野英治・夏川静江・英百合子主演
完成されし第八藝術篇・明日の映畫
日活特作 遠山櫻 金さん奉行 南英太郎主演

浪速館

六月廿六日より
▼河合の四谷怪談▲
脚色……名取甚五郎 監督……古海卓二
四谷怪談 全十六卷
鈴木澄子 杉狂兒 葉山絢之助 松林清三郎 永井柳太郎 森野五郎

花嫁人形
原作脚色……山内英三 監督……高見貞衛
杉狂兒、那智惠美子主演
きんらんどんすの帶しめながら花嫁御寮はなぜ泣くのだろ
文金島田に髮結ひながら花嫁御寮はなぜ泣くのだろ

廣館

今最も恐るべき 急性慢性腸胃カタルに 定評ある高貴藥

ヘルプ活用の季節

ほんとにきくのはやつぱりヘルプ!

下痢の危險と腹痛の苦惱を一掃せよ!

事實にまさる宣傳なし 衆口一致の賞讃と感謝の聲に聞け!

◆醫者は學理上から……
「慢性になつた下痢や腹痛を放任して置くのは實に危險極まることで、患者の知らない間に腸胃の機能をすつかりそこなひ、ついには便に血液膿汁を混ずるやうな重病に陷るが、これを個人的に簡單に治療し豫防するための藥劑としては、柏村博士のヘルプが卓絕した効果をあげてゐる。ヘルプは腸内の異常醱酵・腐敗制止作用と消化・殺菌・鎭痛等の諸作用を備へた服み易くて即効のある高貴劑だから。」

◆賣藥店は親切から……
「腸カタルや胃カタルの藥でしたら、やつぱりヘルプをお求めになります。効きめがすぐにわかりますから。」

◆愛用家は體驗から……
「ヘルプ常用のおかげでぴん〳〵してゐる。毎日三四錠のんでゐれば惡疫も恐るに足らぬ。夏はヘルプなしでは過ごされないよ。」

◆子供は正直に……
「ヘルプは腸胃の藥の王樣ね。」

健康を享樂しようとする人へヘルプを常備して

■食過ぎ水あたり食あたり……四錠
■食慾進まず腹は……四錠
■何となく腹工合……四錠
■食前食後胃部に……四錠
■急激に下痢し腹痛……八錠

柏村博士創製の腸胃カタル特効藥

ヘルプ

全國各藥店にあり

定價 二十錢・三十錢 旅行用ポケット型五十錢 (徳用)一圓・三圓・六圓

本舗 東京日本橋 津村敬天堂 擴張部 東京池袋七三三 振替東京八六四番

311

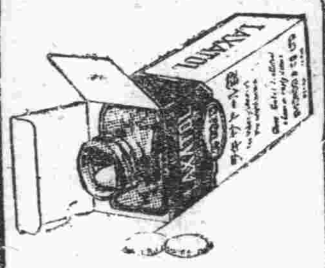
御園ほゝ紅

溌剌たる新時代の化粧美に

活々した自然なピンク色で… 日本人のお肌にぴつたり調和し… 今や賞讃の第一線に立つ…

すばらしい流行です

御料御園白粉本舖 伊東胡蝶園



下劑ラキサトール

小兒の便秘に

錠劑及粉末あり 各地藥店に販賣す

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社塩野義商店 東京日本橋區岩附町

LA○124

ヒスイの眞價を

お知らせする店が生れました 信用第一品質優良値段は廉價 是非一度ひやかしかたがた御來店下さい

當店は確實正札附 尚萬一當店にて御買上の品が御氣に召さぬ場合は何時でも御返し下さい

大連市磐城町七番地電話八四七九番

北京本場直輸入翡翠寶石象牙麻雀其他内地土産好適品

商 福 **福豐東**

福豐東の屋號をおわすれなき樣お願ひ申ます

軍手現金卸 信濃町市場外部 山本洋行 電話四四五七番

皆様おまちかねの 樽づめ生ビールが 到着いたしました

二階ホールも夏向きに新裝をこらしました。

夏の夕べのナニプラの雜沓を眺めながらの

生ビールの味は又格別

浪速町 サクラカフヱー 電話四〇八五・一六九八番

大量製產直賣

梅本の白靴

兼ての皆様方の要求に應ずる爲め店主店員工場員一同熱心努力不斷の研究…その結晶として堅牢無比・價格低廉しかも洗つて絶對にしみの出ぬ白靴必ずや皆様方に御滿足を與へねば止まぬ意氣込でありますれば是非一度御試穿あらん事を

和製ヅック短靴…………4.00より
舶來リンネル短靴…………5.50より

一足御買上の方に 保在木型 海水帽子 米國製罐入コブラン 御好みに應じ一つ差上ます

大連市浪速町貳丁目 **梅本靴鞄店** 電七四八六番 振替大連七二番

蚤のピヨコ助ピヨコリと死ぬ

日本產業最高章 綠綬褒章 御下賜

猪印臭蟲立殺藥粉

蠅、蚊、油虫の外南京虫もコロ〳〵譯なく退治られます

發賣 安住大藥房

滿洲日報

岩波書店 新刊
東京神田一ツ橋 振替東京二六二四〇 電話九段（二二〇八一、二二〇九二、二二〇二六）

配本開始

岩波講座 物理學及び化學

第一回同配本 内容
石原純 物理學概論（完）
小平吉男 計算法及計算器械（完）
田丸卓郎 質點及剛體の力學（上）
遠藤美壽 靜電氣學（完）

特別題目
田中館愛橘 メートル法
平山清次 時の話
寺澤寛一 力學參考書に就て
【各項目毎に分冊としてあります】

岩波講座 世界思潮

第一回同配本 内容
大類伸 西洋思潮
矢吹慶輝 東洋思潮
三木清 現代思潮
宇井伯壽 佛陀
出隆 ソクラテス
辻善之助 聖德太子
阿部次郎 ダンテ
安倍能成 アルノ
小山鞆繪 カント
西田幾多郎 希臘哲學に於ける「有るもの」
松本彦次郎 日本宗教運動

三木清著

史的觀念論の諸問題

菊判二九二頁 クロース裝函入 定價二圓 送料書留廿七錢

今やマルクス主義理論の普及と共に、從來非歷史的な見方を習としてゐたこの國の人々の思惟にとつても、歷史の理論が最も重要なる問題となるに到つた。このとき觀念論哲學の諸體系がこの問題を如何に提出し、如何なる方法によつて、如何に解決しようと企てたかを認識することは、一般に大切であるのみならず、特に唯物論者にも必要であらう。然るに我等はこの方面に關する文獻をなほ殆ど全くもつてゐない。あたかも本書はこの缺陷を滿すべきものである。我等の有する輝ける理論家たる著者は、こゝにおいてもまたその勝れたる才能を發揮して、透徹せる理論と鋭利なる論理とをまことに鮮かに示してゐる。

新明正道著 【續哲學叢書5】

社會學

定價一圓五十錢 送料書留十八錢 四六判三一六頁

本書は社會學への入門であるが、その内容は單なる主要問題の概說ではなくて、之を中心としてある組織を構成しようとしたものである。この意味において本書は、未完成ながら、更に次の、或は全く面目を一新するかもしれない社會學の試みに對して、重要な標識を成すものである（序文より）

戸坂潤著 【續哲學叢書10】

科學方法論

定價一圓五十錢 送料書留十八錢 四六判二八〇頁

此書物は紹介を目的としたものではない。もしかう云ふことが許されるならば、私は此書物によつて自分の思想と考察方法とを表現したかつたのである。同情ある讀者には、自分のかういふ小意志だけは、少なくとも理解して貰へると思ふ。始め一般的に、方法といふものが何を意味し得るかを分析する。そして其上で、吾々が知つてゐる幾つかの既成の科學方法論の、統一的理解を企てた。科學方法論といふ學界のテーマが、その固定性からではなく、おのづからなる轉化の種々相に於てこそ始めて廣い展望を與へられはしないか、そのやうな期待がこの書物となつた（著者）

最新刊

芳澤公使序 松岡副總裁序
王正廷著 竹内克己氏譯

近代支那外交史論

四六判三二〇頁 定價金一圓五十錢 送料六錢
財團法人 中日文化協會發行

公使芳澤謙吉氏は本書に序を寄せて曰く『近代支那に於ける外交は可成複雜であり可成雙方とも難局にあつた。而してその外交舞臺上に活躍し、多くにたづさはり、花形であつた人はなんと云つても現國民政府外交部長王正廷氏であることは否み難い。その王正廷氏が昨年の著書にかかはる「近代支那外交史論」を竹内克己氏が編譯著述するといふことは我々支那を研究するものにとつて、極めて興味あることである。』

著書の内容中聊か見方を異にする點もあるが、直接衝に當り、且つ現在支那の代表的外交家である王正廷氏の意見を味ふといふ意味に於て、日支外交研究の立場からは見逃し難いのである。

發兌 大阪屋號書店
大連市浪速町 振替大連五五番 電話（代表）五一八八（事務）五七九〇番 （本店）東京（支店）京城、奉天、撫順
賣捌所 全滿各地書店

最新刊

賜天覽 台覽

旅順高等女學校教諭兼南滿洲專門學校講師 佐藤潤平先生著

滿蒙の植物野外花卉

菊判九ポイント約四百頁寫眞三百餘入總クロース金文字箱入
特價三圓八拾錢 定價四圓五十錢 送料十六錢

ほたゞ觀賞するに止まり深く其の淵源を原ね分布を究めこれが改良の良策を講ずる者極めて尠し方今世擧つて歐米崇拜の思潮に驅られ單に舶來品種たるの故を以て愛好するの風あり焉んぞ知らん此等の品種も從來等閑視せる廣漠たる滿蒙の荒野に散布せることを米人既に茲に着眼し年々滿蒙の野外花卉を輸入し培養研究中なりと聞く然るに邦人未だかゝる擧に出でたるを聞かず著者は平素これを遺憾とし嚴寒酷暑常に野外を跋渉し足跡遍からざるなく多年斯道を研鑽し造詣甚だ深くその蘊蓄する所を本書に披瀝し三百有餘の寫眞を挿入し解說も亦舊套を脫し周到精密にして平易親切よく微に入り精を究め以て邦家の園藝家をして覺醒せしめんとして執筆せるものなれば學校圖書館教育家一般學生諸士の良參考書家庭園藝家の好伴侶たり

發兌 大阪屋號書店
大連市浪速町 振替口座大連五五番 電話（代表）五一八八（事務）五七九〇番 （本店）東京（支店）京城、奉天、旅順
賣捌所 全滿各地書店

株式會社 大連商業銀行
一、資本金 貳百萬圓（拂込濟）
大連市西通
電話（三三四七番 五〇〇二番 四八五二番）
一般銀行業務確實に御取扱可申候

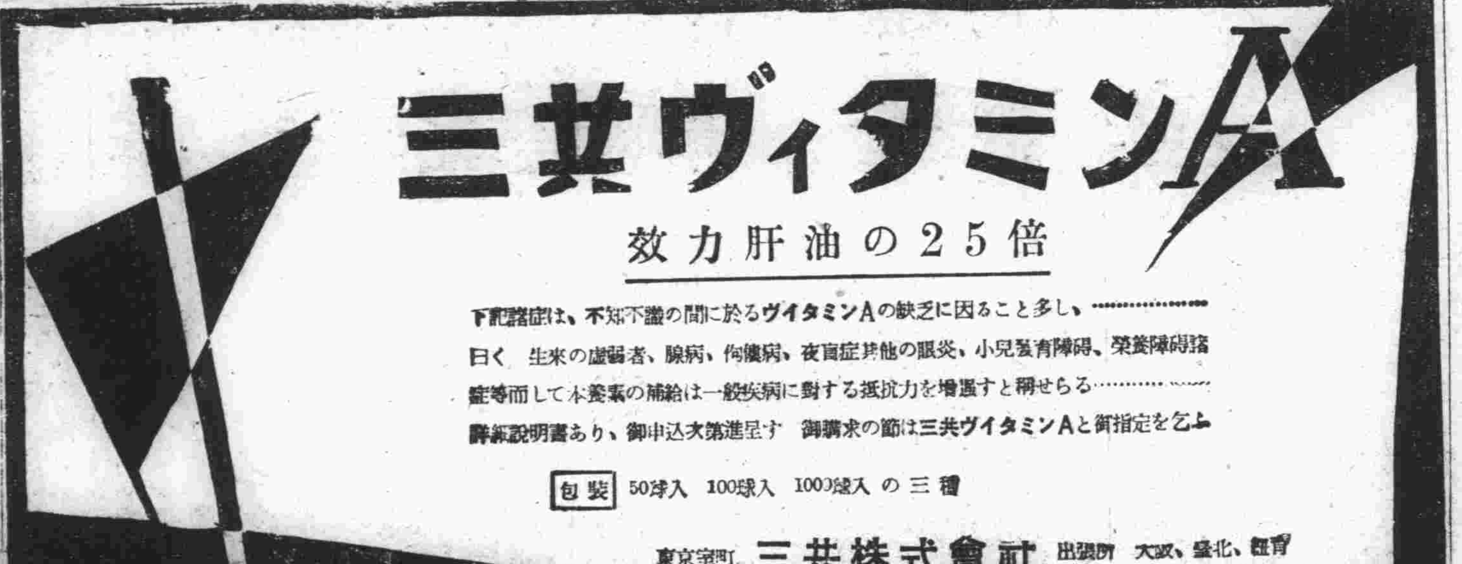
大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介
（略稱）共同建築事務所
電話三五五九、四五一九番

內科專門
大連市浪速町四丁目（南岩亭横）
安富醫院
電話八五〇〇番

裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ
江川金細工店
大連市浪速町四丁目

正隆銀行
頭取 安田善四郎

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ



滿洲之社會改題

社會研究 七月號

□英國勞働黨內閣……山田武吉
□獨勞働組合會議の決議……森谷泰一郎
□イギリスの社會主義……河合榮治郎
□關西地方の社會事業……楠原組一郎
□社會政策と其の概念……岡野鑑記
□三民主義と東北四省……田原豐
□アメリカの公設市場……T Y 生
□大連に在る滿洲託兒所……菅野一
□創作＝七九六……阿井良生

發行所 滿洲社會事業研究會
大連市松山臺ノ五（電話五四二六番）

皆様にキット御氣に召す御寫眞……吉野町の内田へ……
大連市吉野町三丁目
內田寫眞館
電話四五一七番

鐵道用品及附屬品 製作
製作迅速 在庫品有 御入用の際は是非御照會被成下度候
大連市逓江町 鳥羽洋行鐵工部
電話四一六八

良い醤油はキッコータツ
大連市伊勢町 丸辰醤油會社
電話四八五八番

自轉車界の權威
A號ナイト B號ナイト ケンネット號 キット號 ベーリス號
大連山縣通 田村商會本店
電話三九〇七、六二五二番
支店 旅順 乃木町 電五一〇番 / 沙河口 大正通 電九三六七番 / 奉天 平治町 電一四九〇番

最新刊

小泉信三著 マルクシズムとボルシエキズム 賣價二圓四十二錢送料十四錢
高平隆雄著 英米の交資と投資證券 賣價二圓八十二錢送料十四錢
ヘンリーフオード著 フオードの產業哲學 賣價一圓十五錢送料六錢
日本雄辯研究會著 祝賀弔祭演說と式辭挨拶 賣價一圓八十九錢送料十二錢
室伏高信著 田園工場仕事場 賣價一圓六十八錢送料八錢
レーニン著 背教者カウツキー 賣價八十四錢送料六錢
杉森孝次郎著 綜合倫理學 賣價二圓六十二錢送料八錢
三宅恒方著 學者ひざくり毛 賣價二圓十錢送料十錢
村松梢風著 新支那訪問記 賣價一圓五十七錢送料十錢
尾崎久彌著 洒落本集成 賣價三圓六十七錢送料十六錢
外村史郎著 わが批判者の批判 賣價一圓五十七錢送料十錢
森田龍僊著 弘法大師觀 賣價一圓五十七錢送料十錢
柏原祐義著 親鸞聖人及び其教 賣價一圓廿六錢送料六錢
上田恭輔著 支那陶磁の時代的研究 賣價三圓六十七錢送料十錢
戸坂潤著 科學方法論 賣價一圓五十七錢送料十錢
岡田治川著 倫理學概論 賣價一圓八十九錢送料六錢
千葉省三著 童話集トテ馬車 賣價九十九錢送料六錢
滑野榮一著 株式年鑑 賣價五圓廿五錢送料廿七錢

大阪屋號書店

最新刊

上野之友著 金滿家になる秘訣百ケ條 賣價二十六錢送料二錢
同 新健康術の獨習法 賣價六十三錢送料四錢
秋野榮之助著 自動車運轉手試驗問答集 賣價一圓七十八錢送料六錢
岡田稔著 玉かつま鈴屋集 賣價四十錢送料四錢
渡邊幾治郎著 皇室新論 賣價二圓十錢送料八錢
田中香涯著 趣味の大衆科學 賣價二圓十錢送料十錢
受驗國研究會著 全國高等專門學校國語漢文入學試驗問題集 賣價四十二錢送料四錢
岡本一平著 少年勤儉寶物語 賣價八十四錢送料六錢
小泉信三著 マルクシズムとボルシエキズム 賣價二圓四十一錢送料十二錢
ヘンリーフオード著 フオードの產業哲學 賣價一圓十五錢送料六錢
小野杉鶴著 言行琴歩（むこゝろ春の卷） 賣價一圓五錢送料四錢
小泉千樫著 川のほとり 賣價二十一錢送料四錢
千葉省三著 童話集トテ馬車 賣價一圓送料六錢
丸野佐十郎著 最新自動車運轉手試驗問答と解答 賣價一圓五錢送料四錢
横瀬兒童文庫著 一年生の國語一、二、三、四、五、六卷 賣價五十二錢送料六錢
岡崎勝著 ABCから始めて僅か一ケ月速成英語の覺え方 賣價九十錢送料四錢

大連市大山通 滿書堂書店部

きのふの樞府本會議 不戰條約案を可決 精査委員會決定通り 宣言附御批准と決定

【東京二十六日發至急報】午餐のため一旦休憩した不戰案上程の樞密院本會議は午後一時四十分再開、審議約一時間にして精査委員會決定通り可決された

本會議散會後直に 内田伯辭表提出

【東京特電二十六日發】かねて其進退を注目せられた樞密顧問官内田康哉伯は廿六日の樞府本會議で不戰條約案が宣言附御批准と決定したので同條約を調印せる全權としての責任を顧み本會議散會後直に倉富議長に辭表を提出した

閣議報告事項

【東京二十五日發電】廿五日の閣議は風邪の爲め缺席した三土藏相を除いて田中首相以下各閣僚列席して午前十時開會、田中首相より不戰條約は政府の成立を望む處であり明日の樞府本會議に於て憲法問題につき論難があるとしても政府は深く之と爭ふを避けたい、内田伯の態度に就ては報告書に滿足してゐるやうに聞いてゐる、伊東委員長、倉富議長共滿場一致可決とならうと言つてゐるが政治問題の中心たる案件であるから明日は各閣僚の列席を求めたい、條約が通過した上は極めて短期間に公布したいと述べ滿洲事件につき陸軍に照會した點の回答の報告を爲し、望月内相は宮田總監の辭任長岡社會局長官の起用を報告し、來々閣僚より長岡長官の起用に就て與黨内反對論あるを述べて内相の意見を求め望月内相は「識見人格共に立派で政黨臭味なく最適任と認む」と答へて一同之を承認し之に伴ふ地方長官の異動は暫く保留することゝし最後に改造問題につき意見を交換し正午散會した

首相床次氏 愈よ本日會見か

【東京廿六日發電】田中首相は二十六日不戰條約問題が樞府本會議で無事終了するを待ち直に内閣改造に着手する方針により二十七日床次氏と會見入閣を懇請する事になるであらうと

田中首相園公を訪問

【東京廿五日發電】田中首相は廿五日午後三時駿河臺に園公を訪ひ不戰條約の樞府審議過程滿洲事件

下野外遊の意強く 閻氏、勸告を剣付く 馮氏を欺くに忍びずと

【南京二十六日發電】胡漢民、戴天仇等の院長は閻氏に對し外遊中止勸告電報を發したが閻氏は之に對し昨日

馮氏は余と共に外遊するを條件として下野の決定を爲せるもので若し余一人留まらば是友を欺き國民を欺くものなり、眞に余を愛するならば余の外遊を阻止する莫れ

と回答して來た由で彼は箱根又は湘南地方に赴くものらしい

止案はなかく困難なるため國民黨中央黨部に對し上海か天津で國民大會を開き閻錫山氏の外遊阻止運動を開始するやう命令した

最高軍事會議 北平で開くか

【北平二十五日發電】蔣介石氏は南京出發に際し閻錫山氏の外張學良氏にも來平して黨國の大事を協商せんと打電したが、張學良氏の來平を見且外遊の途次馮玉祥氏が參加するに於ては現在支那に於ける最高軍事會議となるべく期待されてゐる

「外遊は決定的」と、馮氏太原にて語る

【太原二十五日發電】本日午前十一時十分太原に到着した馮玉祥氏は例の鬚を綺麗に剃り落し木綿の中山服に麥稈帽と云ふ輕裝で出迎への國民政府代表熊式輝及び商震氏等と握手を交し相携へて總司令部に入つた、馮氏は往訪の記者に對し口を緘して語るを避け只「余の外遊は決定的である」と言つたのみであつた、馮氏夫妻は太原より四十支里の晉祠に數日間滯在し其の閻氏との最終的態度を決するものと見らる

閻、馮兩氏不戰和平通電

【北平二十五日發電】閻錫山氏は二十四日介休に馮玉祥氏の一行を迎へ打揃つて太原に向ひ本日同地着の豫定である、閻錫山、馮玉祥兩氏は太原に於て北支七省政府首領連名で不戰和平のため外遊すと通電し直に外遊の途に就くは(せ)ず、一方蔣介石氏の閻氏の外遊阻

回收を虞れ 會社側屈伏 天津の電車罷業解決

【天津發】天津電車公司の罷業問題は十三日間兩々相持して解けず此間工人側は暗殺隊や懲罰的大罷業まで擔ぎ出し、同志の結束を計つた爲め支那街だけは完全に電車の運轉を休止した、この結果は昨今の炎天に下級民の怨聲となり天津市政府も永く放任する譯に行かず調停中廿二日午後兩者の代表を召集して討論協議の結果、會社側は讓歩に依る要求條項の大部分を容れ罷業期間の給料銀八千元を出し廿三日より一齊に復業する事になつた、因に今回の罷業に對し始めく強硬なる態度に出でた公司側が全く屈伏的結果に陷入つたのは、罷業が更に擴大し重大なる國際問題化して更に電鐵の回收運動を促進するの機會を與ふる不利を考慮した爲めであると謂はれて居る

駐伊米大使の辭表聽許

【ワシントン廿五日發電】伊太利駐在アメリカ大使フレッチャー氏は辭表提出中の處大統領フーヴァー氏は之を聽許せりと

本社新社屋地鎭祭 廿五日莊嚴に執行す

近日中愈々起工する本社新社屋敷地の地鎭祭は二十五日午後四時半より[illegible]神職松山珵三氏司祭の下に本社尾間取締役外各重役並に社員一同工事關係者等多數參列し嚴なる祭式の間に工事關係者代表伊藤忠次郎氏鍬入れを行ひたる後參列者一同玉串を捧げ同五時目出たく式を終了した

全體會議で決議した 國民政府の建設策 民國廿二年迄に訓政時期終了

第三期中央執行委員會第二次全體會議の決議による國民政府の建設工作は左の時期を追つて進行さるる筈

本年内に完成すべきもの

一、中央宣傳部は二個月以内に宣傳方針を下級黨部に發布す
二、中央組織部は二個月以内に社會調査の方針を定め其方法の細則を規程して下級黨部に發布す
三、九月以前に訓政工作年表を制定す
四、九月以前に教育部は國民義務教育勵行と成年補習教育の計畫を定め規程を制定して實施に着手す
五、三個月以内に五院未成立の各院を完全に成立す
六、九月末以前に内政部は各省の小作料細と農民生活狀況を調査し二五減租の基礎を實施す
七、九月末以前に工商部は全國工人生活と工業生産の統計を作製す
八、行政院は農産獎勵、林産發展、水利興辦、農村合作提倡、農民生活改良の諸案を制定して農業政策を確立し工商業の基礎的一切の計畫をなす
九、財政部は幣制統一金融整理の計畫を確定す
十、政府は專門委員會を組織し六月中に財政委員行政制度の革新を勵行し機關を整頓し積弊を清除し下級財務吏員を養成し財務人員任用法を制定す
十一、財政部は鹽稅整理法を制定して鹽稅を輕減し積弊を除き鹽價調節の計畫をたてる
十二、歲入出會計審査制度を確定し且つ勵行す
十三、十九年度豫算案を制定す

明年度に完成すべきもの

一、編遣會議決議案の執行を繼續し六月を限つて編遣を完了す
二、縣組織法に照し縣の組織を完成し同時に訓政人員の初期訓練を完了す

民國二十一年までに完成すべきもの

一、初期事に調査
二、土地丈量完了
三、粵漢鐵道完成

民國二十二年までに完成すべきもの

一、各地に自治機關を準備し完全に成立

民國二十三年までに完成すべきもの

一、縣の自治を完成
二、國民義務教育及び成年補習教育の規畫を完成す
三、隴海鐵道を完成
四、導淮工程を完成

民國二十四年までに完成すべきもの

一、訓政時期終了

民國二十六年までに完成すべきもの

一、新隴海鐵道竣工

民國二十八年までに完成すべきもの

一、全國五萬分の一の地圖を完成す

私の眼に映じた日本及朝鮮滿洲 米國スター紙主筆 ライアン氏講演

米國記者團一行中のワシントンスター紙主筆ギデオン、エー、ライアン氏は「私の眼に映じた日本及朝鮮と滿洲」の題で二十五日午後七時青年會小ホールにて時々ユーモラスな言句を入れ乍ら左の如き講演をした

日本人に接した印象、すべて美しいものです、教養といひ、品性といひ、その上勤勉で正直で而も他人に對して丁寧な態度、私もこれ等に對して心から感謝してゐる一人です。いろ〱日本の良い所を見せて貰ひました、日光、箱根、富士山、奈良、京都、明治天皇の御陵、宮島等々、どこを選べと云つて、みんないゝのですから選びやうがありません。

■

それから朝鮮へ渡つて感じたことは、その昔の悪政から解放されて教育、農業その他萬般日本の惠みを蒙つてゐることです、たまく獨立運動と云つたものも朝鮮人の間に起つたと云ふが、それは間違つた運動だと感ぜられた。

■

滿洲に入つてわれ等の感じたことは、自分の國アメリカに歸つたやうだと云ふことです、アメリカの中部は正に滿洲の感じです。こうして日本、朝鮮、滿洲と日本の統治領を見せて貰ひ、アメリカへの便りも四十一通から送つてゐますしかし私の受けた印象の十分の一も傳へることは出來ません、滿洲は日本に負ふ所は深い、滿洲の平和、そして滿洲の經濟的繁榮は日本のおかげである。

■

しかし私は日本にのみ肩を持つわけにはゆかない、支那自體も大きく強くなつてゆくことを祈るものです。日本はアジヤの平和の鍵を持つてゐる、ダカラこそ日本の諸君に一言したい、それは赤化運動に注意せよ、と云ふことです。この點はアメリカに於てもあります、このことは特に注意して欲しいのです。

■

私は茲でアメリカのことを少しく語らして貰ひたい、アメリカは間違ひもします、しかしこの度の大統領選擧でフーバー氏を選んだことは誇りであつた、私の國は間違ひも仕出かすが、その代り又正直で清い心と自尊心を多分に持つてゐます。

■

最後にニュースペーパーマンとして日本の新聞を批評さして貰ひませう、實は明らさまに云ふと日本の新聞には失望しました、どう云ふ點で、と云ひますと、日本の新聞は自國の政治家を「彼は泥棒なり」と呼ぶと云つた態度、而もその翌日はケロリとして忘れたかの論調さへ見せてゐます、それから日本の新聞は、アッと云はせるものを出さうとする競爭意識のみに專心してゐることです、これも勿論必要でせうが、しかしその上必要なことは、正しい責任の持てるニュースを讀者に與へると云ふことです、アメリカの新聞は非常にやかましいテストがある即ち檢閲の點は嚴重なのです、で終りに臨んで私は五年後もう一度東洋に參つて詳細に研究したいと思つて居ります

閻氏の宣慰使任命で 反蔣派團結促進か 支那側要人筋の觀測

【天津特電二十五日發】對馮解決問題の進展と共に國民政府は閻錫山氏を西北宣慰使に任命したが、此間の經緯に就いて某要人の談る處に依れば、昨今馮閻の關係が漸次近接し一大勢力の形成が豫想された爲め中央政府は飽くまで閻錫山氏を中央に引き止むる必要より太原會議に於て何成濬氏をして此種の優遇條件を出せしめ、馮玉祥氏が山西入を決行するを待つて發表するに至つたもので、閻氏は飽くまで馮氏に對し下野出遊の約束履行を迫り若し應ぜぬ場合は閻をして中央擁護に出でしめんが爲めの一策に外ならない、然し閻馮兩者には更に特殊なる關係があり、充分の諒解が成立して居る故、閻氏が此際西北宣慰使に任命された事は馮玉祥氏に執つては、極めて好都合であつて、馮氏が下野外遊して後も其部下が閻錫山氏に採つて善後處置される場合は、更に徐ろに機會を見て後圖を謀る事も出來る、故に表面上南京側に有利である樣に見えるが、結局は閻馮兩者大同團結を一層促進し時局の上に第二段の展開を實現する前提となりはせんかとも觀られてゐる

直隸派蠢動 四川に在る呉佩孚氏の再擧をはかる

【天津特電二十六日發】表面は兎も角反蔣的氣分の濃厚な馮玉祥、閻錫山、唐生智、劉鎮華等の間に隱密に反蔣的大同團結が促進されて居るとの噂の高い時に、是れはまた、舊直隸系の人物が靳雲鵬氏の逮捕令取消を機會に擡頭せんとの昨今蠢動を始めたと云ふ噂が高い是が爲め孫傳芳、呉俊陞、張廷鶚氏等の一派は大連天津に亘つて活動を開始し、再起を謀り四川に蟄居する呉佩孚氏を再び時局の中心に擔ぎ出さんとして居る模樣であるが、當の靳雲鵬氏は大要次の如く語つて居る

自分の逮捕令は全く馮玉祥の陥弁であつて中央が逮捕令を取消したのと自分を起用するとは自ら別問題である殊に自分の逮捕令取消しと直隸軍の再起運動とは毫も關係はなく直隸軍の再起運動に就いては何も知らないが自分一個の見解よりすれば、中央は決して直隸軍を起用しないだらう、何となれば呉佩孚氏は頭腦既に陳腐で現代に處せる人物でないか

奉天教專校の資格を認可 來年度の卒業生より適用 教專資格問題解決

奉天教育專門學校卒業生に在外指定の小學校教員としての資格を認可されたいと滿鐵學務課から關東廳に申請中であつたが、近く其の資格を認めることによつて解決する筈である、從つて來年度卒業生から正式の有資格者となるが、勿論同校の卒業生は全部其の恩典に預る譯である

軍縮の前途有望 マクドナルド首相發表

【ロンドン二十六日發電】マクドナルド首相は軍縮問題につき本日左の如く發表した

余は昨日米國大使ドーズ氏及び米國軍縮代表ギブソン氏と第二回會商を遂げたが余は軍縮の前途は最も有望なりと思ふ何れ兩三日中に余は軍縮交渉の方法、範圍地、議題等につき漠然たる發表をなす事が出來る立場に置かれる事と期待してゐる

奉天煉瓦生産 一億五千萬個

奉天に於ける煉瓦の生産高は年額約一億五千萬個(日本側五千萬個支那側一億個)であるが本年は建築期に入ると共に例年に比し需要激增のため前年同期に比し約六、七割乃至十割方の價格騰貴を來し目下一個二錢見當を唱へつゝあるが原因としては近來支那側に於いて著しく新築工事勃興し更に職工賃銀が二、三割方騰貴せるためであると

實績を擧ぐる 銀行の合同 五月末に九百八十六行 七年末には六百行に減少せん

【東京特電二十六日發】大藏省の勸奬による銀行合同は本年に入つても着々その成績を擧げ、五月末に於ける普通銀行總數は千行を割つて九百八十六行に激減し、貯蓄銀行も九十八行に減少して居る、この内取引停止中の銀行は四十餘行に上つて居るが、此等は殆ど再開業の見込みなく、大藏省にても之が整理を促進して居るが、何れも解散か他行への合併の他なき運命にある、此外休業銀行、睡眠銀行等各三十餘行あり、整理完了の見込なきものは逐次處分の意嚮である、而して新銀行法の規定により昭和七年末までに增資又は株式會社に組織變更すべき無資格銀行は、目下約四百行に上つて居るので此等が全部整理合併された曉は昭和七年までに銀行總數は六百行前後に減少するものと大藏當局は見て居る

支那統一を破壞し 滿蒙赤化を圖る 露領事館で押收の文書内容 國民政府で發表

【上海二十五日發電】國民政府外交部はハルビン勞農領事館捜査の際得た秘密書類中既に翻譯を終つた四十二通を發表した、右書類の内容は主として支那の統一を破壞し南北要人を暗殺して滿蒙を積極的に赤化し機會を見て支那國内に共產暴動を起さんとするものであつて、左の如き計畫が包藏されてゐる

一、勞農政府が馮玉祥を援助し奉天、南京の要人を暗殺する計畫
二、本年五月より十月に至る間滿蒙赤化計畫
三、蒙古の獨立を援助し共產政府組織の計畫
四、共產黨內部の狀況に關する第十六回共產黨大會の會議錄其他

であるが、內一通は日本の赤化計畫に關する往復文書であると發表された

上海より直航するか未定で八月上旬横濱出帆の便船で渡米の途に就く筈

米國記者團北行 廿六日奉天視察後赴平

去る廿二日夜來連した米國カーネギー財團主催の米國新聞記者團一行は星ケ浦ヤマトホテルに滯在し旅大各方面を視察中であつたが、二十五日午後十時大連驛發列車で離連した、一行は昨朝八時四十五分奉天に到着し奉天ヤマトホテルに少憩後、佐藤盛京時報社長、渡邊情報課長、何田總外課員の案内で北陵及び城内を見物して附屬地に歸り滿洲醫大その他附屬地内を視察し、正午奉天米國總領事の招待午餐會に臨み午後二時十分奉天驛發京奉線で北平へ向つた、尚今後の一行の旅程は天津濟南青島上海を經て南京を訪ひ國民政府要人と會見の豫定で、其後の豪雨視察は一旦長崎に歸り渡鮮するか或は

英露國交の恢復提案 英國政府から

【ロンドン廿六日發電】英國政府は勞農露國承認の第一歩として本月、英國自治領並に植民地政府に對して、英國は露國との國交恢復を提案せる旨電報を以て通告した

東亞煙草 大連に進出 雲井町工場は來月創業

東亞煙草會社では豫てから大連進出を目論見て市内雲井町既成家屋(六百坪)を買收し之を假工場とし修築中であつたが內地專賣局より讓り渡しを受けた機械十臺も第一期間以内には全部据付を終るので七月中旬より製造に着手する豫定になつてゐる右工場は敷島朝日等の口付煙草のみを專門的に製造するもので、一日の生産能力は三十二萬本といはれてゐるが、最初は機械の馴れないのと、職工が新しいのとで豫期の生産は困難らしく少くとも全能力を發揮し得るのは八九月頃からであらう右は同社の第一計畫に屬してゐるが今後の成績に徵して更に第二、第三の計畫あるらしく場合によつて本社を當地に移轉する事になるやも知れないと

長春方面の農作狀況 大豆高粱は一割增收か

【長春發】農作物の第一期とも言ふべき五月二十一日から六月二十二日(夏至)に至る長春方面の作況について聞くに概して前年に比し氣溫高く農作物には好影響を與へ[illegible]は讃稱してゐる殊に五月下旬は降雨量多く豐作の兆があつたが六月に入つて氣溫例年より高かつた結果、乾燥甚だしく最近は全く降雨が杜絶したので發芽期にある農作物に被害がありはせぬかと氣づかはれてゐる

大豆は降雨量の豐富であつた五月下旬が恰も發芽期に當つたので成績良好である、最近高溫、風等やや旱魃の兆があるが今の所平年の一割增收を見込まれてゐる

高粱は高溫を好む作物なる爲め最近の乾燥にも缺害なく之亦一割增收の見込み、粟は抵抗力強きため多少の變化は影響を蒙むらざるべく先づ平年作と言はれ概して本年の農作物は發芽狀態良好にて平年作又は一割乃至五分增作であらうと

會社業績

大連商品信託　二十五日定時株主總會を開いたが當期株主配當は前期より一分減の年五分配當に決定、利益金處分案左の如し(單位圓)

當期純益金	六、四八一
前期繰越金	九一六
合計	七、三九九

右處分 ▲法定積立金四〇〇 ▲株主配當金六、二〇〇(一株に付三十一錢年五歩) ▲後期繰越金七九九

パルロフォン レコード
七月新譜
本日發賣

辭令

【東京二十五日發電】兼任內閣總理大臣秘書官(四等) 兼內務事務官 復興局事務官 兒玉九一

關東廳辭令(廿五日)

旅順工大教授 野田一郎 歐米各國へ出張を命ず

うらる丸

二十七日午前七時大連港外着の豫定、主なる乘客は杉野耕三郎、白川友一氏等

人事

▲伊太利漢口領事 ネタニレンズキ氏 本國に歸國の爲廿五日入港の榊丸で來連ヤマトホテルに投宿
▲オランダ名譽領事 ランダフト氏同上
▲楠本長三郎氏 二十五日榊丸にて來連ヤマトホテル投宿
▲中山鐵三郎氏 榊丸にて來連ヤマトホテル
▲四方辰治氏(奉天ヤマトホテル支配人)昨夜來連ヤマトホテル投宿
▲庵谷忱氏(奉天商業會議所會頭)二十五日午後九時半發列車にて歸奉
▲日下辰太氏(關東廳文書課長)大和染工場視察のため二十六日山中商工主任を從へて來連

安田絹子

滿洲在留邦人中には趣味の方面でいろ〱多能多藝の人があるが、近頃頓に民衆的になつた能謠の方面があまり知れてゐないから一寸紹介すると▲素人の中でも別格の方に滿鐵經務局長、田中大連民政署長、伍堂中將(以上寶生)土屋高等法院長、安岡檢察官長、田中豆信專務、內藤少將(以上觀世)和田敬三、木村[illegible]人事課長(以上梅若)等が錚々たるもの▲殊に伍堂中將の如きは素人の域を脱れてゐると其の道の大

排日萬能時代

滿洲日報

[illegible]

戴天仇氏などが訪日して臆面もなく朝鮮の獨立を說き、支那内地と日本の政治家とに自己をプロパカンダしてグン／＼政界に地步を占めて行くに反し、納欣伯氏などは最早や學者としての存在をすら忘れられやうとして、親日家の生命は全く支那の政界から失はれてゐる、そして世を擧げて反日によるに非ざれば其聲名、其地位、其販路其經營を完うし發展向上せしむることと不可能であるとし滔々乎として天上天下滿目總てこれ反日萬能の時代を現出し、心にもなき反日、理由なき反日の橫行を見るに至つた。

◇

總ての言論を三民主義の鐵鎖によつて封じた國民政府治下の新聞紙に於て最も顯著に、この心にもなき反日、理由なき反日の橫行を見る。しかもそれは心にもなく、理由なきものであるばかりでなく、將又反日せんがための反日でもなく、反日を利用せんがための反日でもなく、反日の盲目的沒頭、機械的反日活字の羅列であつて、我等日本人にとつて笑止の沙汰であるばかりでなく支那人讀者をすら噴飯せしめずには措かぬ只「反日文字の玩弄」とまで流行して來た。

◇

その一つの最近の例として最も滑稽を感ぜしめ失笑を禁じ得せしめないものは米國記者を迎へた滿洲支那紙の言論である、各地の支那紙は米國記者團の來着とともに一齊に歡迎の社說を揭げたが、その總ては反日の文字を羅列することとそのことが即ち親米態度の表現であり第一儀禮の歡迎辭であると考へたかの如き觀を呈し稚氣滿々たる「反日活字上の自慰的狂跳亂舞」を演じて遺憾なく「現代支那の流行語たる反日」の內容を米國記者團の前に暴露した、即ち堂々千餘字の反日文字を以てした哈爾賓國際協報の如きはその一節に「歐洲戰爭に際し支那は米國の人類和平の正誼を保障せんとするに追隨して參戰を宣布したが、不幸中日兩國の軍閥は所謂中日軍事共同契約を締結したために日本の遠征軍は公然東三省の腹地を通過して自由に駐兵したので、米國は已むを得ず高等委員會設置を提議して技術部を組織し、遠東鐵道監理の名を以て陰に牽制監視の計をなし其後日本軍の撤退とともに技術部はこれに隨つて撤廢した」等それである、如何に遠隔の地に在る米記者と雖も斯くの如き文字を以ての歡迎には恐らく面をそむけざるを得なかつたであらう。

◇ [illegible]

滿蒙鐵道驛傳競爭

大蒙古の陸海に流れる牧童の歌ふ平和な歌

通遼の十字路にたつ奴隷市場

（第廿八信）通遼にて 南里紅班選手

◇四日午前十時十九分四平街着、驛長、櫻井支局長、滿日販賣所主任その他の出迎へを受け驛樓上應接間に休憩、午後零時二十分通遼直通列車に乘り四平街出發、この沿線は余にとつて餘りに馴染過ぎる緣故の深いところである、銃器の密輸密賣ではないが大正九年には故荒井泰治氏を中心とした出資で蒙古產業公司の事業が開始されたが、警察權の殆どない危險の多い而も當時の蒙古入りは生命財產を自警するほか途がないので銃器の携行は止むを得ない事情であつた、然るに四鄭鐵道（當事列車の運轉は四平街、鄭家屯だけであつた）に託送することは頗る危險であつたゝめ各自モーゼルの一號拳銃を二挺乃至三挺づゝ懷中して四平街から鄭家屯へ盛んに運んだものである、

◇鄭家屯を本店として通遼、開魯、大坂上、林西、烏丹城等內蒙各地に支店を設置して蒙古開發の事業を開始したのは日本人として薄氏一派の同志が最初であつた、當時の關係者は薄益三氏を總辦として薄守次、早崎貞夫、玉木正平、田島、中込、若林、井上、山內勇吉ほか日本人四十名餘、支那人百名、蒙古人五十名餘で予は最初鄭家屯の會計を預つてゐた、過般播磨町に於ける殺人事件に關連した吉田武君なども古い薄の一味で參加してゐたが更に角酒を呑む女は買ふ喧嘩はするといつた豪傑揃ひで當時の蒙古開發事業は僅かにこの意氣が必要であつた、若しこれがなかつたならば或は蒙古に於ける今日の基礎は未だ出來なかつたらうと思ふ、

◇四鄭線が洮南に延長され又通遼に延長された後の鄭家屯は一通過驛となつて蒙古貿易の市場は鄭家屯から通遼に移つたが鐵道の未設時代から四鄭線時代までの鄭家屯は蒙古貿易市場として重要な市街であつた、雜貨その他を馬車や牛車に積込んで惡路を鄭家屯から林西方面まで十數日を天幕に夜營しながら相往復してゐたときは隨分苦かつたが今鄭家屯から通遼（三日乃至四日を要してゐた）まで汽車の窓からこれを思ひ出すと苦んだ往時より十倍以上の愉快さが味へる、しかし純牧藥地帶の一望千里、唯見る花毛氈の上を武裝いかめしく馬蹄にかけて旅を續けることも男性的な美しさがあらうではないか、

◇吉敦線の樹海內には武裝した阿片栽培者が巢くつてゐるが蒙古の陸海には牧童の平和な歌が流れてゐる、聞けば彼等の全生命を捧げて依してゐるお寺の建立の歌だ

紅をつけた氣立のいゝ
綺麗に着飾つた女達が
三々伍々と打連れて
廟堂へ參拜に
頰の白いやさしい
氣品の高いお役人達も
打ちつれだつて
廟會の盛典へと
花馬にまたがつて
鐵砲をかついだ
赤い服の兵隊さん達も
足並揃へて行かつしやる
ゴール公の兵隊さんが
コロ／＼ダイの廟を建たので
馬や牛や羊も澤山に增た
それは結構なことである
大王樣の兵隊さんも
黃金廟を建たので
斯うした今日のお祝で
大坂上の廟會は
千里の遠から
お役人や兵隊や
善男善女のお客さまで
上を下へと賑かなこつぢや
（原田蒙古パンテ譯）

こうした平和な歌が山紫水明の興安山麓コロ／＼タイスーム（雉の廟）附近から汽車の窓に聞えて來るやうな氣持がする。

◇四平街で同車したパプチヤプ將軍の遺兒田中正君（第三男）は奉天に遊びに行つた歸りだといふモリンスームの活佛、話は皆蒙古が題材となつていろ／＼と出たが蒙古將來のため記事として紙面に書くことだけは遠慮して置く、田中君が鄭家屯に下車してから活佛と二人きり、この佛さまは俗氣タツプリで喰はもやれば酒も好きだが佛さまだけに女は流石に買ふこともあるまい？、通遼には別莊を建てモリン廟との間は自動車といふ豪勢さである、通遼に泊るなら是非 [illegible]

[illegible] 在住日本人は三十名餘、比較的排日を見ないところで錢家店から通遼及開魯路にかけては地味も肥沃で農產物も豐富だが、遼河の上流が曲流してゐて往々大水害の被害に苦しむため農家の生活は富裕といふ程度まで行かぬらしい午前三時半頃になると十字街路に勞力苦力市場がたつ、所謂奴隷市場といつた形だ、簡單な鍬一丁を持つた苦力が五六百人集つて來て取引主を待つ、買手は何れも百姓で力の强さうな、仕事の上手さうな、よく働きさうなものを選り拔いて五人なり十人なりを買つてそのまゝ畑へ連込み直ちに仕事にかゝらせる、能率のあがる苦力は殘して怠る奴は一日で解放し更らに新しく買ひ入れるといふ式であるが買はれた苦力の一日の勞銀は小洋二十錢から三十錢、大連及營口から上陸して北上する山東出稼苦力が即ちこれである、

是亦當分は掛聲のみか 葫蘆島の築港計畫

「新興支那」に欲しい金の力と技術

（第卅五信）營口にて 津田白班選手

幸ひにして午前四時過ぎ山海關發列車に乘り遲れずして一路溝帮子迄引返し、午後二時營口線に乘換ることゝなつた、決勝點は近づきつゝある。相變らず軍人、官吏等無賃乘客の多い奉天行車中の人となる

◇

午前八時過ぎ興城を過ぎて葫蘆島の築港で有名な連山驛を通過する。奉天出發前、宿屋で見た新聞に、張學良氏は愈々葫蘆島築港工事を約三千萬元を支出して完成するに決定した、と報じた記事のあつたことを憶ひ出した。

だが、現在の所では果して東北四省にそんな財政的餘裕があるだらうか？永い間の懸案となつてゐる築港計畫であり所謂三都連絡が不完全ながらも完成せる今日支那側にとつては問題は愈々具體化への一步を踏み出すべき時期ではあるが、奉天票が底知れぬ崩落步調を辿つてゐる今日では、やりたい意思は充分あつても一寸手が出せぬのでは無からうか？

所詮、例の「不平等條約撤廢」の口號と同じく當分掛聲ばかりの「築港工事」であるだらう……いづれは滿鐵線、大連港に對抗して東三省の貨客を吞吐する日が來るではあらうが——。

◇

「新興支那」がほんとうに「新興支那」として更生し、起ち上る爲には、莫大な資本と適度に組織された產業の組織、技術、訓練等が必要である。しかも、彼女は現在の所では、たゞ懸鐵の如くに「帝國主義打倒！帝國主義打倒！」と繰返すのみである。十億に餘る內外債整理は何うするのか？幣制の改革は？數兵は？農工業の改良は？教育普及、鐵道修理、河川浚渫、產業道路の建設は一體何うして實現し樣と云ふのか？それ等の事業に必要な十數億の資金は何處から持つて來やうと云ふのか？有能誠實な政治家や優秀なエンヂニヤー、財政技術家……總て之れ等のものは「新興支那」にとつて是非共無くてはならぬものである。

然るに、上記の如き莫大な資本は天から降つて來る筈もなし、又有能な政治家、技術者等が早急に大量生產し得るものではない。結局それ等のものは矢張り支那自身が生み出すか、先進國のものを借りねばならぬ。勿論現在の支那にそんなものを生み出す力の有る筈がない。

だのに、彼女は月經期のやんちやなモ、ガみたいにヒステリカルに、頑强に、治法撤廢——租界回收、外人驅逐——支那人代用を叫んでゐるのだ！

◇

茲で關外京奉沿線の主要都市錦州及附近の經濟事情を一瞥したい。錦州は遠く秦朝時代既に古都市街を形成してゐた東三省の最古都市の一で爾來明、清兩朝を經て幾多の變遷はあつたが地利上蒙古貿易の門戶を扼し逐年盛んな商業的發展を遂げ來り、現在人口七萬、景勝の地として附近に觀音閣、梨花園等があり、皮革類、獸毛、雜穀等の大量集散地である。尙ほ錦州、錦西、北鎭の各縣から黑山、綏中、興城地方へかけて古來遼陽地方と共に棉花の產地として名高い、即ち此の沿線の棉花の生產額は年千五百萬斤內外、滿洲に於ける總產出量の約六〇%以上を出しつゝあり今後栽培地の擴張、品種栽培法の改良其他科學的研究の加はるに伴れ支那有數の棉產地となるべき有望な地方であり、殊に新績四十番手までの細絲に好適な良品種もあるとの事であるから將來の此地方の經濟的發展は相當刮目すべきものがあらう。

◇

午前十一時過ぎ溝帮子驛に着く群がる人波を押し分けて驛長室へ入らんとする途端、背後から肩を叩くものがある。はつと思つて振返ると連日の惡戰苦鬪に疲れた、日に燒けた南里紅班選手の顏である。私は暫く言葉も出なかつたが漸く驛長室でサインを貰ひ、二人で營口行の列車に乘り込み、種々打明け話を交したものである。折から豪雨沛然として來り、天亦善戰せる紅班の爲めに泣くのか雷鳴ざう／＼と霽き始めるのであつた。二人は雷鳴と豪雨の音を聽きつゝうと／＼と車窓に淡い假睡を續けた。

齊克線の工事進捗

【哈爾賓發】齊克鐵道最近の工事狀況について聞くところによると既に泰安鎭までは土工を全く終り軌條の敷設は塔哈爾站の北三哩の地點まで達し目下塔哈爾站の先にある烏裕爾河の木橋架設のため百名の工夫を督勵して工事を急いである、また東支線との連絡は昂々溪驛から約一キロの地點に連絡ホームを設ける計畫で既に工事を完成したと

けふの放送

實用 支那語會話

滿鐵學務課 秩父固太郎

第七

1 雨住了麼
2 沒有還下哪
3 一時不能住罷
4 怕是還要下哪
5 下不大、我要走
6 你先別走
7 今兒得早回去
8 還有甚麼事麼
9 路上還得躭悞
10 你帶着傘嗎麼
11 我沒帶來
12 拿我的去罷
13 不用了、我有雨衣
14 這兒有一把洋傘
15 謝謝、我不要傘了
16 你嫌累贅麼
17 你別那麼說
18 還是拿着去罷
19 聽人話吃飽飯
20 你別取笑兒了

譯文

1 雨が止みましたか
2 イイエ、まだ降つて居ます
3 ちよいとには止みますまい
4 多分まだ降るでせうよ
5 大した降りでないからモウ參りませう
6 マアお出掛けなさいますな
7 今日は早目に戾らねば成りません
8 まだ何か御用がお有りですか
9 途中でまだ暇がとれます
10 貴方傘をお持ちですか
11 私は持つて來ません
12 私のを持つてお出でなさい
13 入りません、私はレインコートが有ります
14 此處に蝙蝠傘が一本有りますが
15 有難う私は傘は入りません
16 厄介でお厭やですか
17 そうぢや有りません
18 矢張り持つてお出でなさい
19 人の云ふ事を聽けば喰ひはぐりが有りませんね（俚諺）
20 御冗談でせう

（新字）躭。悞。傘。嫌。累。贅。取。笑。

品ガヨクテ安イ店
カバンで布團入
土井内商店
大連西通九三 支店沙河口京町
電話七九八二

特產

◇七期後場（銀建）

▲大豆（强含）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七十五車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二萬四千枚

▲豆油（保合）（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一千五百箱

▲高粱（保合）（單位厘）

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六十八車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）	六五七〇	六五七〇

大豆（裸物）出來高 二十車

三等大豆 出來不申

豆粕 二二九〇 二三〇〇 出來高 九千枚

豆油 出來不申

高粱 出來不申

錢鈔

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 近期 八十三萬圓 遠期 九十九萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金 四千圓 銀對洋 五千圓）

商品

後場 出來不申

神戶特產物（廿六日）

品名	値
大豆現物	七五〇
先物	六五〇
豆粕現物	二三三〇
先物	四九五
滿洲小麥	六七〇
豆油現物	二二〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	九〇一〇	九〇二〇
大紡新	七九四〇	七九一〇
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖新	[illegible]	[illegible]
郵船	不申	[illegible]
東新	一二七六〇	一二七五〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	一三七一〇	一三七三〇
東新	一二七〇〇	一二七七〇
五品	當限落	當限落
中	不申	[illegible]
先	不申	[illegible]
信	當限落	當限落
先	不申	不申
新	當限落	當限落

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
豆中	不申	不申
豆先	一六六〇	一六七〇

大阪綿糸

	五品	東新
前後寄	不申	[illegible]
前後引	不申	[illegible]
高値	不申	[illegible]
安値		[illegible]

限月	後場寄	後場引
七月	二五四九〇	二五三〇〇
八月	二四五五〇	二四五五〇
九月	二三七九〇	二三八六〇
十月	二三二八〇	二三三九〇
十一月	二二九〇〇	二二九六〇
十二月	二二八〇〇	二二八四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
六月	二九七九	二九八四
七月	三〇六四	三〇六二
八月	三一三一	三一二一

滿日案內

◎三行一回 金八拾五錢 ◎被雇後 金六拾錢 ◎五行一回 金壹圓五拾錢 ◎十行一回 金參圓 ◎姓名在社は一回金拾錢增

募集

寫眞 技師採用委細面談 旅順高等女學校前 成松寫眞館 電話二五九番
社員 至急採用外務希望の方午前中面談要履歷書 山縣通電八三〇四 大連廣告社
店員 募集高小又は中等學校卒業程度本人來談 吉野町一〇五 大正堂商店
見習 看護婦入用本人來談 大黑町 內田醫院 電五六五八
見習 看護婦募集 沙河口黃金町二 梅森小兒科醫院 電九五一〇
女給 入用增築に付き女給數名大至急入用希望者御來談 旅順カフエーキムラ
女給 入用十八才より廿五才迄二三名本人來談 朝日廣場 旭亭 電三四五三
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地 濱田
邦文タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
タイピスト生英文及邦文短期養成並應印書 監部通九六 北側裏 英學會
英語 初等中等高等實用受驗會話翻譯文案起草 時間隨意午前午後夜間 英學會
自動 車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車講習所 電二一三四五
募集 自動車運轉手 期限生申込書送 水源地タクシー 電九六九九七

貸家

求貸家 二階建三十圓位滿鐵本社附近 滿鐵社員 問合せ 電四七六七 今泉迄
貸家 櫻花臺一四〇室八、六六、三溫室庭園有 賃五五 岩代町八中馬 電五六七二
高等 住宅階上階下一〇室暖房其他完備 乃木町五 電話七七一〇 千田
下宿 一ケ月金二十七圓浴室食堂其他完備 山城町二（滿洲館裏角） 自修寮
宿料 食事夜具共月三十圓の割合永滯在尙勉强 大連美濃町九五 貯炭場前 聽楠館
壹圓 泊り破格勉强、目下あき室數種あります 吉野町六 名古屋館 電話六三一一
宿 永滯在の御方は特に御相談に應じます 美濃町七九 奈良屋館 電話三九一四

賣買

賣家 桃源臺二七七 御希望の御方御來談を乞ふ
土地 附賣家場所柳町四七 土地百三十坪平家二戶一棟建坪四五 楓町四九 加藤
住宅 讓渡し場所伏見臺町高臺應接室外七間賣價六千五百圓 電二一五〇 ヤマガタヤ
和傘 提燈問屋、綿服堂 大連岩代町五番地 前川商店 小木誠一 電七七一四番
ピアノ修理 調律 中古樂器賣買交換 聖五一二三 大連樂器舍 細井三二
不用 品特別高價買受 四ツ辻 日藤町通り 香川商店 電六七五一
不用 品親切本位買受 常陸町 渡邊商天 電六八四一
古本 御拂下節は何卒御用命願度勉强して頂升 西通常盤橋際 千山閣 電四三六二
古本 高價買受 市內但馬町二〇 文光堂
電話 內地歸國に付き至急讓渡したし 電話六六三番 飯田質店
電話 賣買金融專業名義變更せずに貸金 五 電六六六三 西通三 大連案內社
讓店 の事なら無料仲介月賦貸電話あり 西通三五電六六六三 大連案內社
ラヂオ 五球式一切百四十圓 沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行

金融

塵紙 濾中に家庭向德用の生漉改良の三山鳥紙 發賣元 拓茂洋行紙店
讓店 浪速町岩代町伊勢町 再び手に入らぬ目拔の場所 電五五五七 正直洋行
料理 カフエー役讓る早い 人勝浪速町他目拔の場所 電五五五七 正直洋行
賣家 四千圓より六千圓まで種々あり希望者本人來談あれ 電五五五七 正直洋行
電話 時價の八掛以上名義變更せず貸出 三河町入口 電五五五七 正直洋行
金融 小口日掛にて極秘 ヨ通す本人來談 初音町 嶺前莊內 俵
金融 信用並に電話其他擔保 迅速 沙河口巴町九三 比婆洋行
寫眞 器蓄音器は特別勉强にて質貸致升 大山通 五七番第三ますや 電八四九八
信用 大口貸金及手形割引 美濃町德海ビル前 十年社 電話七八八一番
信用 貸金低利極秘 三河町一 電三〇六九 悖晃社
恩給 電話 低利無手數料極秘融通 電七二六九 大連春日町 向陽社

食料

商品 劵 物業債劵 復興公債 賣買金融 西通三五 電六六六三 大連案內社
電話 金融月二分無手數料 極秘融通 西通三 五 大連案內社 電六六六三
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七三、[illegible]
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四
ニチロパン 電話六六六〇 七六八五 浪速町一丁目粤通 日露洋行

藥及治療

淋病 家傳ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番
鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三
クサ 及膿毒の特効藥有ます 大連劇場隣 根本藥局 電[illegible]
モミ 治療御好みの方は 電話六六八八へ
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
淋毒 性睪丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番
胃腸 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番

衣服

貸衣 裳 婚禮用 葬儀用 日藤町 さかひや 電[illegible]
古着 古道具買入れ 日藤町 まつ屋 電三七四七番
古着 古道具高價 御買入報參上 日藤町 たじまや 電六六〇一番

印刷

名刺 スグ出來ます 電話八五九八番 大山通（日本橋近） 吉野號
印書 邦文歐文タイプライター印書懇篤 電話六一六一 大山通小林又七支店
印書 邦文タイプライター印書懇篤 電八四七一 山縣通 日本タイプライタ會社

寫眞

寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八番
寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 光澤寫眞館 電五九八二

雜

寫眞 日本[illegible] 撮影の準備有 [illegible]五八四番
家具 と額緣は美風堂へ 伊勢町 電六八四六・四六五四
金庫 間宮式手提金庫 日支英米專賣特許 浪速町山形洋行 電三〇一五番
實印 の御用命は 吉野町 一萬堂 電七八五九番
習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二 池內 電八六七五
ミシン と蓄音器は 常盤橋河島ミシン店 電六六八四
門札 の瀨戶彫り・野田・ 伊勢町 電四五六四、六八四六
シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
鼈甲 大連市但馬町二二 矢野鼈甲專門店 電話八四二一
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
蓄電 池充電 ラヂオ改造修理技術本位 薩摩町二三 谷澤 電六六六二
刀劍 研鑑定並委託品販賣 特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八 南海堂 眉山
小鳥 小動物飼料直 網鳥具類一式 浪速町戶田洋行 電三九〇三番
藥 小寺藥局 電話六六〇六番
家政婦 （身元確實）病人附添 即刻派遣 家事所入一切 一日泊込壹圓參拾錢 共濟寮 西公園町五七 電話三六六三番
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五

質 洋服類 高價 筑後屋質店
純 井町のハム・ソーセージ 精肉は 電話四〇二三へ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所
生花 花環 葬儀 取扱 明圓社
免許 ホネツギ 骨折、脫臼、クジキ、ウチミ 夜間柔道教授（新入門隨意） 館長 柔道五段 劍道五段 前田久郎 尚德館 電話八五七五番
野中醫院 皮膚病 性病 梅毒淋疾 軟性下疳 大連市吉野町一五 電話六四四一番
廣告の御用は電四四九一へ

早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋傷院隣 電話三九七一番 診療 朝九時より夜八時迄

外科 内科 分泌病 堀江醫院 醫學博士 堀江憲治 大連市吉野町七一（日本橋伊勢町中間） 入院隨時 電話三二六七番

ゴム底皮靴 一足より御註文で買へる製造直販賣 短靴 A 三圓五十錢 B 三圓 ◎型錄進呈致します 大阪市浪速區榮町三丁目一八 振替大阪七六五三八 不二製靴營業所

諸貨物運搬 三噸、二噸、一噸半、一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい 貨物 日の出タクシー 播津町 電話四四二三番

時計や蓄音器の修理わ 大連伊勢町（日本橋際） 柴田時計店 電三四七五

氷 御用命は 電三六七四番へ 大連製氷特約配達所 二葉町八四 大野商店氷部

明るい家庭をつくりませう！
どうすれば速かに若返ることが出來るか？
淸精秘法 滋養强壯
不老不衰 精力增進 長生の素
性的早老を……補して可旺盛に……
機能障害の……回復を根本的に……
男用 女用 二種あり 定價一瓶 金五圓
滿洲總發賣元 合資會社 大德洋行 大連市監部通二七

フアゴール
代表の肺結核新藥 (FA-49)
肺結核、肺尖加答兒、肺炎、肋膜炎の諸症に對し卓越の偉效を奏す。持長し用ふれば食慾を增進し體重を增加し、盜汗及喀痰の量を輕減し、喀痰中の結核菌出現を減少せしめ、其病症を漸次輕快治癒せしむ。吉本博士、中濱博士、佐藤博士、澄川博士、月岡博士の實驗報告はよく是を立證せり。
▼粉末錠劑共に各地著名藥店にて販賣す
▼實驗報告書は御申込により即時贈呈す
一手販賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社（三共株式會社製造）

満洲日報 地方版

奉天

自働式電話工事 順調に進捗
開通を目前に控へて 當局は使用方法宣傳に大童

既報の如く奉天における自働式電話工事はその後順調に進行し目下市外交換機に屬する引込線工事が一部未竣工にあるのみで市内交換の方は本年度の寄附電話五百名を加へ約二千八百名の加入者の分は殆ど

竣工し目下第二次試驗執行中で來る七月廿七日に切替へを行ふ豫定であるが猶自働電話の取扱方法に關しては出來るだけ徹底を期するため來月早々パンフレツトポスター等を配付し引續き市内數ヶ所で映畫宣傳と實物による說明を行ひ更に切替直前に局員約卅名が大童になつて加入者の戸別訪問をなし教示をして最後の大宣傳を行ふ筈である、本年度の寄附加入者五百名は舊交換機との

關係がないので一般切替より約十日以前に假開通を行ひ五百名相互間のみの市内通話を無料で試驗的に行はしめ宣傳の一助にする計畫であると

満鐵消費組合の 三年度の賣上高
八十五萬六千八百餘圓

昭和三年度（昭和三年四月から同四年三月に至る）における満鐵消費組合奉天支部の總賣上高は實に八十五萬六千八百卅五圓の多きに達し三月末組合員二千百卅六名へ獨身者を除く）の一ヶ年間一戸當り平均購買額は四百一圓その家族人口六千九十七名の一ケ年一人當り平均百四十圓五十錢となつてゐる、最近同組合の販賣品種は食糧雜貨は勿論小は玩具文房具あり大は吳服類蓄音機に至るまで生活必需品のあらゆるものが陳列され品種制限どころか逐日新品種が增加し來り市中商人の脅威が愈加はりつゝある

夏の犯罪 一日に三件

五月に入つてから最も犯罪の多い時期に於て奉天署に現はれた竊盜誘拐、禁制品、詐欺等の犯罪數は五月一日から六月廿四日までの五十五日間に百六十五件の多きに達し一日平均三件となつてゐるがその中でも竊盜、詐欺が大部分を占めてゐる

客馬車と衝突

奉天鐵西欖軍屯居住馬車夫溫傳酒（二一）が廿五日午前八時頃平安通五番地先を驛方面に向け進行中同町宮本くに（五つ）が橫切らんとして轢き倒され右足部に擦過傷と打撲傷を負ふたゝめ馬車夫から治療費として二圓を出す事となり解決した

合せを得ず尚鐵橋附近のみの船遊ひはその都度臨時約束によるとし漁船（船頭つき）は甲五圓乙二圓又甲は漁夫一人を附し投網して魚を漁りこれを提供する（日當を含む）乙は客船とす漁域鐵路旅

客運賃は太子河三日浦まで片道廿錢

涼味豊かな 太子河案内
遊覽船と漁船の料金

暑さの加はると共に本溪湖太子河行の團體は日曜毎に增加しつゝあるが同地における遊覽船及び漁船の料金は左の通りである

	日曜	常日	人員
甲	十圓	八圓	卅人迄
乙	七圓	五圓	十六人
丙	五圓	四圓	十二人

丁三圓五十錢二圓五十錢八人甲と乙は船を二隻組合せて一艘となし八疊敷となるも乙と丁は組

待合室を荒す

廿四日午後六時頃市内浪速通四番地先にて支那衣類時價六十圓のものを所持し通行する擧動不審の支那人を警官が認め取調べた處彼は河北省生れ住所不定無職習樹先（二六）と稱し奉天驛待合室を中心に各所で竊盜を働き合計八百八十八圓五十錢を捲き上げた事を遂一自白したので引續き餘罪取調中である

大泥棒捕はる

廿三日奉天署の司法刑事が市内稻葉町の劉良義宅に踏みこみ大泥棒を逮捕したこ奴は營城子生れ喬傅禮（二七）と稱しこの程大連泰山街張洌氏方を襲ひ衣類その他價格七八百圓を竊取しそのまゝ姿を晦し奉天署に

も搜査方手配があつたもので贓品は全部奉天青葉町藤浪町平安通等の支那質店に入質してゐたことを自白したゝめ該品全部を押收し本人は廿四日の急行にて大連沙河口署に押送した

人事

▲松井第十六師團長　廿五日過奉鐵嶺へ
▲小西代議士　廿五日朝來奉
▲岩崎關東軍々醫部長　廿四日過奉鐵嶺へ
▲孫傳芳氏　廿四日夜歸連

健げな姉弟を ―續るこの哀話―
親もなく緣者もなく 弟妹に盡すうち弟を喪ふ

◇…【長春發】兩親もなく親類緣者もない姉弟三人がけなげにも惠まれざる運命にさほさして社會の荒波をこぎぬけやうと中合せた甲斐もなく杖とも柱とも賴む弟が中途で鬼界にさらはれて行つた哀れな話がある

◇…この話の中心人物である女性は元長春地方事務所及び長春鐵道事務所にタイピストとして勤務し現在奉天鐵道事務所に女事務員としてかひ〴〵しく働いてゐる黑木ハマ子（二三）さんである

◇…一昨年慈母を失ひ昨年又々父を失つて孤兒の境遇に陷いれられたハマ子さんは長春家政女學校を卒業してゐるのを幸ひタイピストとなつて働き弟勇藏君と妹スミエさんを女のかよはい腕で一人前の教育をして一人立ちの出來るやうにしてやらふと年頃であるにも拘らず花やかな家庭生活に入つてゆく多くの友人達に目もくれず雄々しい決心を決めた

◇…そして勇藏君を長春商業學校に妹スミエさんを長春高等女學校に入れて月々の學費を仕送り一方弟妹が夫々片附くまで自分の青春時代を犧牲にしてもと決心したハマ子さんはある目的の爲めに高女卒業資格檢定試驗に應ずべく勉學を怠らなかつた

◇…然しこの不幸な姉弟に冷酷な運命の手は尙も冷たくさし延べられた、商業學校の三年級に在學してゐた勇藏君は數日前突然急性腦膜炎を起して同僚や舍監の看護も効なく四五時間の後には十七歲を一期としてこの世を去つた

◇…電報を受取つて長春にかけつけたハマ子さんの心中を察して長春人は泣かぬものは無かつた

◇…殘された姉妹に對する同情と遺骸は愛しい姉にまもられて翌日奉天に向つた

等同點茂木亮治、六等同點大橋謙吾

▲同　未教育者の部
一等三三點洲藤俊秀、二等二八點幸谷圭介　三等二六點石部義太郎、四等二四點山上一雄、五等二四點大波多春藏

▲拳銃の部
一等三八點吉田陸太郎、二等三七點川越友吉、三等同點高山繁志、四等三五點東野淸太郎、五等三二點月森六三

杉之原氏別宴

朝鮮銀行開原支店支配人杉之原孝善氏は今回長春支店に榮轉につき當地有志四十餘名は二十四日午後七時二葉に於て送別會を催したが定刻席定まるや川崎地方事務所長は一同を代表して送別の辭を陳べ杉之原氏の謝辭あり、一同乾杯宴に移り美妓の手踊りと酒間斡旋に

歡を盡して盛會裡に十時頃散會した、因に同氏及び新任支配人鈴木忠之丞氏は挨拶のため各方面を歷訪した、尚杉之原氏は二十八日午後五時三十三分發急行にて赴任する由

市民協會總會
二十八日開催

開原市民協會にては來る二十八日公會堂に於て第一回總會を開催し事務及び會計報告並に役員改選を行ふと

學童の夏期聚落

當地開原小學校兒童の夏期聚落は左の通り決定したと

○星ケ浦海濱聚落　自七月十六日至七月廿三日
○熊岳城溫泉聚落　自七月十六日至七月三十日

開原

軍人分會 射擊會

開原在鄉軍人分會主催の射擊會は既報の通り二十三日守備隊射擊場に於て擧行したが近來稀な絶好の射擊日和にて役員諸氏は早朝より諸準備を整へ定刻午前八時射擊を開始した、來會者百餘名の多數にて成績は一般に良好にて優秀者には三田分會長より夫々賞品賞狀を授與し午後三時盛會裡に終了したが當日の成績優等者左の如し

▲步兵銃　師教育者の部
一等四二點中田鎭次郎、二等四一點唐瀨淸一、三等四〇點前田政治郎、四等同點河野延壽、五

安東

賣り出し廣告に 日本打倒の標語
支那街百貨店和源泰

支那街の百貨店として知られ從來內鮮人側に多くの顧客を有し多大の利益をあげてゐる和源泰が舊五月十八日（六月二十四日）から七月十六日乙記念大減價大賣出しをなすと新聞紙半頁大の宣傳ビラを二十一日二十二日兩日に亘つて支那街及び附屬地へ配付したが其の內に和源泰の標語として國貨提唱薄利多賣等を擧げ最後の第四項に大文字で「打倒一本萬利」と書き上げてゐるが此の「一本」とは土語で日本と言ふ事と同音で明かに打倒日本と表したもので白晝堂々と日支市街に撒布された如きは實に日支親善の提唱される今日此の如き行爲は日支間の問題を惹起するに至るであらうと憂はれる

小學校の 增築工事

大和小學校では生徒の增加に伴ひ教室の狹隘を感じ本年に至つて現在の校舍の西側に平家建一棟の增築工事を始めて居るが本月二十日本社よりの命令に依り該工事を二

火陽溝に馬賊

鳳城縣中區雪裡站居住農業羅紀三は二十三日午前中接梨樹溝鷄冠山より西方一里餘に所用の爲め旅行した際火陽溝にて長銃及び拳銃を所持せる六名組の馬賊團が現れたるを發見直に支那官憲に急報したので鷄冠山より二十名の鄉團兵が出動した、尙我連山關守備三中隊江川中尉は部下十二名を引率して急遽出動した

が、落成は十月頃の豫定である、教室數は四つで下が手工室及手工大教室（木工場）で二階は普通教室及理科準備室である

長春

列車内の强盗

二十二日長春着東支貨物列車に連結された一輛の四等客車は苦力を滿載して双城堡驛附近を通過中、乘客にまぎれ込んだ賊四名がブローニングを擬して乘客の金品を强奪し飛び降りて逃亡した

駐屯軍の交替

第二聯隊と交替して長春に駐屯することゝなつた第三十八聯隊は入こそ曩れ曾て暴虐なる支那軍隊の不意打ちに會ひ所謂寬城子事件の犧牲となつて全員殆と全滅した悲壯な歷史を持つ聯隊なので、兵員の志氣壯なるものがある、同聯隊では來る二十五日から三日間タンクを中心に大規模な攻防演習を行ひ先輩の靈を慰めると

テニス硬球倶樂部
目下組織中

長春の硬式庭球愛好者が今度硬球倶樂部なるものを組織し會員を募集中である、コートは舊グラウンド內に目下工事に着手した許りだが、出來上り次第第一回の大會を開くと、尙入會希望者は會員の推薦を要し會費は毎年四月徵收することゝし一般五圓軍人學生は三圓だと

國字改良の講演會

日下來滿中のカナモジ會主事稻垣伊之助氏は二十六日來長、午後七時三十分から社員俱樂部で國字改良問題講演會を行つた

被服常識の講演會

家庭婦人に對し一通り心得置くべき被服常識を理論と實際の兩方面より注入し、併せて「衣」の方面から節約思想を喚起しやうと、桐生高等工藝學校染色科講師有久龍一氏が被服常識普及の講演行脚に上り近く長春に來るので滿鐵地事社會係が主催となつて來る七月六七、八の三日間各日午前十時から午後三時まで滿鐵俱樂部で講習會を開くことゝなつた、講習事項は被服の保存、手入、洗濯、染色、其他被服に關する一般知識で會費は無料、材料費として五十錢を徵

警察對記者團野球

警察對記者團のスポンヂ試合は二十二日午後四時半から舊グランドで行はれ十四對八で記者團が優勝した

北關夜話

佐賀の田舍からかどわかされて放浪二十年、鬼の手から鬼の手へと渡り步いて果ては支那の三等料理店に身を潛め苦力相手の安賣りをしてゐた大和撫子▲各方面の同情が集まつて魔界から救ひ出され壽町竹の仲居になつたことは當時所報の通りだが▲薄倖な彼女を慰めてやらうと

態々足を運ぶ親切者も多かつた▲がこの程に至つて彼女の姿が見えない▲同家の女將に聞いて見たら何時の間にか漂然と姿をかき消したのだと言ふ▲どうやら日本の土壤を離れて再び元の古巣の方が戀しく逃げ去つたらしい▲やはり野におけ蓮華草か

哈爾賓

全哈スポンヂ 野球大會

當地哈爾賓日々新聞社主催の全哈スポンヂ野球大會は二十七日各關係者打ち合せの結果來る七月七日から十四日まで新市街グラウンドにおいて擧行することに決したが出場參加チームは十五六組に及ぶべく目下それ〴〵準備中である

夏期美術講習

哈爾賓美術協會では去る十七日から向ふ一ケ月間の豫定で東京造型美術研究所教授寺島眞志氏を講師として夏期講習會を協會研究室で開いてゐる

鐵嶺

日支境界を踏査
近藤領事以下關係者 支那側からは縣長等參加

懸案の日支境界の調査問題を起す當地日支境界の調査に關しては久しい前から日支代表者立合の上實地踏査を爲す筈であつたが漸く其の機を得二十五日午前九時日本側から近藤領事漢寄地方事務所長大內署長齋藤土地係其他參加し測量班を隨へ境界實地踏査を行ひ午後二時頃に終つた

甲種檢閲實施

關東廳警務局では七月中旬より鐵嶺以北五警察署の甲種檢閱を實施する旨通知があつた、檢閱官は警務局長同課長以下隨行六名である

滿期兵歸へる

が施行期日は未だ確定しない

鐵嶺衞戍病院看護卒十六名及駐劄大隊看護卒事務兵九名は來る三十日を以て滿期除隊となり七月一日午前五時半發列車にて大連經由原地に歸還すると

南京故址考
間島出土の古銅印と 古銅鏡に就て（六）

間島　芥川長治

（二）古銅鏡

●發見の年月及場所並其由來●前述古銅印と同樣で發見の場所も同じく河床中で兩品共餘り距つて居らなんだ由である。

●銅鏡の形質●

（一）金質――靑銅なるも多少黃色を呈せる部分あり
（二）形式――圓鏡にして直徑五寸二分厚さ一分强
（三）鈕及鈕座――分銅形鈕にして葉形變異なる複合四葉鈕座とす
（四）界圈――尖狀式二重圈
（五）緣邊――稍內方に傾き緣背半圓連球內側傾斜す
（六）構圖――內區に四個の乳頭を均等に布置し之を繞るに界圈を應用せる四枝八葉を以てし一見鈕座のそれの如く其の間に家富貴と讀まるゝ小篆體四文字を外側より圓心に向け交互相對に配置す
（七）特殊性――本銅鏡は鈕座を圍むに直徑二寸一分の緣邊同樣十六半圓連球の凸圈幅約一分のものあり一見大小二面の鏡を累積せるの狀を爲す斯の如き複合の構圖は極めて珍奇とすべし

●古鏡の考古的價値●元來支那に於ける鑄鏡は漢代に於て其技術最も發達し文樣の如きも雄渾を極めて居るが三國や晉に至つては大なる變化も進步も見せて居ないが隋唐時代に入つて其の絢爛せる文化の影響によつて斬新な麗な株式を作り出しかやうて宋より金元時代に入つては手法粗拙で賤かに其の衰退の跡が表はされて居る此の退化は諸種の因由がある所であらうが特に宋代から佛教が甚だしい勢で北進し來つたに伴ひ所謂佛教藝術が入込んで爲めに相當大なる變化を呼び起したものと想はれる靑銅文化が誇つた遒古斯族の工藝も此の交流に支配せられたことは拒み難い勢であつたと想ふ。

本銅鏡の形質は大體（ロ）項の樣であるが殆んど漢式の作法を離脫してしまつて居るかの觀がある、相對布置の描法は唐式の感化と認め得らるゝ大體に於て謂はゞ北方文化の特異性を保つて居る所が見所のある所で確かに文樣構圖は獨創的な手法を現はして居る、殊に緣邊を斯の如く利用して居る手法は和鏡では絶無で漢式にも頗る稀なるもので況して複合式の作法等に至つては非常に珍奇とする所である、然るにこれ程繁雜な構圖を極めて閑雅清楚な氣品を漂はせて居る所は非凡の工匠と謂はねばならぬ、文字文樣を一、二、四、八、十六の數に布置して居る所は太極、兩儀、四象、八卦、十六想觀を象どつたもので混合せる文教を消化調和して此の莊重味を表はすに至つたものと想はれる。

●銅印との關係●以上の樣な特殊性を具へて居る鏡ではあるが金質が稍落ちて居る憾がある此の點から考察するに銅印と其の製作年代は略同じ位のもので或は儀式の一種ではないかとも思はれる。

本鏡が直ちに南京史實の考證とはならないが恰かも右銅印と殆んど同所に同時に發見せられたに徵して大體から其の年代を推定する間接の史料たるを失はぬのである。

想ふに本鏡は金末元初に於て女眞の鏡工が黑龍江の水で鍛ひ上げたもので之が赴任の官差等によつて次第に南京の城下に傳はり花紋雷紋の刺繡に飾られた高揚巻きの姑娘等が頰紅赤々と粧をこらした面影を寫したこともあつたであらう降つて太眞王國が十九年にして亡んだ後は元の後裔であるオランカイ族の土豪の家に傳へられ日本の鬼將軍加藤淸正の攻伐、淸の太祖努兒哈赤の進入等に遭ひ金銀寶財の大部分は掠かれ奪はれ取り殘された一部が土中深く埋もれ二百年に餘つて人跡殆んど絶へ南京の故址亦空しく榛莽の蕃るに委し六十年前から北鮮の流氓が祖先墳墓の跡を尋ねて移來し今日の開拓を見たもので之が鮮農の手に拾ひ上げられた譯で七百年の後に再び常世の春に逢ひ移り變れる世の樣を朧ろに映すも何等の奇緣と謂はねばならぬ【寫眞は古銅鏡】（終）

最近の滿蒙を紹介する 優秀印畫の懸賞募集開始

新興滿蒙の文化的施設は躍進また躍進、殆ど底止する所を知らぬ勢ひである。この文化發達の洪波は、自然界の領域にまで侵入して、その形象に變革を與へる場合が少くない。即ち滿蒙諸地方の風物が舊態依然たらず、新名所と稱し得べき箇所が簇出する所以である。この傾向に鑑みわが社は最近に於ける滿蒙各地の正しき姿態を紹介する意味から、常住座臥自然の風物に親み、その撮影寫收に努力を拂ひつゝある江湖のカメラマン諸君より廣く滿蒙の風物印畫の提示を乞ひ、その優秀なるものに對し些か賞金を贈ることゝした。印畫は各地の奇勝佳景又は名所舊蹟、習俗催事業にして春夏秋冬を論ぜず、苟も各地方の特色を紹介するに足るべき風物であり、且つ藝術的香氣を加味したものであれば如何なる種類の題意のものでも差支へない。而して應募者の資格は自由、應募點數も無制限、一度他に發表したもの又は複寫再製したものでなければ傑作でもよろしい。この趣旨に基き左記規定熟知の上廣く應募されんことを切望する。

規定賞金

一、募集印畫　（イ）カビネ以上調色せぬものにて薄き臺紙に貼附の事（ロ）臺紙の表面には題名又は撮影箇所名、撮影風物を紹介する簡單な說明を附し裏面には住所氏名明記の事

一、締切宛先　昭和四年七月二十日締切、印畫の宛先は「大連滿洲日報社懸賞寫眞募集係」とし郵券添付のものにして不採用の分に限り印畫を返戾す

一、審查　本社編輯局審查委員に於て入選決定

一、賞金　一等貳人金參拾圓宛　二等七人金拾五圓宛　三等貳拾人金五圓宛　合計貳百六拾五圓
外選外佳作五十名に薄謝を呈し當選發表二週間後に賞金を送附す

滿洲日報社

金州

度量衡器の檢査
違反者二百件に達す 今後は容赦なく處罰

從來支那人間に使用されて居た支那秤は昨年八月迄の內に取り捨てることになつて居たが未だに之れを使用しつゝある者が多數に上り居る模樣であつたので民政署では此の際之れを撤去さすべく不時檢查を必要となし二十四日午前五時より庶務課商工係山木屬、警務課保安主任我妻警部補並に關東廳度所高橋技手が各三方に別れ先づ金州城內より一齊に檢查を行ひ新市街方面迄手を延ばして檢查した結果從來の支那秤を使用して居つた者が實に二百件の多數に上つた、これ等の秤はどし〳〵押收した上破棄處分に附したが今後は嚴重に取締り若し違反者がある場合は容赦なくどし〳〵處罰する方針であると

金普庭球試合

當地庭球界ではリーグ戰等をやつて大いに氣勢を揚げて居るが今回普蘭店軍の挑戰に應じて來る七月十四日滿鐵コートに於て一戰を試みることゝなつた

家庭被服講習

現代の家庭婦人が被服の取扱智識に乏しく家庭としても國家經濟からも不利損失多大であるといふ

大連將棋聯盟特選 滿日五人拔戰

（玉名君二回勝三回目）
（六ノ四）手　平先番初段▲永井喜太郎　初段△玉名勝夫

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		銀	金	王	銀	桂	香	一
	飛			金					二
步			步	步	步	步	步	步	三
	步	步							四
					角		飛		五
		步	步	步	步	步		步	六
步	步		銀	桂			步		七
					角	玉	銀		八
香				金	金		桂	香	九

持駒　永井君　步三　玉名君　ナシ

（盤面以下の手順）
▲三八玉△三一玉▲五六步△四三金▲四八銀△三三桂▲六三步ナル△同銀▲六四步△五二銀▲五五步△四五步▲六八角△三四步▲三六飛△五五步

戰の跡　三段　宮本金三

晴れた初夏の空氣が淸涼劑の樣な淸々しさで、對盤中の室內へ辷り込んで來る……然し一方盤面はと見れば餘りに交戰の模樣が烈しく進展して行くので觀戰者の濱本初段も呆氣に取られて「暑い晚ぢやありませんか」之れぢや風の方で不平を云ふだらう

御互に玉を交戰地域から遠ざけて又戰は續けられて行く、五筋三筋に手あり、雖注すべし……

とは、宗桂の將棋心得百ケ條の一つ、其意味で永井君の五六步含みあつて面白い四三金、四八銀と玉側を堅めて「サツ何時でも來たれ」…一旦六三步となり再び六四步と打ち五五步と仕懸けたのは巧妙でした斯うした手捌になると、永井君は實力以外の力が現はれて來る、四五步と角を迫つたのは至當、次ぎの三四步は急ぎ過ぎて面白くない、一旦七二馬と引き、酷しい六三步ナリの筋を防いで置きたかつた然る後五五步と取り込む方此局面より勝へ寄數寺でありました。それを譜の如く指し手順に敵が讀み筋通り五五步と取り五三打込みの疵を先手に與へたのは「自ら墓穴を掘る者」の類になつて悪かつた。

新縣設置請願 運動起る

昌圖縣管內八面城は四洮線の主要驛として經要の地であり市街繁華人口多く商業地として省內屈指の都市に加へられ縣公署所在地昌圖を凌ぐ程に繁榮の地なる爲め市民及び附近住民間には八面城を以て縣公署所在地たらしめんとする希望があつたが今回八面城を中心として新縣設置の請願運動が起り省當局に對し猛烈なる運動を開始し

其目的を貫徹せんと努力してゐるこれを知つた昌圖縣及隣接の遼源縣では新縣設置の結果は當然各管內の縮小を餘儀なくせらるゝを以てこれ又省當局に對し猛烈なる反對運動を開始したと言ふ

公休日

一尺二寸が「カマノヱ」の姓名だと傳へた處▲場所柄によつては一尺八寸が鎌の柄と呼ぶ處もあると訂正者が出た▲六寸長い處に價値がある▲これは瓦房店からの通信▲朝鮮國境警備の狀況視察でスツカリ偉人になつた土屋屬と保安佐藤警部▲「靑田にみめうるはしき白衣哉」と土屋君駄句る▲「田のおもに佇人ありけり平北路」と佐藤君▲白衣の鮮女が靑い田に出て平和郷の生活を樂んでゐることは窺はれるが▲探點は美女であつたと云ふ點に歸着してゐる▲總督の治政僻陬に及ぶ餘情のないは玉に瑕か▲「天女の田草を摘むや平北路」これは飯島警部？

店旗特製募集

商工會議所では市內商店の爲めに大賣出し其他に使用する店名入りの特製廉價に註文斡旋すべく店旗特製希望を募つてゐるが、價格はナフトール赤地大巾一丈物一本五圓店名染出し五圓二十錢であるが商店のみでなく團體會社等の旗も註文に應ずると會議所では之等註文を一纏めとし內地に註文するのである

安全走行成績

鐵嶺機關區の安全走行目標百五十萬キロは全員一致の努力により一日と目標に近づき去る十八日までに百四十萬キロを完全に突破し、殘す十萬キロは七十日の豫定で走行し百五十萬キロに達せしむべく意氣込んでゐる

飛行郵便受附

二十一日から開始された內鮮滿聯絡飛行郵便は從來の飛行郵便に比して頗る早く利用者も相當多數に上る見込であるが、鐵嶺郵便局では每週日、火、木の三日を差出日と定め午前十一時五十分を局の締切時間とすると

旅順

盲人の救濟
調查遲る

恩賜財團慈惠資金で盲人の救濟をするため各民政署及支署に對し盲人の調查を行はしめ廿日締切であつたが、僅に普蘭店からの報告あり、それによると男女合計百四十名であつた、金州、大連、貔子窩旅順の管內にも亦相當あるらしく全部で七、八百名に達する見込みである

靑聯の役員會

靑年聯盟旅順支部では來る七月二日午後八時から奧村幹事宅に於て役員會を開催し左記議案を協議する

一、基金募集の件
二、議會狀況報告の件
三、支部事業に關する件
四、會員募集の件
五、役員補欠選擧の件

猶右議案第三項は委員附託中のもので、同第四項會員募集の件は既に關東廳、旅順驛等よりの加入申込者あり約二十名增加の見込で、第五項に就いては、現在の役員中二名が辭任を申出で、居るので其後任者に關する件であると

山口孃追悼演奏會

洋樂研究中濱社中主催の故山口みさを孃追悼演奏會は既報の如く廿二日夜七時から東本願寺に於て行はれた山崎師の讀經あり中濱氏司會者となり共に學んだ友達の燒香の後挨拶があつて數番孃生前愛好の曲目が演奏され淸く美しい會合に十時頃散會した

淋疾　尿梅　器毒　科　專門
阪本醫院
西廣場滿銀橫　電話四三二五番

子規全集

偉大なる『子規』の人生と氣魄を見よ！

偉人の俤ある文壇人！それは子規を措いて他に誰があらふ。彼は皓々白雪の如き人格者。現前せる死を恐れずよく俳句三百年の積弊をくつがへし歌壇一千年の迷夢を打破した。彼は俳諧では芭蕉と並立し、歌壇では萬葉の歌聖と相對峙す。その業績、その氣魄は彼の隨筆、小說、俳句、短歌を通じて鏘として聲を發す。特に彼がその園圃より輩出した漱石、左千夫、節、鳴雪、虛子、碧梧桐との交遊は古聖哲に見るの情懷を有す。此偉大なる子規の廉價全集を江湖に贈り得ることは本社の一大光榮とする所だ。

一正岡子規一

偉大なる文壇百年の宗師を仰ぐ

漱石の師匠　中村吉藏

子規は漱石の師匠、若くは指導者と云つたやうな地位にゐた人でもあるし、我々の青年時代に天下を風靡した新俳句の開祖でもあるし、實朝の歌を頌揚して、更に萬葉の古調に迫り、そこから新らしい歌を創めもしたし、いろんな意味で、つねに懷ひ出される傑れた文人であるが、殊にあの長年の激しい病苦と鬪つて、その戰ひの間からあゝした仕事を生み出したといふ事が、最も深く我々を感動させる。

子規の先覺的な頭　理學博士 寺田寅彥

子規と言へば、あの情熱的な併し鋭い大きな眼玉と、あの頃のホトヽギスを中心とした俳壇が生氣に溢れてゐたことを思ひ出します

子規は半分腐れたからだを引きずりながら、俳壇のみならず詩歌壇の上で非常に頭のいゝ人であつたと思はれます。次に來るべきものをちやんと摑んでゐたところが偉いと思ひます。當時和歌では來るべき萬葉時代、俳句では來るべき蕪村時代の先導者であつた子規が、若し現存してゐるものとしましたら、蕪村の次に來るべきものとして芭蕉を捕へたに相違ないといふ氣がします。

子規その人に就いては、夏目先生に紹介されて以來度々病床を訪ねたこともあり、いろいろ忘れ難い印象もありますが、兎も角も私の今迄會つた人の中でも最も偉いと思ふ人の一人であります。

批評家子規　佐藤春夫

明治二三十年代に行はれた評論のなかで讀んでみて今日でもなほ適用するものと云へば鷗外漁史の論文と子規居士のものだらうと思ひます。それだけのより外にはないやうです。漁史のは學問から得た見識が高いやうな氣がするし、居士のは多くは直感的の鋭さから出發してゐるやうです。居士の言說のなかには、今日通用するばかりでなく、今日も現に指示的な問題として殘されてゐる點がいくらも含まれてゐるやうです。この點或は漁史以上であるかも知れません。自分は詩人としての居士を讃美することに劣らず、評家としての居士に推服するものです。

『子規全集』內容概目

第一卷	俳句全集	(第一卷)
第二卷	俳句全集	(第二卷)
第三卷	俳句全集	(第三卷)
第四卷	俳論及俳話	(上卷)
第五卷	俳論及俳話	(下卷)
第六卷	歌論歌話及評論	
第七卷	和歌、新體詩、漢詩	
第八卷	隨筆	(上卷)
第九卷	隨筆	(下卷)
第十卷	小說、紀行、小品	
第十一卷	少年時代創作篇	(上卷)
第十二卷	少年時代創作篇	(下卷)
第十三卷	編著	(上卷)
第十四卷	編著	(下卷)
第十五卷	書簡	(上卷)
第十六卷	書簡	(中卷)
第十七卷	書簡	(下卷)
第十八卷	日記及年譜	(未發表作品を悉く收容)

佐保神の別れかなしも來ん春にふたゝび逢はんわれならなくに

○

別れゆく春のかたみと藤波の花の長ふさ繪にかけるかも

○

夕顏の棚つくらんと思へども秋待ちがてぬ我いのちかも

五月雨や上野の山も見あきたり

五月雨や棚へとりつくものゝ蔓

五月雨や背戸に落ちあふ傘と傘

根だ搖く川邊の宿や五月雨

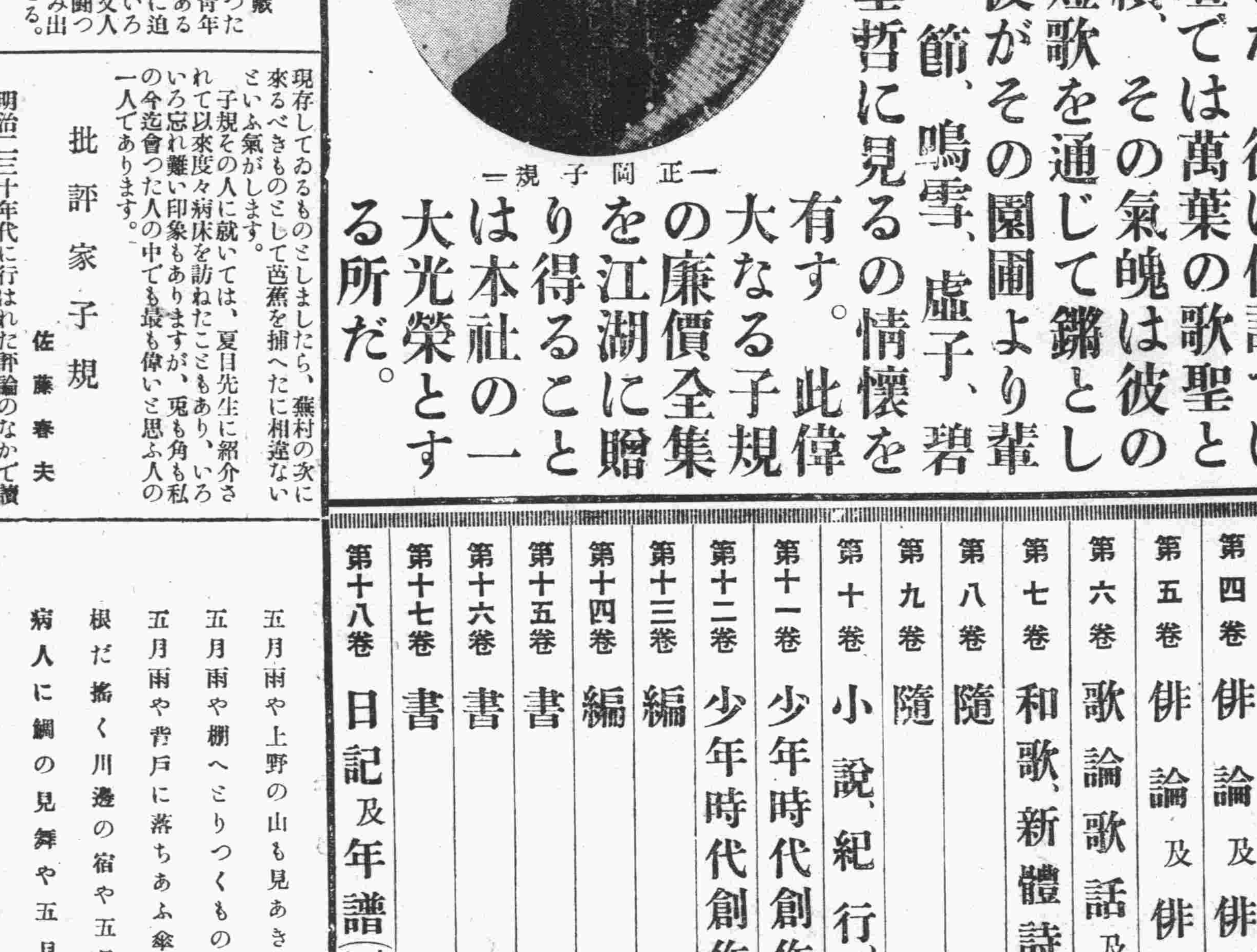
病人に鯛の見舞や五月雨

藝術の最高峰を示す本全集を仰げ！

第一回配本　六月二十五日開始

第八卷　隨筆篇　◇上卷◇

病苦が次第に募つて來て遂に云ふに忍びざる悲痛狀態になつてから、居士が多くの筆を執つたものは隨筆てあつた。「病牀六尺」の如き、實に死の二日前までその稿が續いたのてある。又有名な「墨汁一滴」が數章脫落のまゝ二十年以上も行はれて來たのを、今回子規庵所藏の切拔帖によつて補ひ得たことは、特筆するに足るものと信ずる。「仰臥漫錄」は居士の私記として最も貴重なものてある。中に自筆の繪などが多いので、其原畫は當時の面影を偲ばせるため、網版又は琺璃版にして收めることにした。



內容見本進呈

締切　七月二十日

改造社　東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二

文藝

人生稀有の記録
佐渡丸遭難記念誌

日本橋圖書館長　橋本八五郎

佐渡丸遭難記念誌は、貝瀬氏の記念の爲めの自著出版である「明治三十七年六月佐渡丸の難に遭ひ一度玄海の鬼とならんとして纔かに回生、爾來春秋變るもの正に滿二十有五、茲に最も意義深き記念日を迎ふるに當り、聊か自祝の意を以て本書を編述し、謹みて平素辱顧知遇を忝ふせる上長先輩親戚知友に呈上す」ると卷頭にある。貝瀬氏が遭難者の一人であり爾後引續き我滿蒙經營の上に、最も重要な貢獻を成しつゝある一人であり、殊にまた、毎年六月十五日を期して、遭難同僚の慰靈祭と大連に於ける生存者の、喜びを共にする記念會とを主催する人であることを知る者は、本書が實に單なる思ひ付きの著述ではないことを悟るのである。

幸ひにして一本の惠與を得た私は、先づ第一に「餘香錄（遭難當時與へられたる慰問狀）」の項を開いた。

そこには電報十四通、書信二十六通が寫されてゐる。當時に於ける國民精神の極度の興奮は、こゝに最も具體的に、局部的にではあるが、最も鮮明に描寫されてゐる。實は私は、最初よりひた押しに讀通す時間の缺乏を恐れて、それかと云つて、時間のある迄机上に放つて置くに忍びず、先づ手取り早く本書が讀者に傳へようとする所の氣分を味ふ爲めに、便宜上この項を目次から拾つたのであつたが、果して、本書に對する愛着は、湧然として喚起された。そこで後に思出したが、現在三十歳以前の人々には、當年國民精神の興奮も緊張も、實際としては經驗が無いのである。それらの人々が本書を讀むには、直に本文の「佐渡丸遭難記」に入る前に、先づこの項目を讀んだ方が、此書の氣分を味解する上に、却つて有効ではなからうか。之は勝手な想像だが。

併し私は尚本文を殘して「惠風錄（今回賜りたるもの）」を讀んだ。次に附錄中の數篇を讀んだことには「二十年前の大遭難」と題する關東州施政二十年記念式の當日閑院宮殿下が御覽になり、その夜ラヂオで放送されたものや、我滿鐵の創世紀時代を、最も簡潔に記述した「南滿洲鐵道」やがあり、昭和二年四月一日、滿鐵二十周年記念式に於て、恐らく列席者をして、肅然として襟を正さしめた、社員を代表しての答辭もある、氏の式場に於ける挨拶は、整齊緊肅少くとも滿洲では得易からざるものであらう「滿鐵二十周年記念自祝會挨拶」も、亦名挨拶であつたらうことは、この記載で容易に想像し得る所である。

自分は其の後親戚又は心安き海軍々人によく謂ふ。諸君は敵艦又假設敵に向て水雷を發射したのを見た事はあらう。しかし自分の乘て居る船に向て、進んで來る水雷を見た事があるかと」之は本文遭難記の中に、二度までも敵の魚形水雷に見舞はれた經驗を有する著者の時をり云ふ所の冗談として記されてゐる。過ぎての後にこそ冗談ではあるが、實際其の場に立つた人々は果して如何の言動であつたであらうか。

危急の前後に於ける指揮者の處置と、乘組鐵道隊員の態度は、概ね適當あつたらしく、たとへ適當でなかつたにしろ、それを咎める資格は先づ讀者の何人にも備はつてゐないところで、此の著者の或ひは死出の武裝を整へるべく肌衣を着換へたり、或ひは部下に諭して羣ｿを握らせたりした所、誠に感服の外は無いので、何等の修飾なくまた少しの誇張もない記述であるに拘らず、頻りに感激の涙を誘はれるのは、それが實に、人生稀有の記録であるが爲である。

著者を始め、當時の遭難者に對しては或は罪を得る所以かも知らぬが、若し許されるなら、私はこの記述の中から、人間本來の一側面とでもいふべき點を尋ねて見たい。奇を好むのではなく、人間の本性を理解したい望みからである。

船內が大混亂に陷ると、船內に貯へられた酒は、日本酒と云はず洋酒と謂はず、殆ど飮み盡されたさうである。それ程に酒の威を借りて悲憤の念をまぎらさうとつめたのであつた。

六月十五日の恐らしい一夜は明けて、十六日の朝となつた。中甲板に出て慘慘たる光景に驚いた著者は「更に船室內の狼藉の跡を見るに及んで殆ど愕然たるものがあつた。ロツクしておいた鞄は鋭利なる刄物で切裂かれ行李手 等亦すべて引くりかへされ、衣類器具等處狹き迄に散亂して、比較的高價の品物は悉く紛失してゐる」之は夜陰に乘じて來た海賊の行爲かと著者は信じてゐるが、この同じ事實を惠風錄中に矢野亮一氏が述べてゐる。「提理（時の武內工兵中佐）の提案で、今川主計を呼んで、下の金庫から十萬圓の紙幣入の風呂敷を持出し、之を一同に分配せんとしたが、誰も手の出してが無かつたことじや、然るに敵艦一度去て漸く危機を脫するや否や、掠奪（？）を始めて吾々の革鞄や、手荷物も、一刀兩斷、中は空つぽに成て居た。そして右の十萬圓紙幣も、とう〳〵全部あと方も無くなつたといふことである」

更に本文に歸つて、遭難記中に著者が餘談として擧げたことであるが、曾て鐵嶺丸沈沒の際、乘客の一人に佐渡丸遭難者があつた。佐渡丸の時の經驗では、いち早く本船を見捨てた者は、却て多く死し、死なぬまでも、本船に踏止まつた者以上の困苦を嘗め、沈沒の憂目を見るかと思つた本船殘留者が、幸運であつたといふ所から、鐵嶺丸も同樣の現象を繰返す者と妄信し、船長が下船を强制するのに肯ぜず、遂に船と運命を共にした者があるといふのである。經驗に膠着する行爲は、寧ろあはれを感ずるのであるが、併し事柄こそ違へ自己の經驗にとらへられぬ解說自在の人が、世間にどれだけ在るかを思へば、この不幸な遭難者を、全然他人事とは思へぬ。

何にしても、近頃感激に打たれつゝ讀んだものであつた。本書に於ける材料蒐集の周到さによつて、著者平生の用意と、先輩同僚に對しその心遣りとかが窺はれて床しい。紙質の精良、製本の堅牢なことは、本書の裝幀も意匠も、悉く自身の手に成つたといふ事と相俟つて、著者の意の存する所であらう。惠與を忝うした者にも亦、傳家の書とするに適する（六月廿一日）

海外ニュース

ロンドン一流の劇作家エドカー・ミツドルト氏は「ムツソリニーのランチ」と題する諷刺劇を書いて上演を禁止された

◇

佛國の詩人哲學者ヴォールテールの傑作「キャンディド」は米大藏省から猥本と決定され輸入を禁止された

◇

前米大統領クーリツヂ氏は世界第一の婦人雜誌レディース・ホーム・ジャーナルと大衆雜誌「コスモポリタン」に連續寄稿してゐるが、筆力の練達なのに人々を驚かしてゐる

ショー翁の近業
政治劇と全集の序文

【ロンドン發】世界的文豪であり古今獨歩の皮肉屋であるショー翁の文壇生活は英國に於ける一般知識階級の間に常に興味の中でありゴシップの材料を提供することに於ても亦天下無類である。

◇

ところでショー翁の近業につき確なる筋の報道によると翁は目下政治的戲曲を書くために腐心しつゝあるといふ。それは未來の勞働政府と國王との軋轢を扱つたものでこれに對しては米國が干渉の手を伸べ其の間に男女關係のユーモアで色をつける事になつてゐるのださうである

◇

その外にショー翁は最近死去した英國の名女優エレン・テリーの書簡集に序文を書く。それの書簡中二百餘通はテリーからショー翁に寄せたものである。

◇

またショー翁はこの八月までに戲曲「林檎車」を書き上ることになつてゐる。併し現在一般から大に期待されてゐるのは近く上梓さるべき翁の全集である。これには翁が五十年前書いた處女作で今度始めて發表する「未成品」が加へられる。殊にそれには自敍傳めいた翁の序文がつく。そして處女作執筆當時の翁の境遇や幼年時代の家庭生活なども記述されることになつてゐるから出版の曉には又復洛陽の紙價を高からしむるに相違ないといふ評判である。

『滿洲短歌』を評す
諸谷司馬夫

【四】

初雷　上村智彌氏作　十首

春雨は即ち降りてゐたりけり初雷すでに遠のける時に

初雷が遠のいて、そのあとで雨が降り出したのだ。然し初雷はいつ鳴りはじめいつなり止むだか、そのけじめがつきにくいものだ。それに春雨がそうつと音もなく降り出すものだから、錯覺が起る、不思議な天然現象の面白さだ。こゝを作者は巧に捉へた。そして、表現法もとぼけた樣をしてゐ乍ら、卽ちふりこと拔け目なく効かしてゐる。作者會心の作か否か存ぜぬが、吾らは、かゝる歌も亦好む。

ともしかる田に水ひきて鮮人の農夫貧しく苗床つくる

ともしかる、貧しくと、ばつとせぬ同棄を多く挿むのは考慮したいものだ。苗床つくるも結句としては稍輕くはなからうか。

住み仲間ともしく住めば野に馴む人らは馬に親しむらしも

住み仲間は新造語であらう。新奇がつてゐないので、耳に馴れて柔かく響く。一首、平凡な言葉のうちにするめの滋味を藏してゐる。親むらしもは親むのだとの斷定ではないが、親むのであらうわい——多分親んでゐるらしいと程に解し度い。疑問にのみ終るとすれば、此一首は力弱くされる。非常にデリカである。溫藉な作者の人柄が偲ばれる。

鴉子は驚きさめてこうこうと夜のくたちにむらたちにけり

鴉子——子鴉でないので、言葉に變化があつて平板にならない。こう、こうと鳴くのは西洋流の鳴聲のつもりだらう。なかなか、しやれた子鴉どもだ。こうこうを色々に高く低く又は太く、長く、讀み變へたりして、悅びに耽つた。

この作者は、右に列擧した通り、しやれ氣があつて、而も不眞面目ではないのだから、深刻にはならうとは思はないであらうが、食後の紅茶のおつとめぐらゐをさせるのであれば、悠々となし遂げるであらう。食後の紅茶！を侮つてはならぬ。吾ら紅茶を愛好する故にこの言を爲した。諒せられよ。

滿日詩壇

敬賀田岡嘉代女士婚禮之禧　（海城恩志清女士）

生辰正値應天長節、詩禮家傳父作師、今日學成名立後、莫教愛國讓男兒

先生幸得自由權、半謝希嶼半謝天、詩詠關雎無限樂、人間誰福勝神仙

送越川詞宗歸越中次其留別韻　田岡淮海

忽憶吳中鱸膾好、飄然十里買舟還、本知邱壑神堪養、未歎風塵鬢已斑、淡泊常存素心客、青蔥不改故鄉山、西湖勝景關亭迥、妙句惟希屢遠頒

其二

萍蹤邂逅同心許、詩酒過從歲幾更、天地我今甘蠖屈、江湖久君主鷗盟、論交忽起風塵感、臨別頻牽故舊情、一夢寒梅仙境遠、江南掉首趁花行

越川自越中見寄詩依韵却寄　田岡淮海

山陰好去趁鱸蓴、使向鄉園一往親、文旆何若歸此地、大江南北點紅塵

關東廳の圖書館
讀書率は低い

四、五の二ケ月に關東廳圖書館に出入した閲覽者は四千七百九十七名に達し毎日平均五十名內外となつてゐる、五月中の閲覽者を細別すると官吏が百八十四名、實業家が二百二十六名、婦人十七名、學生五百九十五名、男生徒六百五十一名、女生徒六十四名、軍人十七名、兒童百六十二名である

其のうち學生とあるは工大生で總數の上から言へば成績はよいが、婦人達や、官吏、軍人の多い土地柄に割合に讀書率の少いのは餘りよい傾向でない、特に婦人が十七名は失望を感じさせる、實業家が比較的地理的に不便に拘らず多い舊市街に分館が開設されたならば一層利用者が多くなるであらう因に現在の所藏圖書は大谷文庫の三四八五册を合して總數一萬八千八百廿一册で四月以降から同館では九百七十五册の新刊書を購入した

讀書の種類は一般に社會科學ものとか肩のこらぬものが歡迎され夏らしい氣分を現してゐる

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番

皇帝時代とリボン
——二人の女性に就て——
橫澤宏

1

何んといふのか忘れましたが——そら、あの電氣の傘になんかかけてゐる綺麗な糸、例の編物をする何んとかつて糸——あれで人形を造つたりしますね。

恰度、その人形のようなのです

そして眼が骨牌の女王樣にどこか生き寫しである、勿論、睫毛に化粧をほどこし適當なるくまもつける。

かの女は、すゝめれば幾らでも葡萄酒を飮む……恰も、その一しづくを描かれた唇から——。

碧眼紅毛（本當に厭な言葉である）といふ感じは微塵もない、超國境的である。かと言つて絕對にシヤンだと——僕は保證する譯ではない。

だか、何所かいゝ所があるのだ（これは或雜誌に書いたことであるが）或晩。

かの女をつかまへて

I love you

とからかつたら、かの女は次のように訂正して呉れた。

I like you

まあ、ちよつと斯うした女である。

斷つて置くが、かの女は英語をほんのちよつとしか知らない。僕達が行くと黑いナメシ皮のノオトを出して來て

「あなたの名前を書いて下さい」

と言ふのがせいぜいである。

葡萄酒と童話らしく眼もとをほんのりさせ夢のなかで唄ふ歌聲のような發音をする。

かと言つて絕對に素晴らしいシヤンであると——僕は强辯しない

だが、どこかにひかれる所があるのだ。

若し諸君が、この女性に面會したいと考へるならばキヤバレー、ボンベイをアタツクし給へ。

そして「ニーナ」といふ帽子を御覽なさい。

2

太い眞黑な一本の糸の如く病的にどこの線も鋭い。だから絕對に「雛姫」を必要とする女性である

三十度の角度を以て形成されてゐる、かの女を僕は屢 みる——みるだけで言葉をきいたことがない。だから僕は此の氷のなかに埋めたアスパラカスのようなかの女を烈しい日光のなかに置いてみたいといふ欲望を時たま感じるのである。

大低かの女は洋裝をしてゐる。だが時にはかの女は袖のながい日本服を着ることがある——こんな時には大きなリボンを、頭にとまらして鋭角的に步いてゐる……五月の青空を剪るツバクラのように。

斯ういふ時のかの女は決して病的な感じではない。殊に遠景に於けるかの女は寧ろ潑剌としてゐる。

そこで——何故にかの女が太い眞黑な一本の糸の如く病的にみえる時と、花のように潑剌とみえる時との二面を持つてゐるのか。

或時。

僕は或る詩人の家で一枚の繪をみせて貰つたことがある。

猫を抱へた婦人像。

全體が、まことに明るい色調を以て描かれてゐる。淡々たる明るさである。然し不思議なことにその婦人像の何處かに薄く翳るものがある。

何か解らない。

明るい色が持つ特殊な暗さである。

それが僕の心をひく。繪はマリイ、ローランサン描くところのものである。

僕は、かの女を見るたびに此の繪を想ひだす。その描かれてゐる婦人と何所か一脈の連ながりを持つてゐるやうである。

多分。

かの女が呼吸してゐるように、詩人の家の書架でも同じ呼吸がされてゐるかも知れないのだ。

3

1と2

この二人の女性、決して昨今流行のモダンガールでない事を特に注意して貰ひ度い。

1は皇帝時代に於ける露西亞の女であり、2は大きなリボンを頭にとまらす稽古風なる令孃である

妻の病氣は一家の大難

子宮病血の道で悲嘆の御婦人は——
直ぐ中將湯を召上れ！
今最初の一杯が幸福なる生涯への第一步です
妻の病氣、まして婦人病は自分一人の苦痛のみならず夫婦生活を破壞し家庭を暗くします

なあに——頭痛眩暈は誰にもある事、こしけは女に附物、女は腰足が冷えるもの、月經不順も普通有勝な事と思つてゐたら大間違ひで、それは皆病氣の爲です それを放つて置くから、子宮內膜炎、不姙症、夫婦生活の破產、短命と次々に取返しのつかぬ不幸を招くのです、決して油斷せず身の爲め一家の爲め治療と豫防にお忘れなく中將湯を召上れ

產科婦人科諸博士推奨
中將湯

主効
子宮病・血の道・こしけ・月經不順
下腹痛・頭痛眩暈逆上耳鳴・不眠症
腰足冷込・內股引つり・肩凝・息切
ヒステリー・產前產後・つわり・寸白

藥の撰擇は
お間違えなきやう……
「婦人藥は中將湯に限る」と
御記憶下さい

定價
二日分 五角
六日分 壹元
十三日分 貳元
二十日分 參元
卅五日分 伍元

本舖 津村順天堂
本店 東京市日本橋區通三丁目 電話日本橋六〇八 振替東京
支店 大阪市南區長堀橋筋一丁目 電話南二五四六 振替大阪四五六

淋病新藥
トリート

淋病藥の權威として
實驗者が激賞するのは
トリートが眞によく『キク』からである
患者がトリートを求めた時は已に全治に向ふ第一步である

○淋病は淋菌が尿道に侵入して害をする症狀であるから完全な殺菌力を有つ藥劑を服めば最も容易に治癒するのであるが、現代の治淋劑を見渡す處何れも效力不十分なるものが多い。
○トリートが獨有する殺菌性利尿作用は實に完璧に等しい有効なもので尿道の最深部の淋菌の一片をも殘さず全殺し、これを獨特の利尿作用によつてどん〳〵排外するから尿道內は淸掃され炎症は去る
○淋菌が死滅せばうみは直ぐ止り、痛みは消えて夢のように短期日で全快の喜びを得る………全く厭な淋菌を一日も早く治すにはトリートに限る!! 藥價重症用特製トリート三圓、五圓、十圓、輕症用トリート二圓、四圓、………

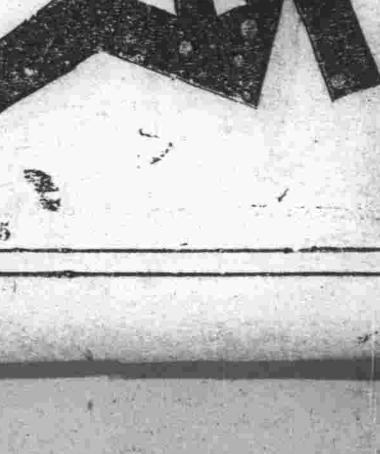
各藥店にあり

本舖 大阪市堂島 高橋盛大堂本店 振替大阪二五〇〇番

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番 ハナミミ

◎滿洲の溫泉
場所は 熊岳城
砂湯
◎砂湯の準備も整ひました
◎汽車賃三割引五人以上團體半額
熊岳城
溫泉ホテル
電話二七番

ヘルメス
ウヰスキー
ポケツト瓶
あり　身輕
氣輕う　ス
チツキ代用
遠出の御供



H295

接戰十一回に及び實業再び惜敗す
3A—2で明大勝つ

第二回戰は二十五日午後四時半から濱崎（球）芥田（壘）兩氏審判實業先攻で實業球場に開始、明大は昨年まで中學選手中の奇才といはれた八十川を、實業は必勝を期して岩瀬を立て兩投手の好投と共に兩軍内外野手の美技續出し、息づまるほどの白熱戰を繰返して七回まで進んだが八回表二死後宮武の遊飛失に破綻を生じ平田、高橋の二壘打で決勝の二點を擧げ、明大八十川を退けて中村をピンチヒツターとし、更に中津川を立て、九回目の實業の打撃を封じ、最後の攻撃に入り、打順よく一死後二走者を出すや井ノ川中左間に熱球を飛ばして同點となり、延長戰に入るや實業に弱い中津川を鬼塚に代へて十一回まで實業の猛打を封じ、第一回に六對五の接戰を演じた明大共得點の機會なし（兩軍零）

▲第六回　實業安藤二（弟）失更にその黑投に二進宮武左翼線二尺の所へ安打性の飛球を送つたが針持好走泳ぎながら巧捕し平田三振、高橋中飛をあげて初めて迎へた絶好の機會を逸す△明大岩瀬中飛針持三ゴロ吉相三振（兩軍零）

▲第七回　實業中島再び第一球を覗ひ打つて左前に直球安打し（木下代走）渡邊の投ゴロで封殺岩瀬三振、安藤（弟）右飛に又機會を失ふ△明大井ノ川第一球を左前に直球快打し後逸に二進した玉井のバンド投飛となるや岩瀬敢然二壘に投じて離壘した井ノ川を刺し松井遊ゴロして依然として兩軍入らず（兩軍零）

漸く波瀾起る

▲第八回　實業木下遊撃後ろにフライしテキサスと見えたが吉相背走巧捕し、安藤投ゴロに二死となつたが宮武遊ゴロファンブルに生き二盗するや平田三——三目を中右間に二壘打してこれを返せば高橋又左翼線近く二壘打して平田を迎へ中島三ゴロに終つたが決勝の二點を得て實業側に歡聲湧く△明大米澤投ゴロ中村（八十川退く）二ゴロ小林の左翼大飛球を平田好捕す（實二明零）

明大跳ね返す

▲第九回　（明大中村退き中津川投手となる）實業渡邊四球に出たが、岩瀬投ゴロ安藤（弟）遊ゴロ木下三ゴロ△明大岩瀬遊ゴロ後針持の一ゴロ内野安打となり二盗吉相四球に續き井ノ川二——二後の好球を中左間にクリーンヒットすれば柵に當る二壘打となつて二走者を入れ玉井の遊ゴロは井ノ川を三壘に封殺したのち、二盗したが松井右飛で二對二に漕ぎつけ延長戰に入る（實零明二）

▲第十回　（明大中津川退き鬼塚投手となる）實業安藤〇——三の球を二遊間に安打し宮武に送られたが平田遊ゴロ、高橋衆望を負ふて立つたが三ゴロ▲明大米澤鬼塚共に中飛、小林遊ゴロ低投に二進、岩瀬遊ゴロに彈丸のやうなゴロを送つたが宮武發止と止めて三壘に走る小林を刺す（兩軍零）

▲第十一回　實業中島遊撃ゴロ失に生き渡邊バントで送つたが岩瀬二ゴロ安藤（弟）三振△明大針持中前安打吉相に送られ井ノ川輕くゴロし平田と共にこれを追つたが間に合はず針持本壘を陷れ三A對二で明大軍に凱歌揚る

實業	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	過失
遊 宮武	4	1	1	0	1	1	0	2
左 平田	5	1	1	1	1	1	0	1
三 高橋	5	0	1	0	0	0	0	1
中 中島	5	0	2	0	0	0	0	0
捕 渡邊	3	0	0	1	0	1	1	0
投 岩瀬	4	0	1	1	0	1	0	0
一 安藤（弟）	5	0	0	0	0	1	0	0
右 木下	4	0	0	0	0	0	0	0
一 安藤（兄）	4	0	1	0	0	0	0	0
計	39	2	6	3	1	5	1	4

明大	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	過失
二 岩瀬	5	0	0	0	0	0	0	1
左 針持	5	2	2	0	1	0	0	0
遊 吉相	3	1	0	1	0	2	1	2
捕 井ノ川	5	0	3	0	1	0	0	0
一 玉井	4	0	1	0	1	0	0	0
右 松井	4	0	0	0	0	0	0	0
中 米澤	4	0	0	0	0	0	0	0
投 八十川	2	0	0	0	0	0	0	0
PH 中村	1	0	0	0	0	0	0	0
投 中津川	0	0	0	0	0	0	0	0
同 鬼塚	1	0	0	0	0	0	0	0
三 小林	4	0	0	0	0	0	0	0
計	38	3	6	1	3	4	1	3

二壘打（明大）井ノ川（實業）平田、高橋
殘壘數（實業）七、明大六
併殺數（實業）一、岩瀬、宮武
審判　濱崎（球）芥田（壘）
所要時間二時間廿五分

スタンドから

▲實業は一回戰の連中も「樂でよろしい……」な守備振は記録席の連中も敗蛹に鑑み岩瀬をプレートに立て打撃順も思ひ切つた編成をした上「今日は」とばかり必勝を期したが押し切つた筈の土俵を押返されて、揉むでる時間が長くなる程勝味が減じ最後に高橋君の凡失に土俵を割つた▲滿實戰の審判天知君の違ひが勝敗の分岐點とみて差支へなからう

實業惜敗か、明大辛勝か、物の觀方の裏表はどちらにしても珍しく延長試合の接戰を續けたゞけに觀覽席大喜び▲加之七回までは兩軍の防禦將に完璧、鮮かなファインプレーの續出に……▲實業貴重な二點を得ながら九回裏玉井の二壘打に形勢逆轉となつたが針持君の一強節を摑んだ小安君自らスベツたら殺せたかも知れぬし次打者吉相に四球を與へたことも、あの際敗戰の遠因▲結局現役と豫後備の外角小曲球は得意の武器として申分ないが少々濫用のかたちがあり、鬼塚君の速球渾身迫つたゞけに有利だつたが割合コントロールが亂れて居た▲實業貴軍……八十川君の外角小曲球は……▲明大九回井ノ川君の二壘打が必ずあるとは誰が保證しやう▲明大七回に走者を二壘に送りながら玉井のバンド投飛の併殺は感心出來ぬ▲本來ならあの回に得點し戰況を展開して味方を有利に導くはず……▲だがその切りつめた世帶であつたゞけに闘ふ選手の意氣と熱とは買ふてやらねばならぬ▲「平田君は僕の小學生時代の商選手、隨分古い人ですネ」との述懷▲その古い選手が二番を打ちながら、ピンチ打者さへ持合さず、手薄の陣容は滿倶と較べてうりながら、中島老將が四番打者を承る、實業軍の苦衷は全く同情に値する▲九回、十一回共に走者を三壘に送りながら……

天下取りの賭博氣
張宗昌氏、噂の種を蒔く
駄々羅あそびの彼が身邊に別府署の眼光る

「五族共和大同盟」の大旆を押し樹て、四川の山寺に看經の世捨人與似乎老將軍をかつぎあげ山東の一角に四百餘州統一の夢を描いた山東製ドン、キホーテ張宗昌氏は率乎の一戰利あらず行手につめた陸海軍も遂に用ふるの時なくつて長山列島にのがれ……府に落ちのびて例に如く駄々羅遊びに快じてゐるが、持つて取りの賭博氣は已みそんな噂の種を蒔いて

軍艦を買ひ込んで支那海軍を組織し揚子江……南京紫金山の中山墓を一發お見舞し蔣介石を寒からしめるとか屈かぬ關島方面にひを潜入せしめて馬賊……作霖氏擁頭以來奉天……氣與奄々たる吉林入……「吉人治吉」と滿人……設するとか、將又同……

×

た程の敗將アタマン、セミヨノーフ氏と北滿蒙境に白系露人を糾合し打倒赤化滿蒙旗族の獨立で黄赤の中間に白い天地をつくるとか、別府と大連天津あたりに要人の來往があるたびに噂は色をかへてまちく～である、もつとも亡命當時は南に走つて白崇禧氏のあとを追ひ廣西軍に加はらうとは水上署あたりの人にも語つてゐた程だつた、

×

廣西軍その後の形勢は廣東攻略見事に失敗して白崇禧氏の陣亡說さへ傳へられて出鼻を挫かれ一溯間が一月となり、一月が二月となつて駄々羅遊の湯治の日が長くなり再起の夢も砂風呂に子供がつくるまゝごとの——砂上樓閣——となつて今後の身の……

煙草をのむ學生入學許さず
校長會議に提議さる

【東京特電二十五日發】二十五日の全國官公私立高等學校長會議に於て校長側から

一、試驗課目は三課目以内となるが國、漢、英語の如く全部統一して欲しい

二、試驗の成績により文科から理科へ理科から文科といふ如くに入學出來るやうにしたい

三、高等學校入學試驗身體檢査に口を檢査し喫煙常習者は入學を許さぬやうにしては如何等の意見が出たが委員に附託しそれぐ研究することゝなつた

ばいかる丸船員救助作業を批難
海員組合本部發表

ばいかる丸遭難に際し同船員の乘客救助に對する批難につき日本海員組合本部では門司、戸畑兩支部に命して眞相を調査せしめたので同支部では遭難者中の小川逸郎、後藤武雄、山崎新茂、藤井巧兩氏につき當時の實情を聽取の結果左の如き報告書を作成し各地海員組合に送附した

一、新聞記事は誤信あるも全乘客各位に滿足と安心を與へなかつた點に於て殆と全員の意見一致す

二、船員三四十名船客より早く上陸せるは料理人、給仕、事務部員但し數は確實ならぬも司厨部員に間違なし、甲機部員は最後迄本船に殘り勇敢に奮闘せり

三、遭難直後の船長及高級船員の救助に對する指揮命令頗る不徹底は衆口一致なり

イ、例へば船長は坐礁するや直に救命器を身に着け居つた點は船客に不安を與へた

ロ、遭難者に希望と安心を與へるべき對外通信無線技士の逸早く離船したる事實（但し長成丸乘船後盛に通信せし由）

ハ、一般乘客に對外通信の模様其他何等通知せざりしこと

ニ、遭難者に救命器を與へるべき通知命令を發せざる點

ホ、救助作業に統一したる指揮命令に缺けたる點

ヘ、ボートは三隻を……作業の命令徹底せ……海中に墜落せしめ……

ト、機關長外二三の……遭難者が晝食も喫……寒さにおびえて居……てウヰスキー、チ……ケツトを喰ひ居た……に一同の反感と侮……ること（但し上陸……

チ、ボートは三隻降……のボートは船客が……たる點

リ、船長は遭難者を……たる後ボートにて……を一周視察する……至にオールを持て……は優秀船の乘組員……であつた

ヌ、司厨部員の不親……客に關係あるため……害した點

ル、ボートを降すに……

ロープ其他の豫習檢査をせぬため各機具に密着し容易に離れざりし點

オ、遭難の際一千メートル以上の眺望ありし件は意見同一せず

ワ、全員島に救助し長成丸の來著に相當の時間ありしにも船長は遭難者が危險と不安につゝまれて居る際船長として何等の挨拶もせず長成丸に乘船させた事は餘りに責任者として非常識であつた點

×　×

右等の點より組合員として遺憾なるはボート作業に訓練なき點のみで他は實に涙ぐましき迄奮闘し居り殊に機關部員は最後迄各部署を守り任務を完全に終らしめたるは隱れたる殊勳者である、其他不親切極まりなき司厨部員の中にも一等給仕杉浦氏は實に犠牲的奮闘を續け二三の乘客に安心と信頼を與へしは蔭を大にして賞讃すべきである

甲板部員中の水夫某は郵便物陸揚中一二隊落流失したるに對し死を賭し急流中に飛込み完全に陸揚せる勇敢なる態度は責任觀念の强きに乘客は感激した坐礁すると同時に直に「バルブヘツト」の舷門を封じ他船艙に海水の注入を防ぎたるは隱れたる殊動者である、

尙參考として左の如く附記されてゐる

遭難と共に最も危險である機關部員は最も沈着に排水其他の作業に從事したる點は心ある乘客は感謝してゐた、又甲板部員は僅の人員にて各方面に分擔作業に死力を盡した、猶商船會社が大連獨占航路なる爲め待遇の低下を給仕部員の祝儀の高により露骨なる差別は實に今回の遭難者の感情の上に同社に對する反感と共に新聞紙上にあらはれたるも見逃す事の出來ぬ事實（各遭難者の言）

野球天狗がリーグ戰を擧行
滿鐵、市中兩OBと記者團
卅日から火蓋を切る

滿鐵オールドボーイス對記者團の野球試合は大連における名物の一つとされてゐたが、二十六日午後一時半から滿鐵情報課に黑田國際、中澤滿倶、今尾大每、長澤時事、三好滿日の諸氏參集協議の結果、今年から市中側オールドボーイスをも加へて三チームのリーグ戰を擧行することに決定した、然してその幕は松岡滿鐵副總裁の

始球式　によつて來る卅日午前十時から滿倶球場で市中對記者團により切つて落されるが、七月四日には午後四時から滿鐵對記者團、十日には午後四時から滿鐵對市中の試合を行ふ筈である、因に各軍選手の顏觸れは左の如し

市中側　山田（正金）山口（郵船）山本（扶桑生命）井本（鮮銀）村田（怒）飯塚（商船）黑田（國際）吉村（同）松本（同）水池、上野（大汽）宮崎（市議）槇（三井）古澤（日滿製油）中西（醫師）高橋（滿銀）

滿鐵側　西田、折田、市川（數）猪子、和田、山岡（鐵道部）小日山理事、藤井秘書役、木野（學務）金井（衛生）寒河江（情報）小倉（社會）白濱（會計）貝瀬、長濱石橋、岡部、小林、森田

記者團　小池、中川（大連）今尾（大每）吉川、三藤（電通）馬場川島、加藤、新井（聯合）長澤（時事）矢部（哈日）保科（旅）竹内（燕匯新）米野、小笠原、木村、三好（滿日）

野球場人夫請負
割込みに暴力を揮ふ
仁義社を警察で監視

大連若狹町二二八仁義社經營者川上藤次郎（四三）は豫て當地實業野球團所要の人夫請負を希望してゐたが、同野球團は從來市内鳳組横井謙太郎に請負はしめてゐるので同人並に實業野球團監督市會議員宮崎康一氏に對し割込方交渉したが纏まらぬので更に西公園町七五大連公司吉田辰五郎を介し

交渉中　宮崎氏より直接横井と妥協す可き旨を諭され横井と交渉するも妥協成立せず偶々本月九日實滿野球戰の擧行となつたので川上は人夫七人を野球場に同伴したけれども既に横井は野球場に入り自己所屬の人夫配置を爲したので其まゝ引揚げ横井の周圍の者に對し横井を打つとか殺すとか不穩の言動をなし暗に横井を牽制し同人より先に同伴して何等作業をしなかつた人夫七人分の賃金十五圓を

不法に　騙得した爲め、大連署より嚴重警告を發せられたにも拘らず更に反省する處なくこの二十一日實業野球場に於ける明大對實業の野球戰當日同グランド入口に於て川上は部下一名と共に横井に對し我々仁義社の事を警察に密告したのは不都合だと毆打し全治まで十日間を要する傷害を加へたので二十六日遂に横井から告訴された、なほ同署高等係では右仁義社が暴力團化せんとする傾向濃厚なので目下監視中

紳士淑女のポケットには長生素

長生素は生命の天糧なり

監部通　總發賣元　大德洋行　電五七三三

明滿第二回戰得點表
（廿六日）

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
明大	1	0	0	0	4	0	0	0	4	9

ふりかたをそろく～考へねばならぬ時が來たやうだが、馮玉祥氏の下野外遊說が實現しさうになり蔣の天下と定まつたかのやうな形勢のうちに、新奧黨氏の逮捕令取消から直隸派の暗中飛躍、王占元氏の策動など反蔣氣分濃厚の說は反つて昂まつて來て張氏のムズがゆい尻を一層落ちつかせないものか所轄別府署ではホトく～持て餘し彼の宿所に警官を張り込ませ來往の人々に嚴重な眼をくばらせてゐる（別府發）

工夫卅六名生死不明
松島炭坑出水

【長崎二十五日發電】長崎縣西彼杵郡松島炭坑第三坑出水のため排水工事中本日午前八時突如防水堤を破壞し滔々と浸水するため大騷ぎとなり目下入坑者救助作業中であるが三十六名坑内に在り今の處生死不明である

樺太山火事死傷二百名
損害六百萬圓

【東京廿五日發電】樺太長官から廿五日拓務省に達した報告によれば過般の山火事被害は例年に比し範圍廣く燒失家屋約一千戸死傷者數約二百名、罹災者六千名、損害約六百萬圓に達してゐると

死んだ夫の葬儀營めず
火葬料免除願

大連市伊勢町七官職堀江増太郎（四〇）は内縁の妻吉田マサ（四五）と二人暮しだが兩人とも病弱で生計困難な爲め昨年十二月から伊勢町區内の夜警を勤めてゐたが、去る二月以來風邪が因で重態に陷り醫療は勿論、日々の糊口にさへ差支へる程の貧窮に迫つたので、去る五月十三日以來大連署の同情で慈惠病院に收容され施療患者として治療中遂に二十五日死亡した處右の狀態で葬儀も出せずまた頼るべき親戚もない事とて附近の人々の情に縋り埋葬手續中で火葬料の免除方を大連署に願ひ出た

吉田マサに同情

奉天紅梅町五番地高原清氏は旅順に出張中二十六日本紙所載「死んだ夫の葬儀營めず」の吉田マサ（四五）に同情し一泊の宿料を節約して態々大連驛まで來て金五圓也をマサに慰藉料として屆けて頂き度しと驛長に依頼し同夜發の列車で歸奉した

達磨講を頒つ

兵庫縣氷上郡鴨庄村の人、達磨水龍居士は往年印度に入り修行し歸來内地各府縣等を巡回してゐたが今度最後の筆行脚として來滿今朝大連着紀の國屋旅館に投宿した、居士の描く八方睨みの達磨は金錢では書かず特に依頼者にのみ頒つ由

航空郵便到着數

廿五日到着の航空郵便總數は第一種書狀二百廿六通で内譯は封書大連宛二百廿五通、奥地行十三通、はがき大連、奥地宛各十四通で小包郵便は一個あつた

大連神社

三十日午後四時大祓式執行、氏子には形代紙を配付したといふから當日參列し難き向きはそれに氏名年齢を記入し四時迄に社務所に申出でられたいと、なほ七月一日の月次祭には氏子代參當番町西伏見臺町區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典執行すると

龜井畫伯作品展

日本畫壇の泰斗今尾景年氏の高弟龜井畫伯の來連を機とし同好者發起となり氏の作品頒布會を開催することゝなつたが二十六日、二十七日兩日は滿鐵社員倶樂部二十九、三十の兩日は三越に於て作品の展覽會を開き一般の參觀を希望すると

堀江一家寄附

報貧困者大連伊勢町七故堀江増太郎一家に對し二十六日朝沙河口霞町二九保野初太郎氏は金五十圓、滿鐵消費組合一從業員は金五圓の各同情寄附の申出あつた

時計を送らぬ

去る四月上旬第二艦隊が大連に入港した際特務艦能登呂乘組の水兵最所治束は十一日夜上陸して逢坂町を素見中朝鮮料理店華山に抱酌婦清子こと金順化（二五）に勸誘され懷中無一文のため時計を代償として遊興し、仁川廻航後一圓五十錢の遊興代を送附したけれども右時計を送る送料がないからと折返しの手紙だつたので更に五十錢を送つたが未だに時計の送りがないのみか便り一つもないから取調べて呉れと二十六日大連署へ書面で願つて來た

地は八王子産の江戸模様なども相當來るが何と言つても本場の京都西陣製が大部分を占めてゐる、浴衣地は最近婦人雜誌の宣傳模様が流行で生地は薄物が歡迎されてゐる、また變つた處では外人間にハツピーコートが流行して錦紗地に裏付で七八十圓の高級品が北支方面からの避暑客に相當賣れる、コンナ珍客の來連で昨今の呉服屋さんは有卦に入つてゐる

呉服屋さん書入れ
ボーナス月で

ボーナス月の呉服屋は例に依つて繁昌してゐる本年の流行と言つて格別目新しいものはないが絹麻物の九圓五六十錢から十二圓位の品が賣行最もよく紅梅織銘仙絞など相當に賣れてゐる、柄は矢張り縞物より派手な模様が賣れる、最近は殖民地氣分が嫌はれる、

けふのラヂオ

昭和四年六月廿七日（木曜日）

自午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後零時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時三十分

一、ニュース

二、文那語講座「實用支那語會話」滿鐵學務課秩父固太郎

三、謠曲「加茂」樋若流岩村□處

四、長唄「えにしのはし」唄、三味線杵屋六寒次

五、落語「長もち」桂三木助

六、支那唱「坐宮盗令」（唱）于筱亭（師付）王鎮泉

七、料理獻立

八、天氣豫報

十、ラヂオ體操

Cigarettes Kyriazi CAIRO (EGYPTE)
煙草の覇王　帝王の煙草
キリヤージ
内地土産に　贈答用に
百本入　定價金七圓五十錢

入院隨意
西田内科醫院
大連市若狹町（越後町角）
西田英雄
電話七五五七番

貴金屬製作には
浪速町一ノ二五　電話三七二八
大村洋行へ

小男も大男となる
昭和四年鐵製身長器
全身發育不全體質虚弱の人、最新の身長器は手自宅で背の低い人も高く
……無料……東京……野村商會

常に新柄と新型
ユルヤカニシツクリト！
大連　丁子屋洋服店
電話六六二七
振替大連三四三九

神經痛の人に耳よりな話
神經痛やリウマチスは厄介な病の一つとして、中年の人の悩みの種であるが……

新匠　涼風扇各種賣出仕候
各種岐阜提燈
御誂扇子團扇
結納儀式用品調進
大連市浪速町
藤井扇舗
電話五八七四

清酒澤龜
世界各國酒類・食料品
新荷着
御家庭に、御宴遊に、夏の御衛生
米國製グレープジュース（ぶどう液）
同　フルーツソルト
外シルツプ各種、エッセンス各種
七月一日より御中元御贈答品大賣出し
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表五一九九
日本各地名産、珍物

愛慾の窓 (21)

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

生活の淵（一）

自分の事務机に頬杖を突いて、久彦がぼんやりと投げる視線のやりどころは、いつでも、斜向ふの小森商事の事務室の四角い窓であつた。それは互ひのビルディングが背なか合せになつてゐたので、隔たりと云つたら僅か二間の露天だつたから、さう大きな聲を出さずとも、互ひに相呼應することも出來るくらゐ、向ふから此方の様子も見えるであらうが、此方から向ふの様子も、窓硝子越によく見える。それに向の加減なのであらう、小森商事のその事務室は採光が不充分らしく、晝でもカンカンと電燈が點されてゐるので、丁度暗い觀客席から、照明されてゐる舞臺を眺めるやうな工合に、窓で切り抜かれてゐる部分から、室内に動く人々の氣配をありありとうかゞふことが出來るのである。

だが、今までは、久彦は努めて視線をそこへ向けないやうにしてゐた。それは勝手口から他人の家を覗き見するやうで、久彦には愉快ではなかつたからである。然し友永から妙な役割を科せられてしまつた今となると、今度は膝に向ふのその窓が氣になつてならない。ひよつとすると小森商事の姿が現れやしないかなど、久彦は我知らず鋭い視線をそこへ注いだりするのであつた。

すると或る朝――それは友永を密岡ホテルに訪れてから、もう十日ほども經つた時分だつたが――彼はその窓際に、今までそこで見掛けたことのない若い女性の上半身を、斜に横から見るやうな狀態の下に發見した。おや、と彼は呟いて眼を瞠つた。

「……何だい、いやに熱心に見惚れてゐるね、向ふの窓を……」

と、久彦の肩を叩いたのは同僚の三谷であつた。

「美人でもゐるのかね……?」

「……ゐるよ、見給へ！」

久彦は微笑して、氣輕なこの同僚の顔を振返つた。

「……ほう！感心な、あ、さうだ、この間ぢうから、小森商事では女事務員を募集してゐたやうだよ。多分あの美人は應募した女事務員の一人だらう」

おや?と、彼は心で呟いたのである。

三谷は、強度の近眼鏡を外して手帛で丁寧に拭うと、まるで望遠鏡でも宛るやうに眼にあて、窓枠のところから乘り出した。

「……君、仲々美人らしいぜ、俯首いてゐるんで、どうもはつきり顔が見えないんで殘念だが」

「……止せよ！向ふにわかるといけないぜ」

「……かまふもんか！顔を曝してくれんかな、顔を……」

輕輕な三谷は、まだ出勤の時間には少し早いので、社員の姿が久彦以外には室内に見えないのを幸ひ、大聲でそんな言を叫んでゐた。その氣配が、先方の窓へも傳はつたのであらうか、その若い女性はコバルト色に白のテープで縁取つた小ざつぱりとしたワンピースの上半身を卓から擡げるやうにして、窓硝子越に此方を見たが、直ぐつか〱と起ち上つて來て、日除の窓懸をカラ〱とおろしてしまつた。

「……チエツ！仲々颯爽としてゐやアがるわい！見たか草野君！」

と、三谷は聞えよがしに叫んで扉を鳴らした。

「……止せよ！だから止せつて云つたんぢやないか抗議が來るぜ」

久彦は三谷を嗜めたが、卓から起つて來て、カラ〱と窓掛をおろした僅かの瞬間に、久彦は先方の若い女性の白い顔を正面に、同時に見ることが出來たのだつた。

新刊紹介

▲東洋易學研究（六月號）大阪市北區中之島大阪市役所產業部調査課（定價卅五錢）
▲維新（六月號）東京府豐多摩郡大久保町百人町一八二無形社（定價廿五錢）
▲產業興國（六月號）東京市麻布區仲町卅二番地產業興國社（定價三十錢）
▲電氣の友（六月號）東京市京橋區南鍋町五番地電氣之友社（定價四十五錢）
▲九州山口朝鮮新短歌選集（安部源太郎編）福岡縣粕屋郡宇美町九州新短歌協會（定價五十錢）
▲三重（六月號）三重縣津市西裏町一一三四三重文藝社（定價三十五錢）
▲實業青年（七月號）東京市麹町區平河町六ノ二四實業界社内實業青年修養會（定價二十錢）
▲伊藤痴遊全集（西郷南洲前篇）第一卷四回配本四六版布表裝六一七〇頁東京市麹町區下六番町一〇平凡社
▲新進傑作小說全集（岡田三郎、尾崎士郎集）第十卷三回配本二一二頁東京市麹町區下六番町一〇平凡社
▲世界戲曲全集（佛蘭西古典劇集）第卅二卷廿五回配本セヰルの理髪師ボオルマルセエ作ソイガロの結婚ボオマルセエ作外六篇を收む、四六版六〇二頁東京市神田區錦町三丁目九番地世界戲曲全集刊行會
▲征病篇（醫博三浦謹之助著）大與、東日發行の健康增進叢書の第一卷で誘導篇、疾病篇、結婚篇、運動篇、老年篇等の內容を持ち保健上大いに參考になる良著である
▲ぬかご（七月號）東京市麹町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社（定價十五錢）
▲實業（六月號）東京市芝區田村町入番地實業社（定價三十錢）

七月川柳課題

七月五日締切「殺、混」　中沼若蛙選
七月十日締切「暗號」　篠田醉雷選
七月十五日締切「扇風機」　高橋月南選
◇用紙はがき必ず別記のこと
滿日文藝係

専賣特許は府政の證明
りん病
世界一根治療法
酒も乘馬も勞働も止めずして自分でヒミツ簡單安全に再發せぬ様根治し得らる（說明書進呈）特に治淋上の御相談に應じます症狀御詳記の上御照會ありたし秘密に回答します
福岡市上東町　東京新富堂藥店（大博劇場前）

拾冊組合せ只の貳圓
左の本社特賣の良書十冊定價拾圓を拾冊同時注文者限りに金貳圓に大投賣す（外に小包送料二十錢）
●代金引替十冊一時に注文者はハガキ申込次第二圓四十八錢で急送す

最新手紙辭典 趣味、交際、ハガキ文、口語文、商用文其他手紙百般何んでも分る。●本書一冊で實用、手紙研究會編纂　菊半美本三百餘頁　定價壹圓五拾錢
男女隱し藝全書 流行唄、端唄、都々逸、踊り、三味線、其他遊藝の事は一切分る。●本書は男女の隱し藝　醉生夢人著　菊半形洋裝美本　箱入・定價壹圓
五分間演說秘訣 祝賀、送迎に必要な演說、挨拶、式辭の秘訣と文例を編纂した良書也●本書は宴會、集會、日本雄辯會編纂　三五判三百二十頁　定價壹圓貳拾錢
催眠術秘傳獨習書 と極意が誰にもスグ分る樣に全部繪入說明で實行の出來る獨習書。●本書は催眠術の秘傳　尾形需堂先生著　菊半形美本上製　定價壹圓
字くずし辭典 なペン習字、字くずし等を數百の文例と共に教へた有益な辭典である●本書は現今最も必要　寺田利一先生著　菊半截美本　上等紙質定價壹圓
食パンと菓子の製法 スグ手輕に美味に出來る食パンと菓子の製出秘訣を委しく教えた良書●道具も入らず家庭で　榮養研究會編　三五判美本　定價七拾錢
交際の秘訣 夫婦和合の秘訣と心得を書いた良書にして若い人々の絶好良書。●本書は世渡り上手や　鈴木晴雄先生著　菊判上製美本　定價七拾錢
日常便利辭典 な日常の常識や、家庭醫學、家庭秘傳秘法等を說明した無二の良書也●本書は何人にも必要　積文堂編纂部編纂　三五判上製　定價壹圓也
男女生殖器研究 にも聞けない性の事が全部圖解で誰れにも分かる様說明した大珍本也●本書は男女が親兄弟　日本醫學研究會編　菊半截洋裝美本　定價壹圓也
男女愛の手紙 體驗を苦心の結果發表した若い男女の戀愛文集の寶本である。●本書は著者が多年の　市川富美子女史著　菊半上製美本　定價五拾錢
●拾冊一時に注文者は外割引なし一冊宛の注文は定價通り送金の事●
發行所　東京中野雜色一一七七　振替東京八〇二四三番　文秋社投賣部

病菌繁殖

A―16

時節柄　御家庭に　御旅行に　御執務に

下痢腹痛の御用意に

專賣特許　强力吸着劑

糖衣アドース錠

腸內に醱酵する有毒瓦斯毒素細菌を吸着し清掃するに極めて强力なる作用を有するを以て夏季に向ひ必備必携の止瀉整腸劑です

一五錠 〇、一〇　五〇錠 〇、三〇　一二〇錠 一、〇〇　三〇〇錠 二、三〇

藤澤友吉商店
本店 大阪市東區道修町二
支店 東京・京城

美術
御履物
刺繡表仕立　雨傘、運動靴
磐城町東亞物產隣
三福屋履物店
電話四九七一番

純熱製ハナキ長命氷嚢
純熱製ゴムにて貼口なきは天下此氷嚢あるのみ

一つ買へば全快するまで破れぬ比類なき耐久力有る氷嚢は此の……長命氷嚢です
ゴムも●長命●
命も●
於大禮博　優良國產賞受領
新案登錄番號 第九三八二八號
東京府下南千住町三丁目
日本ハナキ護謨製造所
電話淺草一〇一四番
振替口座二四二六九番
全國著名藥店にあり、最寄り藥店になき時は郵券六十錢前納あれば一個直送す

食料雜貨
たばた商店商報
若狹町交番隣　電話三八三三

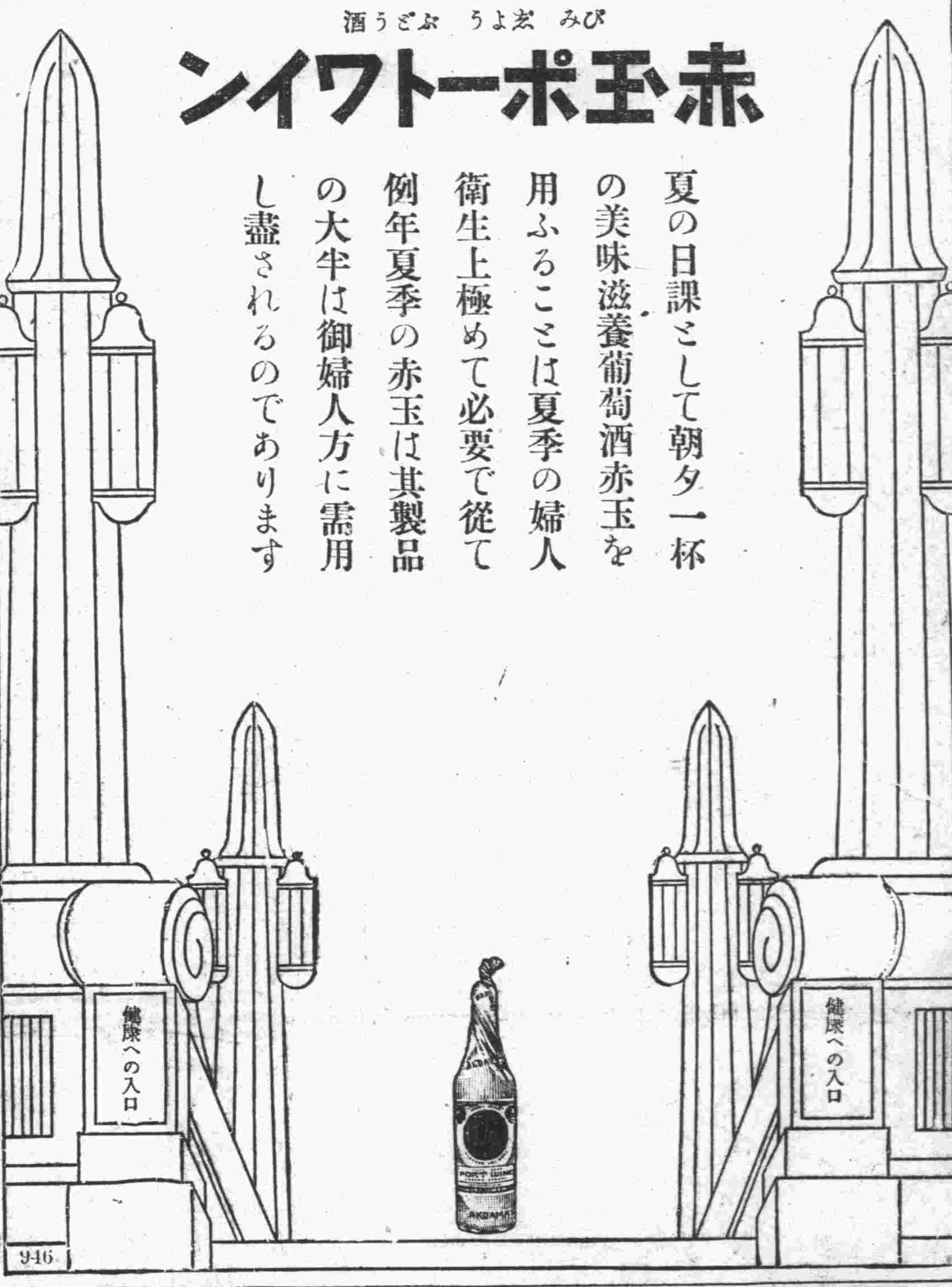
白米（滿洲特等）	一叺	八圓二十錢
同（一等米）	一叺	七圓四十錢
白鶴	一升	一圓七十錢
桐正宗	一升	一圓
サッポロビール	一本	二十八錢
リボンシトロン	一本	十八錢
蜂ブドウ酒	一本	九十八錢
內地燒酎（寶印）	一升	一圓
キッコウマン醬油	一升	七十錢
同 斗樽		五圓四十錢
カルピス	大瓶	一圓卅五錢
キッコウキ特等	一升	六十錢
押麥	一升	十六錢
大納言（小豆）	一升	四十錢
砂糖	一斤	十錢
味の素	小かん	一圓卅五錢
花かつを	一袋	十四錢
梅干	百匁	十四錢
白梅干	百匁	二十錢
椎茸	十匁	二十錢
ミリンラッキョ	百匁	十五錢
上等のり	一帖	十六錢
內地ソーメン	百匁	十錢
冷麥	十把	三十錢
イマヅハヘトリコ	一かん	二十六錢
白クッスミ	一瓶	二十八錢
ホシブドウ	一函	二十二錢
ロシヤアメ	百匁	十五錢
同	大かん	四十五錢
木炭小丸（本溪湖產）		二圓五十錢
朝鮮根炭（新幕產）		一圓三十錢

〈すべて正札ですから安心してお買物が出來ます
△御註文の品は飛行式にお屆けいたします

みふと屋の
名物　ふかふか
並
偽ワキト
電話6085

典雅にして貴品ある
紫檀細工
各種製造販賣
伊勢町吉野町角
大連日支公司
電六七四八番

赤玉ポートワイン
びみ滋養ぶだう酒



夏の日課として朝夕一杯の美味滋養葡萄酒赤玉を用ふることは夏季の婦人衛生上極めて必要で從て例年夏季の赤玉は其製品の大半は御婦人方に需用し盡されるのであります

滿日社廣告用電話
四四九一番
六三四八番

△活用▽
胃腸痛に　目まいに　口渇きに　疲勞に　執務に　外出に　惡醉に　喫代りに

仁丹のハミガキ
仁丹の煉歯磨
仁丹の体温計

人に小しも制を呉れは嘆きを求むるは之と違ふ（先哲）　金言

建築―設計―監督
構造―計算―鑑定
宗像建築事務所
大連市播磨町六七
電話三四九五番
工學士 宗像主一

井上醫院
大連浪速町一丁目　電話五二六〇番
性病　梅毒淋疾軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

汽車・汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー
大連案內所
伊勢町浪速町角電五五五四
電話開通　二一五三四

大阪商船出帆

●門司神戶（大阪行）午前十時出帆
うらる丸　六月廿九日
●香港行
あめりか丸　七月二日
はるびん丸　七月五日
●上海福州基隆高雄行後三時出帆
福建丸　七月八日
盛京丸　六月
長沙丸　七月八日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行
開東丸　七月一日
●北米シヤトル、タコマ行
（上海神戶四日市橫濱經由）
ありぞな丸　七月八日
●紐育行（神戶四日市橫濱經由）船客お斷り
はばな丸　七月十七日
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り
あるたい丸　七月二日
●天津行
武昌丸　六月
貴州丸　六月廿九日前十時
河南丸　七月六日
●橫濱直行（後三時出帆）
武昌丸　六月廿七日
貴州丸　七月四日
河南丸　七月十一日

大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番
專屬船客案內所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內電四一三二一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町
ジャパンツーリストビューロー
大連案內所電五五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番
大山通り列車發賣所電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
ニホーム荷扱所 電話四八〇二番

大連汽船出帆

●靑島、上海行
榊丸　六月廿七日前十一時
大連丸　六月卅日前十一時
奉天丸　七月三日前十一時
●天津行
長平丸　六月廿九日後一時
濟通丸　七月一日前十一時
天津丸　七月三日後五時
●登州府、龍口行
龍平丸　六月廿九日後六時
●安東行
濟通丸　六月廿七日後六時
●香港廣東行
興順丸　七月七日
偉天津丸　七月八日
永安丸　七月十五日
●名古屋行
五大星丸　六月廿八日
東嶺丸　七月八日
●營口行
長順丸　七月三日

大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番

日清汽船大連出帆

靑島、上海行午前九時出帆
唐山丸　六月
華山丸　七月四日
代理店　大阪商船株式會社
大連支店
電話四一三七番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞、青島行
第十六共同丸　七月一日後七時
●靑島行
第廿一共同丸　六月廿八日後七時
●芝罘、威海衞、仁川行
第廿六共同丸　六月卅日後七時
●鎭南浦行
長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社
大連支店
電長六八九一・五〇〇一番

專屬荷客取扱店（大連市山縣通）
國際運輸株式會社
電話三一五一番

社船大連出帆

●鹿兒島長崎行
南都丸　六月廿九日
●日本海行
千壽丸　七月八日
●靑島大阪行
富士丸　六月廿九日
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所
電話七四一八番

阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）
澤山兄弟商會
電話長五二六五・四六八一
專屬荷取扱店（大連敷島町）
永和公司
電話七二七五・七八六八番

日本郵船出帆

●歐洲行
敦賀丸　七月廿一日漢堡行
對馬丸　八月廿五日漢堡行
だあばん丸　七月四日李浦行
でらごあ丸　八月三日李浦行
●紐育行
高岡丸　七月三日

近海郵船大連出帆

●長崎、神戶、大阪、横濱行
淡路丸　七月十一日
相模丸　八月一日
●營口行
文武丸　六月廿八日
相模丸　七月四日
勝浦丸　七月廿日
●天津、牛莊行
淡路丸　七月四日
相模丸　七月五日
勝浦丸　七月十二日
文武丸　七月十八日
●基隆、高雄行
第二蓬老丸　七月三日

島谷汽船大連出帆

●南鮮裏日本各港函館小樽行
大成丸　六月廿七日
鮮海丸　七月九日
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行
長成丸　七月廿四日
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
代理店　三商會
電長四七一一・三四八一・六二三三

朝鮮郵船大連出帆

●靑島、仁川行
會寧丸　七月四日
●仁川、長崎、鹿兒島行
鎭江丸　七月十日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽船出帆日時は天候其他の關係により變更する事有之候
水路圖誌（海圖）販賣所
朝鮮郵船株式會社大連代理店
近海郵船株式會社大連代理店
キュナード汽船會社
船客業務代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話七三三九番・七八四六番
專屬客貨取扱店 監部通（吾妻橋）
丸二商會
電話四二四六・五八八番

高橋汽船大連出帆

●大連芝罘間命令定期船
芝罘行
福壽丸　六月廿七日午後六時
●大連龍口安東縣命令定期船
龍口登州府行
泰壽丸　六月廿七日午後六時
代理店　大連加賀町三C
鹿玉軒記
電六一一七・三八五一

政記輪船出帆

茂利號　六月廿七日營口行
吉地號　六月廿八日芝罘行
永利號　六月廿八日芝罘行
有利號　六月廿八日龍口行
廣利號　六月廿九日威海行
……號　七月三日上海行
政記輪船股份有限公司
電話四一二四一番